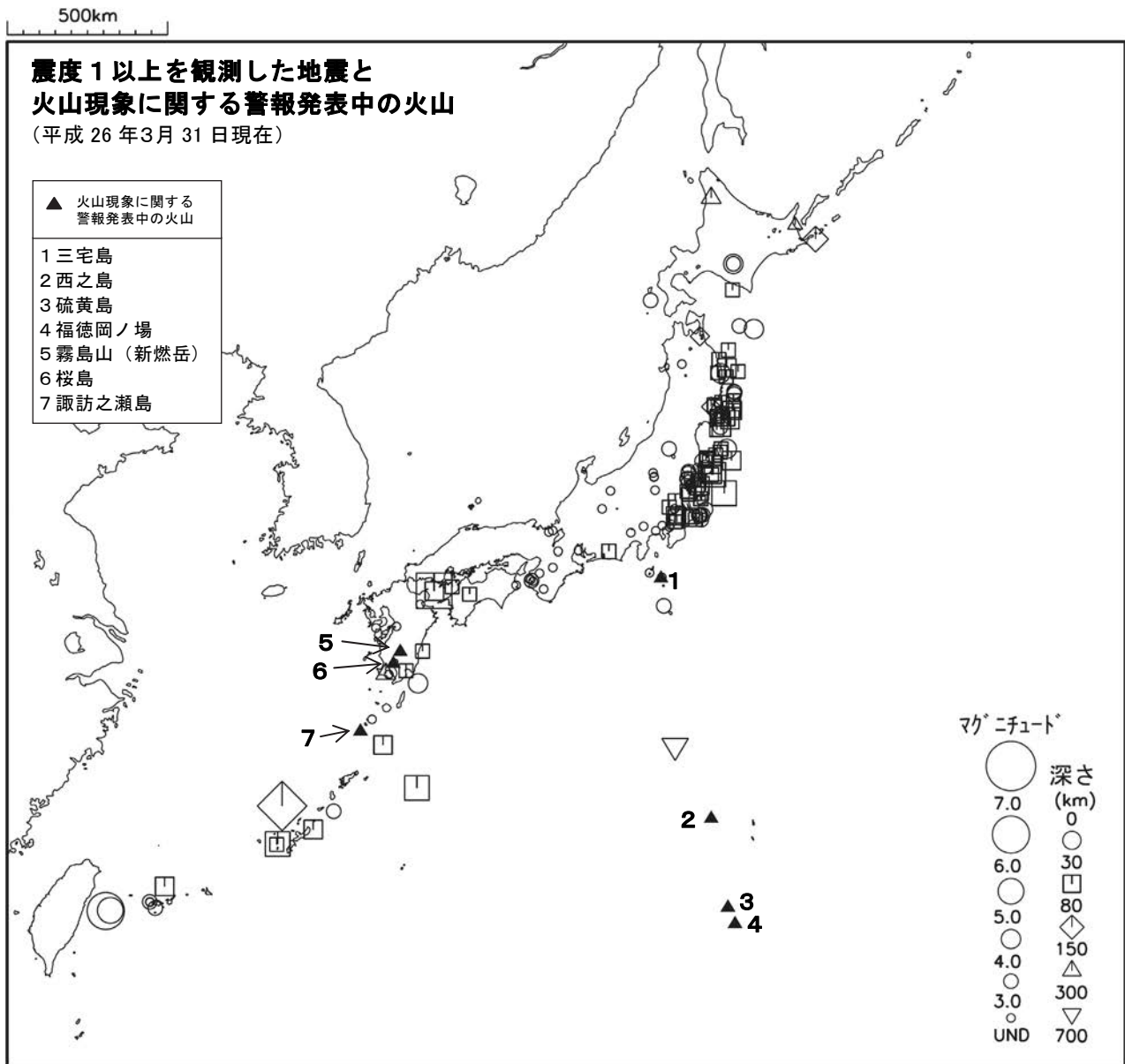


# 平成 26 年 3 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

March 2014



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

## 利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体\*及び独立行政法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け\*\*、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注\* 平成26年3月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注\*\*平成 26 年 3 月 31 日現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを基に作成している。また、東北大学の臨時観測点（夏油、岩入、鶯沢）、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

### □本書利用上の注意

#### ・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

#### ・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

#### ・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

#### ・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

#### ・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

#### ・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

#### ・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

#### ・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）」(CD-ROM)、「地震年報（CD-ROM）」に掲載する。

#### ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）」(CD-ROM)、「火山報告（CD-ROM）」に掲載する。

#### ・本書で使った地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

## 目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	6
東北地方の地震活動	7
関東・中部地方の地震活動	11
近畿・中国・四国地方の地震活動	13
九州地方の地震活動	16
沖縄地方の地震活動	18
その他の地域の地震活動	22
● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	23
● 日本の主な火山活動	30
北海道地方	32
東北地方	32
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	33
九州地方及び南西諸島	34
● 世界の主な地震	39
● 世界の主な火山活動	42
● 特集 「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」について	43
	～ 3 年間の地震活動～
● 付録	
1. 震度 1 以上を観測した地震の表	59
2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	86
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	87
4. 緊急地震速報の提供状況	88
5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震	90

## ●日本及びその周辺での主な地震活動

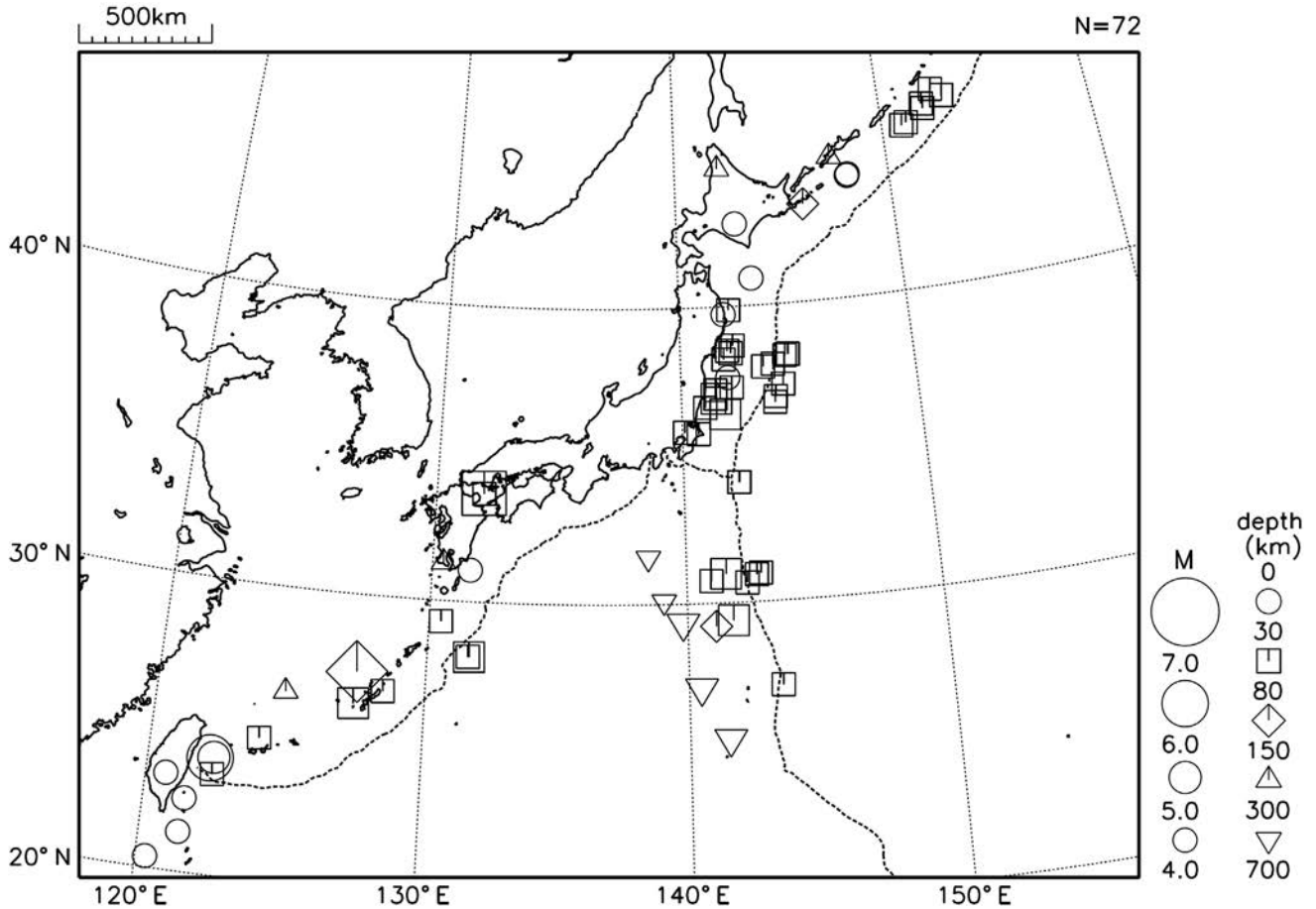


図 1 平成 26 年 3 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

3 月 14 日 02 時 06 分に伊予灘で M6.2 の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、愛媛県西予市で震度 5 強を観測したほか、関東地方から九州地方にかけて、震度 5 弱～1 を観測しており、負傷者 21 人などの被害を生じた（3 月 14 日現在、総務省消防庁による）。

平成 26 年（2014 年）3 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 159 回（2 月は 146 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 72 回（2 月は 79 回）であった。

3 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。3 月中に震度 5 弱以上を観測した地震は 1 回、津波を観測した地震はなかった。（2 月は震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的に見て多少の増減を伴いつつ次第に低下してきており、3 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 2 回（2 月は 4 回）であった。

表 1 平成 26 年 3 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注3)	M H S T (注4)	最大震度・被害状況等（注5）	掲載 ページ
1	3 3 05 11	沖縄本島北西沖	6.4	6.5	M・S・	4：沖縄県 恩納村恩納* など2県5地点	3、19
2	3 3 11 27	沖縄本島近海	5.0	5.0	・ ・ ・ ・	3：沖縄県 座間味村座間味* など1県13地点	3、20
3	3 12 05 04	千葉県北西部	4.4	4.6	・ ・ ・ ・	3：神奈川県 横浜神奈川区広台太田町* など 2県3地点	3、12
4	3 14 02 06	伊予灘	6.2	6.3	M H S ・	5強：愛媛県 西予市明浜町* 西予市三瓶町* 緊急地震速報（警報）発表 被害：負傷者21人、住家一部破損26棟（3月14日現在）	4、14
5	3 17 18 02	福島県沖	5.1	4.7	・ ・ ・ ・	3：福島県 いわき市三和町 など2県4地点	5、10
6	3 19 21 19	台湾付近	6.0	5.7	M ・ ・ ・	2：沖縄県 与那国町久部良 など1県4地点	5、21
7	3 22 20 05	伊予灘	4.2	4.3	・ ・ ・ ・	3：愛媛県 西予市明浜町* 山口県 防府市西浦*	5、14
8	3 26 17 49	薩南諸島東方沖	5.3	5.4	・ ・ ・ ・	3：鹿児島県 奄美市名瀬港町 奄美市笠利町里*	5、17

（注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.0以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

（注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注3）Mw欄の「-」はMwが求められていないことを示す。

（注4）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注5）最大震度の観測点名にある\*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

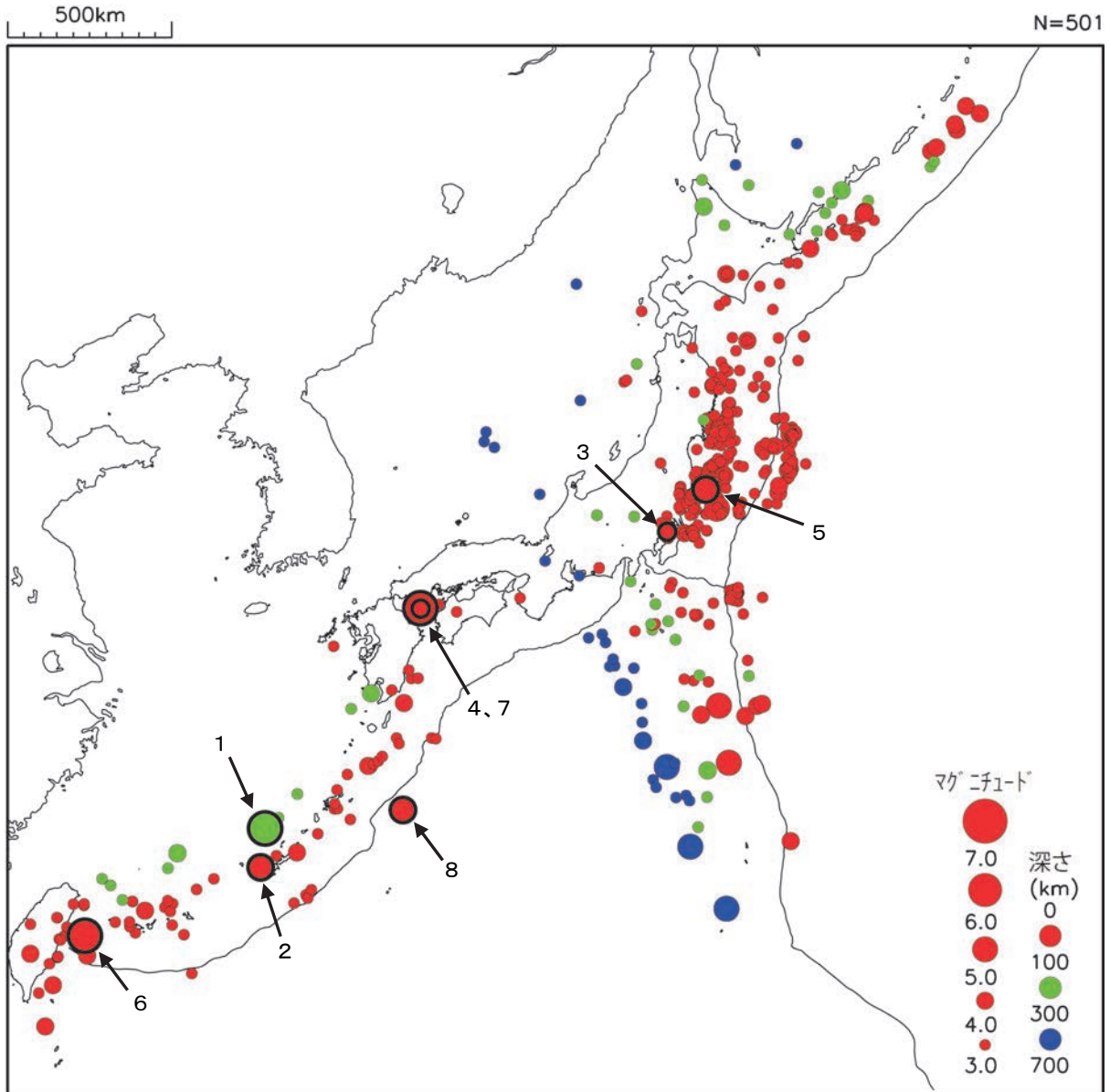
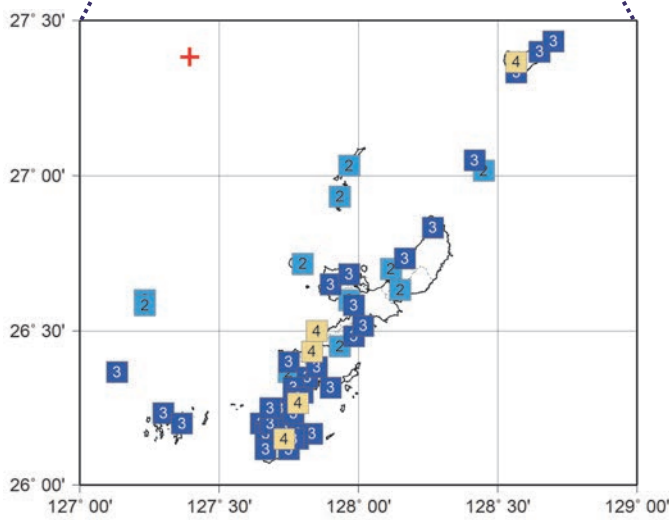
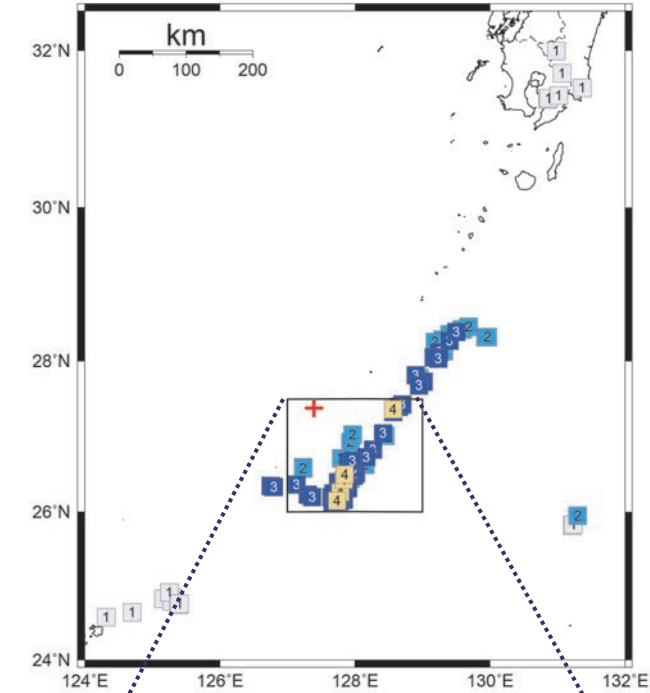
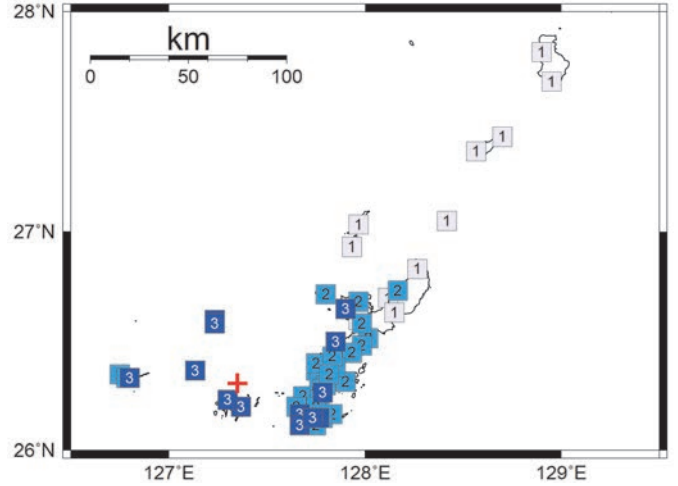


図2 平成 26 年 3 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図  
（図中の数字は表 1 の番号に対応）

1 3月3日 05時11分 沖縄本島北西沖  
(M6.4、深さ116km、最大震度4)



2 3月3日 11時27分 沖縄本島近海  
(M5.0、深さ47km、最大震度3)



3 3月12日 05時04分 千葉県北西部  
(M4.4、深さ66km、最大震度3)

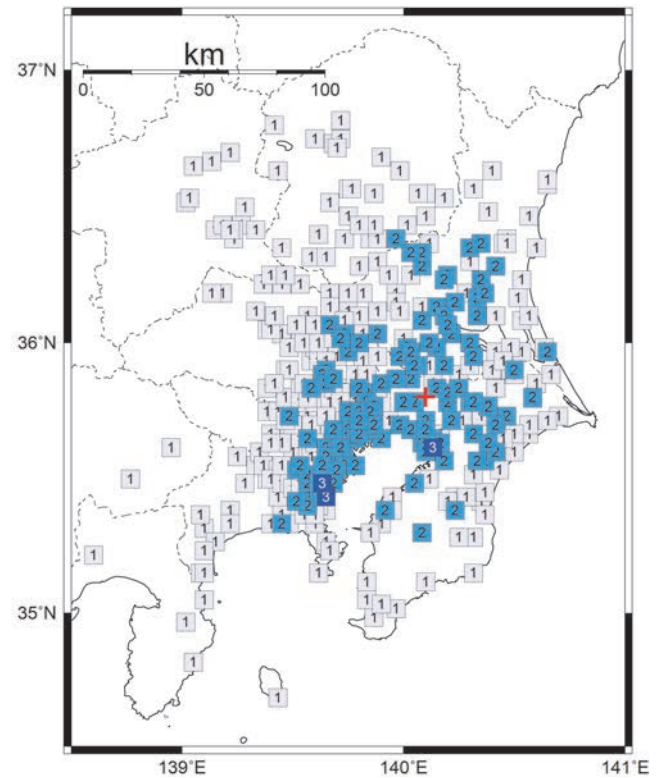
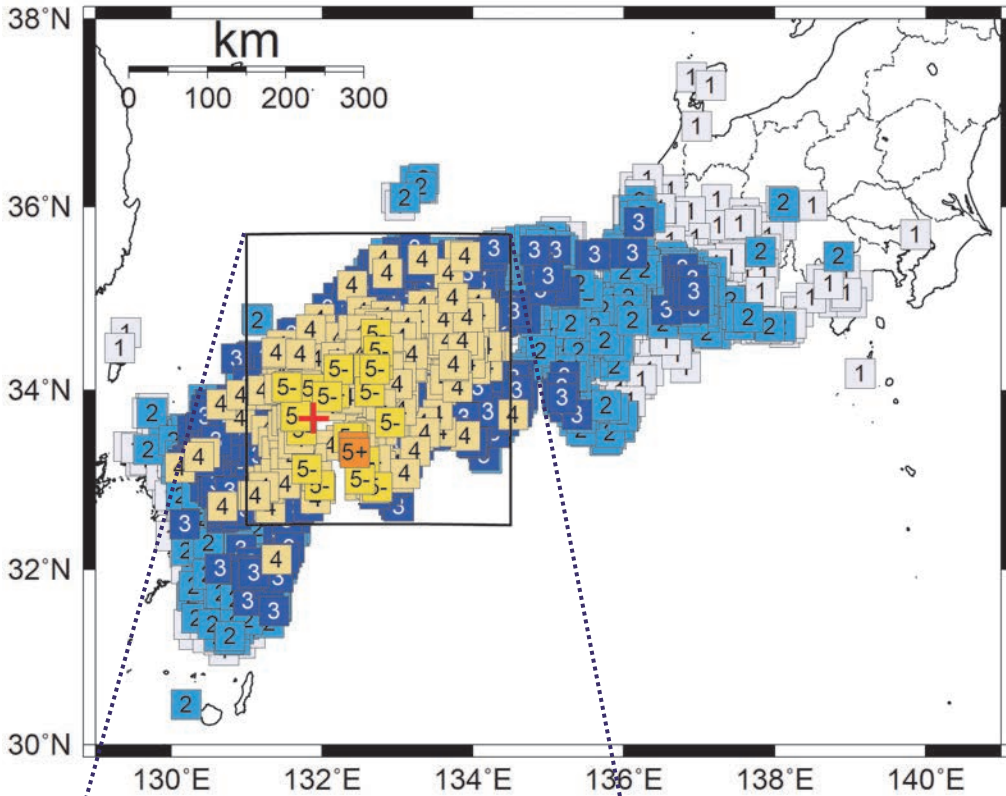
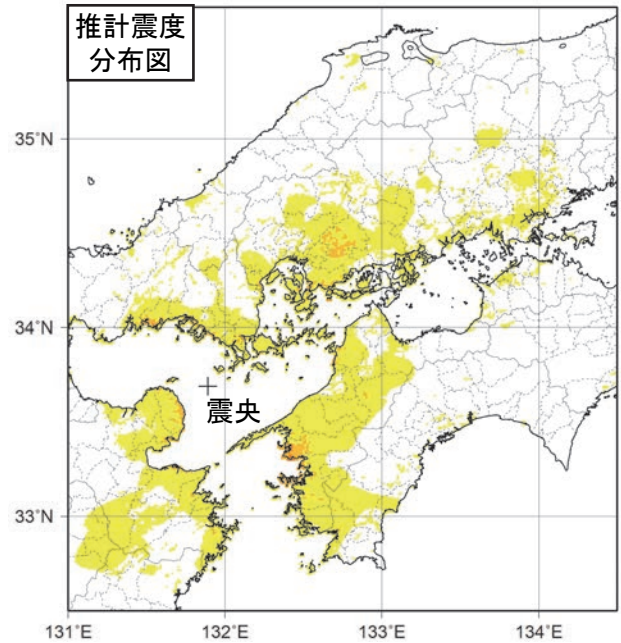
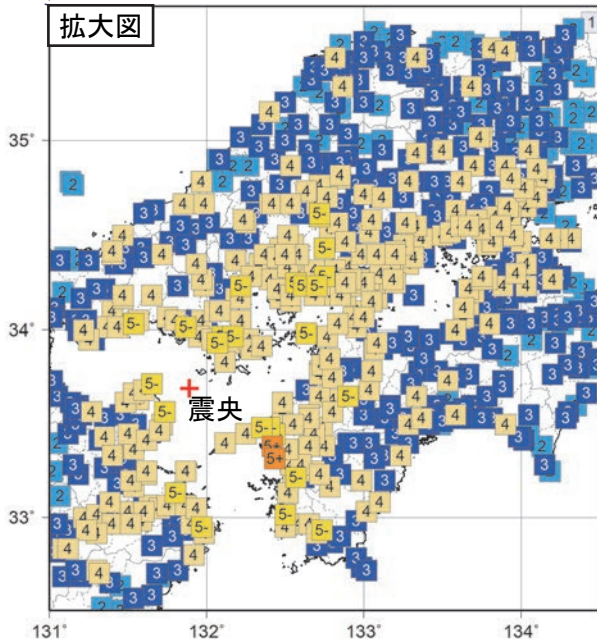


図 3 - 1 震度分布図（各図の左上の数字は表 1、図 2 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

4 3月14日02時06分 伊予灘  
(M6.2、深さ78km、最大震度5強)



(表示範囲は震度分布図の拡大図 (左図) に等しい)



震度分布図 凡例	
5+	震度5強
5-	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

推計震度分布図 凡例	
紫	震度7
赤	震度6強
オレンジ	震度6弱
黄	震度5強
黄緑	震度5弱
黄	震度4

<推計震度分布図について>  
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。  
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

図3-2 震度分布図 (各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。)

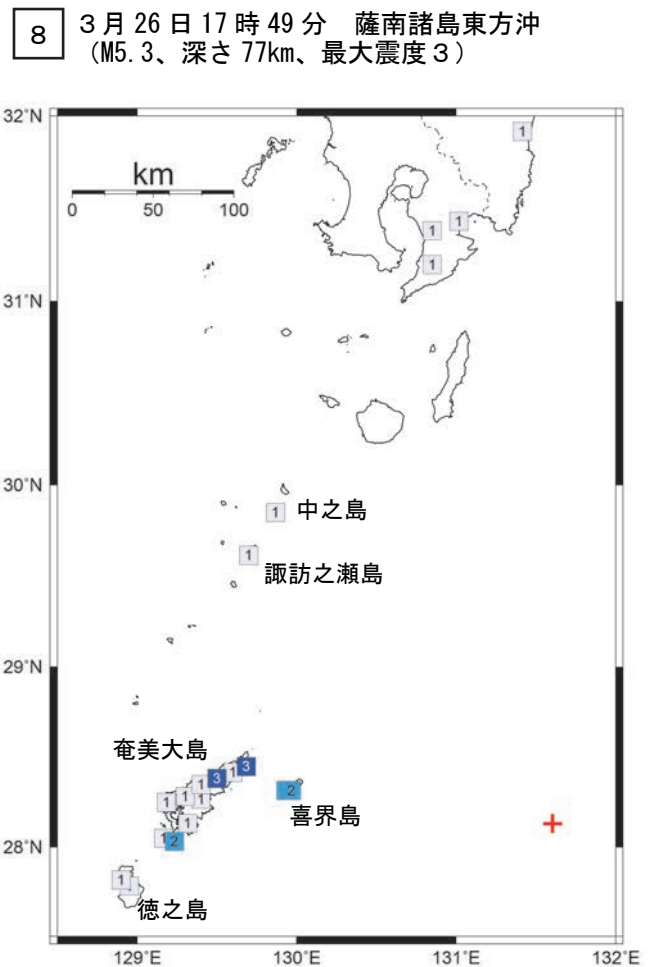
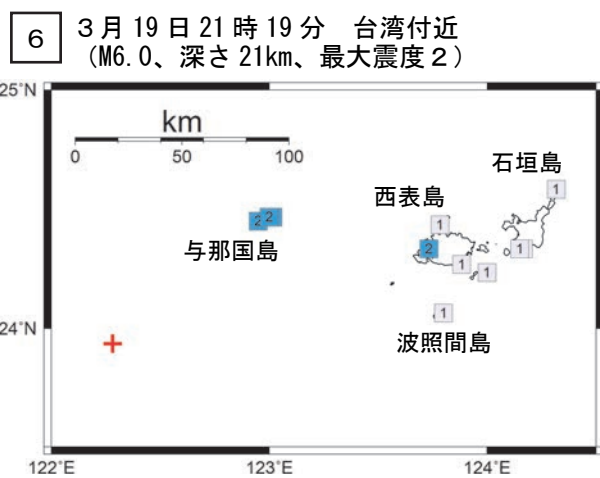
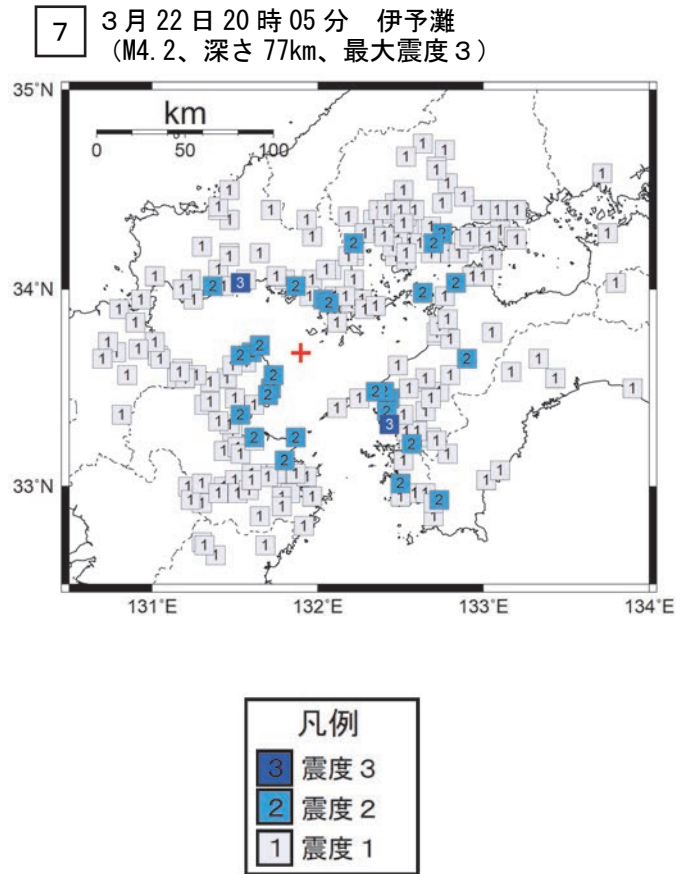
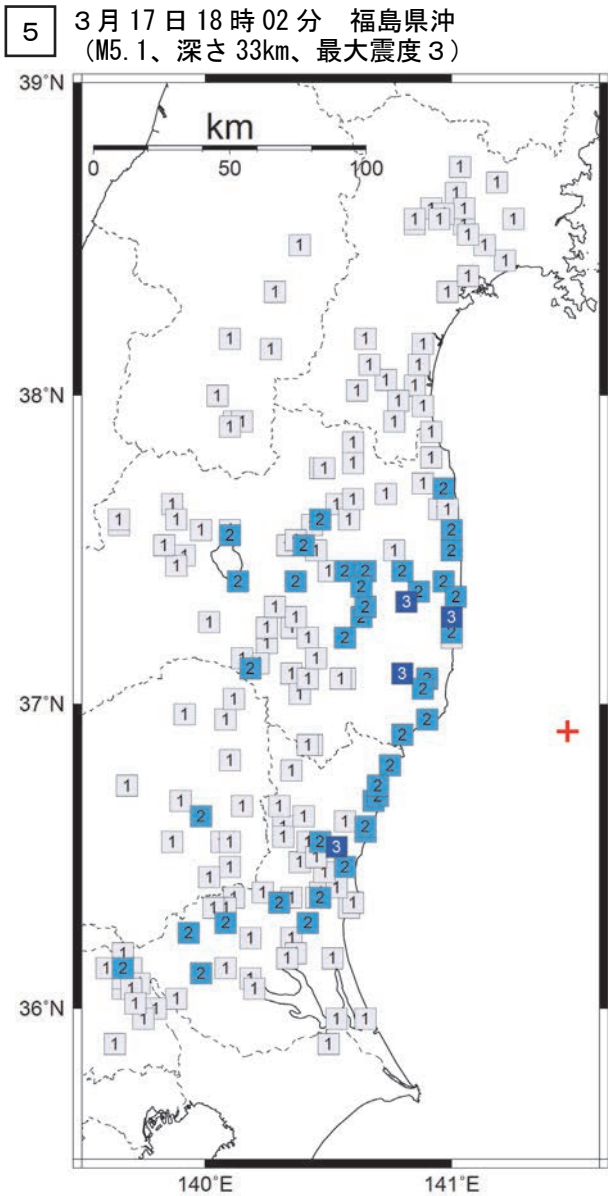


図 3-3 震度分布図（各図の左上の数字は表 1、図 2 の番号に対応する。+印は震央を示す。）



## ○北海道地方の地震活動

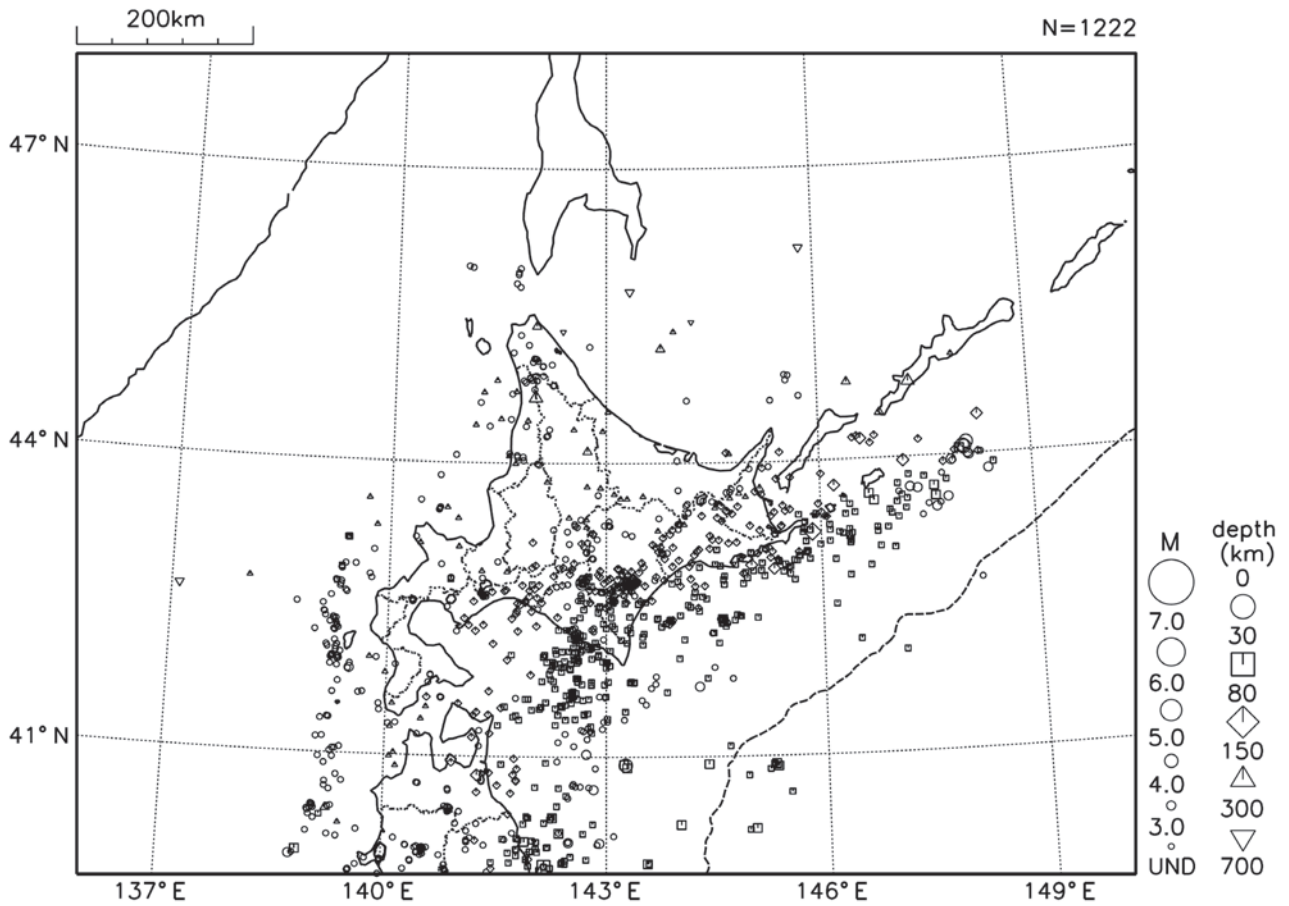


図 4 北海道地方の震央分布図（2014 年 3 月 1 日～ 3 月 31 日）

### [概況]

3 月に北海道地方で震度 1 以上を観測した地震は 10 回（2 月は 11 回）であった。  
3 月中、特に目立った活動はなかった。

## ○東北地方の地震活動

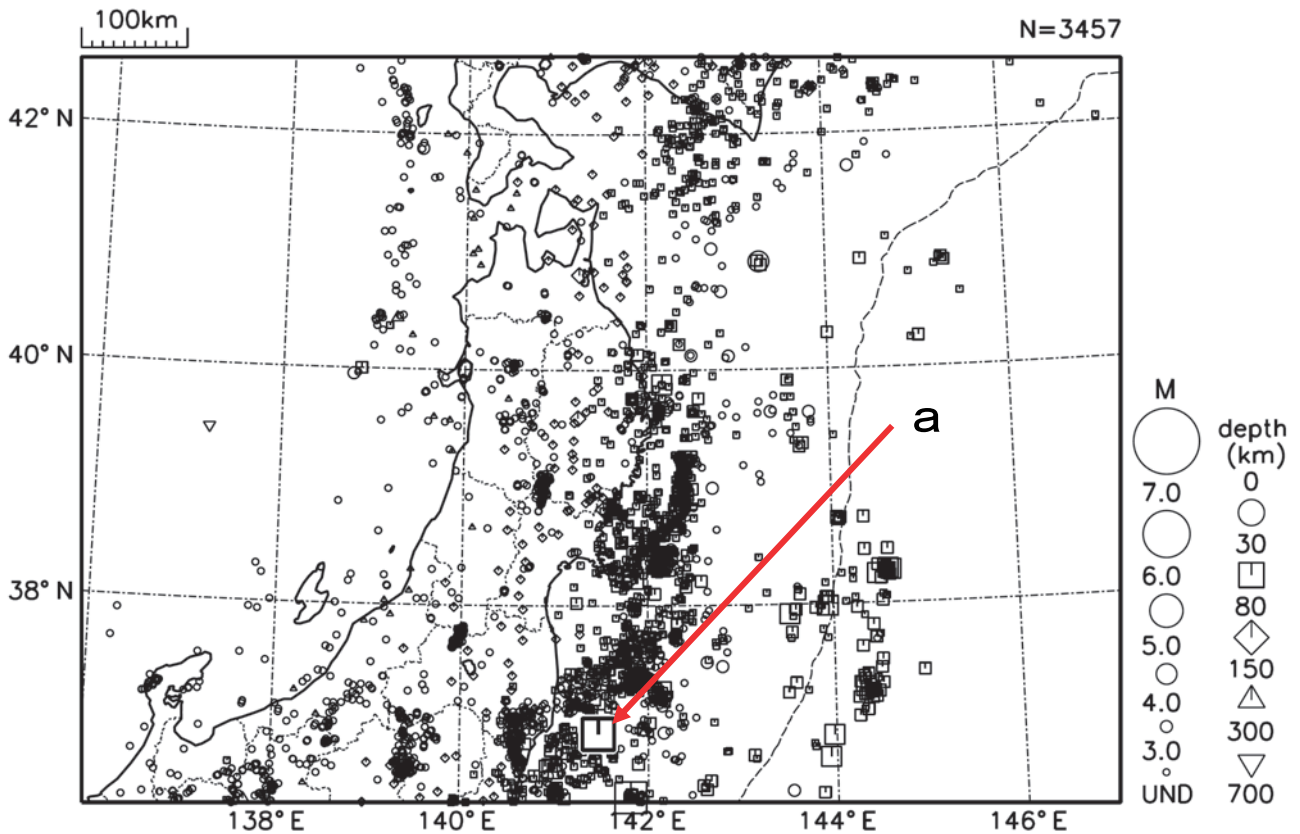


図5 東北地方の震央分布図（2014年3月1日～3月31日）

### 〔概況〕

3月に東北地方で震度1以上を観測した地震は63回（2月は62回）であった。3月中の主な活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（図5、p. 8、9参照）。

17日18時02分に福島県沖の深さ33kmでM5.1の地震（図5中のa）が発生し、福島県いわき市、楢葉町、川内村と茨城県常陸太田市で震度3を観測したほか、東北地方南部から関東地方にかけて震度2～1を観測した（p. 5、10参照）。

## 平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震の余震活動

2011 年 3 月 11 日に発生した「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的には次第に低下してきているものの、最近の変化は以前に比べゆるやかになってきており、沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べて活発な状態が継続している。

2014 年 3 月は、領域 a（「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の震源域及び海溝軸の東側を含む震源域の外側）で M5.0 以上の地震が 2 回発生した。また、最大震度 4 以上を観測する地震は 0 回であった。なお、領域 a では 2001 年から 2010 年の 10 年間に M5.0 以上の地震が 190 回、震度 4 以上を観測する地震が 98 回発生している。

領域 a で 2011 年 3 月以降に発生した M7.0 以上の地震、2014 年 3 月に発生した M5.0 以上の地震はそれぞれ以下のとおり。

2011 年 3 月以降に領域 a 内で発生した M7.0 以上の地震

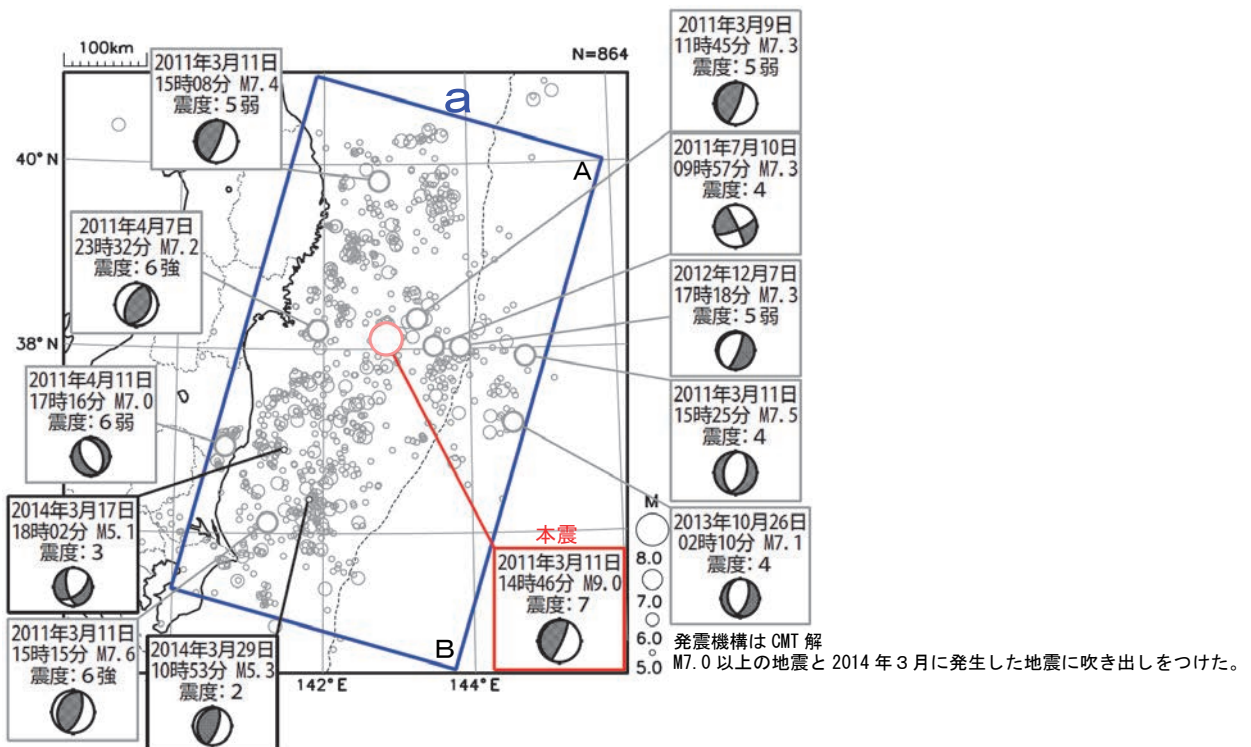
	発生日時	震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構（CMT解）	発生場所
2011年	03月09日 11時45分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日 14時46分	三陸沖※ <sup>1</sup>	9.0※ <sup>2</sup>	9.0	7	西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日 15時08分	岩手県沖	7.4	7.4	5弱	西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日 15時15分	茨城県沖	7.6	7.7	6強	西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日 15時25分	三陸沖	7.5	7.5	4	西北西－東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
	04月07日 23時32分	宮城県沖	7.2	7.1	6強	西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレート内
	04月11日 17時16分	福島県浜通り	7.0	6.7	6弱	東北東－西南西方向に張力軸を持つ正断層型	地殻内
2012年	12月07日 17時18分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西－東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
2013年	10月26日 02時10分	福島県沖	7.1	7.1	4	東西方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内

2014 年 3 月に領域 a 内で発生した M5.0 以上の地震

	発生日時	震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構（CMT解）	発生場所
	03月17日 18時02分	福島県沖	5.1	4.7	3	西北西－東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型	陸のプレート内
	03月29日 10時53分	茨城県沖	5.3	5.4	2	西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	

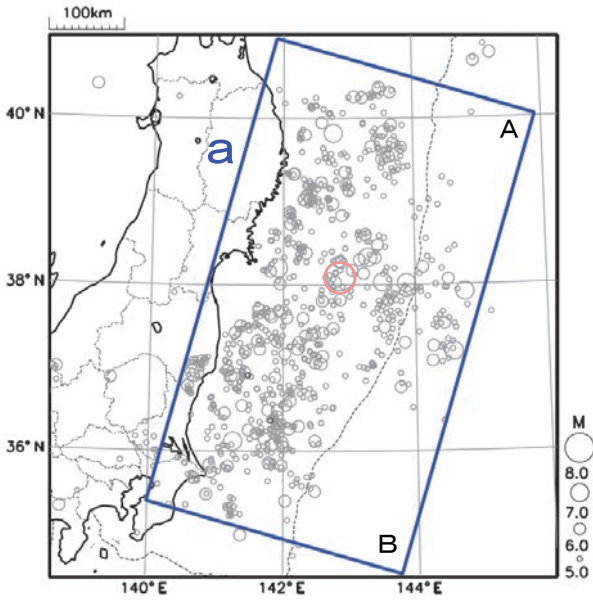
※1 「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」  
 ※2 この地震の M は Mw の値で、気象庁マグニチュードは 8.4

震央分布図  
 (2011 年 3 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、深さすべて、M≥5.0)  
 2014 年 3 月の地震を濃く表示



領域a内の地震回数\*

震央分布図  
(期間等は前ページと同じ)



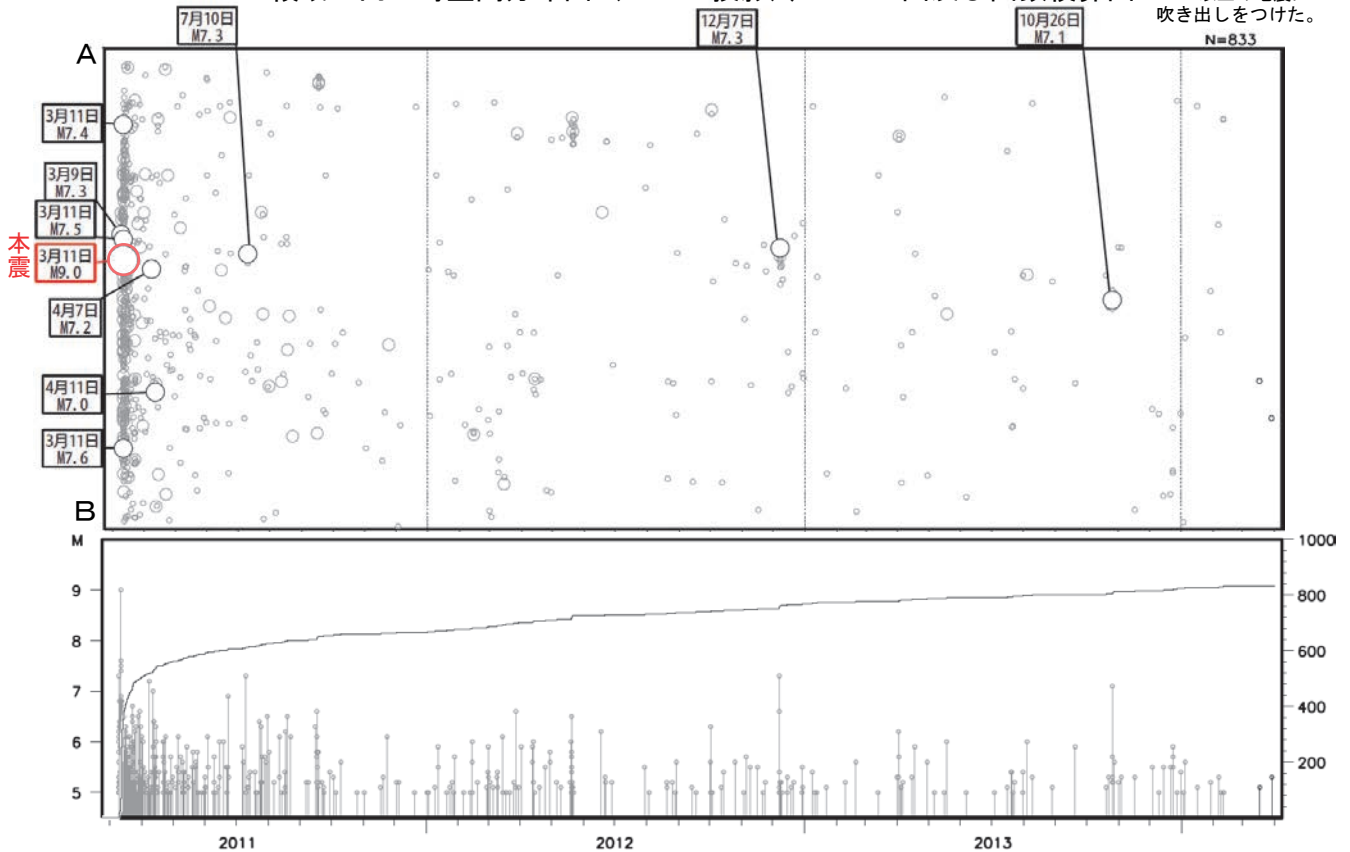
	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計	最大震度					計		
					4	5弱	5強	6弱	6強			
2011年	3月	408	68	3	479	89	17	6		1	113	
	4月	46	8	2	56	41	8		2	1	52	
	5月	28	1		29	14	2				16	
	6月	13	4		17	7	2				9	
	7月	15	3	1	19	7	1	2			10	
	8月	7	4		11	9	2				11	
	9月	15	3		18	6	1	1			8	
	10月	4			4	2					2	
	11月	3	1		4	1		1			2	
	12月	3			3	2					2	
	2012年	1月	10			10	5	1				6
		2月	8	1		9	5	1				6
3月		13	2		15	2	3	1			6	
4月		9	1		10	6	2				8	
5月		14	2		16	1					1	
6月		3	1		4	3					3	
7月		1			1	2					2	
8月		6			6	2		1			3	
9月		2			2	1					1	
10月		6	1		7	4	1				5	
11月		6			6	5					5	
12月		15	1	1	17	5	1				6	
2013年	1月	4			4	3	2				5	
	2月	2			2	2					2	
	3月	2			2	2					2	
	4月	8	1		9	3	1				4	
	5月	2	1		3	1		1			2	
	6月	1			1	1					1	
	7月	8			8	3					3	
	8月	2	1		3			1			1	
	9月	1			1	3		1			4	
	10月	8		1	9	5					5	
	11月	3			3	2					2	
	12月	9			9	3	1				4	
2014年	1月	4			4	1					1	
	2月	4			4	3					3	
	3月	2			2						0	
計	695	104	8	807	251	46	15	2	2	316		

※ 2011年3月は本震発生後のみの回数(本震を含まない)

※ 本震発生後約3か月間の地震データを精査し、本号(平成26年3月)からその精査の結果を反映した。なお、本表では2011年3月の値及び計が変更となった。

領域 a 内の時空間分布図 (A-B 投影)、M-T 図及び回数積算図

M7.0 以上の地震に吹き出しをつけた。  
N=833



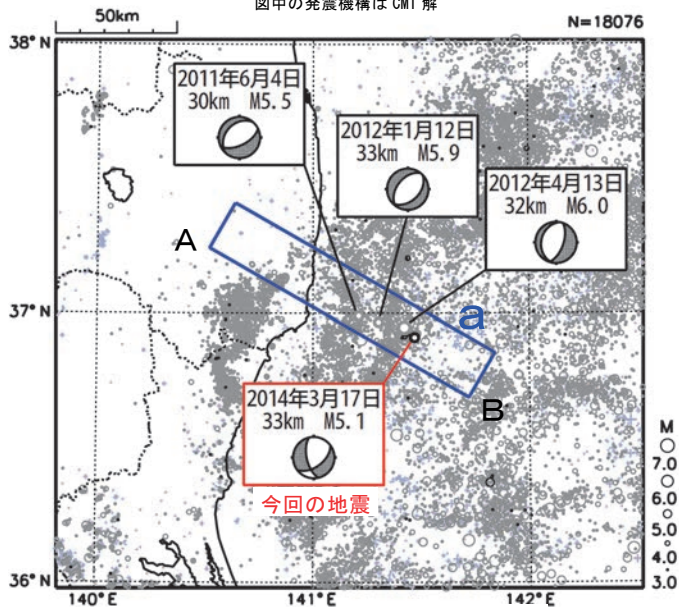
## 3 月 17 日 福島県沖の地震

震央分布図  
(1997 年 10 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、  
深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$ )

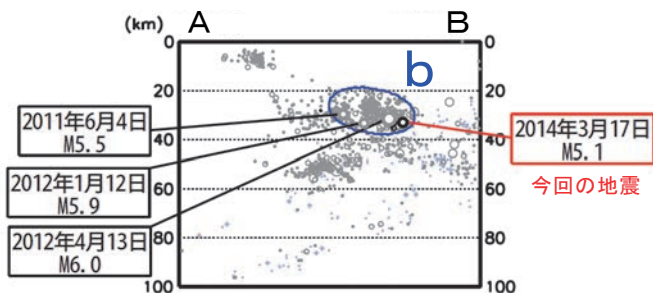
東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、  
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、

2014 年 3 月の地震を濃い○で表示

図中の発震機構は CMT 解

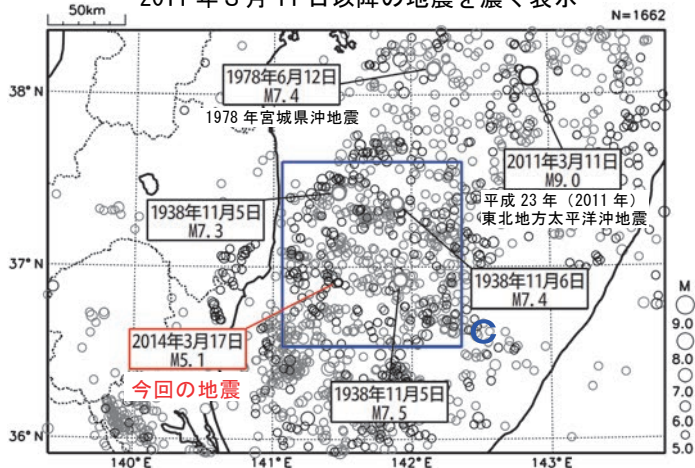


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図  
(1923 年 1 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、  
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$ )

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

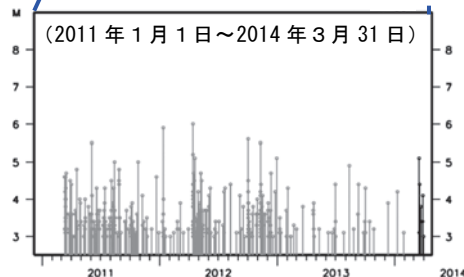
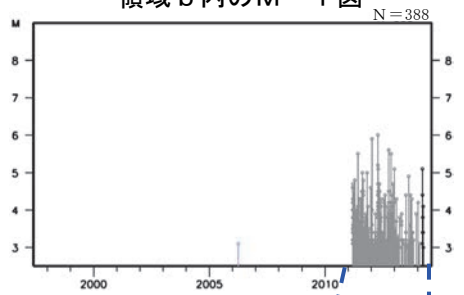


2014 年 3 月 17 日 18 時 02 分に福島県沖の深さ 33km で M5.1 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT 解) が西北西-東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、陸のプレート内で発生した。この後、ほぼ同じ場所で 31 日までに震度 1 以上を観測する地震が 3 回発生した。

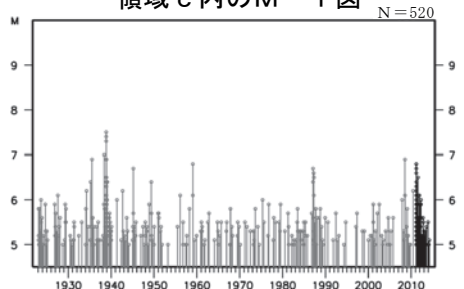
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以前には M3.0 以上の地震はほとんど発生していなかった。東北地方太平洋沖地震の発生以降は、地震活動が活発化し、2011 年 6 月 4 日の M5.5 (最大震度 5 弱) など M5.0 以上の地震が時々発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938 年 11 月 5 日に M7.5 の地震が発生し、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花淵で 113cm (全振幅) の津波が観測された (『最新版 日本被害地震総覧』による)。この地震の発生前後、広い範囲で M7 クラスの地震が数回発生するなど、地震活動が活発になった。

領域 b 内の M-T 図



領域 c 内の M-T 図



## ○関東・中部地方の地震活動

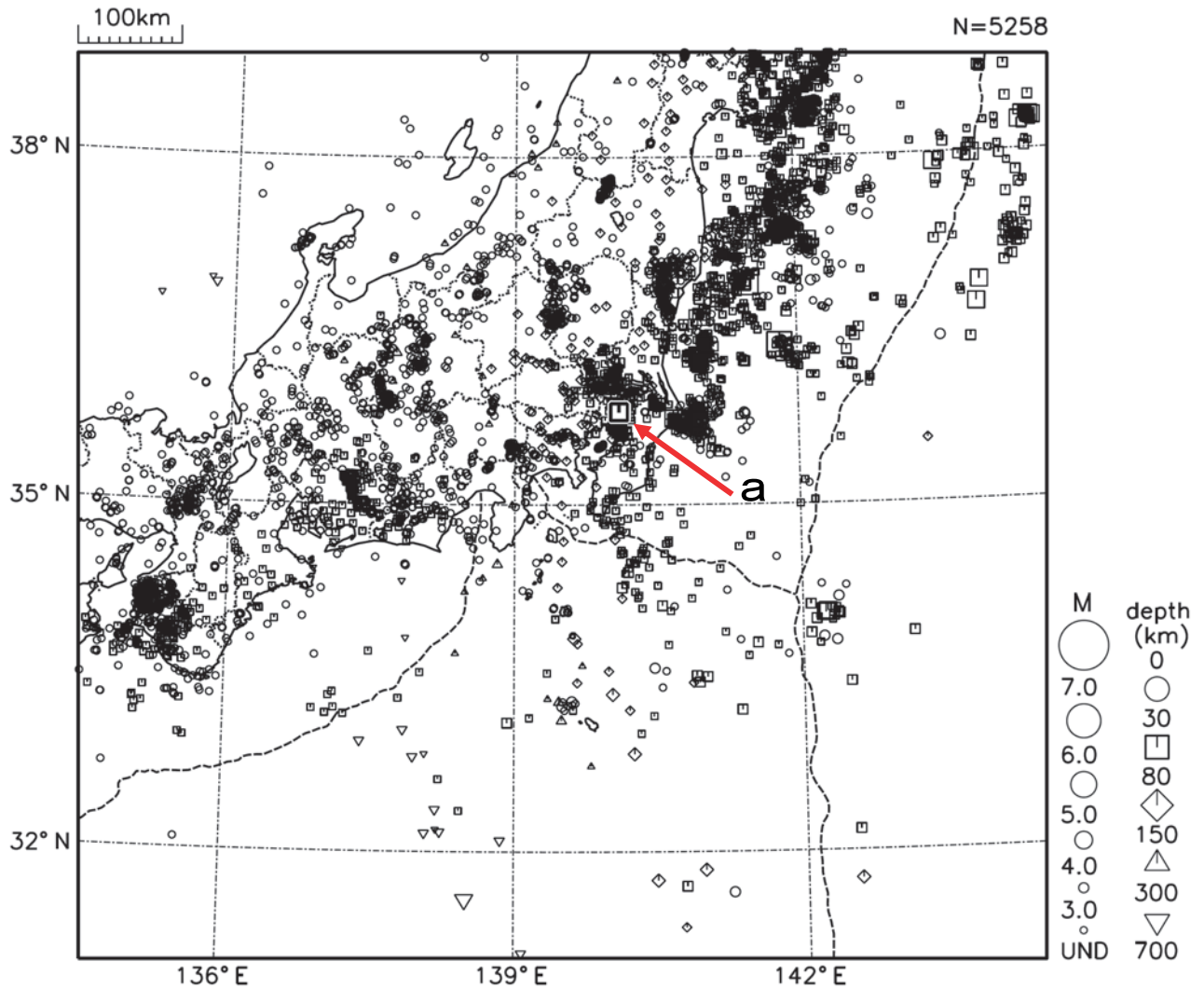


図6 関東・中部地方の震央分布図（2014年3月1日～3月31日）

### [概況]

3月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は70回（2月は54回）であった。

3月中の主な活動は次のとおりである。

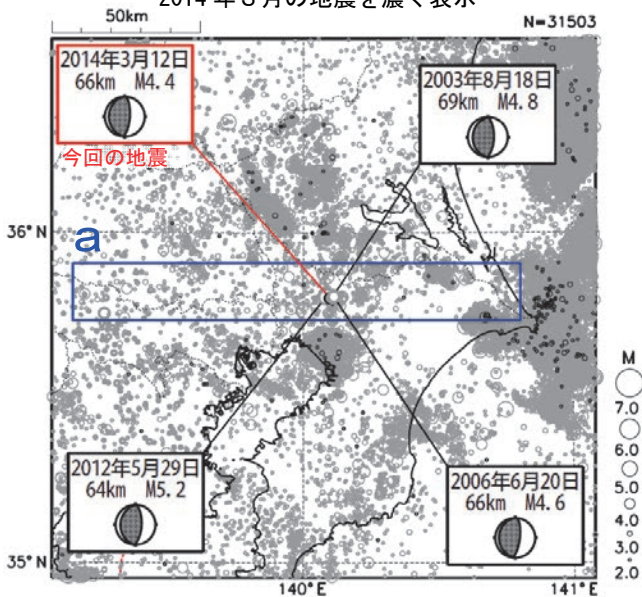
「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（p. 7 の図 5、p. 8、9 参照）。

12日05時04分に千葉県北西部の深さ66kmでM4.4の地震（図6中のa）が発生し、千葉県千葉市中央区と神奈川県横浜市神奈川区、中区で震度3を観測したほか、関東地方および山梨県と静岡県で震度2～1を観測した（p. 3、12参照）。

# 3 月 12 日 千葉県北西部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、  
深さ 0～150km、 $M \geq 2.0$ )  
2014 年 3 月の地震を濃く表示

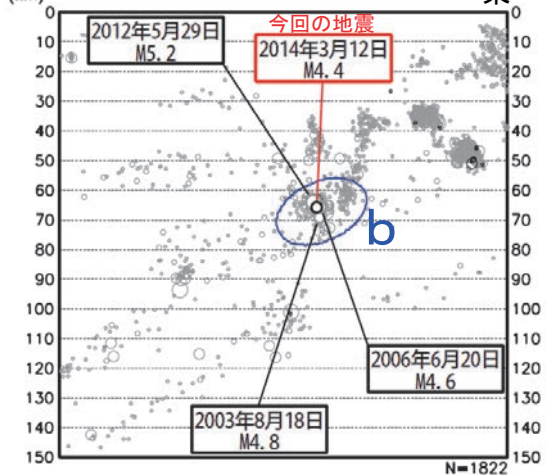


2014 年 3 月 12 日 05 時 04 分に千葉県北西部の深さ 66km で  $M 4.4$  の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

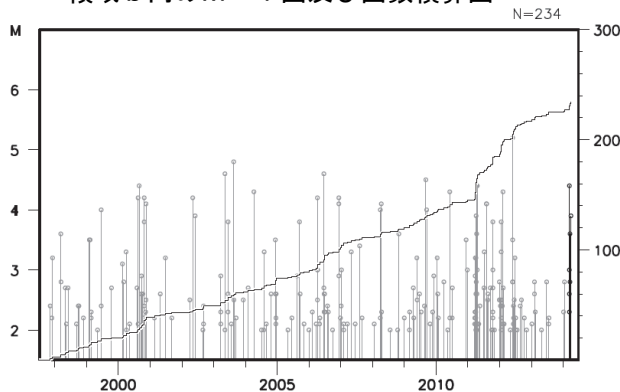
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) は、地震活動が活発な領域で、 $M 4.0$  以上の地震がしばしば発生している。また、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動がより活発になった。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、 $M 6.0$  以上の地震が時々発生している。そのうち、1956 年 9 月 30 日に発生した  $M 6.3$  の地震 (最大震度 4) では、負傷者 4 人、一般建造物・配電線などに軽微な被害を生じた (「最新版 日本被害地震総覧」による)。

領域 a 内の断面図 (東西投影)

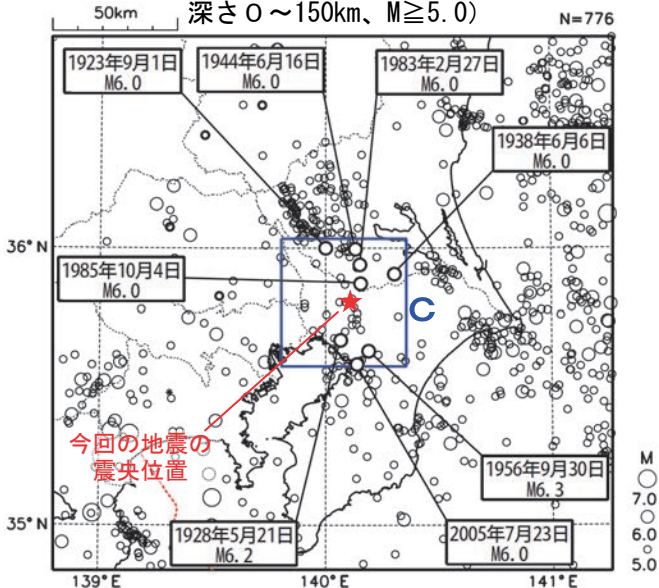


領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

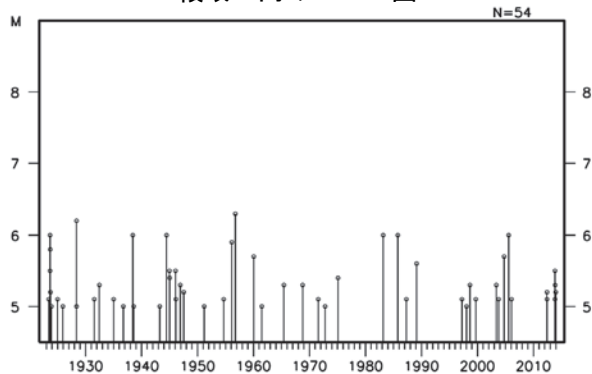


震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、  
深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$ )



領域 c 内の M-T 図



## ○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

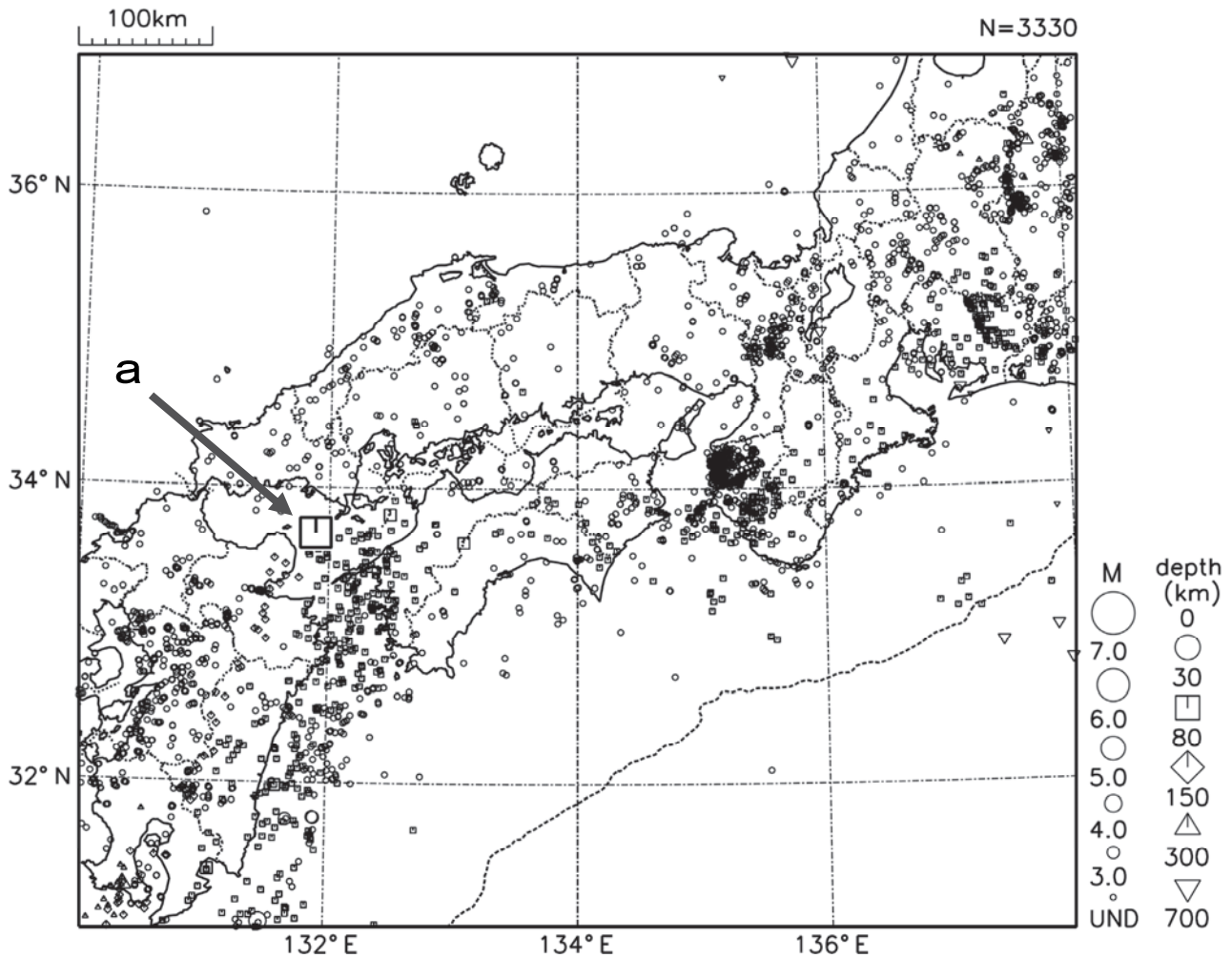


図 7 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2014年3月1日～3月31日）

### [概況]

3月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は14回（2月は15回）であった。3月中の主な活動は次のとおりである。

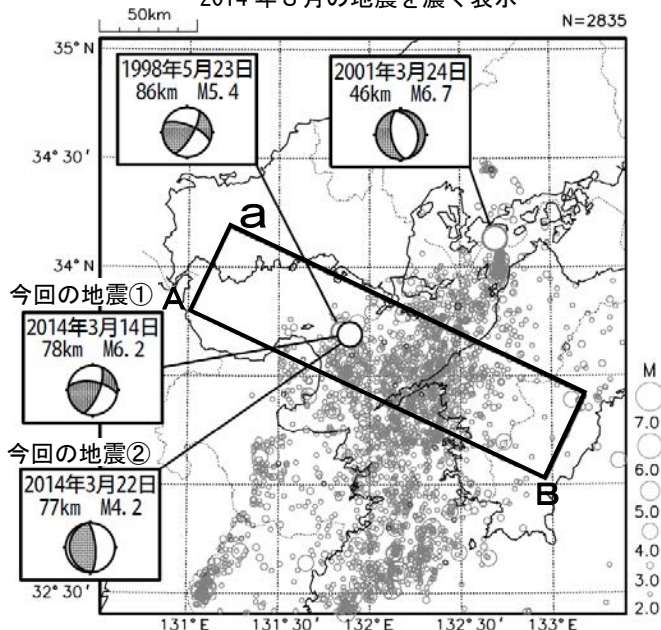
14日02時06分に伊予灘の深さ78kmでM6.2の地震（図7中のa）が発生し、愛媛県西予市で震度5強を観測したほか、関東地方から九州地方にかけて震度5弱～1を観測した。また、22日20時05分に伊予灘の深さ77kmでM4.2の地震が発生し、愛媛県西予市と山口県防府市で震度3を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度2～1を観測した（p. 4、14参照）。



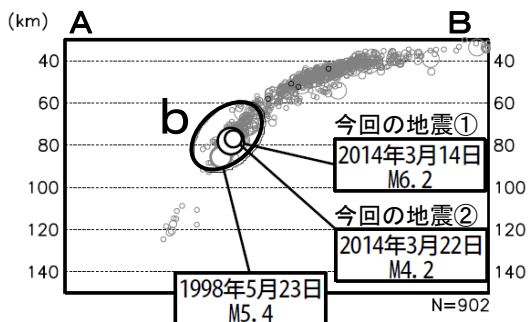
## 3 月 14 日、22 日 伊予灘の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、  
深さ 30～150km、 $M \geq 2.0$ )  
2014 年 3 月の地震を濃く表示

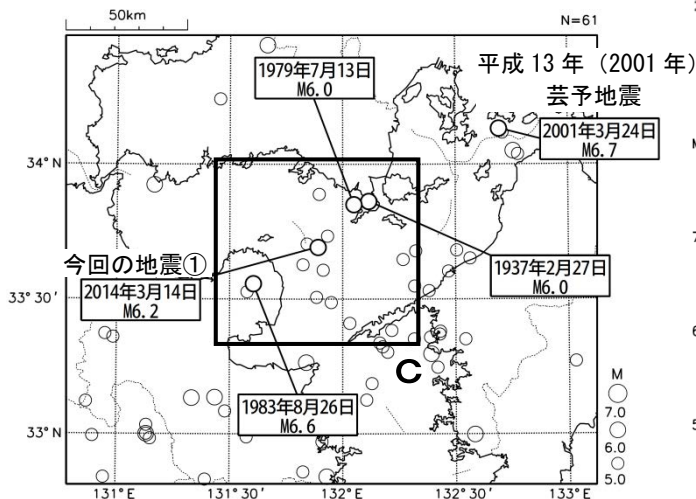


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、  
深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$ )

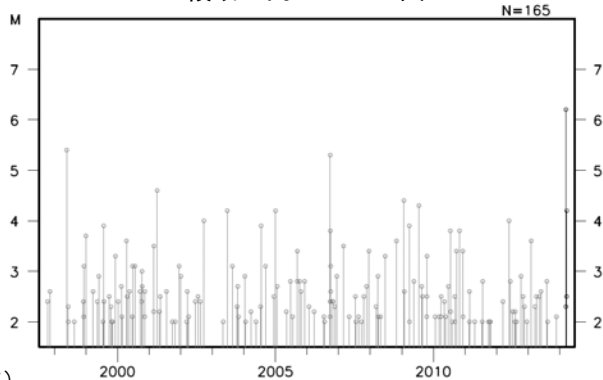


2014 年 3 月 14 日 02 時 06 分に伊予灘の深さ 78km で  $M 6.2$  の地震 (最大震度 5 強、①) が発生した。この地震は、発震機構が東北東-西南西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した。この地震により、広島県や愛媛県などで負傷者 21 人、住家の一部破損の被害が生じた (3 月 14 日現在。総務省消防庁による)。余震活動は低調で、震度 1 以上を観測した余震は、3 月 22 日 20 時 05 分に伊予灘の深さ 77km で発生した  $M 4.2$  の地震 (最大震度 3、②) のみである。22 日の  $M 4.2$  の地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

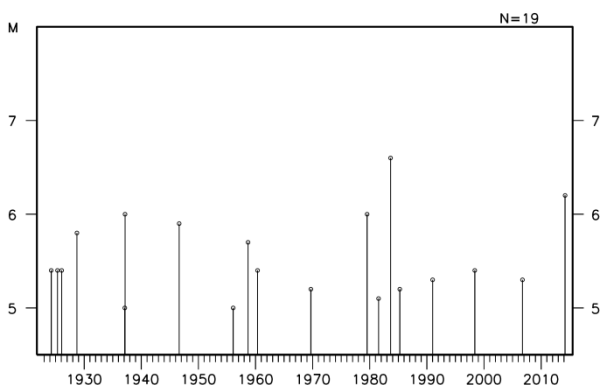
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では定常的な地震活動がある。1998 年 5 月 23 日に  $M 5.4$  の地震 (最大震度 4) が発生しているが、 $M 6.0$  以上の地震は今回が初めてである。また、今回の地震から北東に約 100km 離れたところで、「平成 13 年 (2001 年) 芸予地震」 ( $M 6.7$ 、最大震度 6 弱) が発生した。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 c) では、1983 年 8 月 26 日に  $M 6.6$  の地震が発生し、広島市内で負傷者 1 人、ガラス破損、山崩れなどの被害が生じた (「最新版 日本被害地震総覧」による)。

領域 b 内の M-T 図



領域 c 内の M-T 図



この地震により、松山地方気象台は震度 5 強を観測した西予市（愛媛県）に、広島地方気象台は震度 5 弱を観測した呉市（広島県）に気象庁機動調査班（JMA-MOT）を派遣し、地震動による被害状況について現地調査を実施した。その結果、西予市においては道路の亀裂や民家の屋根損傷等、呉市においては住家の外壁損壊等の被害が見られた。

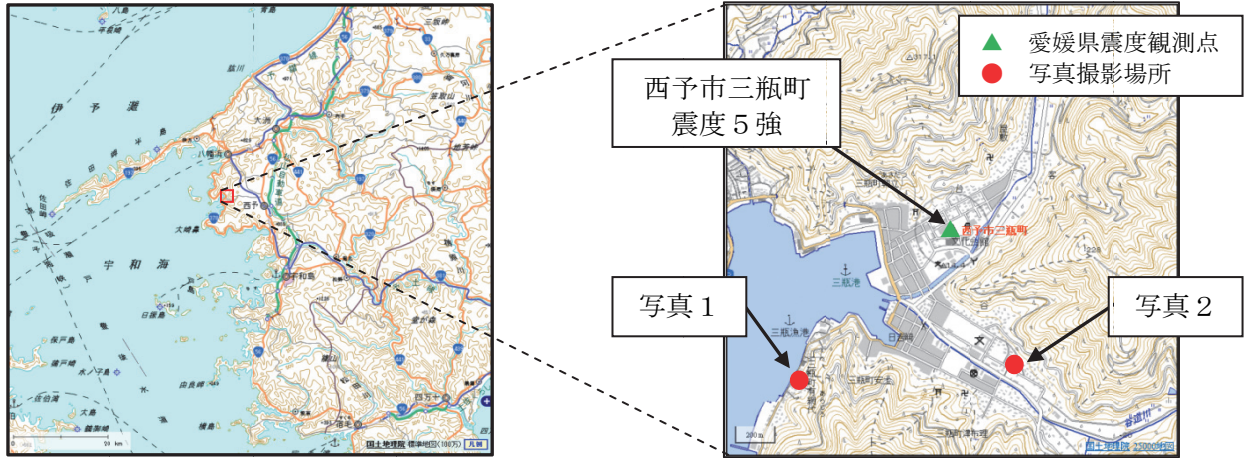


図 1 現地調査実施地域（愛媛県西予市）



写真 1 道路の亀裂（西予市三瓶町）



写真 2 民家の屋根損傷（西予市三瓶町）

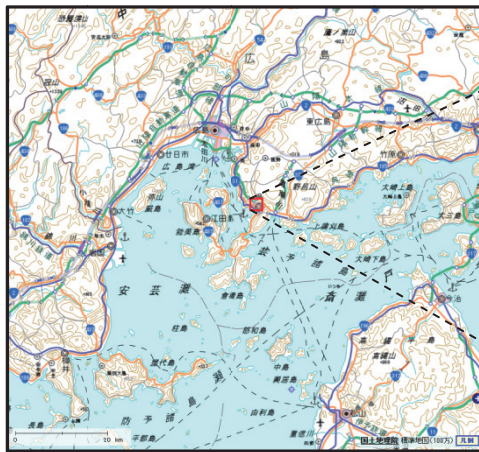


図 2 現地調査実施地域（広島県呉市）



写真 3 住家外壁の損壊と落下（呉市中通）



写真 4 住家外壁の損壊と落下（呉市東中央）

## ○九州地方の地震活動

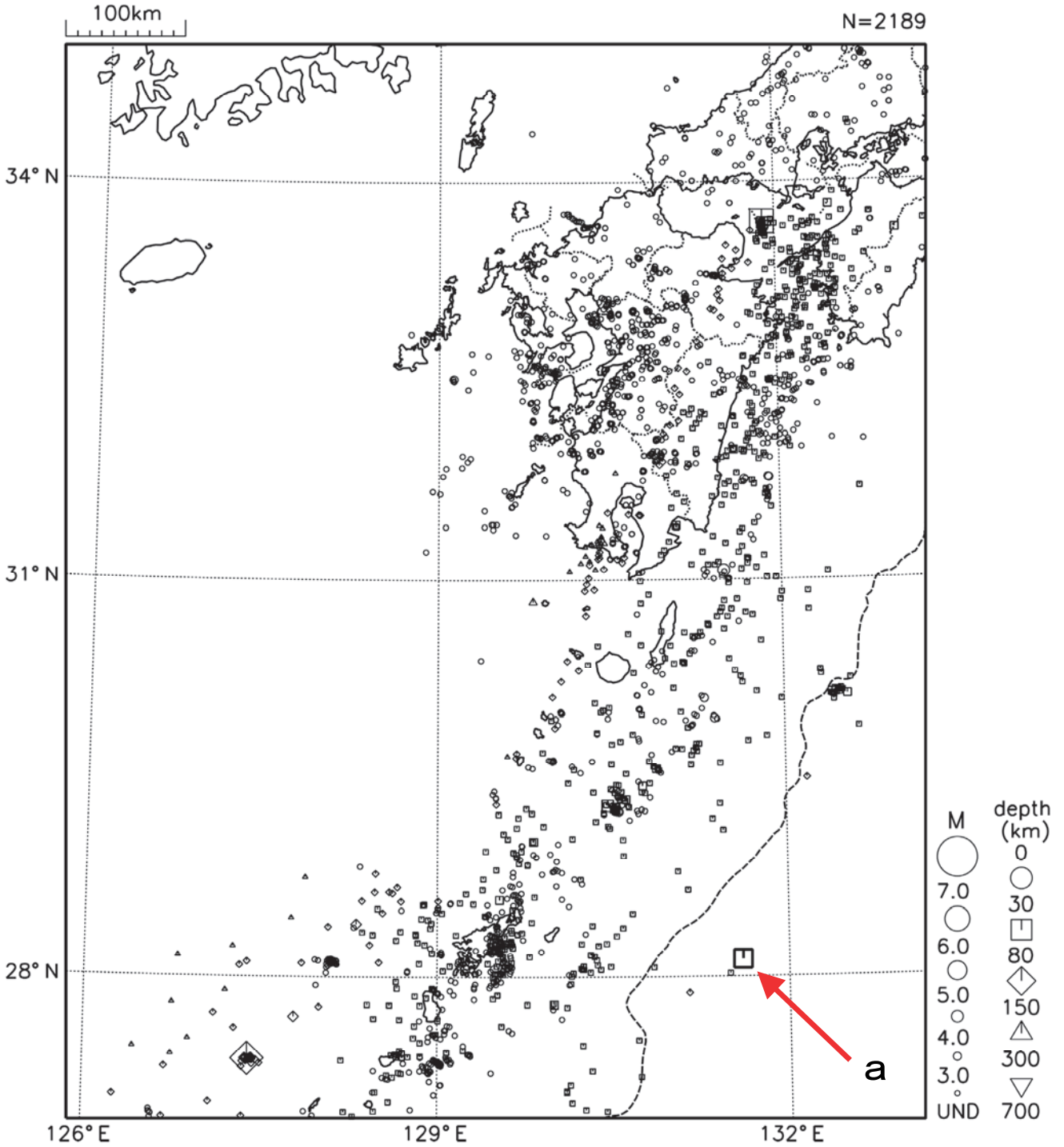


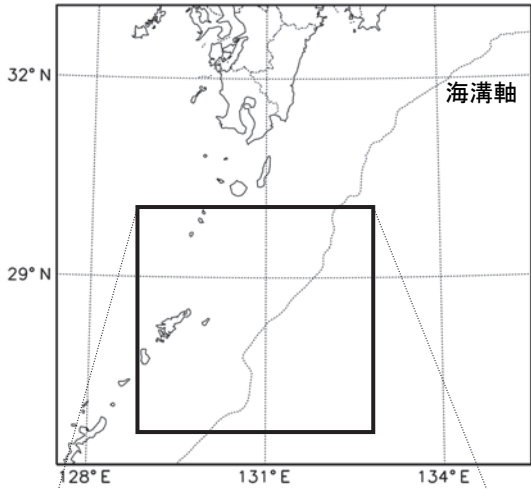
図 8 九州地方の震央分布図（2014 年 3 月 1 日～3 月 31 日）

### [概況]

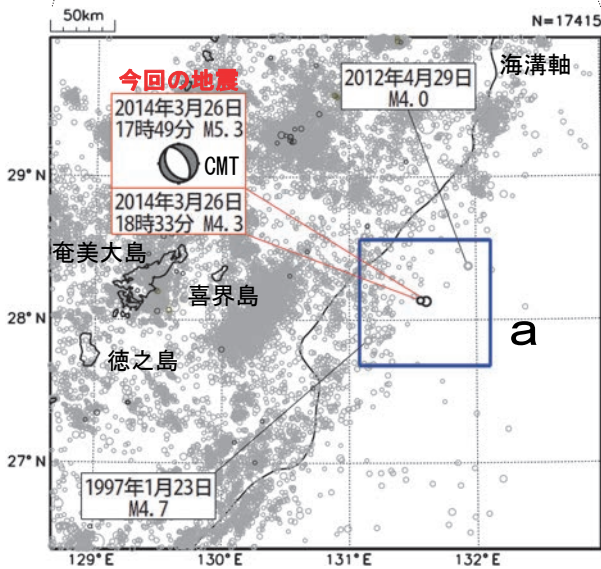
3 月に九州地方で震度 1 以上を観測した地震は 17 回（2 月は 20 回）であった。

26 日 17 時 49 分に薩南諸島東方沖で M5.3 の地震（図 8 中の a）が発生し、鹿児島県奄美市（奄美大島）で震度 3 を観測したほか、宮崎県から鹿児島県（奄美群島）にかけて震度 2～1 を観測した（p. 5、17 参照）。

## 3 月 26 日 薩南諸島東方沖の地震

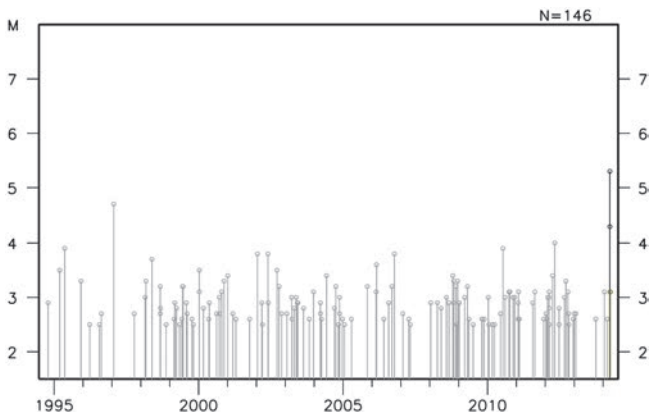


震央分布図  
(1994 年 10 月 1 日～2014 年 3 月 31 日  
深さ 0～140km、 $M \geq 2.5$ )  
2014 年 3 月の地震を濃く表示



領域 a 内の  $M4.0$  以上の地震に吹き出しを付けた

領域 a 内の M-T 図

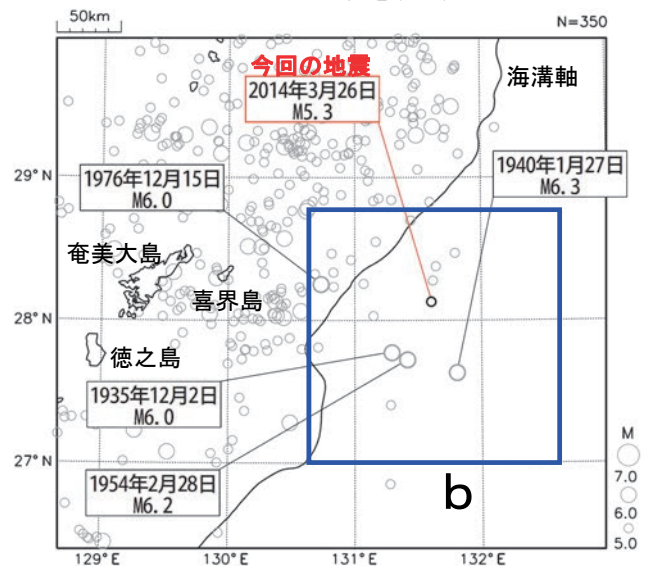


2014 年 3 月 26 日 17 時 49 分に薩南諸島東方沖で  $M5.3$  の地震（最大震度 3）が発生した。この地震は、南西諸島海溝（琉球海溝）の東側のフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構（CMT 解）は東北東－西南西方向に張力軸を持つ正断層型である。また同日 18 時 33 分にも  $M4.3$  の地震が発生した。

1994 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 a）では、2014 年 3 月の地震を含め  $M4.0$  以上の地震が 4 回発生している。

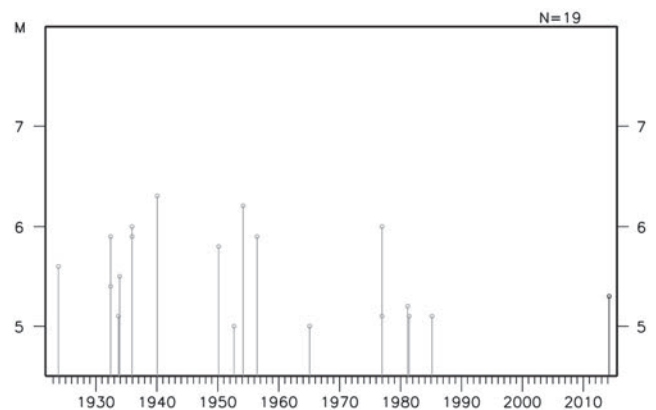
1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、 $M6.0$  以上の地震が 4 回発生している。

震央分布図  
(1923 年 1 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、  
深さ 0～140km、 $M \geq 5.0$ )  
2014 年 3 月の地震を濃く表示



今回の地震及び領域 b 内の  $M6.0$  以上の地震に吹き出しを付けた

領域 b 内の M-T 図



## ○沖縄地方の地震活動

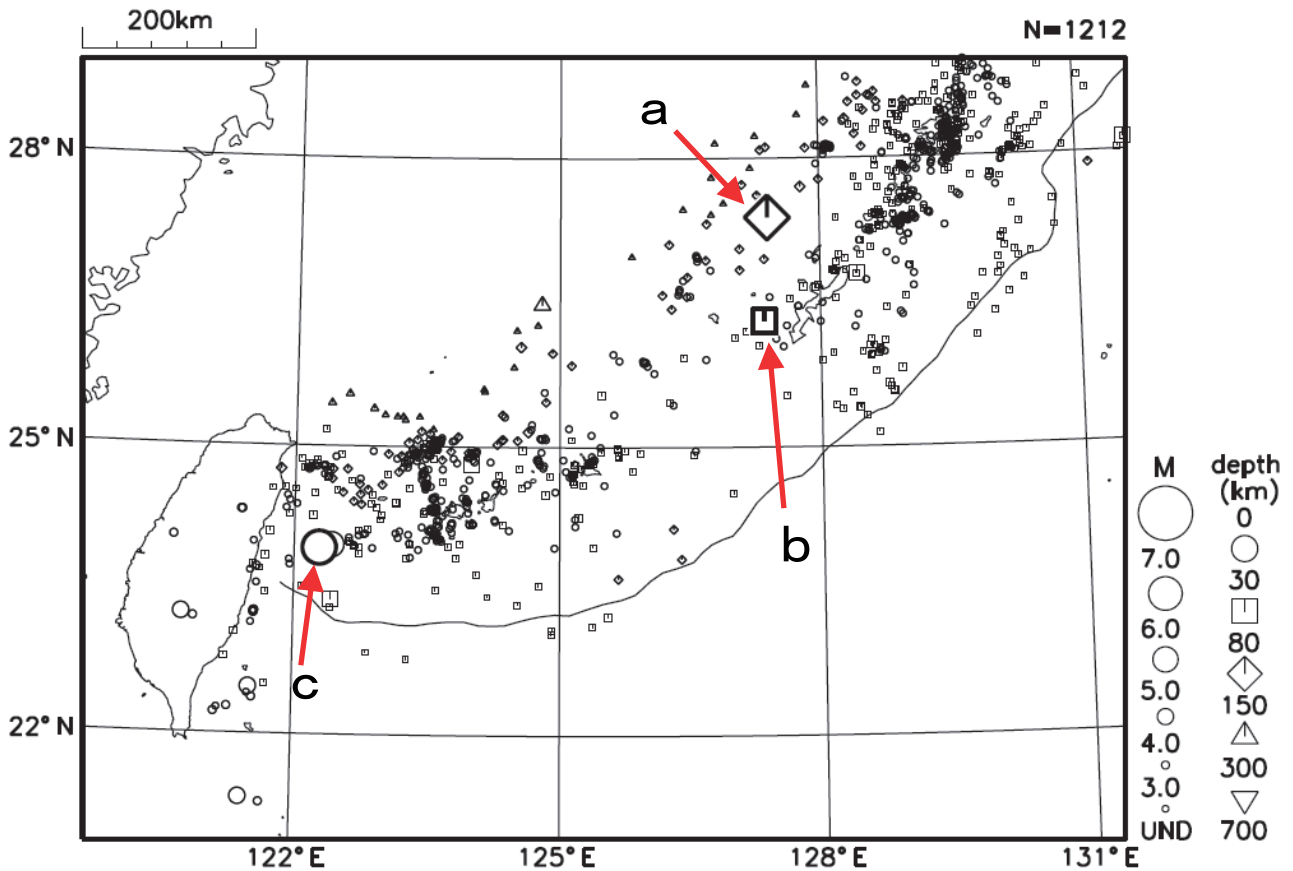


図9 沖縄地方の震央分布図（2014年3月1日～3月31日）

### [概況]

3月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は11回（2月は6回）であった。3月中の主な活動は次のとおりである。

3日05時11分に沖縄本島北西沖の深さ116kmでM6.4の地震（図9中のa）が発生し、沖縄県（沖縄本島）及び鹿児島県知名町（沖永良部島）で震度4を観測したほか、九州地方南部から石垣島にかけて震度3～1を観測した（p. 3、19参照）。

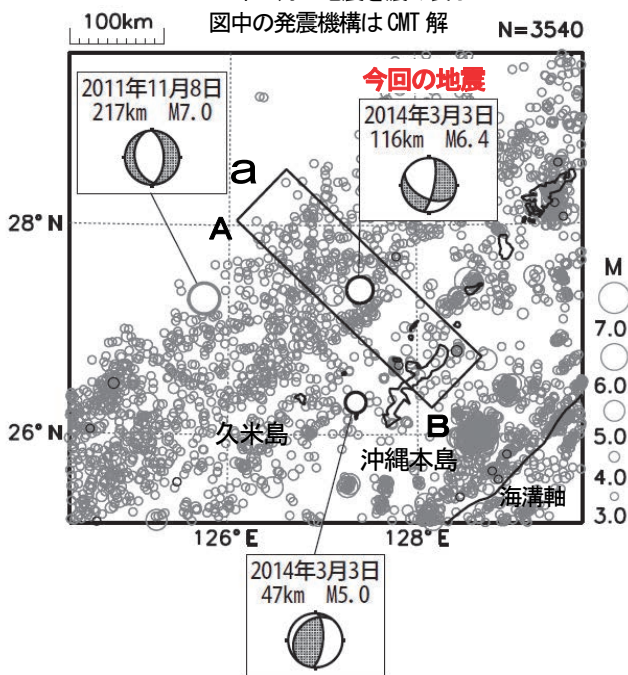
3日11時27分に沖縄本島近海の深さ47kmでM5.0の地震（図9中のb）が発生し、沖縄県（沖縄本島及び慶良間諸島、渡名喜島、粟国島、久米島）で震度3を観測したほか、鹿児島県徳之島から沖縄県伊是名島にかけて震度1を観測した（p. 3、20参照）。

19日21時19分に台湾付近の深さ21kmでM6.0の地震（図9中のc）が発生し、沖縄県与那国町（与那国島）から石垣市（石垣島）にかけて震度2～1を観測した（p. 5、21参照）。

### 3 月 3 日 沖縄本島北西沖の地震

震央分布図

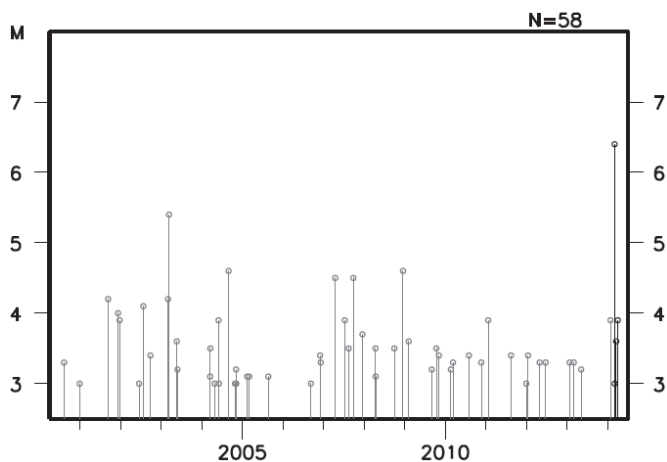
(2000 年 7 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、  
深さ 30km～250km、 $M \geq 3.0$ )  
2014 年 3 月の地震を濃く表示  
図中の発震機構は CMT 解



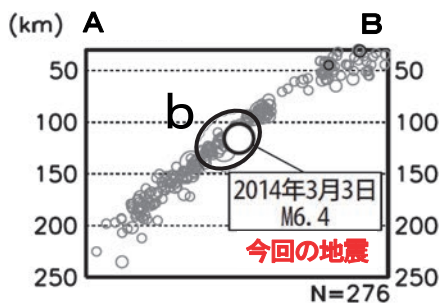
2014年3月3日05時11分に沖縄本島北西沖 (那覇の北北西約130km) の深さ116kmでM6.4の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。発震機構 (CMT解) はフィリピン海プレートが沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

2000年7月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M4.0以上の地震が時々発生しているが、M6.0以上の地震の発生は今回が初めてである。

領域b内のM-T図



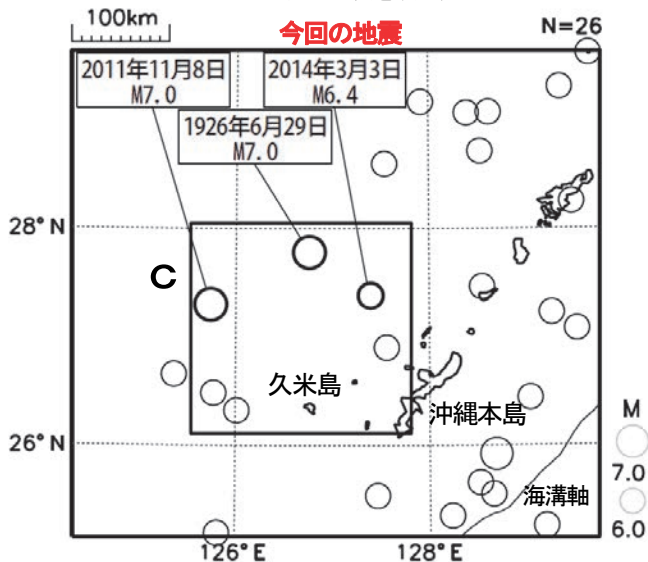
領域a内の断面図 (A-B投影)



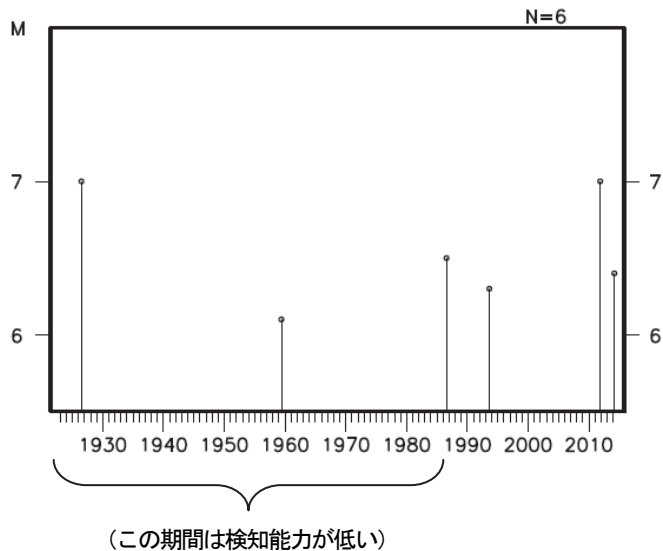
1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、1926年6月29日にM7.0の地震 (最大震度4)、2011年11月8日にM7.0の地震 (最大震度4) が発生している。

震央分布図

(1923年1月1日～2014年3月31日、  
深さ 30km～250km、 $M \geq 6.0$ )  
2014年3月の地震を濃く表示

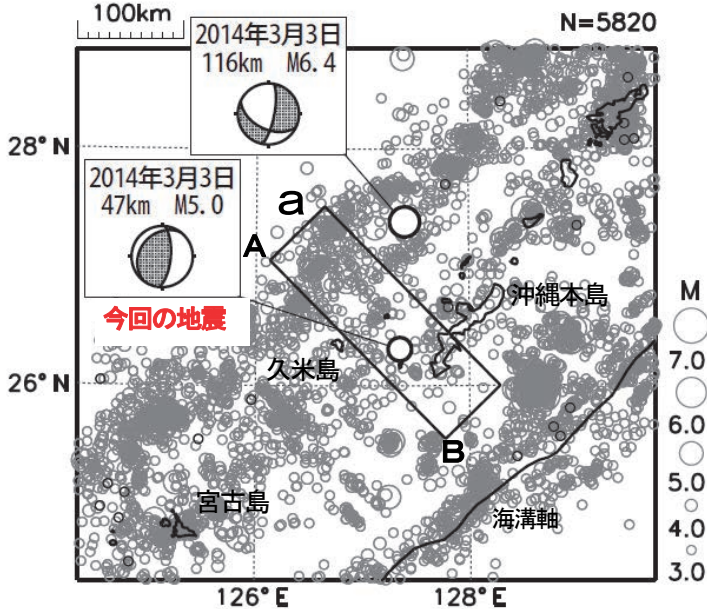


領域c内のM-T図

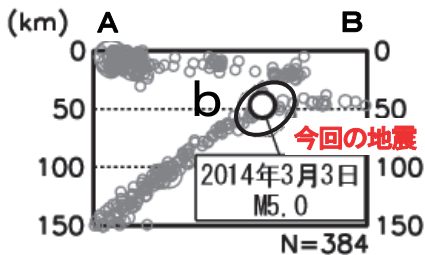


### 3 月 3 日 沖縄本島近海の地震

震央分布図（2000 年 7 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、  
深さ 0km～150km、 $M \geq 3.0$ ）  
2014 年 3 月の地震を濃く表示  
図中の発震機構は CMT 解



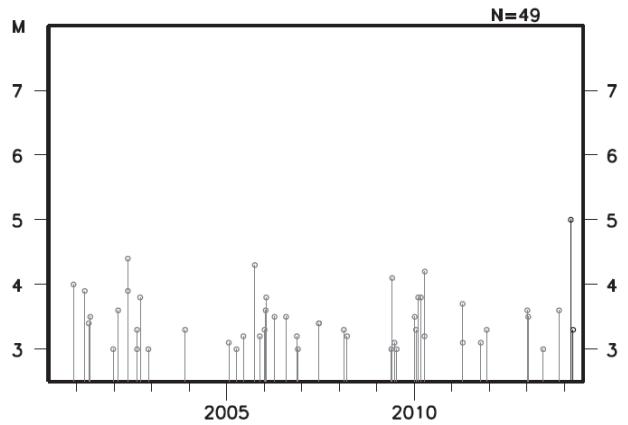
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



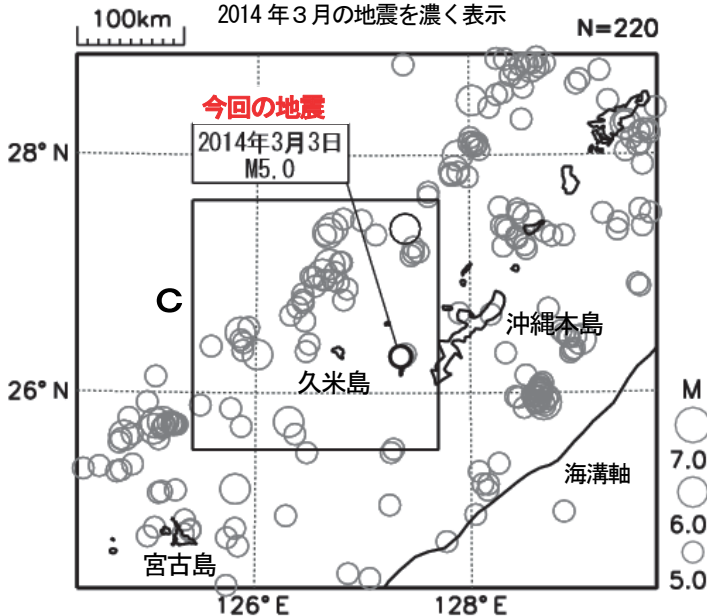
2014年3月3日11時27分に沖縄本島近海の深さ47kmでM5.0の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が西北西—東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

2000年7月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M4.0以上の地震が時々発生している。

領域 b 内の M-T 図

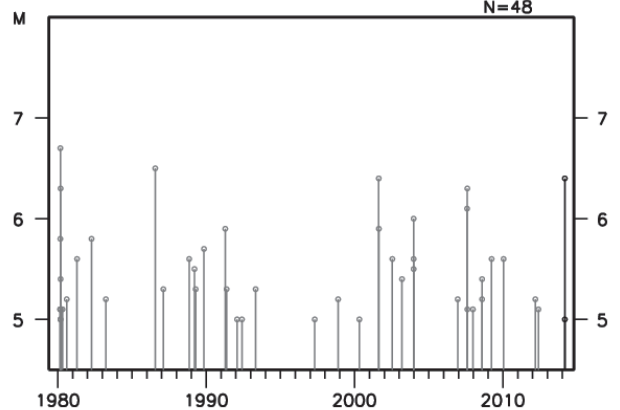


震央分布図（1980 年 1 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、  
深さ 0km～150km、 $M \geq 5.0$ ）  
2014 年 3 月の地震を濃く表示



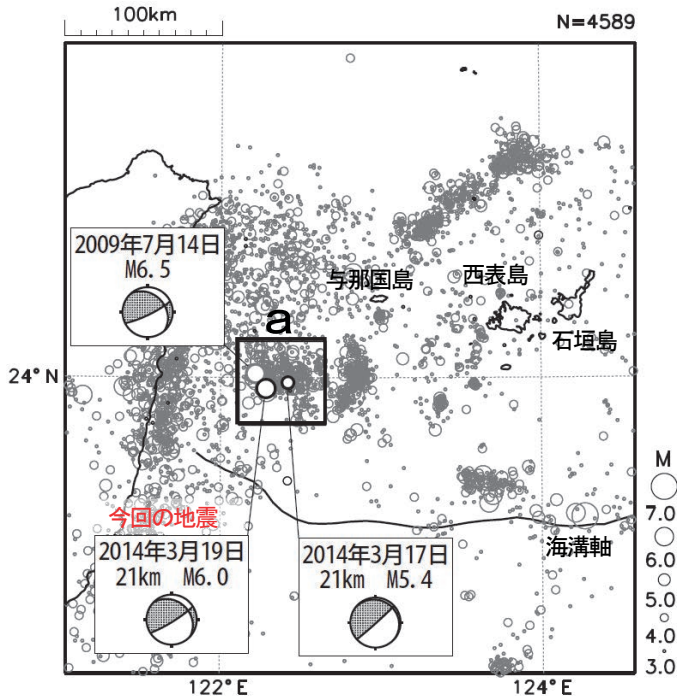
1980年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。

領域 c 内の M-T 図



## 3 月 19 日 台湾付近の地震

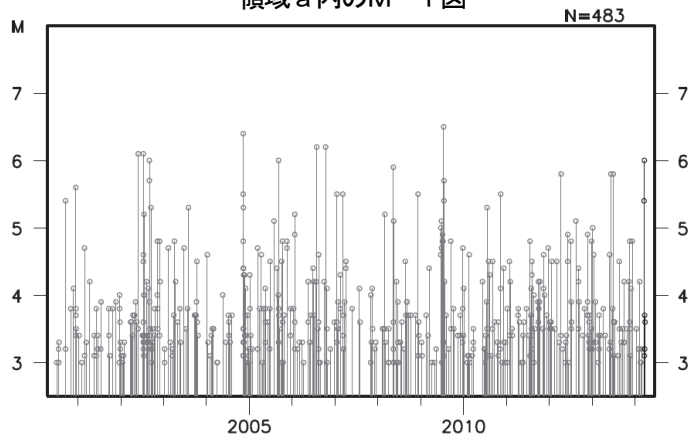
震央分布図  
 (2000 年 7 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、  
 深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$ )  
 2014 年 3 月の地震を濃く表示  
 図中の発震機構は CMT 解



2014年3月19日21時19分に台湾付近（与那国島の南西約90km）の深さ21kmでM6.0の地震（日本国内の最大震度2）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、南北方向に圧力軸を持つ型である。なお、今回の地震の震央付近では、3月17日にM5.4の地震（日本国内の最大震度2）が発生している。

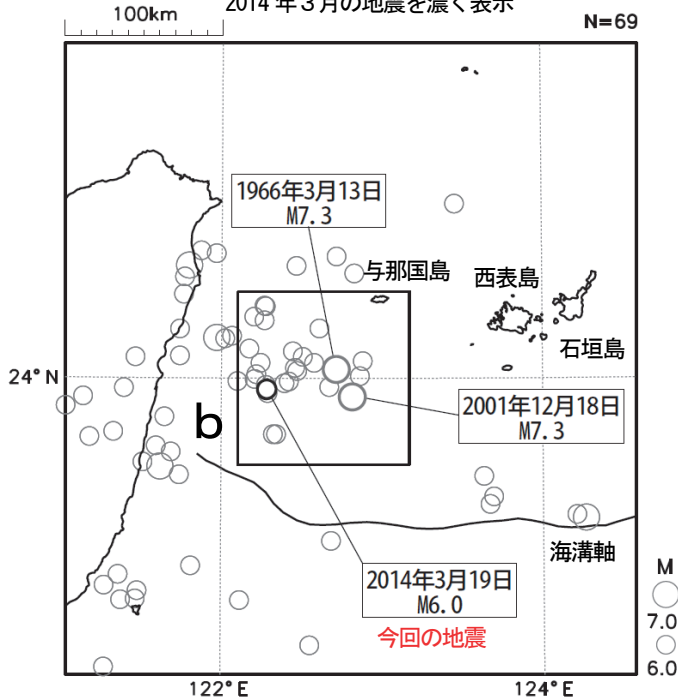
2000年7月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域a）では、2009年7月14日にM6.5の地震（日本国内の最大震度3）が発生するなど、M6.0以上の地震が時々発生している。

領域a内のM-T図

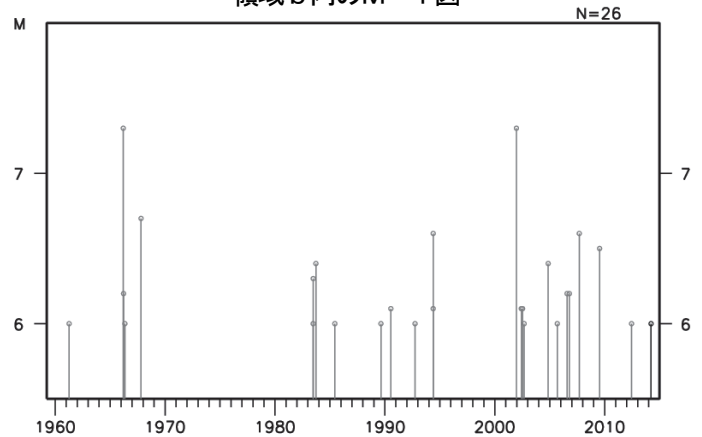


1960年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M7.0以上の地震が2回発生している。1966年3月13日に発生したM7.3の地震（最大震度5）では、与那国島で死者2人、家屋全壊1棟、半壊3棟などの被害が生じている（「最新版 日本被害地震総覧」による）。また、2001年12月18日に発生したM7.3の地震（最大震度4）では、与那国島で12cm、石垣島で4cmの津波を観測している。

震央分布図  
 (1960 年 1 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、  
 深さ 0～100km、 $M \geq 6.0$ )  
 2014 年 3 月の地震を濃く表示



領域b内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)



## ○その他の地域の地震活動

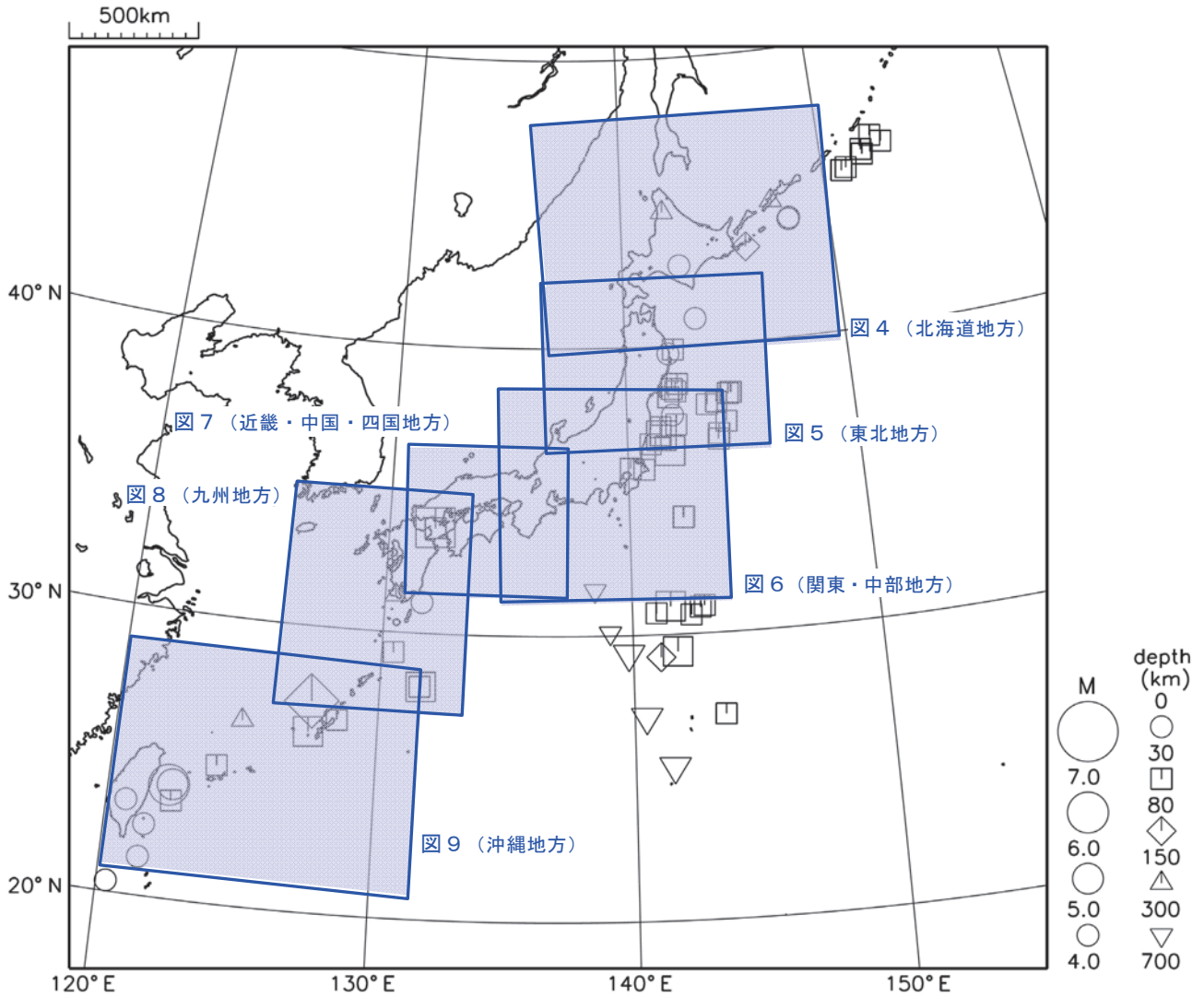


図 10 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2014 年 3 月 1 日～3 月 31 日、 $M \geq 4.0$ ）

### [概況]

3 月に日本周辺で発生した  $M6.0$  以上の地震は 3 回（2 月は 0 回）であった。  
3 月中、図 4～9 の領域外で特に目立った活動はなかった。

## ●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

### [概況]

特に目立った地震活動はなかった。

### [地震防災対策強化地域判定会検討結果]

3月24日に気象庁において第334回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」として次の調査結果を発表した(図2～図7)。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

#### 1. 地震の観測状況

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、引き続き地震の発生頻度の低い状態が続いています。

3月20日から22日にかけて、長野県南部のプレート境界付近を震源とする深部低周波地震(微動)を観測しました。

#### 2. 地殻変動の観測状況

GNSS観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向は継続しています。

3月20日から22日にかけて、長野県と静岡県複数のひずみ観測点でわずかな地殻変動を観測しました。

#### 3. 地殻活動の評価

上記観測結果を総合的に判断すると、東海地震の想定震源域におけるプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られていません。

一方、長野県南部で観測した深部低周波地震(微動)及び長野県と静岡県のひずみ観測点で観測した地殻変動は、長野県南部の東海地震の想定震源域より深いプレート境界において、3月下旬に発生した「短期的ゆっくりすべり」に起因すると推定しています。

以上のように、現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

なお、GNSS観測の結果によると「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつありますが東海地方においてもみられています。

(余効変動とは大きな地震が発生した後にその震源域周辺で見られるゆっくりとした地殻変動である。)

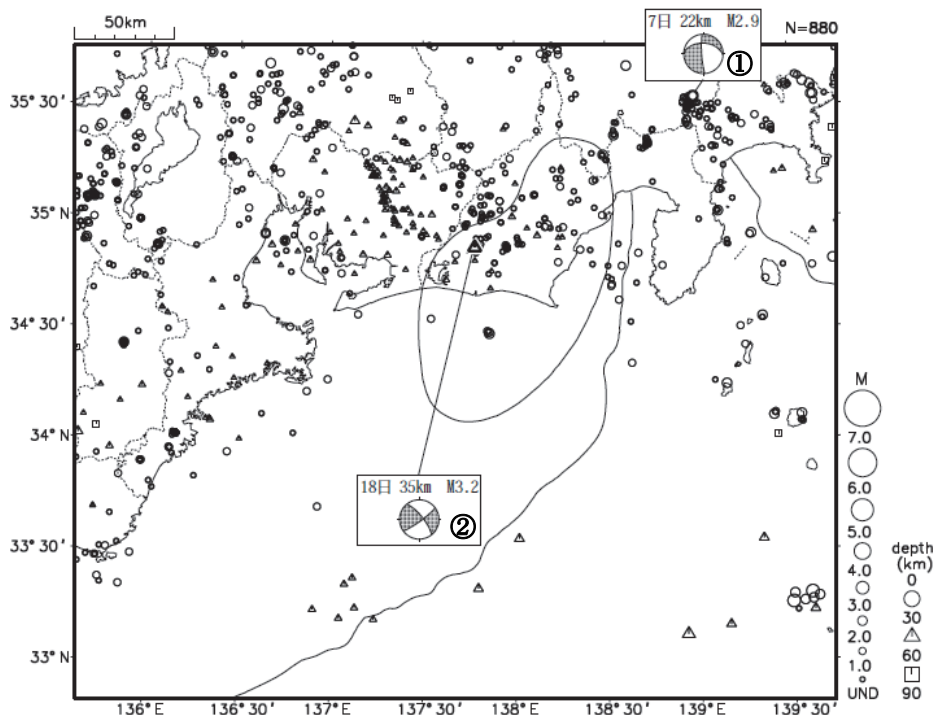


図1 震央分布図(2014年3月1日～31日:深さ0～90km、Mすべて。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。)

- ① 7 日 10 時 49 分に山梨県東部・富士五湖の深さ 22km で M2.9 の地震（最大震度 2）が発生した。発震機構は、北西—南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。
- ② 18 日 21 時 24 分に静岡県西部の深さ 35km で M3.2 の地震（最大震度 1）が発生した。この地震の発震機構は、東西方向に張力軸を持つ

横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。

注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

**〔東海地域の地震活動の頁で使われる用語〕**

・「想定震源域」（図 1）と「固着域」（図 2）

東海地震発生時には、「固着域」（プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域）あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ（前兆すべり）が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」（図 2）

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」（図 2）

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとしたすべり。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。

・「深部低周波地震」（図 4）

深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」（図 6）

「短期的ゆっくりすべり」は、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。

なお、地震活動および地殻活動の解析には Hirose *et al.* (2008)\* によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

\*Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, *J. Geophys. Res.*, 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年（2002 年）4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川県・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 157 市町村（平成 24 年 4 月現在）が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上（一部地域では震度 5 強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」（前頁参照）を発表している。

# 東海地域の地震活動指数 （クラスタを除いた地震回数による）

2014年3月18日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾	
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内 全域	西側	東側	全域	余震 除去
短期活動指数	8	4	2	2	2	2	3	6	4
短期地震回数 （平均）	11 (5.29)	7 (7.00)	8 (13.16)	9 (14.15)	2 (6.16)	0 (2.46)	2 (3.70)	9 (6.06)	3 (3.97)
中期活動指数	8	4	2	4	0	0	2	7	4
中期地震回数 （平均）	27 (15.87)	22 (21.00)	29 (39.48)	39 (42.44)	3 (12.32)	0 (4.93)	3 (7.39)	20 (12.12)	7 (7.93)

\*Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M≥1.1、駿河湾：M≥1.4

\*クラスタ除去：震央距離が $\Delta r$ 以内、発生時間差が $\Delta t$ 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$

駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$

\*対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間

浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間

\*基準期間： おおむね長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）発生前の地震活動を基準とする。

静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、

浜名湖周辺：1998年－2000年（3年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）

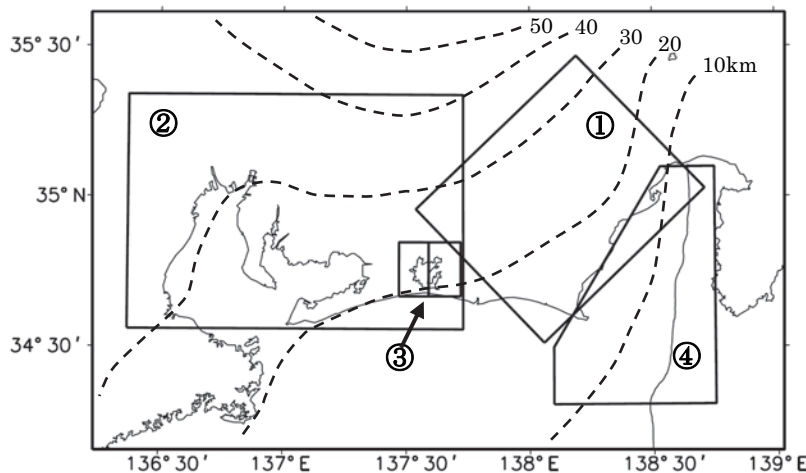
[各領域の説明] ①静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。

②愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。

③浜名湖周辺：固着域の縁。長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。

④駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。

余震除去：2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除いて活動指数を求めた場合。



地震回数の指数化		
指数	確率 (%)	地震数
8	1	多い
7	4	やや多い
6	10	
5	15	ほぼ平常
4	40	
3	15	やや少ない
2	10	
1	4	少ない
0	1	

\*Hirose et al. (2008) によるプレート境界の等深線を破線で示す

図 2 東海地域の地震活動指数

## 地震活動指数の推移（中期活動指数）

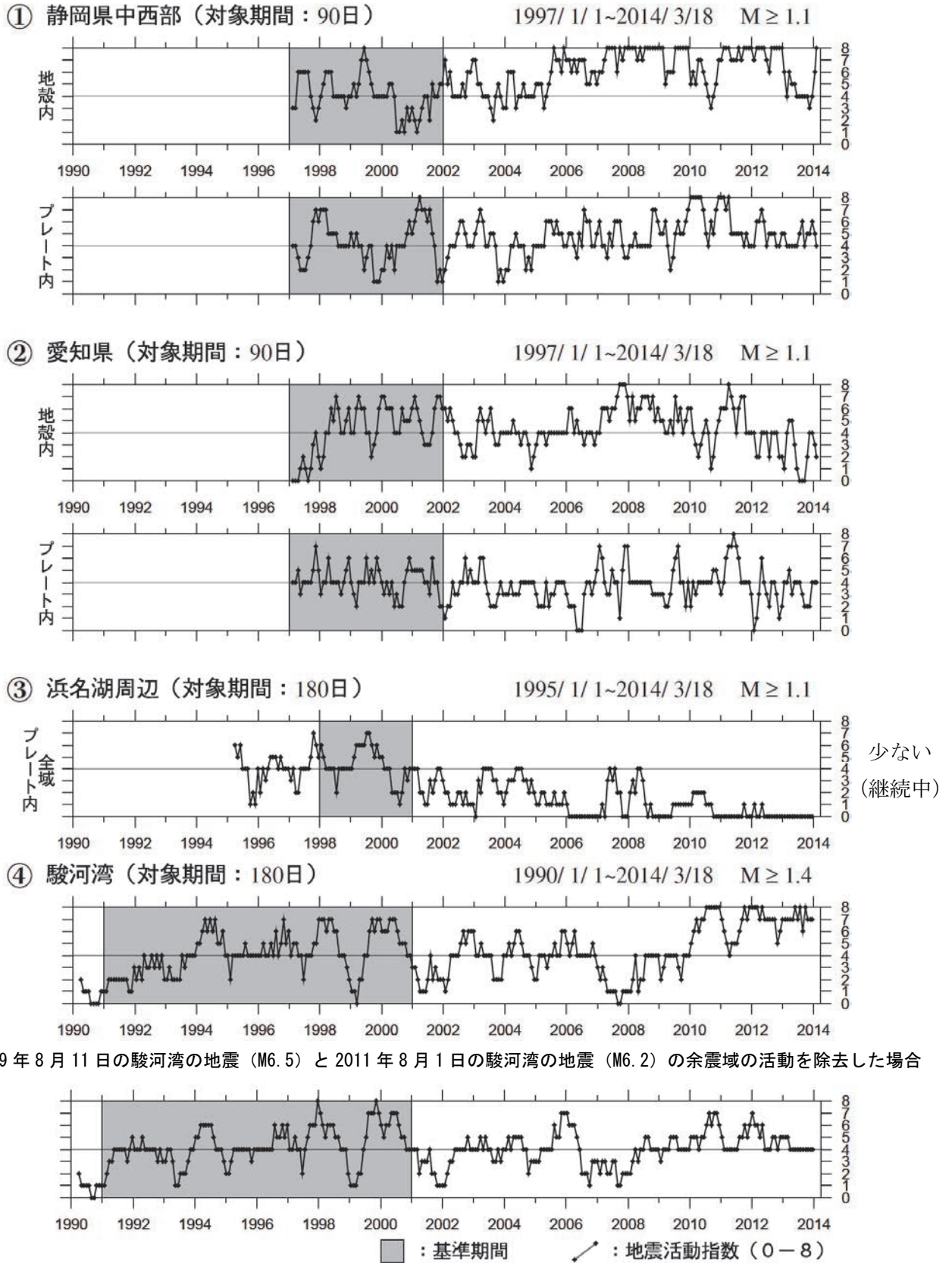


図 3 東海地域の地震活動指数の推移

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度の低い状態が続いている。その他の地域では概ね平常レベルである。

深部低周波地震は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

深部低周波地震活動 (2000 年 1 月 1 日～2014 年 3 月 22 日)

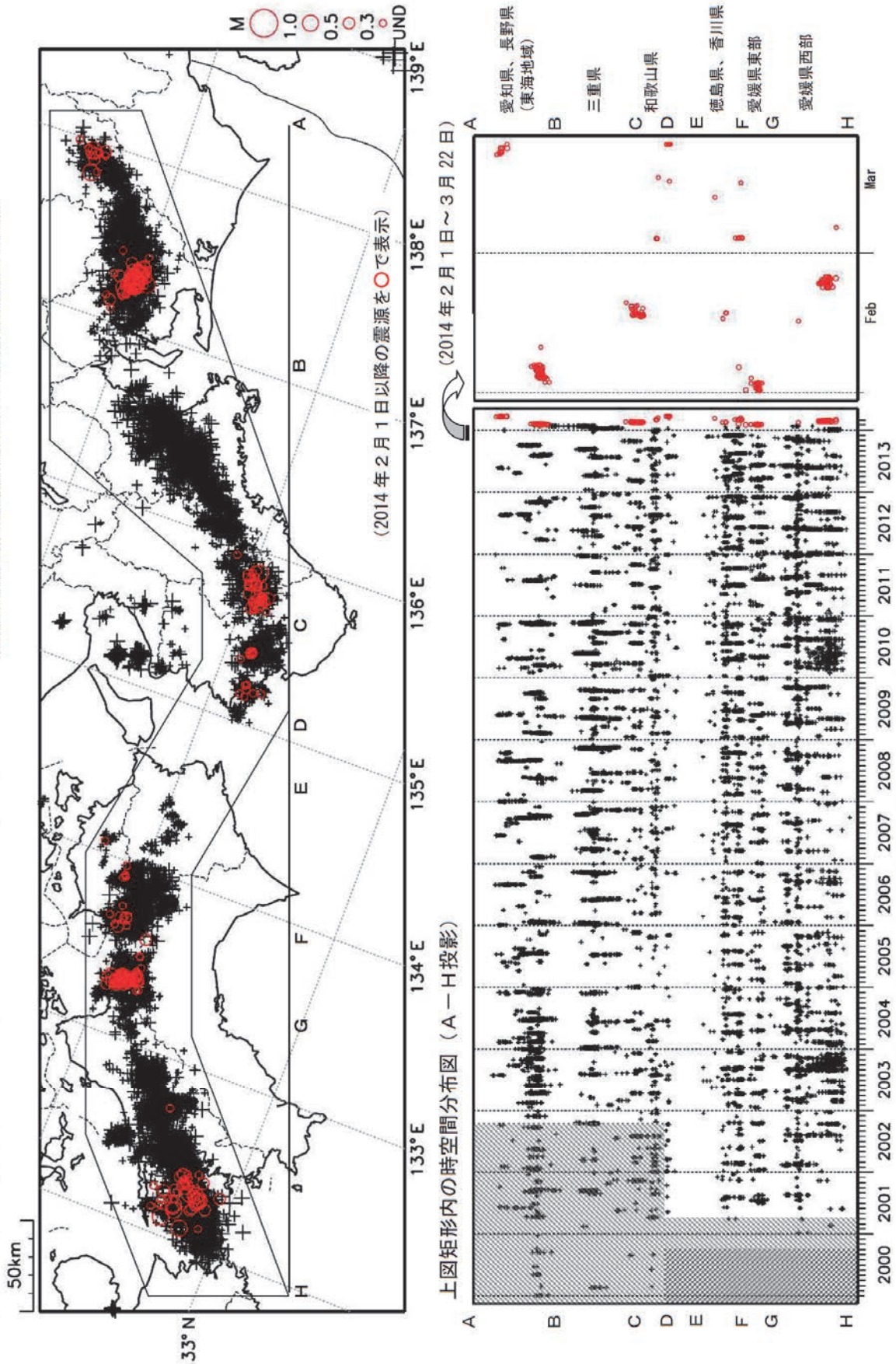
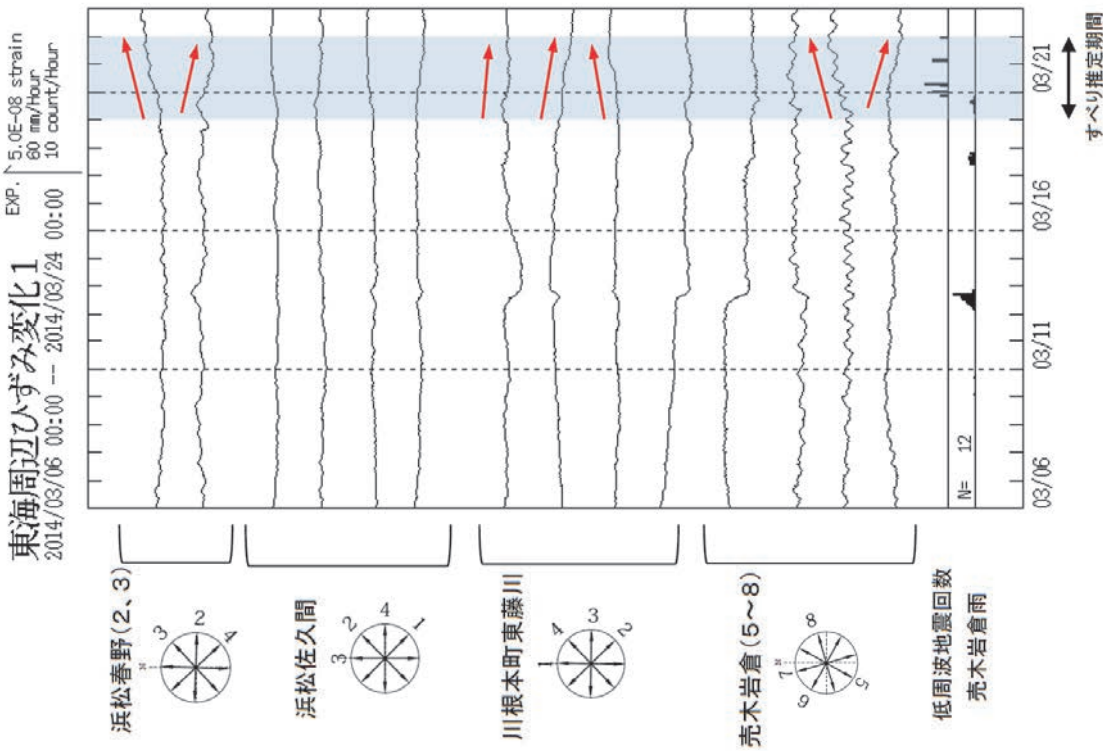


図 4 深部低周波地震活動 (2000 年 1 月 1 日～2014 年 3 月 22 日)

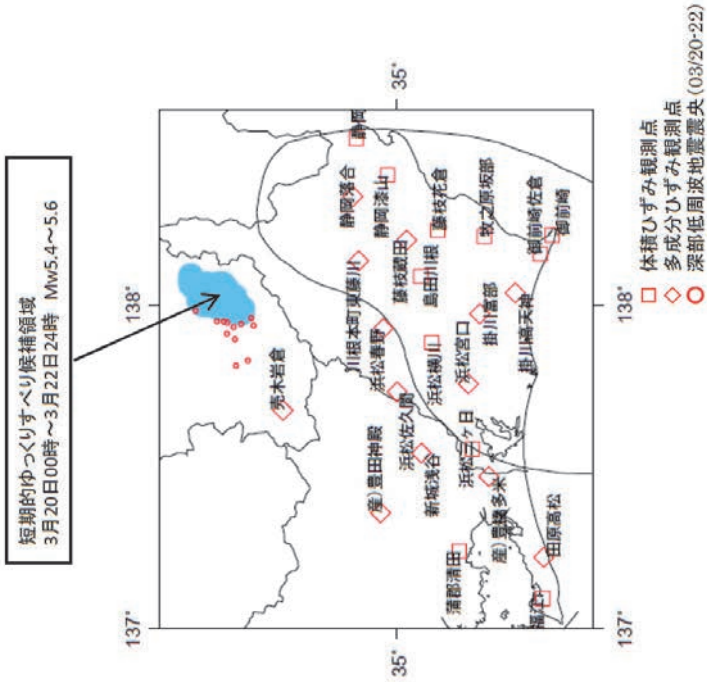
# ひずみ変化と推定されるゆっくりすべり領域



浜松春野、川根本町東藤川は、静岡県のひずみ計である。

図5 多成分ひずみ計のひずみ変化

# ひずみ変化から推定されるすべり領域



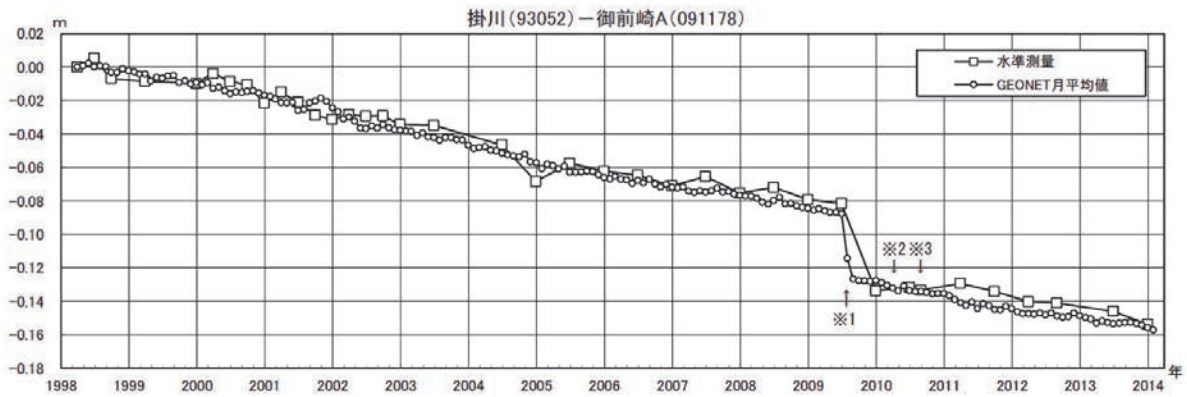
すべり候補領域は、HITEQにより求めた。プレート境界と断層面の形状は Hirose et al. (2008) による。  
 なお、HITEQとは、すべり候補領域の位置とその規模 (Mw) を、すべりがプレート境界面上でプレートの沈み込み方向と反対に発生したと仮定し、グリッドサーチ (考え得る全ての解を前提として得られる理論値と比較し、合致するものを抽出) で求める数値計算プログラム。

図6 ひずみ変化から推定されるすべり領域

## 御前崎 電子基準点の上下変動

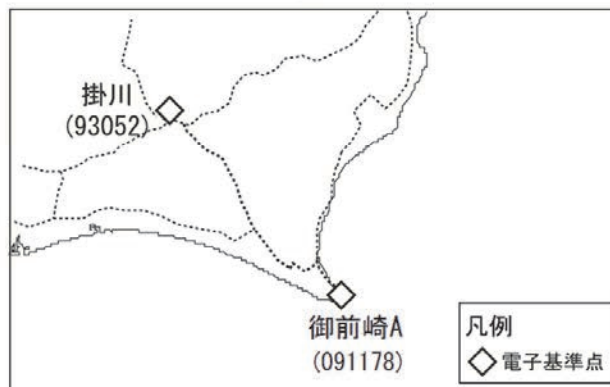
### 水準測量と G N S S 観測の比較

掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。



- ※1 電子基準点「御前崎」は2009年8月11日の駿河湾を震源とする地震(M6.5)に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010年4月以降は、電子基準点「御前崎」を、より地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎A」とした。
- ※3 水準測量の結果は、移転後初めて変動量が計算できる2010年9月から表示。

#### 位置図



国土地理院

図7 国土地理院のG N S S 観測結果および水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向に変化は見られない。



## ● 日本の主な火山活動

桜島では、爆発的噴火が発生するなど活発な噴火活動が継続した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）が継続しており、昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

三宅島では、22 日に山頂付近の浅い所を震源とする火山性地震が一時的に増加した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、山頂火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に警戒が必要である。

西之島では、海上保安庁等の観測によると、噴火と溶岩の流出など活発な噴火活動が継続した。火口周辺警報（火口周辺危険）が継続しており、今後も噴火が続くおそれがあるため、西之島付近では噴火に警戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、GNSS 観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられる。また、新燃岳に隣接する大浪池及び韓国岳付近を震源とする地震が時々発生した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島では、1 日に爆発的噴火が 1 回発生し、ごく小規模な噴火も時々発生した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

草津白根山では、上旬や下旬に、湯釜から湯釜の南付近を震源とする火山性地震が一時的に増加した。噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）が継続しており、引き続き山頂火口から概ね 500m の範囲では、火山灰の噴出等に警戒が必要である。

阿蘇山の中岳第一火口では、二酸化硫黄の放出量が減少し、孤立型微動及び火山性地震も少ない状態で経過するなど、火山活動が低下し、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったことから、12 日 11 時 00 分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引き下げた。

**表 1 3 月 31 日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況**  
（※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）

特別警報・ 警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	桜島
	レベル 2（火口周辺規制）	三宅島、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	西之島※、硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル 1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、草津白根山、浅間山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島、口永良部島
	平常	上記以外の活火山

\*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 3 月 31 日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 26 年 3 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
草津白根山	噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）	火山活動解説資料	7 日 15 時 00 分	3 月 6 日 16 時頃から湯釜付近を震源とする火山性地震が増加。
三宅島	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報第 1 号	22 日 14 時 35 分	22 日 11 時頃から山頂付近の浅い所で火山性地震が増加。
		火山活動解説資料	22 日 17 時 10 分	火山性地震は 22 日 14 時頃以降減少。
阿蘇山	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報第 13 号	3 日 16 時 00 分	2 月 28 日の現地調査の状況と、3 日の二酸化硫黄の放出量等火山活動の状況。
		解説情報第 14 号	7 日 16 時 00 分	4 日及び 7 日の二酸化硫黄の放出量等火山活動の状況
		解説情報第 15 号	11 日 16 時 30 分	11 日の現地調査の状況等火山活動の状況。
	噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）	噴火予報	12 日 11 時 00 分	火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったことから噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引下げ。
火山活動解説資料		12 日 14 時 40 分		
桜島	火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）	降灰予報	1 日 00 時 06 分	噴火に伴い、降灰が予想される地域を発表。
		解説情報第 17 号	3 日 16 時 00 分	噴煙、地震回数等火山活動の状況。
		解説情報第 18～21 号	6 日 11 時 50 分、7 日 16 時 05 分、10 日、14 日 16 時 00 分	傾斜計及び伸縮計では、2 月 27 日頃から山体の膨張と考えられるわずかな変化が継続。
		解説情報第 22～26 号	17 日、20 日、24 日、28 日、31 日 16 時 00 分	噴煙、地震回数等火山活動の状況。

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。  
三宅島においては毎日 07 時と 17 時に火山ガス予報を発表している。

## 各火山の 3 月の活動解説

### 【北海道地方】

#### めあかんだけ 雌阿寒岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

中旬から下旬にかけ、ポンマチネシリ火口付近の浅いところを震源とする微小な地震が増加したが、火山性微動は観測されず、地殻変動観測にも変化はなかった。

全磁力連続観測によると、2013年7月以降、96-1火口地下の温度が上昇している可能性がある。火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

#### とからだけ 十勝岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

ここ数年、山体浅部の膨張や大正火口の噴煙量増加及び地震増加や発光現象などが観測されている。また、山麓の温泉成分にわずかな変化が認められている。今後の火山活動の推移に注意が必要である。

#### たるまえさん 樽前山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

2013年7月から活発化した山体西側を震源とする地震活動は、9月以降低調に経過している。山頂溶岩ドーム直下の地震活動も低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

山頂溶岩ドーム周辺では1999年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

アトサヌプリ [噴火予報（平常）]

たいせつざん 大雪山 [噴火予報（平常）]

くつたら 倶多楽 [噴火予報（平常）]

うずざん 有珠山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

ほっかいどうこまがたけ 北海道駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

えさん 恵山 [噴火予報（平常）]

### 【東北地方】

#### はっこうださん 八甲田山 [噴火予報（平常）]

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」以降、八甲田山周辺を震源とする地震が増加し

た状態で経過している。2013年4月下旬以降に増加した大岳山頂直下付近が震源と推定される地震は、7月下旬以降減少傾向となり、火山性地震は少ない状態で経過した。

山体周辺の地殻変動観測では、2013年2月以降、小さな膨張性の地殻変動がみられていたが、8月頃から鈍化し、11月頃からは停滞している。噴気活動に特段の変化は認められないが、火山性地震の活動は継続していることから、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

#### いわてさん 岩手山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山性地震は一時的にやや多い日もあったが、概ね少ない状態で経過した。火山活動は低調に経過しており、噴火の兆候は認められない。

#### あきたこまがたけ 秋田駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

めだけ 女岳では噴気地熱域が引き続き確認されている。火山性地震は少ない状況で経過した。地殻変動にも変化はみられず、ただちに噴火する兆候は認められないが、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

#### ざおうざん 蔵王山 [噴火予報（平常）]

火山性地震は少ない状況で経過した。地殻変動及び噴気活動にも特段の変化はみられず、ただちに噴火する兆候は認められないが、2013年1月以降、火山活動の高まりがみられるので、今後の活動の推移に注意が必要である。

#### あづまやま 吾妻山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

大穴火口の噴気活動はやや活発な状態が続いているが、火山性地震は少ない状況で経過した。ただちに噴火する兆候は認められないが、火口内等では火山ガスの噴出が引き続きみられるので警戒が必要である。また、風下側でも火山ガスに注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

いわきさん 岩木山 [噴火予報（平常）]

あきたやげやま 秋田焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

ちようかいさん 鳥海山 [噴火予報（平常）]

くりこまやま 栗駒山 [噴火予報（平常）]

あだたらやま 安達太良山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

ぼんたいさん 磐梯山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

**【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】****草津白根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]**

6 日夜から 7 日にかけて、湯釜から湯釜の南付近を震源とする火山性地震が一時的に増加した。その後、地震活動は低調に経過していたが、29 日から 30 日にかけて一時的に再び火山性地震が増加した。いずれも振幅は小さく、火山性微動は観測されていない。また、湯釜北側噴気地帯の噴気の状態や地殻変動等に特段の変化はなかった。

湯釜火口内の北壁等では引き続き熱活動がみられていることから、山頂火口から概ね 500m の範囲では、火山灰の噴出等に警戒が必要である。また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺の窪地や谷などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるため、注意が必要である。

**浅間山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]**

火山活動に特段の変化はなく、山頂火口から 500m を超える範囲に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。ただし、山頂火口から 500m 以内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性があるため、火山灰の噴出や火山ガス等に警戒が必要である。

**弥陀ヶ原 [噴火予報（平常）]**

弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過した。立山地獄谷では以前から熱活動が活発に継続しており、この付近では火山ガスが高濃度になることがあるため、注意が必要である。

**富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]**

2011 年 3 月 15 日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード 6.4 の地震以降、地震活動が活発な状況となっていたが、その後、地震活動は低下してきている。その他の観測データでも浅部の異常を示すものはない。火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

**伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]**

GNSS<sup>1)</sup> による観測では、地下深部へのマグマの供給によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向が続いているが、2011 年頃から鈍化してきている。

その他の観測データに特段の変化はみられず、火山活動は概ね静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

**三宅島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]**

22 日 11 時頃から 15 時頃にかけて、山頂付近の浅い所を震源とする火山性地震が増加し、わずかな山体膨張を示す傾斜変動が観測されたが、地震回数の減少に伴い次第に収まった。また、その他の期間は、火山性地震は概ね少ない状態で経過した。火山性微動は観測されなかった。

火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、2013 年 2 月以降はやや少量となっている。

GNSS<sup>1)</sup> 連続観測によると、2000 年以降、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013 年頃から停滞している。島の南北を挟む長距離の基線で 2006 年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続している。

今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、山頂火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に警戒が必要である。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるためと予想される地域では火山ガスに警戒が必要である。

**西之島 [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]**

海上保安庁等の観測によると、噴火及び溶岩の流出が継続し、新たに形成された陸地が拡大しているのが確認された。また、海上保安庁による空中写真等の解析による結果、新たな陸地の面積は 24 日の時点で 0.68 km<sup>2</sup> となっていることが分かった。

今後も噴火が続くおそれがあるので、西之島付近では噴火に警戒が必要である。また、周辺海域では浮遊物（軽石等）に注意が必要である。



図 2 西之島 噴火の状況（24 日 14 時 16 分）  
北西方向から撮影・海上保安庁提供

**硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]**

火山性地震は前月より増加し、やや多い状態で経過した。また、国土地理院の地殻変動観測

各火山の詳しい活動解説は、気象庁ホームページの以下の URL に掲載されている火山活動解説資料をご参照ください。  
[http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.htm](http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm)

では、2013 年 11 月頃から沈降の傾向がみられ、2014 年 1 月頃から停滞していたが、2 月下旬頃から隆起の傾向がみられることから、火山活動はやや活発な状態で推移している。

3 日から 9 日に海上自衛隊の協力により実施した現地調査では、阿蘇台陥没孔（2004 年 6 月に水蒸気爆発発生など）で、前回調査（2014 年 1 月）と同様、孔の中の湯だまりは認められず、その他、島内の噴気、地熱域等に特段の変化は認められなかった。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火が発生している地点（旧噴火口等）及びその周辺では噴火に警戒が必要である。

### 福岡ノ場ふくとくおかのぼ [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されている。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に警戒が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

なすだけ  
那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

にっこうしらねさん  
日光白根山 [噴火予報（平常）]

にいがたやけやま  
新潟焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

やけだけ  
焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

のりくらだけ  
乗鞍岳 [噴火予報（平常）]

おんたけさん  
御嶽山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

はくさん  
白山 [噴火予報（平常）]

はこねやま  
箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

いずとうぶかさんぐん  
伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

にいじま  
新島 [噴火予報（平常）]

こうづしま  
神津島 [噴火予報（平常）]

はちじょうじま  
八丈島 [噴火予報（平常）]

あおがしま  
青ヶ島 [噴火予報（平常）]

### 【九州地方及び南西諸島】

あそさん  
阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]  
←12 日に噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引下げ

阿蘇山では、火山性微動の振幅が増大し、二酸化硫黄の放出量が増加するなど、火山活動が高まったことから 2013 年 12 月 27 日に噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）へ引き上げた。中岳第一火口では、1 月 13 日から 2 月 19 日にかけて、ごく小規模な噴火が時々発生した。

その後、噴火の発生はなく、3 月 4 日以降、二酸化硫黄の 1 日あたりの放出量は 1,000 トン以下に減少するなど火山活動が低下し、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったことから、3 月 12 日 11 時 00 分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 1（平常）へ引き下げた。

噴火予報発表以降、火山活動に変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。火口内及び火口近傍では、土砂や火山灰等が噴出する可能性がある。また、火口付近では引き続き火山ガスに注意が必要である。

きりしまやま しんもえだけ  
霧島山（新燃岳） [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

新燃岳では、噴火の発生はなかった（最後の爆発的噴火は 2011 年 3 月 1 日、噴火は 2011 年 9 月 7 日）。

火山性地震は概ね少ない状態で経過したが、新燃岳に隣接する大浪池及び韓国岳付近を震源とする地震が時々発生した。

GNSS<sup>1)</sup> 観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられる。

新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石<sup>2)</sup> に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰だけではなく小さな噴石<sup>2)</sup>（火山れき<sup>3)</sup>）が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。降雨時には、泥石流や土石流に注意が必要である。

さくらじま  
桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

昭和火口では、爆発的噴火<sup>4)</sup> が発生するなど活発な噴火活動が継続した。噴火は 75 回発生し、そのうち 60 回が爆発的噴火であった。大きな噴石が最も遠くまで飛散したのは、9 日 19 時 22

各火山の詳しい活動解説は、気象庁ホームページの以下の URL に掲載されている火山活動解説資料をご参照ください。  
[http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.htm](http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm)

分の爆発的噴火で、3 合目（昭和火口から 1,300～1,800m）まで達した。

南岳山頂火口では、噴火の発生はなかった。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石<sup>2)</sup>（火山れき<sup>3)</sup>）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流に注意が必要である。

まつまいおうじま  
**薩摩硫黄島【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。しかし、硫黄岳火口では噴煙活動が続いており、火口内では火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口周辺では、火山ガスに注意が必要である。

くちのえらぶじま  
**口永良部島【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。しかし、新岳火口内では噴気活動が続いており、火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに注意が必要である。

すわのせじま  
**諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】**

おたけ  
御岳火口では、1 日に爆発的噴火<sup>4)</sup> が 1 回発生し、また、ごく小規模な噴火が時々発生した。噴火に伴う噴煙の高さの最高は、火口縁上 800 m であった。また、夜間には高感度カメラで火映が確認された。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km

の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石<sup>2)</sup> に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石<sup>2)</sup> が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

つるみだけ がらんだけ  
鶴見岳・伽藍岳【噴火予報（平常）】  
くじゅうざん  
九重山【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】  
うんぜんだけ  
雲仙岳【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】  
きりしまやま おほち  
霧島山（御鉢）【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

- 1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称である。
- 2) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
- 3) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。
- 4) 桜島、諏訪之瀬島では、爆発地震を伴い、爆発音、体感空振、噴石の火口外への飛散、または气象台や島内の空振計で一定基準以上の空振のいずれかを観測した場合に爆発的噴火としている。

**資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成26年3月31日現在）**

(1) 主な活火山

噴火警報、火口周辺警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の警報及び予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年9月29日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日 噴火予報（平常） 2008年11月17日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）
	大雪山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年12月16日 噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年6月9日 噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	岩木山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（平常） 噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年7月25日 噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年10月27日 噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	磐梯山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	那須岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	草津白根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）切替
	浅間山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日 噴火予報（レベル1、平常）
	新瀉焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	焼岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	白山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	西之島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年11月20日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日 噴火警報（周辺海域警戒）
	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
九州地方・南西諸島	九重山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日 噴火予報（レベル1、平常）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山 （新燃岳）	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	薩摩硫黄島	噴火予報 （レベル1、平常）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日 噴火予報（レベル1、平常）



	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報 (レベル1、平常)	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日 噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日 噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日 噴火予報（レベル1、平常）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

## (2) その他の活火山

以下の活火山（\*印を除く）では平成19年12月1日に噴火予報（平常）を発表した。また、\*印の活火山では、活火山として選定された平成23年6月7日に噴火予報（平常）を発表した。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

## ●世界の主な地震

平成 26 年（2014 年）3 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

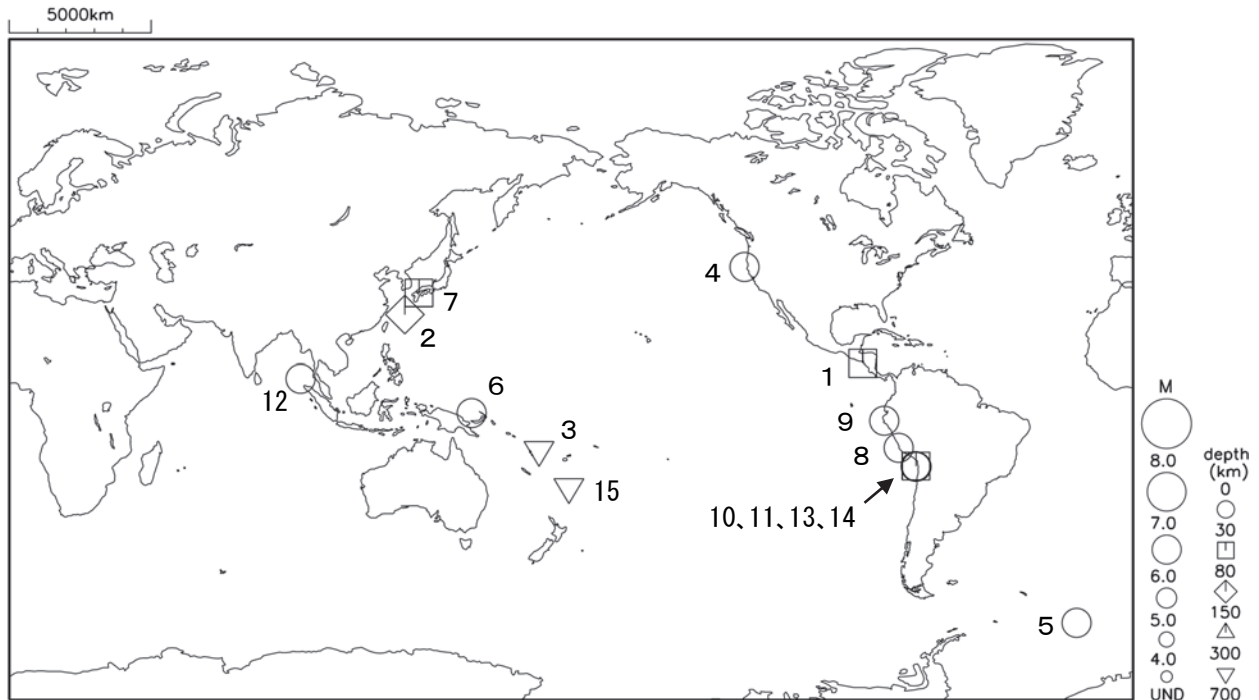


図 1 平成 26 年（2014 年）3 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

- \* : 震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2014 年 4 月 2 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素は気象庁による。
- \*\* : 数字は、表 1 の番号に対応する。
- \*\*\* : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 26 年（2014 年）3 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北 西	遠 地
1	03月02日18時37分	N12°33.3'	W87°41.4'	60			6.2	ニカラグア沿岸			
2	03月03日05時11分	N27°22.9'	E127°23.7'	116		(6.4)	(6.5)	沖縄本島北西沖	(P.19参照)	○	
3	03月05日18時56分	S14°44.0'	E169°49.3'	637			6.3	バヌアツ諸島			
4	03月10日14時18分	N40°49.7'	W125°08.0'	17			6.8	米国、カリフォル ニア州北部沖			
5	03月11日11時44分	S60°50.3'	W19°57.4'	10			6.4	サウスサンド ウィッチ諸島東方			
6	03月12日07時03分	S3°06.7'	E148°28.6'	10			6.1	ビスマルク海			
7	03月14日02時06分	N33°41.5'	E131°53.4'	78		(6.2)	(6.3)	伊予灘	(P.14参照)		
8	03月15日17時59分	S14°05.7'	W76°18.5'	20			6.1	ペルー沿岸			
9	03月16日08時51分	S5°33.9'	W80°52.7'	10			6.3	ペルー北部沿岸			
10	03月17日06時16分	S19°55.4'	W70°37.6'	20			(6.7)	チリ北部沿岸	チリのパタッシュで 26cmなど、津波を 観測した (P.41参照)		○
11	03月17日14時11分	S20°00.1'	W70°52.4'	17			6.2	チリ北部沿岸			
12	03月21日22時41分	N7°46.1'	E94°19.4'	10			6.5	インド、ニコバル 諸島			
13	03月22日21時59分	S19°44.6'	W70°56.1'	15			6.2	チリ北部沿岸			
14	03月24日03時20分	S19°44.6'	W70°48.6'	35	6.0			チリ北部沿岸			
15	03月26日12時29分	S26°05.4'	E179°16.7'	493			6.5	フィジー諸島南方			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder”  
(<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2014年4月2日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、  
Ms の欄に括弧を付して記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・被害状況は、出典のないものは USGS による。ただし、日本国内の被害状況は、総務省消防庁による。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号  
参照) を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

# 3 月 17 日 チリ北部沿岸の地震

2014 年 3 月 17 日 06 時 16 分（日本時間、以下同じ）に、チリ北部沿岸の深さ 20km で Mw6.7 の地震が発生した。この地震は、発震機構（気象庁による CMT 解）が北東－南西方向に圧力軸を逆断層型で、沈み込むナスカプレートと南米プレートの境界で発生した。

気象庁は、この地震について同日 06 時 45 分に遠地震に関する情報（日本国内向け、「震源の近傍で小さな津波発生の可能性があります、被害をもたらす津波の心配はありません。この地震による日本への津波の影響はありません」）を、また、同日 08 時 02 分に同情報（日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません」）を発表した。

今回の地震により津波が発生し、チリのパタッシュ（Patache）で最大 26cm の津波を観測したほか、チリとペルーの沿岸で 10cm 前後の津波を観測した。

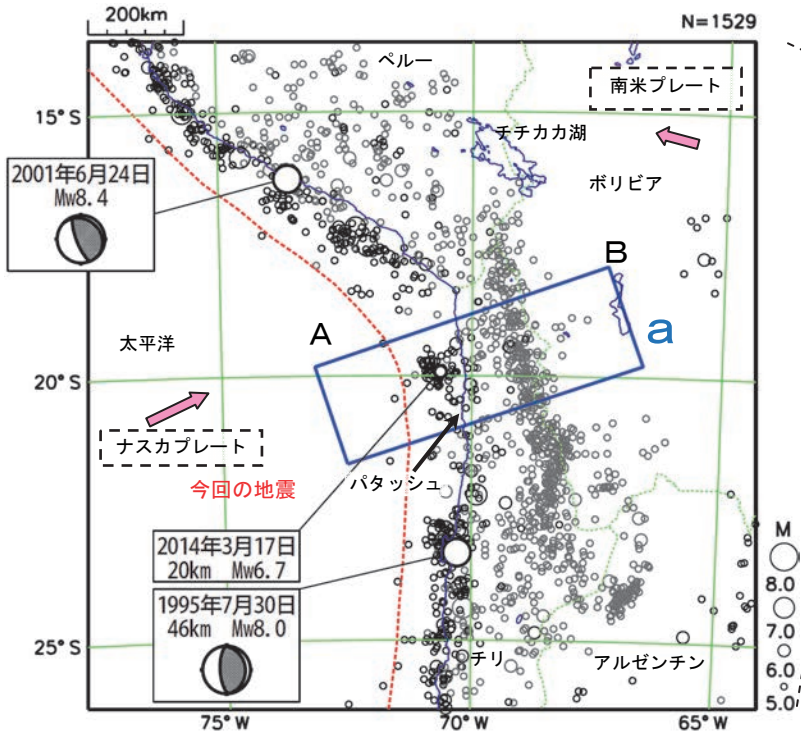
今回の地震の発生以降 3 月 31 日までに、今回の地震の震源付近（領域 b）で M6.0 以上の地震が 3 回発生している。

1963 年 1 月以降の地震活動を見ると、領域 b では M6.0 を超える地震は 2008 年 2 月（M6.2）と 2009 年 11 月（M6.4）に発生している。また、周辺では、1995 年 7 月 30 日に Mw8.0、2001 年 6 月 24 日に Mw8.4 の地震が発生しており、いずれの地震でも津波が発生し、日本を含む太平洋の広い範囲で津波を観測している。

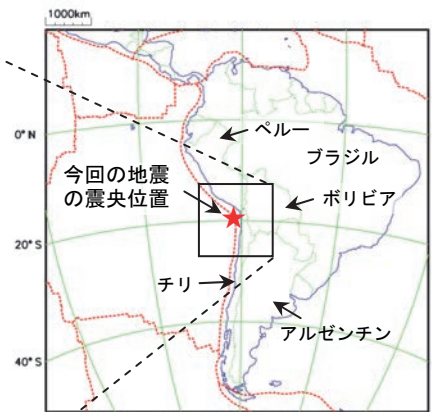
なお、今回の地震の震源付近で、2014 年 4 月 2 日に Mw8.1 の地震が発生している（詳細は次号）。

## 震央分布図\*

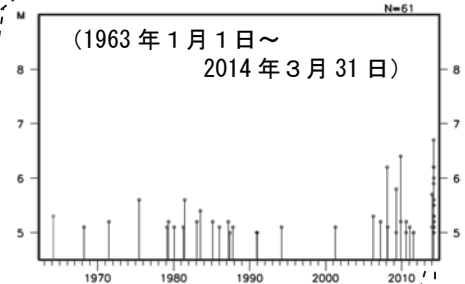
（1963 年 1 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、深さ 0～200km、M≥5.0）  
深さ 50km 以浅の地震を濃く表示した。



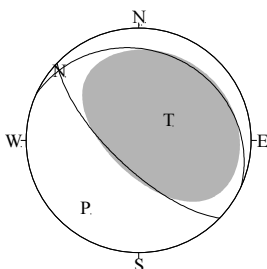
..... プレート境界の位置  
← プレートの進行方向



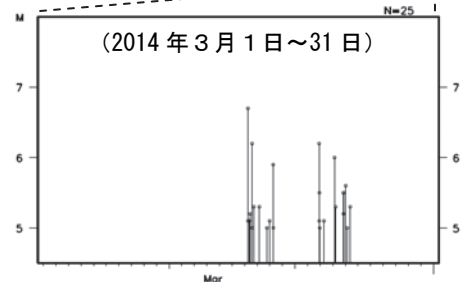
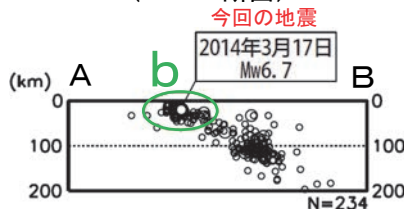
## 領域 b 内の M-T 図



## 今回の地震の発震機構 (気象庁による CMT 解)



## 領域 a 内の断面図 (A-B 断面)



※本資料中、今回の地震の発震機構と Mw は気象庁による。また、1995 年 7 月 30 日、2001 年 6 月 24 日の地震の Mw は Global CMT による。その他の震源要素は米国地質調査所 (USGS)、津波の高さは米国海洋大気庁 (NOAA) による (いずれも 2014 年 3 月 31 日現在)。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) \*より引用。

\*参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

## ● 世界の主な火山活動

平成 26 年（2014 年）3 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）\*は以下のとおりである。

### シナブン（Sinabung） インドネシア（図中 A） 標高 2,460m

シナブンでは、3 月の期間を通して噴火活動が継続した。

インドネシア火山地質災害対策局（PVMBG）によると、火山性地震や微動の観測から、溶岩ドームの崩壊による火砕流は繰り返し発生していると推定され、3 月 17 日には火砕流が南に 3 km 流下したのが確認された。また、溶岩流が南と南西方向に流れ、3 月 20 日時点で 2.4 km 流下しているのが確認された。

引き続き、警戒レベル（1～4 の 4 段階の指標）はレベル 4 が継続しており、住民や観光者は、火口から 5 km 以内への立ち入りが禁止されている。



図 平成 26 年（2014 年）3 月に噴火した主な火山（日本を除く）\*

\* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” ([http://www.volcano.si.edu/reports\\_weekly.cfm](http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

## ●特集 「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」について ～ 3 年間の地震活動～

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」（以下、東北地方太平洋沖地震という）の余震は、岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生している。余震域で発生した M5.0 以上の地震は、本震発生後の 1 年間では 660 回を超え、その後の 1 年間では 84 回、発生 2 年後から 1 年間では 56 回となっている。余震活動は時間の経過と共に低下してきており、この 1 年間の変化は以前に比べゆるやかになってきている。また、東北地方太平洋沖地震発生以前の 2001 年から 2010 年までの M5.0 以上の地震の年平均回数（19 回）に比べると、この 1 年間は約 3 倍であり依然活発な状態である。

余震活動を領域に分けてみると、沖合より沿岸部での活動が比較的高い。また、海溝軸付近では、2013 年 10 月 26 日の福島県沖の地震（M7.1）のように、規模が大きく津波を伴う地震が発生している。

### （1）余震活動の状況

東北地方太平洋沖地震の余震域（図 1-1 の領域 a 内）では、2013 年 3 月 11 日 14 時 46 分の本震発生から 1 年の間に M4.0 以上の地震が 5,380 回程度、震度 1 以上を観測する地震が 8,100 回以上発生したが、本震発生の 1 年後から 2 年後までの 1 年間には M4.0 以上の地震が 780 回程度、震度 1 以上を観測する地震が 1,600 回程度と減少し、本震発生の 2 年後から 3 年後までの 1 年間には M4.0 以上の地震が 460 回程度、震度 1 以上を観測する地震が 1,000 回程度と減ってきている（図 1-1、図 1-2、表 1-1）。

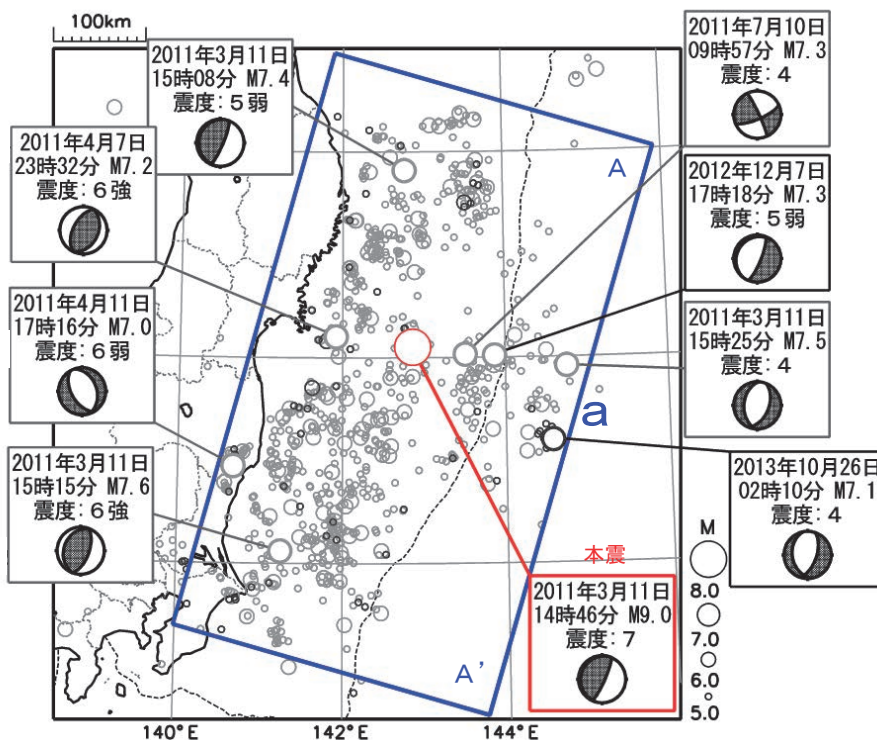


図 1-1 震央分布図（2011 年 3 月 11 日 14 時 46 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、M $\geq$ 5.0）  
本震の発生から 2 年後以降に発生した地震を濃く表示している。M7.0 以上の地震に吹き出しをつけた。発震機構は CMT 解。  
領域 a：東北地方太平洋沖地震の余震域

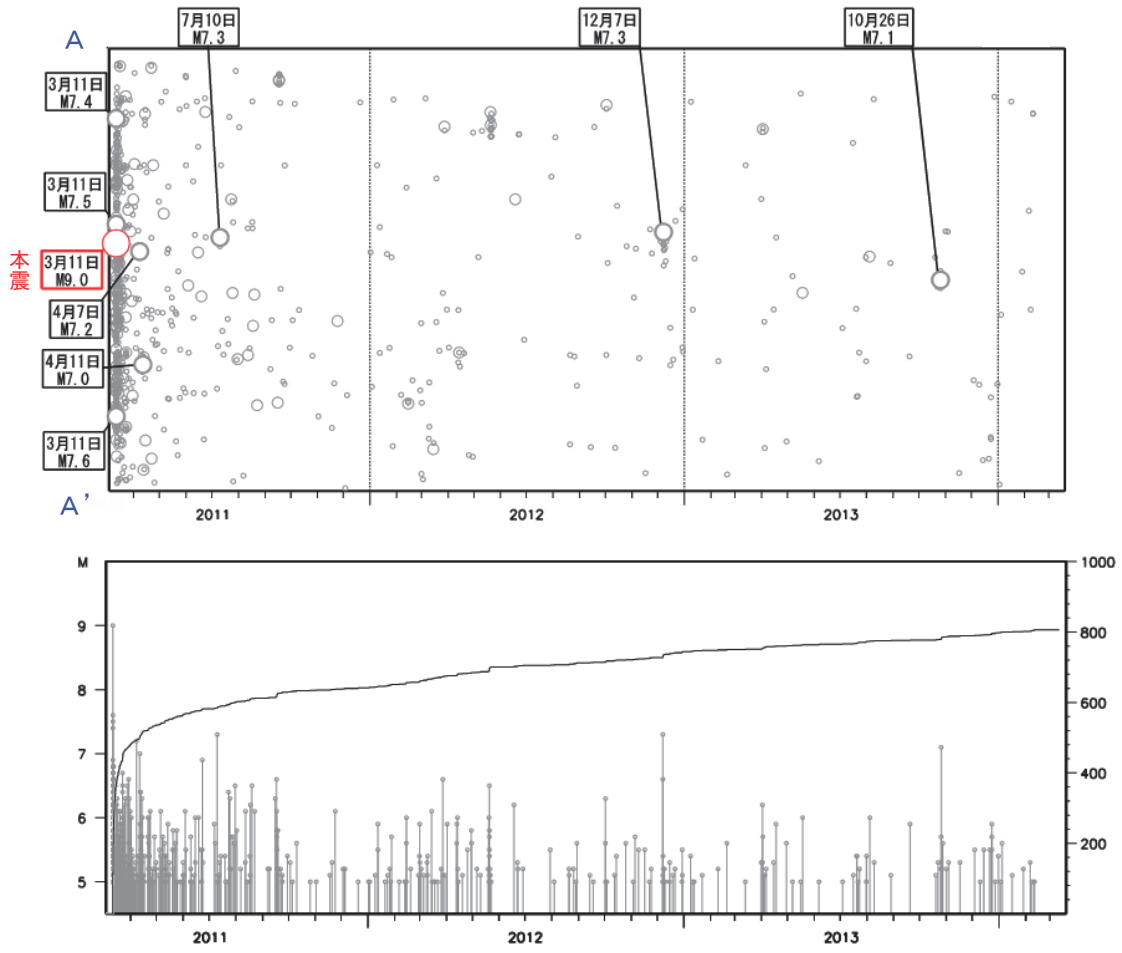


図 1-2 図 1-1 領域 a 内の時空間分布図（上段、A-A' 投影）と M-T 図及び回数積算図（下段）  
 時空間分布図では、M7.0 以上の地震に吹き出しをつけた。

表 1-1 図 1-1 領域 a 内の地震回数（本震を含む 2011 年 3 月 11 日 14 時 46 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分）  
 2012 年 3 月と 2013 年 3 月は上段が 11 日 14 時 45 分まで、下段が 14 時 46 分以降。合計の行の期間①は本震発生から 1 年間、期  
 間②は本震発生の 1 年後から 2 年後まで、期間③は本震発生の 2 年後から 3 年後までの合計。2011 年 3 月と 2014 年 3 月はひと月  
 すべてでないことに注意。

		M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	M4.0 以上	M5.0 以上	最大震度										計			
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7											
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7											
2011年	3月	2,559	408	68	4	3,039	480	1,731	862	311	89	17	6		1	1	3,018				
	4月	730	46	8	2	786	56	926	456	166	41	8		2	1		1,600				
	5月	348	28	1		377	29	423	191	61	14	2					691				
	6月	203	13	4		220	17	305	123	39	7	2					476				
	7月	185	15	3	1	204	19	287	120	26	7	1	2				443				
	8月	156	7	4		167	11	269	101	25	9	2					406				
	9月	121	15	3		139	18	190	78	28	6	1	1				304				
	10月	95	4			99	4	187	59	17	2						265				
	11月	81	3	1		85	4	132	52	16	1		1				202				
	12月	71	3			74	3	126	61	20	2						209				
	2012年	1月	72	10			82	10	152	65	21	5	1					244			
		2月	65	8	1		74	9	113	49	14	5	1					182			
3月		31	6			92	15	42	22	6		2					240				
		46	7	2				118	35	11	2	1	1								
4月		71	9	1		81	10	100	61	13	6	2					182				
5月		77	14	2		93	16	110	45	11	1						167				
6月		50	3	1		54	4	79	52	11	3						145				
7月		39	1			40	1	72	35	7	2						116				
8月		31	6			37	6	76	40	10	2		1				129				
9月		35	2			37	2	70	30	7	1						108				
10月		52	6	1		59	7	92	38	15	4	1					150				
11月		37	6			43	6	66	26	7	5						104				
12月	166	15	1	1	183	17	60	26	13	5	1					105					
2013年	1月	46	4			50	4	53	28	7	3	2					93				
	2月	39	2			41	2	61	18	11	2						92				
	3月	4				23	2	15	7	2							68				
		17	2					25	11	6	2										
	4月	41	8	1		50	9	63	19	5	3	1					91				
	5月	38	2	1		41	3	57	33	8	1		1				100				
	6月	21	1			22	1	44	26	4	1						75				
	7月	34	8			42	8	65	23	13	3						104				
	8月	41	2	1		44	3	59	34	9			1				103				
	9月	23	1			24	1	48	22	5	3		1				79				
	10月	74	8		1	83	9	45	27	8	5						85				
	11月	41	3			44	3	57	22	11	2						92				
12月	23	9			32	9	42	23	8	3	1					77					
2014年	1月	26	4			30	4	42	31	6	1						80				
	2月	23	4			27	4	39	27	3	3						72				
	3月	6				6	0	9	3								12				
合計	①	4,717	566	93	7	5,383	666	4,883	2,239	750	188	37	10	2	2	1	8,112				
	②	693	75	8	1	777	84	972	441	125	36	7	2	0	0	0	1,583				
	③	408	52	3	1	464	56	595	301	86	27	2	3	0	0	0	1,014				
	計	5,818	693	104	9	6,624	806	6,450	2,981	961	251	46	15	2	2	1	10,709				



（2）東北地方太平洋沖地震発生の 2 年後から 1 年間の余震域内の主な地震活動

東北地方太平洋沖地震発生の 2 年後から 1 年間（2013 年 3 月 11 日 14 時 46 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分）に、余震域（図 1-1 の領域 a）内で発生した M6.0 以上の地震または最大震度 5 強以上を観測した地震を図 2-1 に吹き出しで示す。これらの地震の概要は次の通り。

- ①2013 年 4 月 2 日 三陸沖の地震（M6.2、最大震度 3）（図 2-2）  
発震機構（CMT 解）は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。この地震の震央付近では 2012 年 5 月 20 日に M6.5 の地震（最大震度 3）が発生し、津波を観測している。
- ②2013 年 5 月 18 日 福島県沖の地震（M6.0、最大震度 5 強）（図 2-3）  
発震機構（CMT 解）は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。
- ③2013 年 8 月 4 日 宮城県沖の地震（M6.0、最大震度 5 強）（図 2-4）  
太平洋プレートの内部で発生し、発震機構（CMT 解）は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。この地震の震源付近では、2011 年 4 月 7 日に M7.2 の地震（最大震度 6 強）が発生している。
- ④2013 年 9 月 20 日 福島県浜通りの地震（M5.9、最大震度 5 強）（図 2-5）  
地殻内で発生し、発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。この領域では主に正断層型の地震が発生しているが、比較的深いところでは逆断層型や横ずれ断層型の地震も発生している。
- ⑤2013 年 10 月 26 日 福島県沖の地震（M7.1、最大震度 4）（図 2-6、図 2-7、表 2-1）  
発震機構（CMT 解）は東西方向に張力軸を持つ正断層型で、日本海溝の東側の太平洋プレート内部で発生した地震である。この地震により岩手県から福島県にかけての沿岸で津波を観測している。

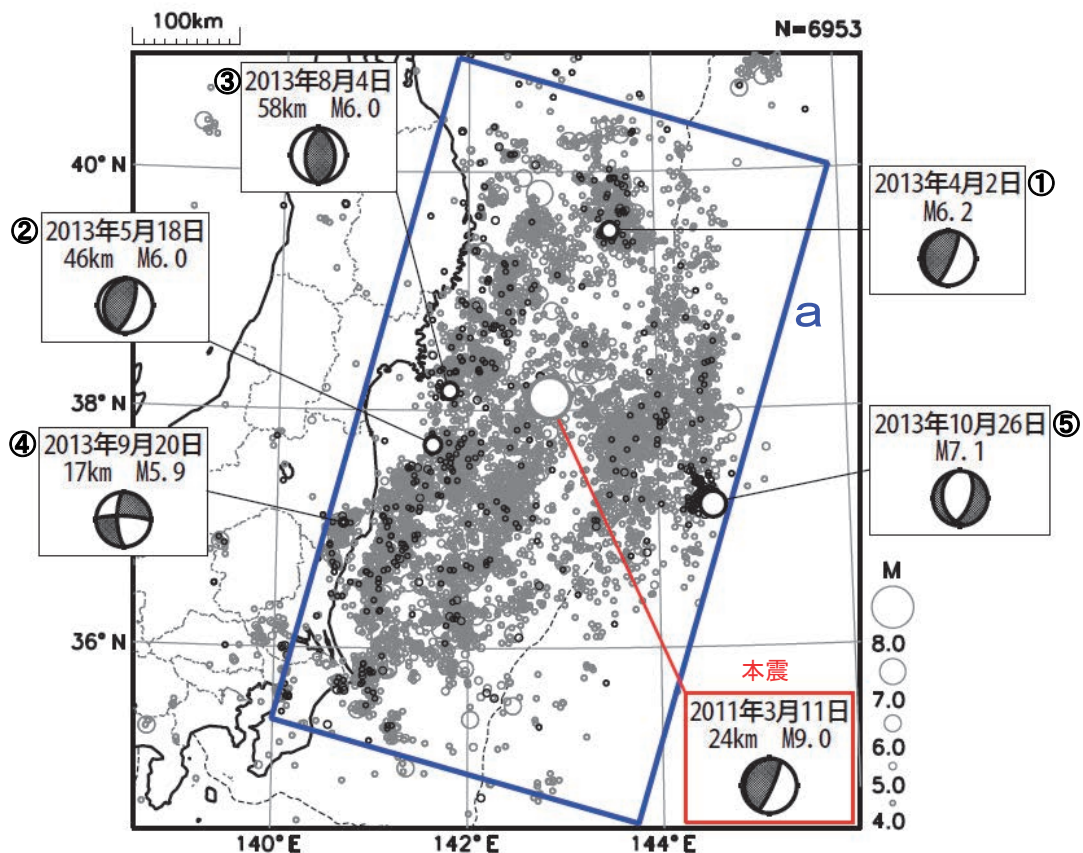


図 2-1 震央分布図

（2011 年 3 月 1 日 00 時 00 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、M $\geq$ 4.0）

東北地方太平洋沖地震発生の 2 年後から 1 年間（2013 年 3 月 11 日 14 時 46 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分）に発生した地震を濃く表示している。領域 a 内で上記の期間で M6.0 以上または最大震度 5 強以上を観測した地震と東北地方太平洋沖地震に吹き出しをつけた。発震機構は CMT 解。領域 a の範囲は図 1-1 に同じ。①～⑤の数字は本文中の地震の番号に対応。

①2013年 4 月 2 日 三陸沖の地震（M6.2、最大震度 3）

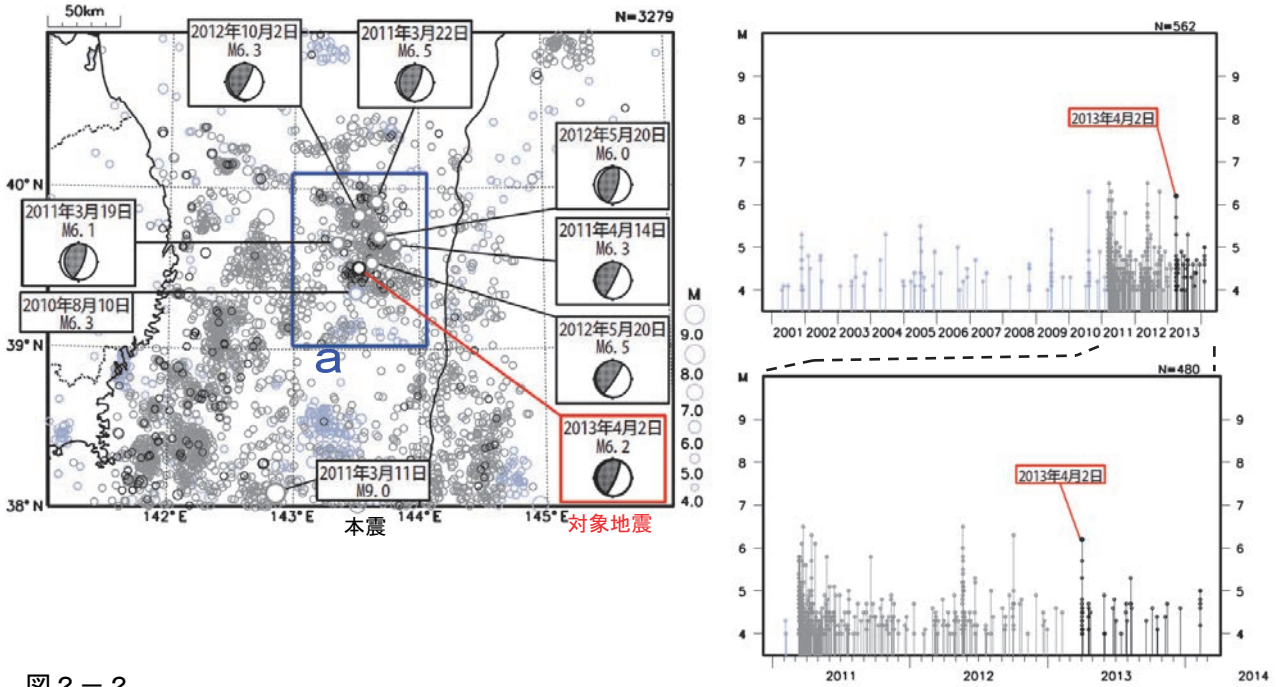


図 2-2

（左上）震央分布図（2001 年 1 月 1 日 00 時 00 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0～100km、 $M \geq 4.0$ ）

（右上）領域 a 内の M-T 図（2001 年 1 月 1 日 00 時 00 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分）

（右下）領域 a 内の M-T 図（2011 年 1 月 1 日 00 時 00 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分）

東北地方太平洋沖地震より前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震から 2 年以内に発生した地震を薄い○、2 年後以降に発生した地震を濃い○で表示している。発震機構は CMT 解。

②2013年 5 月 18 日 福島県沖の地震（M6.0、最大震度 5 強）

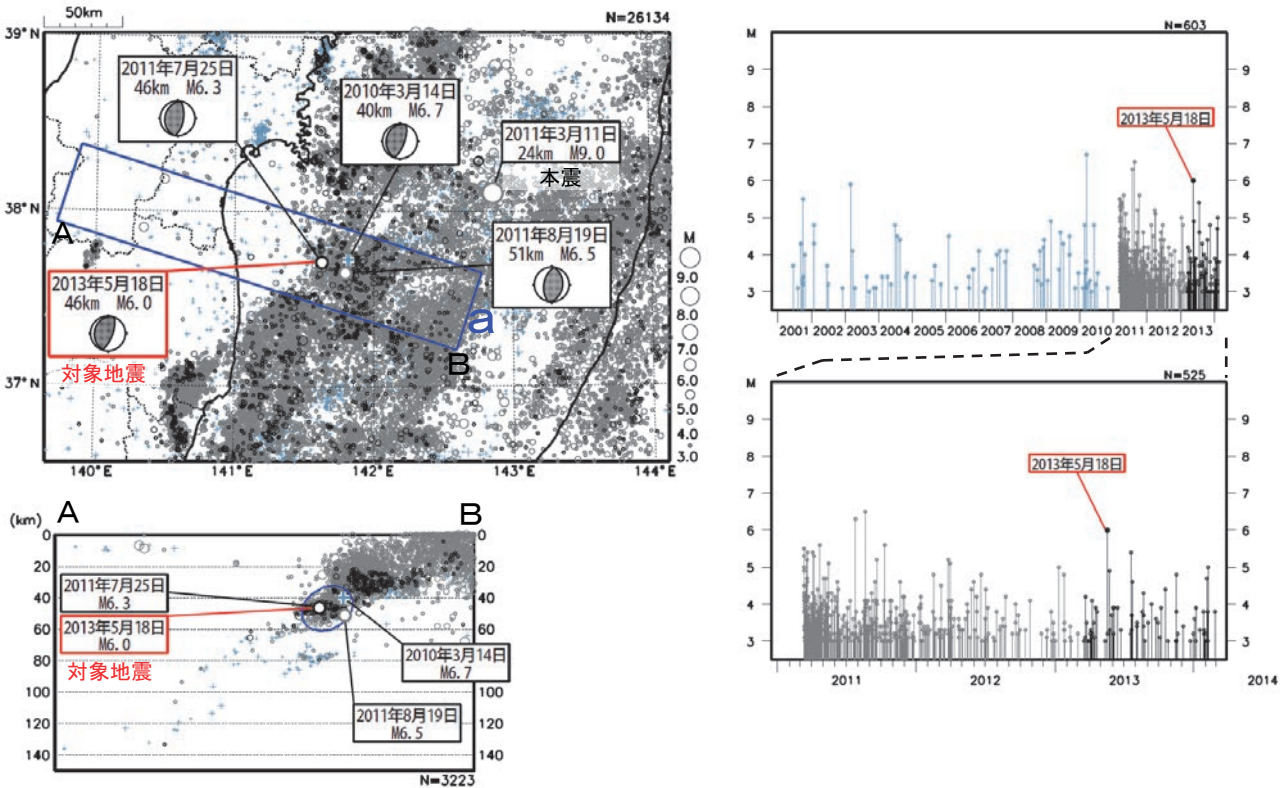


図 2-3

（左上）震央分布図（2001 年 1 月 1 日 00 時 00 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0～150km、 $M \geq 3.0$ ）

（左下）領域 a 内の断面図（A-B 断面）

（右上）領域 b 内の M-T 図（2001 年 1 月 1 日 00 時 00 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分）

（右下）領域 b 内の M-T 図（2011 年 1 月 1 日 00 時 00 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分）

東北地方太平洋沖地震より前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震から 2 年以内に発生した地震を薄い○、2 年後以降に発生した地震を濃い○で表示している。発震機構は CMT 解。

③2013年 8 月 4 日 宮城県沖の地震（M6.0、最大震度 5 強）

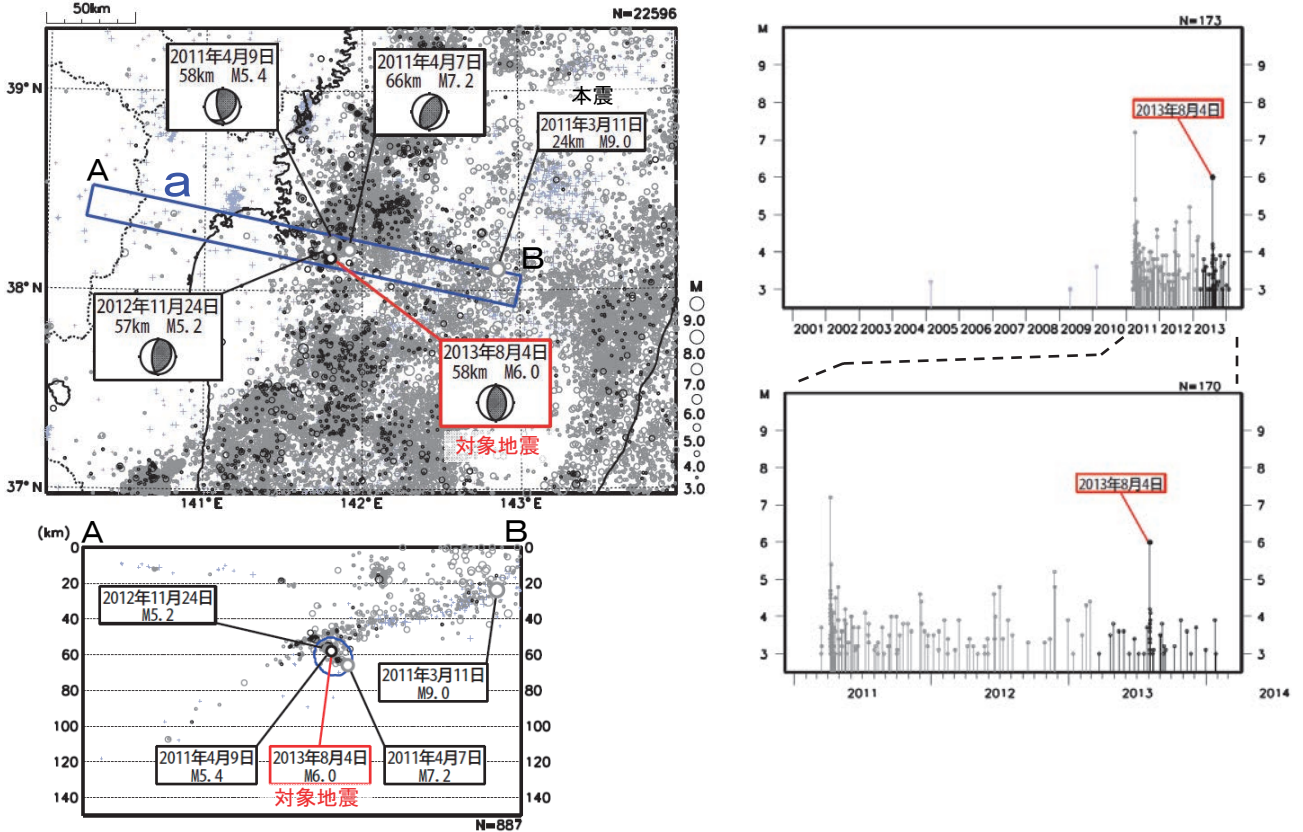


図 2 - 4

(左上) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日 00 時 00 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0 ～150km、 $M \geq 3.0$ )

(左下) 領域 a 内の断面図 (A-B 断面)

(右上) 領域 b 内の M-T 図 (2001 年 1 月 1 日 00 時 00 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分)

(右下) 領域 b 内の M-T 図 (2011 年 1 月 1 日 00 時 00 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分)

東北地方太平洋沖地震より前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震から 2 年以内に発生した地震を薄い○、2 年後以降に発生した地震を濃い○で表示している。発震機構は CMT 解。

④2013年 9 月 20 日 福島県浜通りの地震（M5.9、最大震度 5 強）

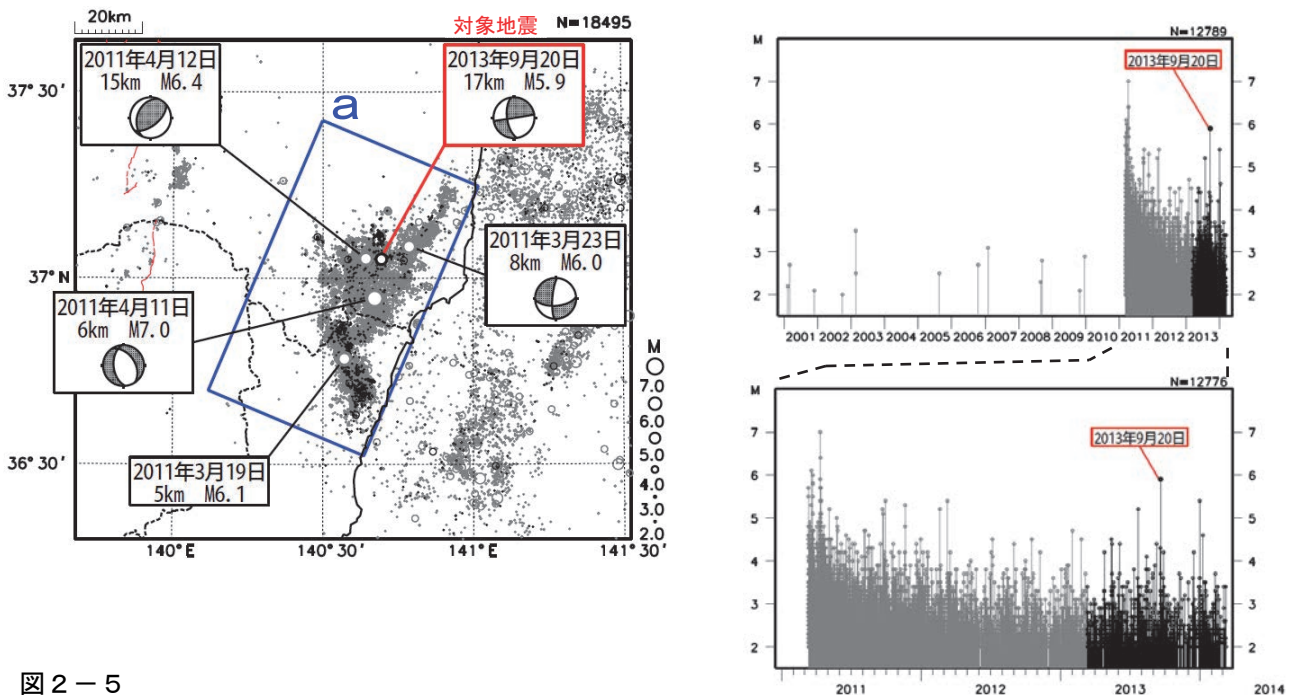


図 2 - 5

(左上) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日 00 時 00 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0 ～30km、 $M \geq 2.0$ )

(右上) 領域 a 内の M-T 図 (2001 年 1 月 1 日 00 時 00 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分)

(右下) 領域 a 内の M-T 図 (2011 年 1 月 1 日 00 時 00 分～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分)

東北地方太平洋沖地震から 2 年後以降に発生した地震を濃く表示している。

⑤2013年10月26日 福島県沖の地震（M7.1、最大震度4）

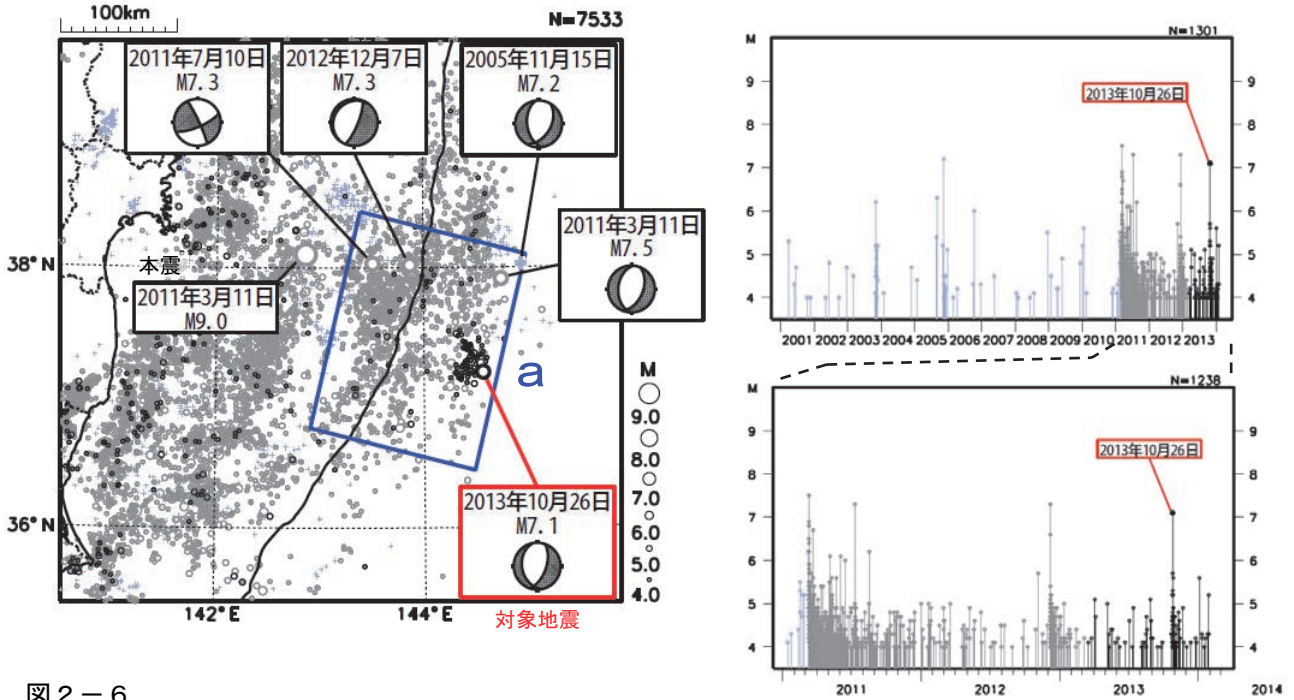


図 2-6

（左上）震央分布図（2001年1月1日00時00分～2014年3月11日14時45分、深さ0～100km、 $M \geq 4.0$ ）

（右上）領域 a 内の M-T 図（2001年1月1日00時00分～2014年3月11日14時45分）

（右下）領域 a 内の M-T 図（2011年1月1日00時00分～2014年3月11日14時45分）

東北地方太平洋沖地震より前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震から2年以内に発生した地震を薄い○、2年後以降に発生した地震を濃い○で表示している。発震機構は CMT 解。

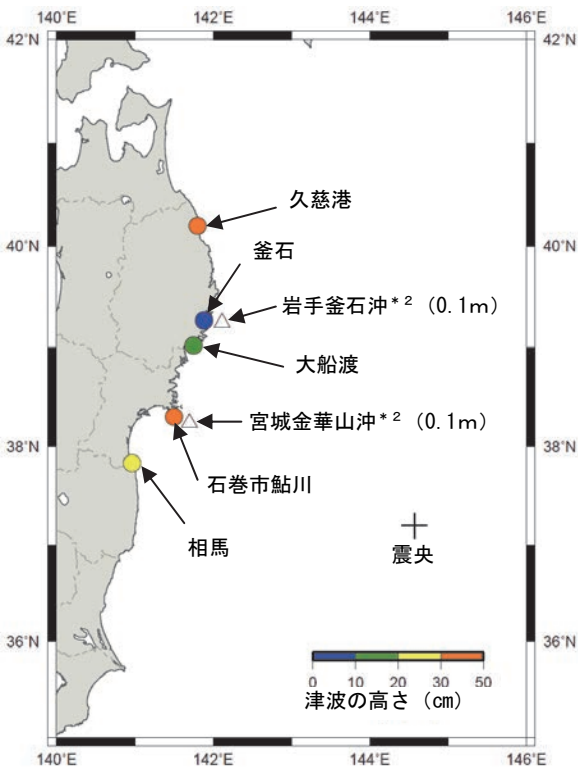
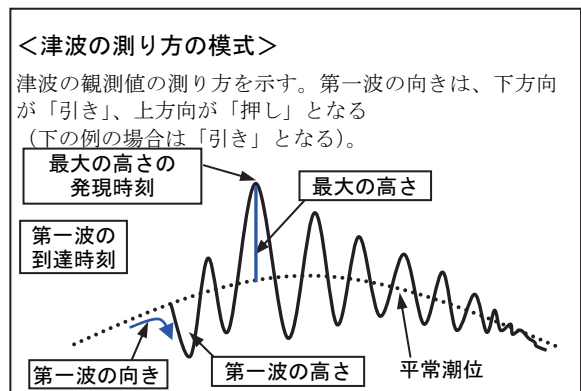


図 2-7 各津波観測施設で観測した津波の最大の高さ（津波を観測した地点のみ表示）

表 2-1 各津波観測施設の津波観測値（2013年10月26日）

津波観測点名	所属	第一波		最大波	
		到達時刻	高さ * 1 (cm)	発現時刻	高さ (cm)
久慈港	国土交通省港湾局	03:07	-12	03:23	30
釜石	海上保安庁	02:56	-12	03:02	9
大船渡	気象庁	02:56	-11	03:13	16
石巻市鮎川	気象庁	03:01	-25	03:07	36
相馬	国土地理院	03:29	-28	03:38	27
岩手釜石沖 *2	国土交通省港湾局	02:45	-微弱	02:49	0.1m
宮城金華山沖 *2	国土交通省港湾局	02:48	-0.1m	02:52	0.1m



※本資料では、津波情報で発表する観測点名称を用いている。  
 ※値は後日変更される場合がある。  
 \* 1 高さの+は押し、-は引き。  
 \* 2 GPS 波浪計の観測点である（観測単位は0.1m）。

（3）余震域内で発生した地震のうち震度 1 以上を観測した地震の推移

東北地方太平洋沖地震発生前後 3 年間に震度 1 以上を観測した地震の震央分布図を図 3-1 に示す。また、余震域（図 1-1 の領域 a）内で発生した地震のうち震度 1 以上を観測した地震の M-T 図を図 3-2 に、月別回数を図 3-3 に示す。

東北地方太平洋沖地震の余震活動は、時間の経過と共に低下してきているが、この 1 年間の変化はゆるやかになってきた。2014 年 3 月には震度 1 以上を観測する地震が 1 ヶ月間に 80 回程度発生している。この数は東北地方太平洋沖地震発生前と比べると約 4 倍であり、依然活発な状態である。

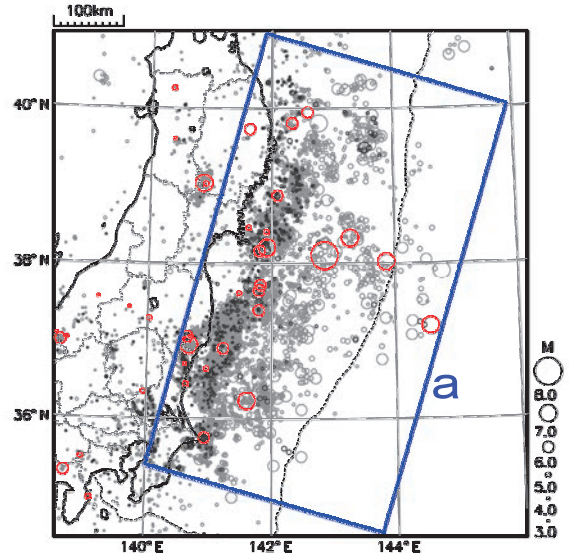


図 3-1 震度 1 以上を観測した地震の震央分布図  
（2008 年 3 月 11 日～2014 年 3 月 11 日）  
2013 年 3 月 11 日以降の地震を濃く、被害の報告があった地震を赤く表示。領域 a の範囲は図 1-1 に同じ。

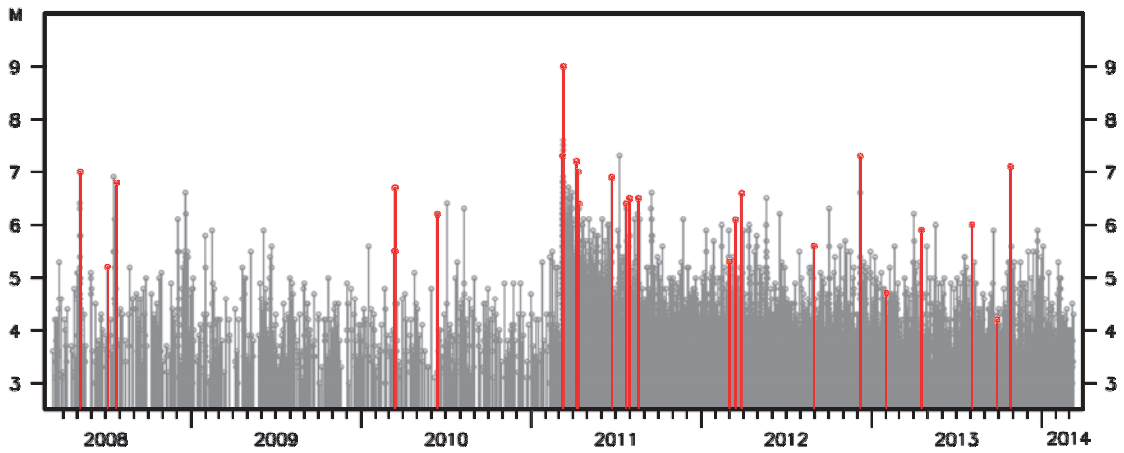


図 3-2 余震域（図 1-1 の領域 a）内で発生した地震のうち震度 1 以上を観測した地震の M-T 図（被害の報告があった地震を赤で示す）

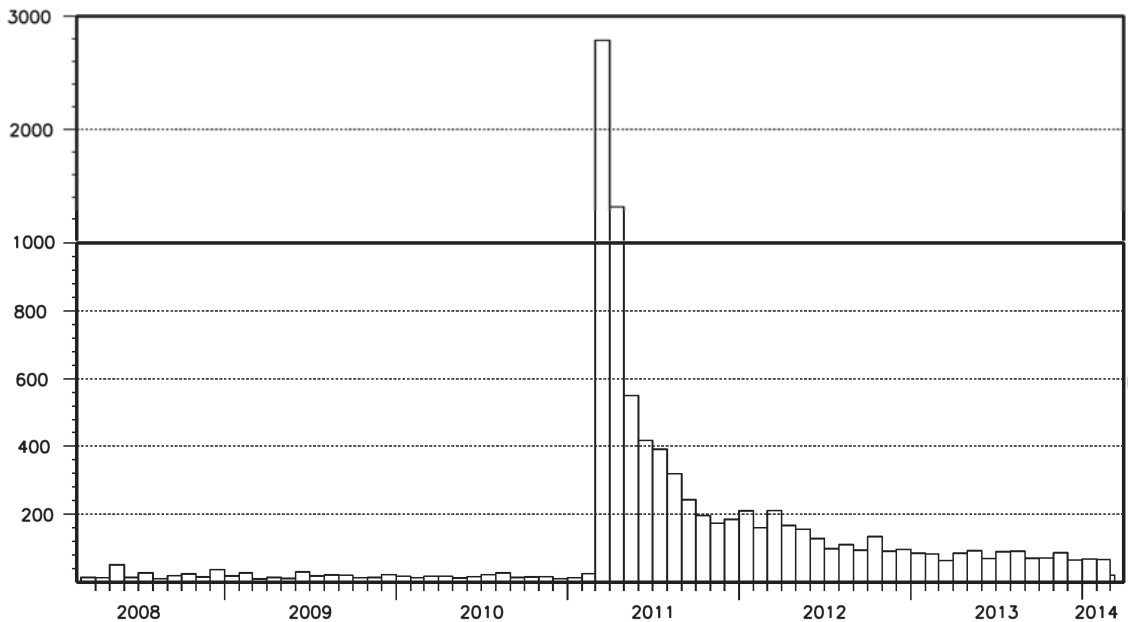
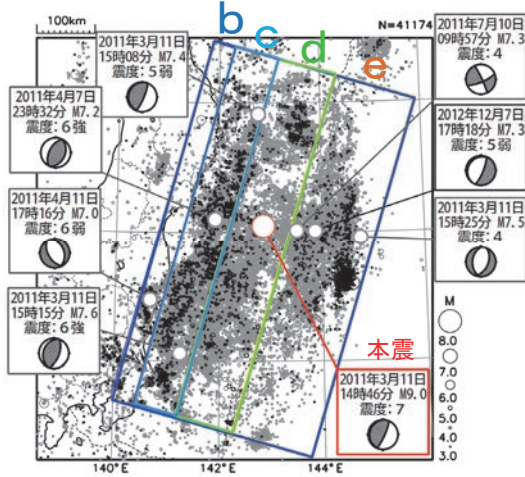


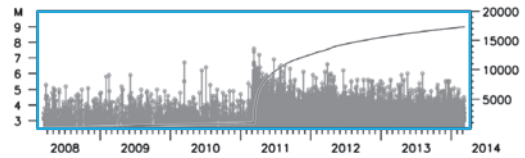
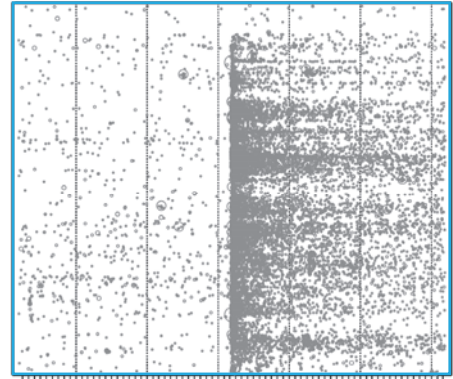
図 3-3 余震域（図 1-1 の領域 a）内で発生した地震のうち震度 1 以上を観測した地震の月別回数（1000 回以上と以下ではスケールが異なる）

（４）領域別に分けた余震活動推移

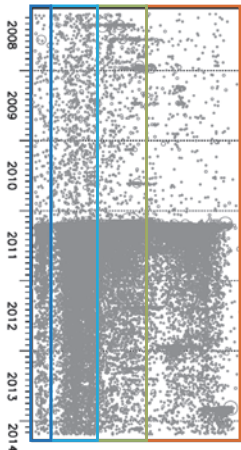
余震域（図 1-1 の領域 a）を短冊状（図 4-1 の領域 b～e）に分けて活動の推移をみた。余震は岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその東方沖の広い範囲で発生していたが、時間経過と共に低下してきている。しかし、その推移は領域毎に特徴があり様ではない。陸域の領域 b については、福島県浜通りの地震活動を除くと、東北地方太平洋沖地震前後で活動に大きな変化が見られない。沿岸域の領域 c では、低下しつつも現在も活発な余震活動が見られる。領域 d では、積算の傾きも緩くなり活動は低下してきた。領域 e では、余震活動は低下してきたが、2012 年や 2013 年に M7 クラスの地震が発生している。



領域 c



b c d e



領域 d

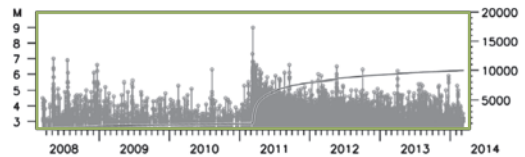
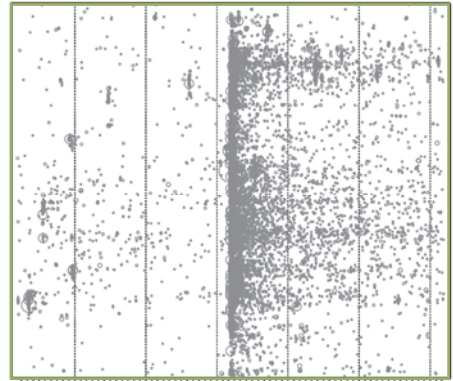
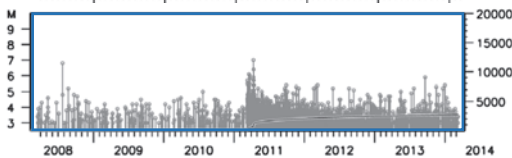
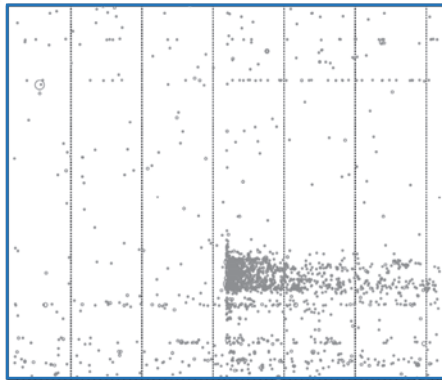


図 4-1 震央分布図と時空間分布図

(2011年3月11日14時46分～2014年3月11日14時45分)

領域 b～e の範囲は、図 1-1 の領域 a に同じ。発震機構は CMT 解

領域 b



領域 e

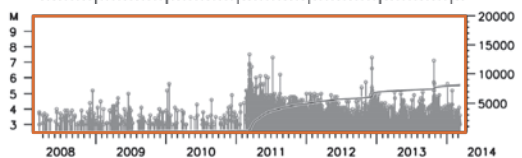
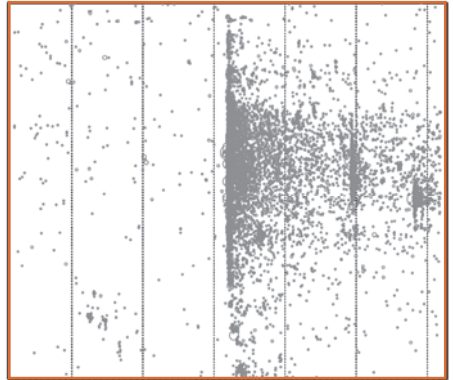
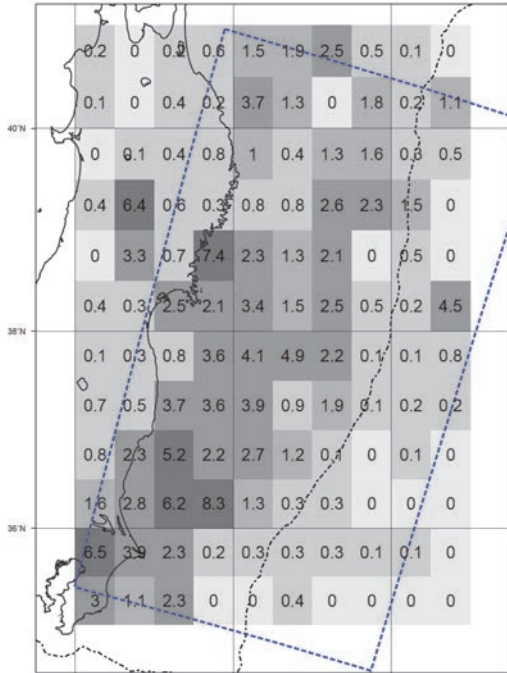


図 4-2 各領域（図 4-1 の領域 b～e）の時空間分布図と M-T 図及び回数積算図

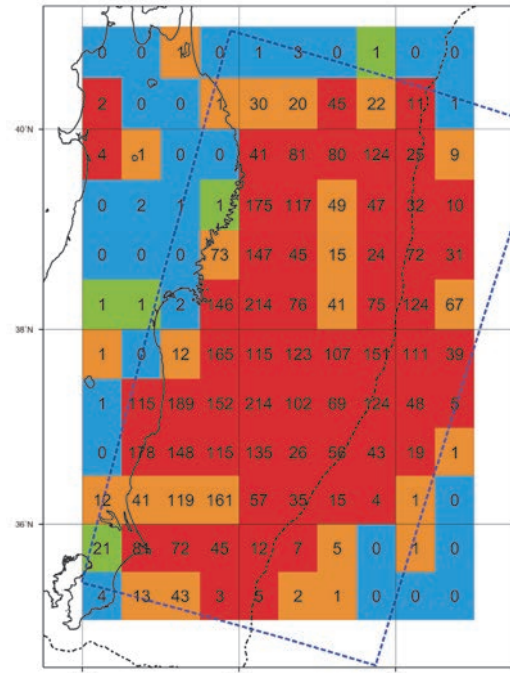
(左下：領域 b 右上：領域 c 右中：領域 d 右下：領域 e)

（5）1年毎の余震発生回数の推移

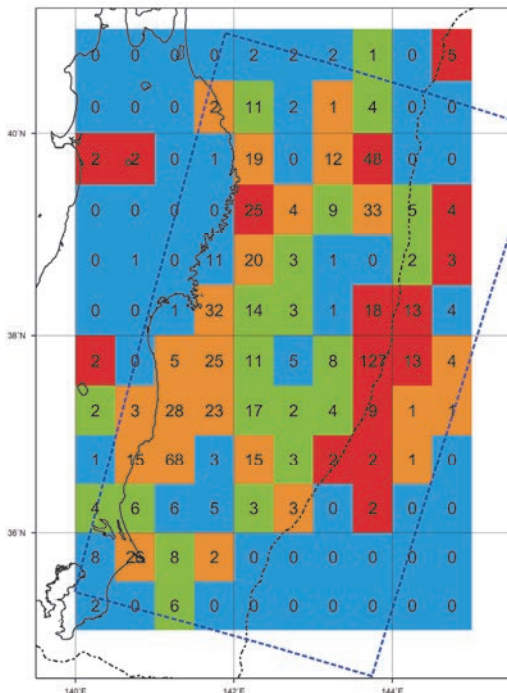
東北地方太平洋沖地震発生前後の地震回数を、0.5°毎に区切った領域で比較した結果を図5に示す。地震活動は全体的に低下し、発生前の2倍未満まで低下した領域もあるものの、沿岸に近い領域及び海溝軸付近では、依然、東北地方太平洋沖地震の発生前に比べ活発な状態が続いている。



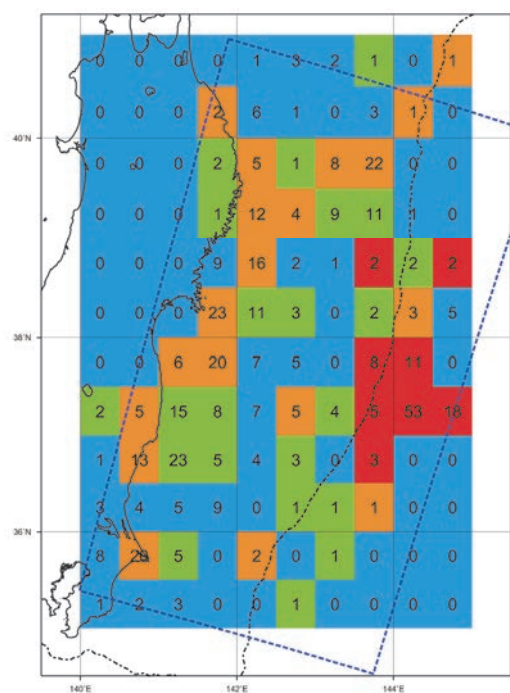
①2001～2010年の年平均地震発生回数



②東北地方太平洋沖地震発生から1年間  
(2011年3月11日14時46分～2012年3月11日14時45分)



③東北地方太平洋沖地震発生の1年後から1年間  
(2012年3月11日14時46分～2013年3月11日14時45分)



④東北地方太平洋沖地震発生の2年後から1年間  
(2013年3月11日14時46分～2014年3月11日14時45分)

色	地震発生数比※
青	2未満
緑	2以上 5未満
黄	5以上 20未満
赤	20以上

図5 東北地方太平洋沖地震発生前と発生後の各1年の地震回数比 (M ≥ 4.0)

② - ④ の格子内の色は各期間の地震回数比、数は地震回数を示す。  
各図内の点線は東北地方太平洋沖地震の余震域を示す (図1-1の領域a)。

※地震発生数比

東北地方太平洋沖地震発生前の10年間(2001年～2010年)の年平均地震発生回数に対する、各期間の年地震発生回数比。2001年～2010年にM4.0以上の地震が発生していない領域については、0.1回(／1年)として計算している。

（6）発震機構別の余震活動の推移

東北地方太平洋沖地震発生後、1年毎の余震の発生状況と同期間の発震機構（CMT 解）の分布を図 6-1 に、また、同期間に加え、2001 年から 2010 年までの期間を含む、発生場所毎（※）の発震機構（CMT 解）の分布と時空間分布図を図 6-2 に示す。

プレート境界型の地震は、本震発生後は本震時のすべり量の大きかった領域を避けるように分布している。また、本震発生から 1 年間は、陸のプレート内で正断層型の地震が、陸地に近い領域の太平洋プレート内で逆断層型の地震がそれぞれ増えたが、1 年後以降はいずれの活動も低下しているものの継続している。海溝軸付近の太平洋プレート内で正断層型の地震が発生している。

※地震の発生場所について

ここでは、発生場所毎の地震を、以下の基準で分類した。

プレート境界型の地震：逆断層型の地震のうち、断層面の傾斜角が 45° 以下で圧力軸の方位がプレートの進行方向と近いもの。

陸のプレート内の地震：セントロイド（その地震の断層面の中で最もすべり量が大きかった場所）の深さが Nakajima and Hasegawa (2006) \*1 及び Nakajima et al. (2009) \*2 による太平洋プレート上面の深さより浅いもの。

太平洋プレート内の地震：上記太平洋プレート上面の深さより深いもの。

東北地方太平洋沖地震発生  
から 1 年間

(2011 年 3 月 11 日 14 時 46 分～  
2012 年 3 月 11 日 14 時 45 分)

東北地方太平洋沖地震発生  
1 年後から 1 年間

(2012 年 3 月 11 日 14 時 46 分～  
2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分)

東北地方太平洋沖地震発生  
2 年後から 1 年間

(2013 年 3 月 11 日 14 時 46 分～  
2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分)

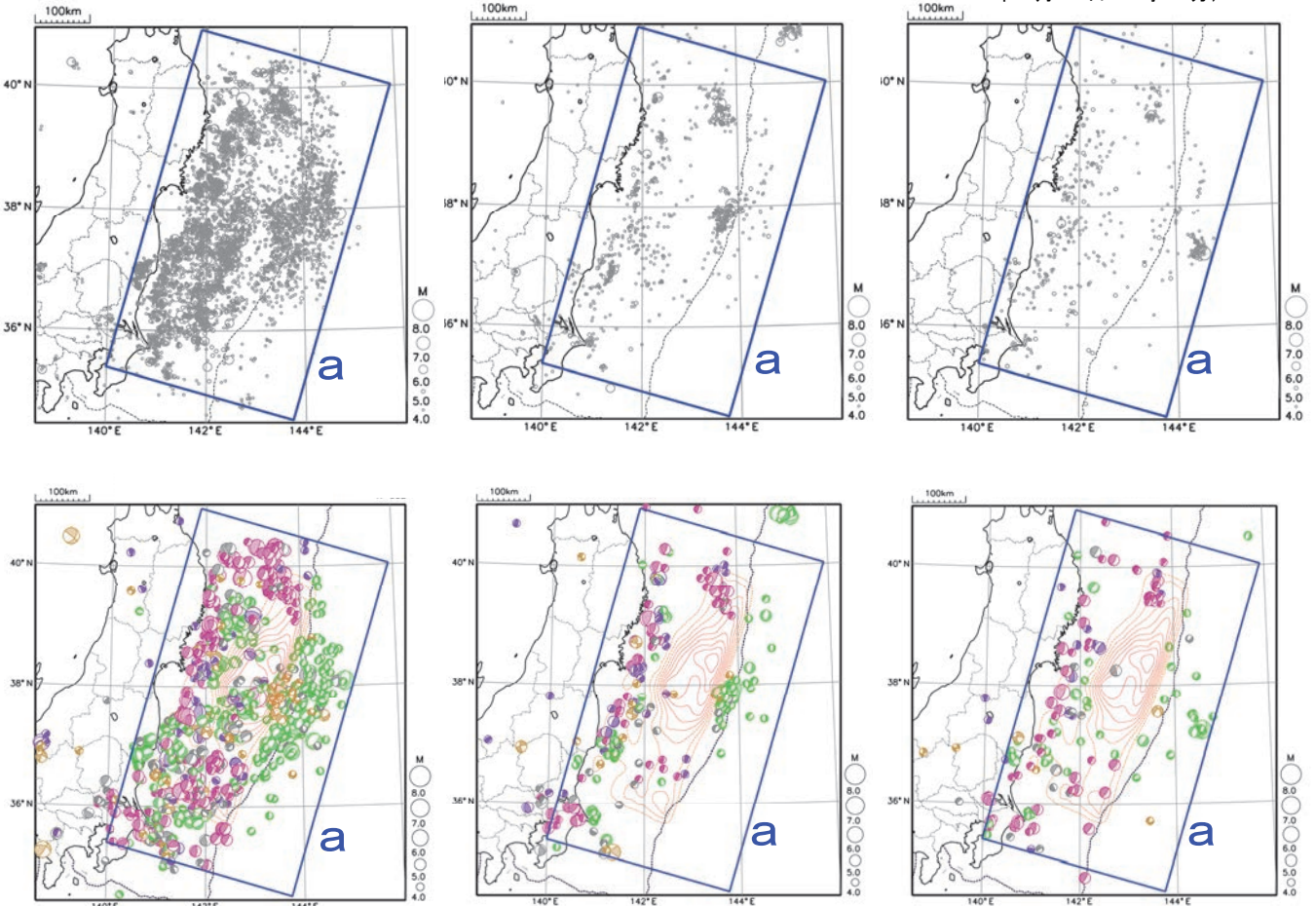
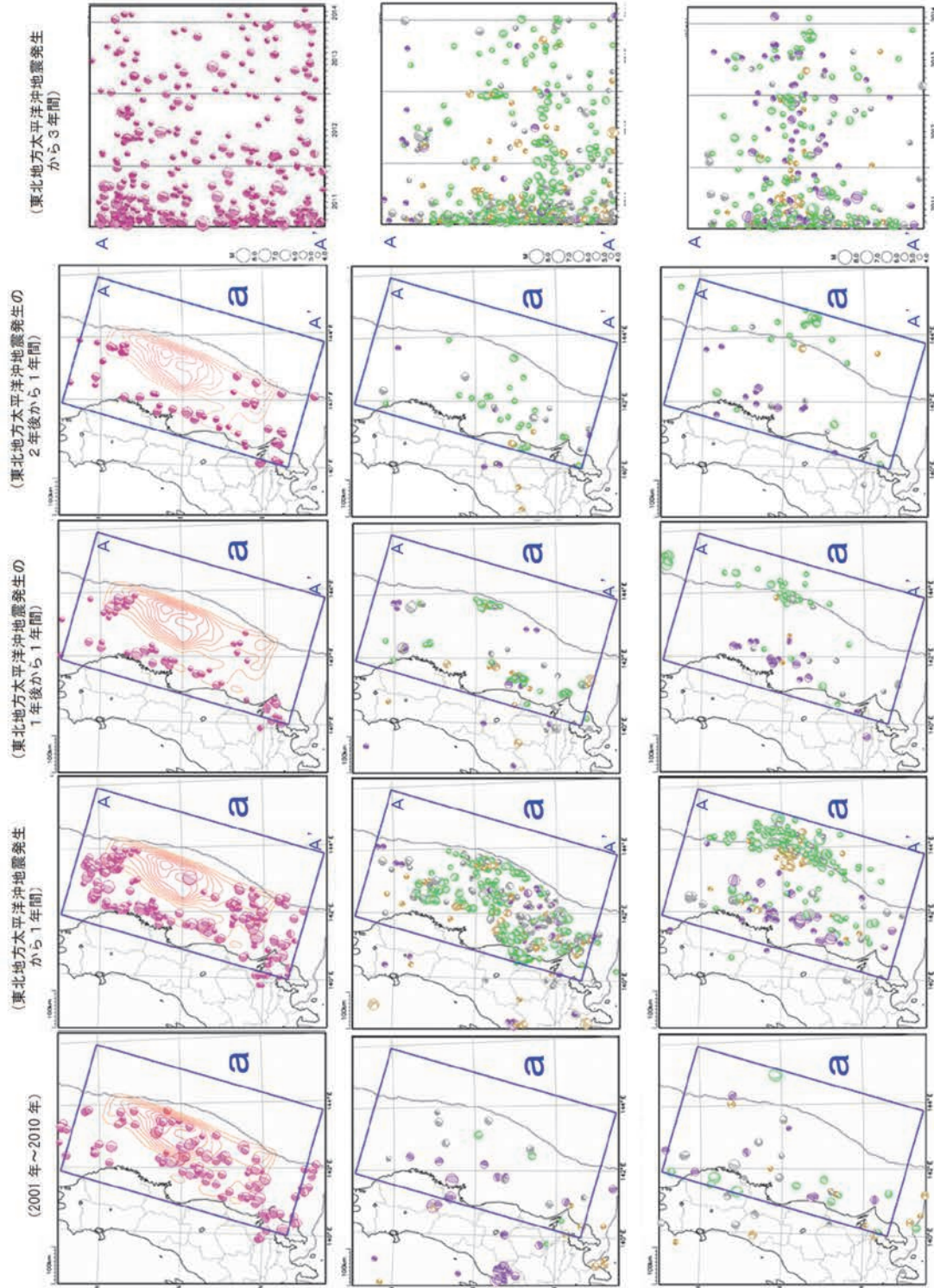


図 6-1 東北地方太平洋沖地震発生後 1 年毎の震央分布図（深さすべて、 $M \geq 4.0$ ）（上段）、  
発震機構（CMT 解）の分布図（深さすべて、 $M \geq 4.0$ ）（下段）

下段の発震機構の分布図については、逆断層型の地震を紫（「プレート境界型の地震」を特に赤で表示）、正断層型の地震を緑、横ずれ断層型の地震を茶色、その他の地震を灰色で表示、シンボルはセントロイドの位置に表示している。また、東北地方太平洋沖地震の近地強震波形による断層すべり分布（Yoshida et al. (2011)\*3 による）のすべり量を赤色の等値線で表示している。

- \*1 Nakajima, J., and A. Hasegawa (2006), Anomalous low-velocity zone and linear alignment of seismicity along it in the subducted Pacific slab beneath Kanto, Japan: Reactivation of subducted fracture zone?, Geophys. Res. Lett., 33, L16309, doi: 10.1029/2006GL026773.
- \*2 Nakajima, J., F. Hirose, and A. Hasegawa (2009), Seismotectonics beneath the Tokyo metropolitan area, Japan: Effect of slab-slab contact and overlap on seismicity, J. Geophys. Res., 114, B08309, doi:10.1029/2008JB006101.
- \*3 Yoshida, Y., H. Ueno, D. Muto, and S. Aoki (2011), Source process of the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake with the combination of teleseismic and strong motion data, Earth Planets Space, 63, 565-569.





「プレート境界型の地震」  
東北地方太平洋沖地震の近地強震波形による断層すべり分布 (Yoshida et al. (2011)\*3 による) のすべり量を赤色の等値線で表示している。

「陸のプレート内の地震」  
関東地方ではフィリピン海プレート内で発生した地震が含まれる。海溝付近で発生した地震については、太平洋プレート内で発生した可能性もある。

「太平洋プレート内の地震」

図 6-2 発生場所毎の発震機構 (CMT 解) の分布図 (左から 2001 年～2010 年、本震発生から 1 年間、1 年後から 1 年間、2 年後から 1 年間、深さすべて、 $M \geq 4.0$ ) と領域 a 内の時間分布図  
逆断層型の地震を紫(「プレート境界型の地震」を特に赤で表示)、正断層型の地震を緑、横ずれ断層型の地震を茶色、その他の地震を灰色で表示した。シンボルはセントロイドの位置に表示している。

(7) 同じ領域での過去の地震活動との比較

余震域（図 1-1 の領域 a）の範囲について、複数の期間に区切って 1923 年以降の震央分布図を図 7-1 に示す。図 7-1 の領域 a 内の時空間分布図、M-T 図と回数積算図及び月別地震回数を図 7-2 に示す。1923 年以降、東北地方太平洋沖地震前まで、東北地方では 1 ヶ月間に M5.0 以上の地震が 10 回以上発生するような地震活動がいくつも見られている。しかし、東北地方太平洋沖地震は、これまでにない広い範囲で地震活動が活発化し、また、地震回数が多い期間がこれまでになく長く続いている。

図 7-1 (下) 震央分布図 (1923 年~2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、 $M \geq 5.0$ )

M7.5 以上の地震に吹き出しをつけた。発震機構は「平成 6 年 (1994 年) 三陸はるか沖地震」以降は CMT 解、それ以前は初動解。領域 a の範囲は図 1-1 と同じ。東北地方太平洋沖地震の近地強震波形による断層すべり分布 (Yoshida et al. (2011)\*3 による) のすべり量を細い等値線で表示している。

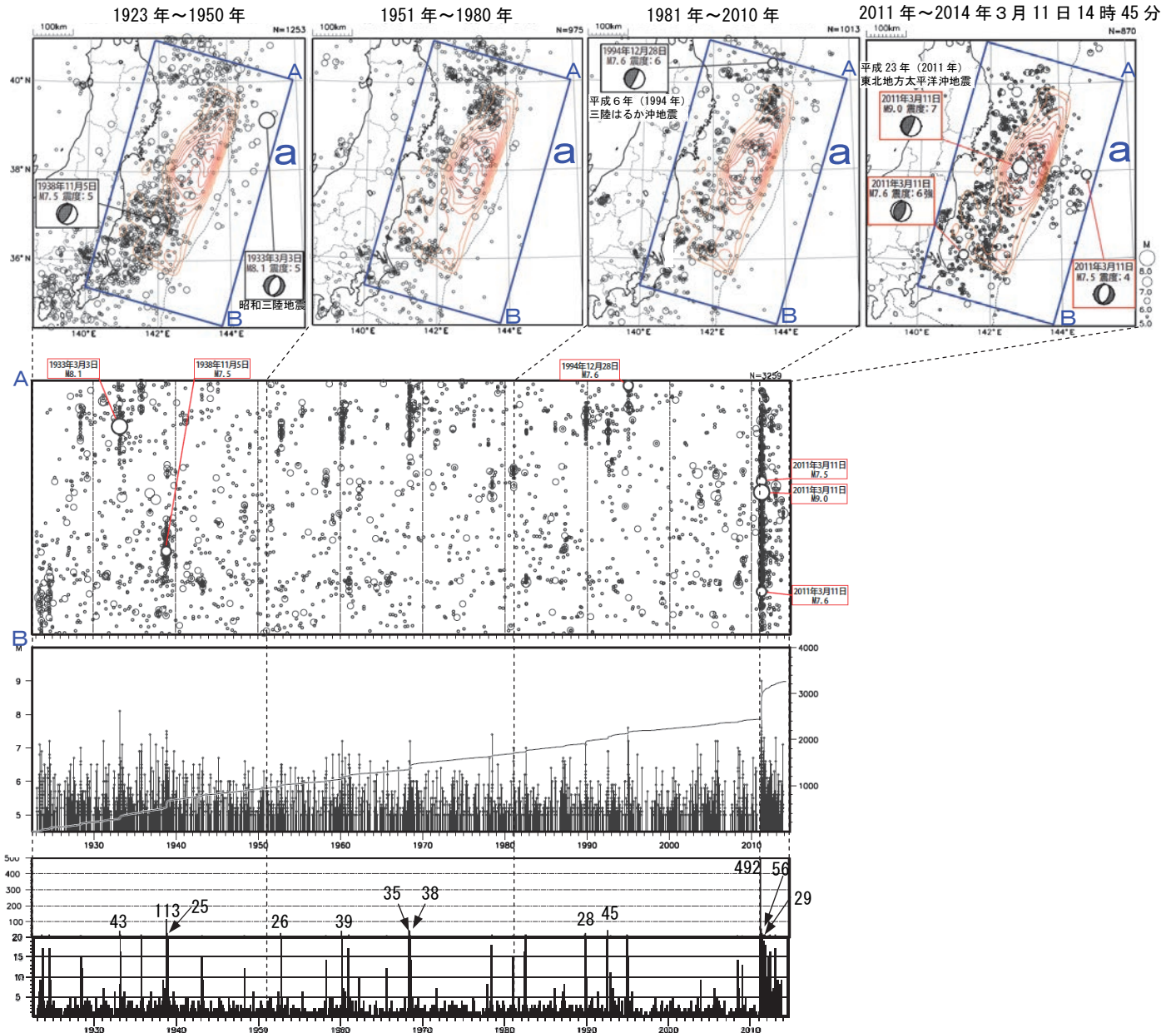


図 7-2 図 7-1 領域 a 内の時空間分布図、M-T 図と回数積算図及び月別地震回数  
 上段：時空間分布図 (A-B 投影 M7.5 以上の地震に吹き出しをつけた。)

中段：M-T 図と回数積算図

下段：月別地震回数

20 回以上はスケールを変えて表示している。50 回を超えているのは 1938 年 11 月 (113 回) と 2011 年 3 月 (492 回)、同年 4 月 (56 回) である。

（8）日本及び世界の海域で発生した主な地震との余震活動の比較

日本の海域で発生した主な地震の余震回数と東北地方太平洋沖地震の余震回数を比較したものを図 8-1 に示す。これらの M8 クラスの地震と比べ、東北地方太平洋沖地震は余震活動が非常に活発である。

図 8-2 は 2004 年 12 月に発生したインドネシア、スマトラ北部西方沖の地震（Mw9.1）、2010 年 2 月に発生したチリ中部沿岸の地震（Mw8.8）、そして東北地方太平洋沖地震の、それぞれ本震発生前後の積算回数を比較したものである。これら M9 クラスの地震の余震活動と比べても、東北地方太平洋沖地震の余震活動は活発である。

なお、インドネシア、スマトラ北部西方沖の地震の余震域では、2012 年 4 月にも Mw8.6 の地震が発生するなど、本震発生から 9 年経過した現在も、本震発生前に比べ依然活発な余震活動が継続している（図 8-2、図 8-3）。

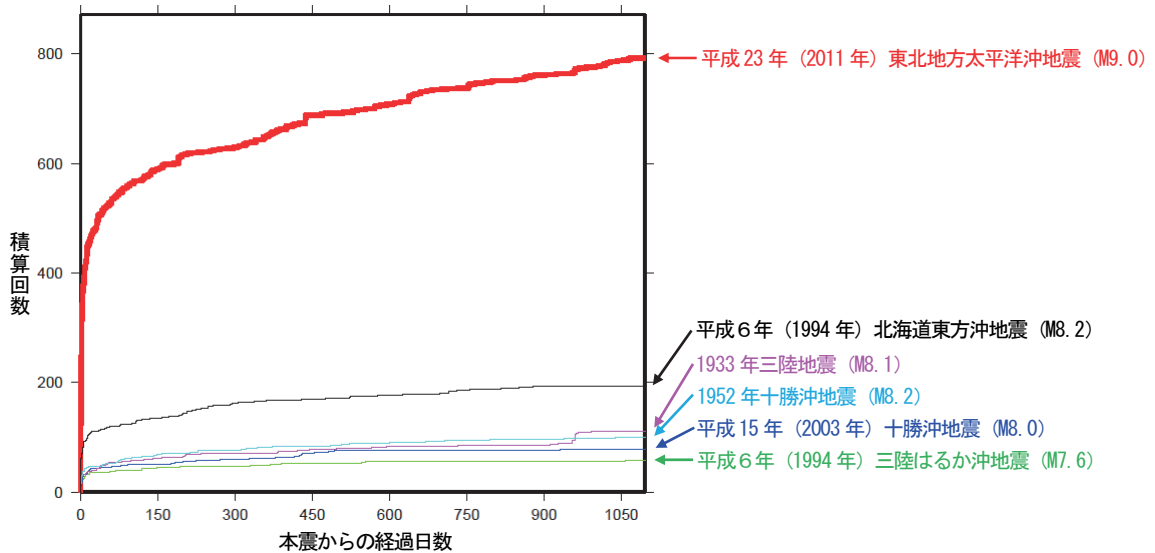


図 8-1 日本の海域で発生した主な地震の余震回数比較  
（それぞれ本震発生から 1096 日後まで、本震を含む、 $M \geq 5.0$ ）

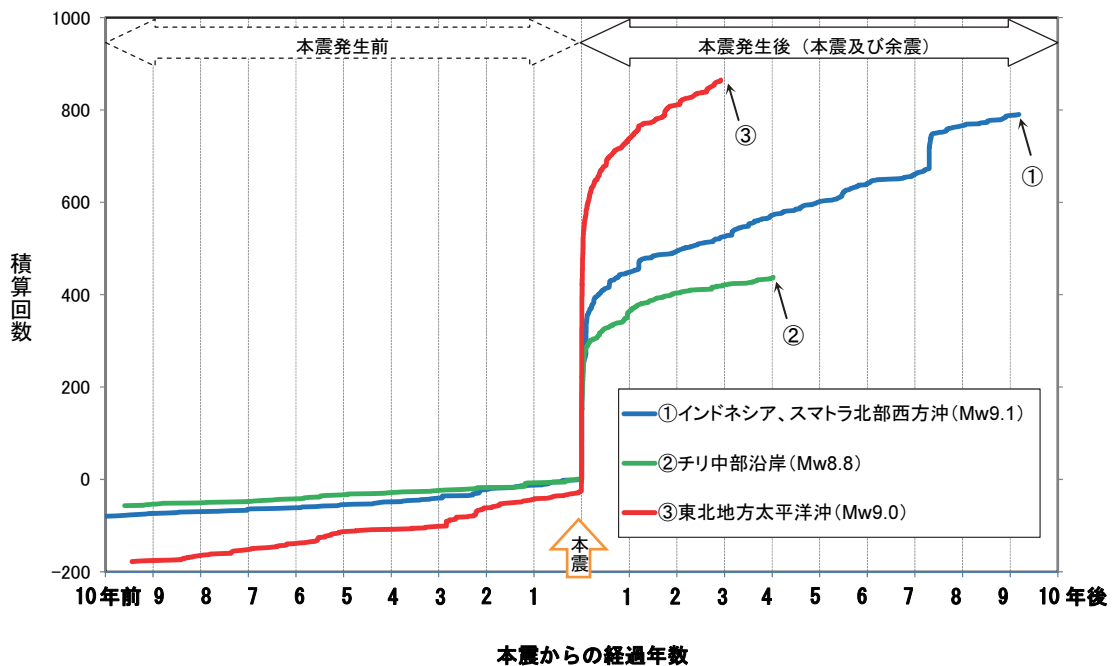


図 8-2 世界の海域で発生した主な地震の本震発生前後の地震回数比較  
（それぞれ本震発生前の 10 年前から 2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分まで、 $M \geq 5.0$ ）

震源要素は米国地質調査所（USGS）による。①インドネシア、スマトラ北部西方沖の地震は図 8-3 の、②チリ中部沿岸の地震は図 8-4 の、③東北地方太平洋沖地震の地震は図 8-5 の、それぞれ領域 a 内で発生した地震回数を示す。それぞれの地震の本震が経過日数 0 日、積算回数 1 回になるよう表示した。

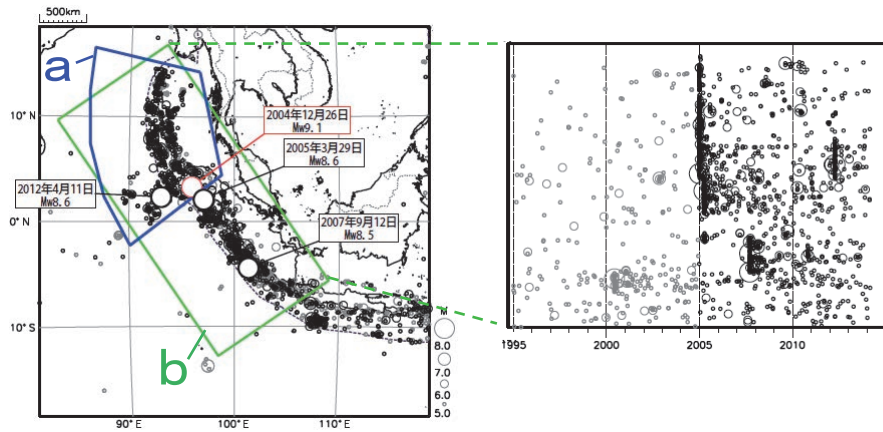


図 8-3 2004 年 12 月 26 日インドネシア、スマトラ北部西方沖の地震 (Mw9.1) の発生前後の地震活動  
 (左) 震央分布図 (1994 年 12 月 26 日~2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、 $M \geq 5.0$ )  
 (右) 震央分布図中の領域 b 内の時空間分布図 (矩形の長辺に投影)

震源要素は米国地質調査所 (USGS) による。本震発生以降を濃く表示。領域 a は 2004 年の Mw9.1 の地震の発生後すぐに活発な地震活動が発生していた領域を海溝の東側まで広げた範囲。領域 b 内の Mw8.5 以上の地震に吹き出しを付けた。

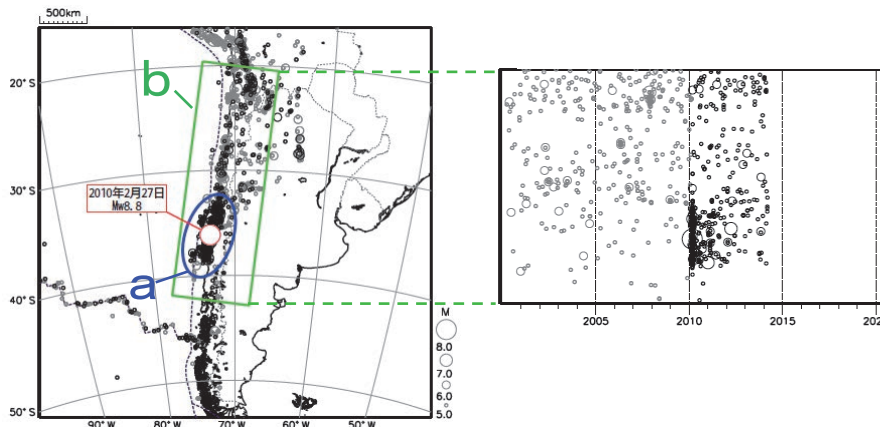


図 8-4 2010 年 2 月 27 日チリ中部沿岸の地震 (Mw8.8) の発生前後の地震活動  
 (左) 震央分布図 (2000 年 2 月 27 日~2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、 $M \geq 5.0$ )  
 (右) 震央分布図中の領域 b 内の時空間分布図 (矩形の長辺に投影)

震源要素は米国地質調査所 (USGS) による。本震発生以降を濃く表示。

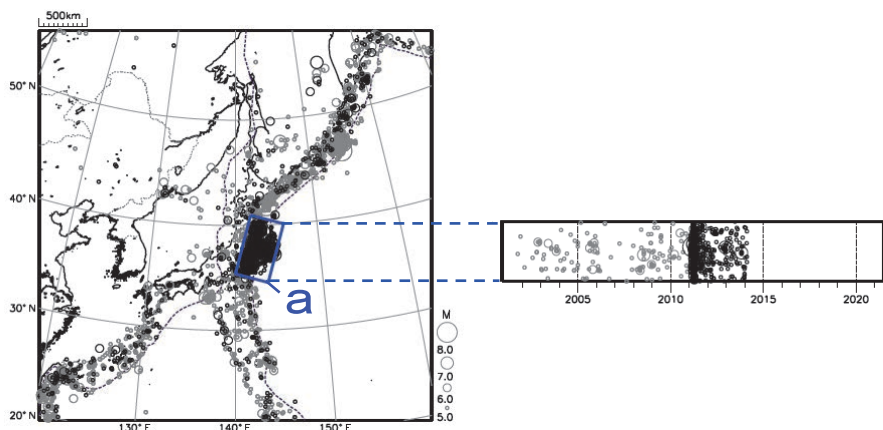


図 8-5 「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」(Mw9.0) の発生前後の地震活動  
 (左) 震央分布図 (2001 年 3 月 11 日~2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、 $M \geq 5.0$ )  
 (右) 震央分布図中の領域 a 内の時空間分布図 (矩形の長辺に投影)

震源要素は米国地質調査所 (USGS) による。本震発生以降を濃く表示。領域 a の範囲は図 1-1 と同じ。

※図 8-3、8-4、8-5 はすべて同じ縮尺の等積方位図法で描いている。また、プレート境界の位置は Bird(2003)<sup>\*3</sup>による。

\*3 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

(9) 余震域外の地震活動

東北地方太平洋沖地震の発生後、余震域（領域 a）の外（領域 b、c）でもいくつかの地域で地震活動の活性化が見られたが、既に活動は低下しており目立った活動は見られない。

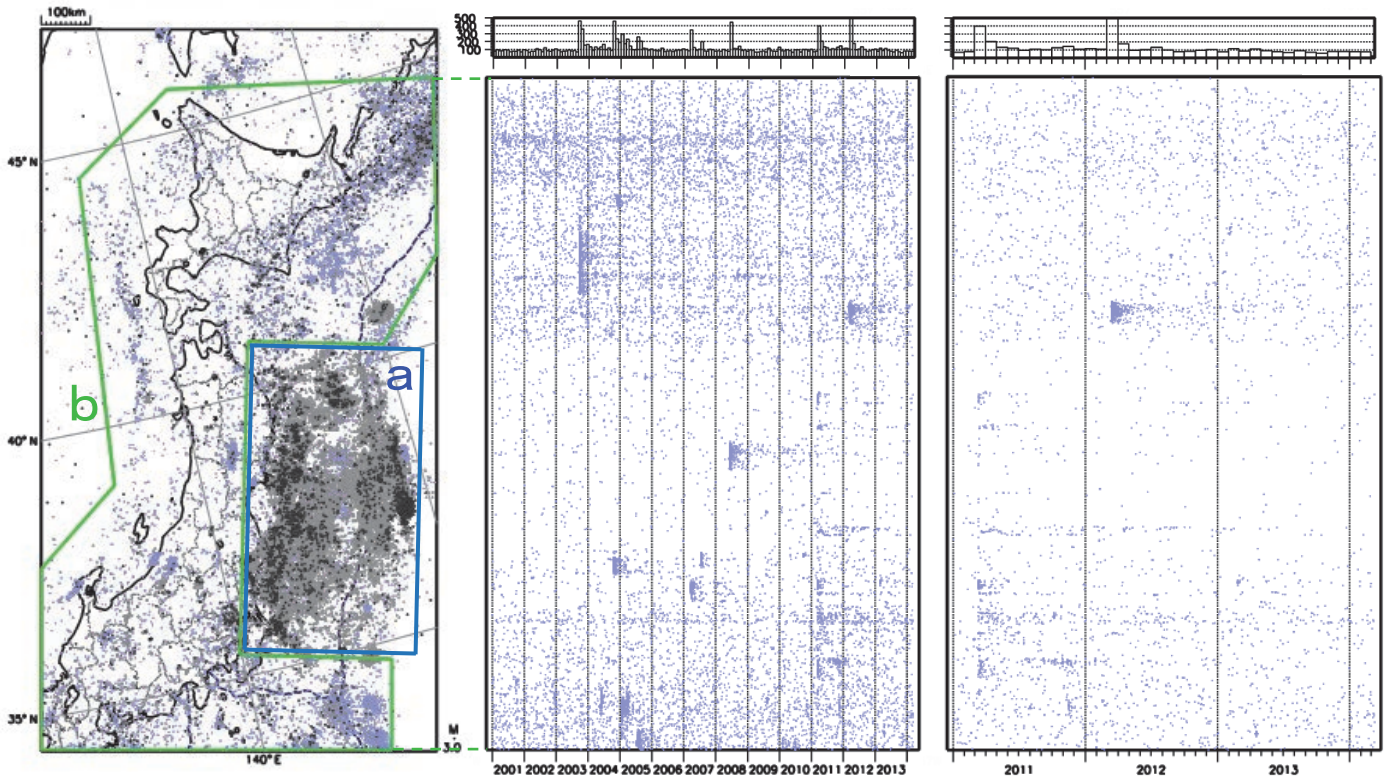


図 9-1 (左) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、 $M \geq 3.0$ )、(中、右) 震央分布図の領域 b 内の時空間分布図 (震央分布図の上下方向に投影) と月別地震回数ヒストグラム

震央分布図では東北地方太平洋沖地震より前に発生した地震を +、東北地方太平洋沖地震から 2 年以内に発生した地震を薄い○、2 年後以降に発生した地震を濃い○で表示している。時空間分布図・回数ヒストグラムの右側は 2011 年以降を拡大したもの。

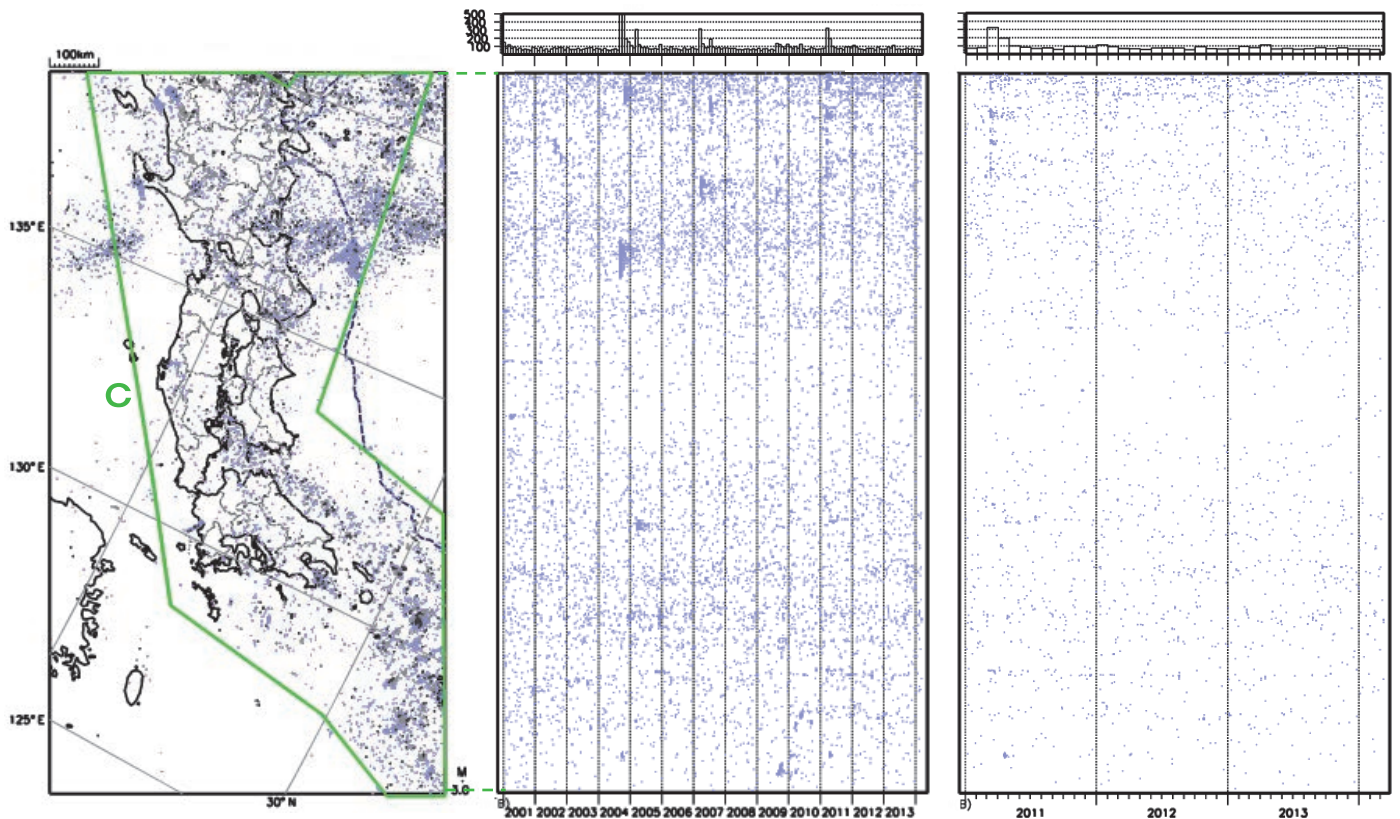


図 9-2 (左) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日～2014 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、 $M \geq 3.0$ )、(中、右) 震央分布図の領域 c 内の時空間分布図 (震央分布図の上下方向に投影)

シンボルの色と形は図 9-1 と同じ。

# ●付録 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※ 地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」に掲載する。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成 25 年 12 月 地震・火山月報（防災編）の付録 2 参照）を記す。なお、\* のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に F を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

※ 観測点名称は 2014 年 3 月 31 日現在、情報発表に用いているものである。

※ 震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を **太字** で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 05 22	茨城県南部 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県	36° 13.7' N	140° 06.5' E	54km	M: 3.7
		2 桜川市羽田* = 1.8 筑西市門井* = 1.7 城里町徳蔵* = 1.5 桜川市岩瀬* = 1.5 1 水戸市内原町* = 1.4 常陸大宮市上小瀬* = 1.4 茨城古河市仁連* = 1.4 かすみがうら市上土田* = 1.3 石岡市柿岡 = 1.3 笠間市下郷* = 1.2 常陸大宮市北町* = 1.2 笠間市中央* = 1.2 城里町石塚* = 1.2 城里町阿波山* = 1.1 筑西市舟生 = 1.0 常陸大宮市野口* = 1.0 小美玉市小川* = 1.0 土浦市常名 = 1.0 東海村東海* = 1.0 笠間市石井* = 1.0 土浦市下高津* = 0.9 筑西市海老ヶ島* = 0.9 つくば市天王台* = 0.9 桜川市真壁* = 0.8 下妻市本城町* = 0.7 日立市助川小学校* = 0.7 境町旭町* = 0.7 常陸大宮市高部* = 0.7 常総市新石下* = 0.6 常陸大宮市山方* = 0.6 稲敷市江戸崎甲* = 0.6 稲敷市役所* = 0.6 石岡市八郷* = 0.6 水戸市金町 = 0.6 取手市寺田* = 0.6 かすみがうら市大和田* = 0.6 小美玉市堅倉* = 0.6 結城市結城* = 0.5 坂東市山* = 0.5 水戸市千波町* = 0.5 つくば市期間* = 0.5 2 真岡市石島* = 1.7 宇都宮市明保野町 = 1.5 宇都宮市中里町* = 1.5 1 栃木市旭町 = 1.4 鹿沼市晃望台* = 1.1 茂木町茂木* = 1.1 岩舟町静* = 1.1 足利市大正町* = 1.0 真岡市田町* = 1.0 小山市神鳥谷* = 0.9 益子町益子 = 0.9 栃木市大平町富田* = 0.8 栃木市西方町本城* = 0.8 芳賀町祖母井* = 0.8 鹿沼市今宮町* = 0.8 日光市中鉢石町* = 0.8 宇都宮市旭* = 0.7 栃木那珂川町馬頭* = 0.5 下野市石橋* = 0.5 栃木市入舟町* = 0.5 日光市鬼怒川温泉大原* = 0.5 栃木市藤岡町藤岡* = 0.5 1 邑楽町中野* = 0.6 沼田市利根町* = 0.5 1 東松山市松葉町* = 0.9 滑川町福田* = 0.8 春日部市金崎* = 0.7 羽生市東* = 0.6 久喜市下早見 = 0.6 さいたま岩槻区本町* = 0.6				
2	1 07 40	茨城県沖 茨城県	36° 33.3' N	140° 56.0' E	15km	M: 3.7
		1 日立市助川小学校* = 0.9 高萩市安良川* = 0.6 土浦市常名 = 0.6				
3	1 15 03	留萌地方中北部 北海道 青森県	44° 39.6' N	141° 59.8' E	253km	M: 4.7
		1 十勝大樹町生花* = 0.5 1 階上町道仏* = 1.3 東通村小田野沢* = 0.9				
4	1 19 32	高知県中部 高知県	33° 37.8' N	133° 05.0' E	36km	M: 3.2
		1 佐川町役場* = 0.9				
5	1 23 53	西表島付近 沖縄県	24° 11.0' N	123° 46.3' E	15km	M: 3.4
		1 竹富町大原 = 1.1 竹富町船浮 = 0.8				
6	1 23 57	岩手県沖 青森県 岩手県	39° 52.7' N	142° 10.1' E	48km	M: 4.0
		2 階上町道仏* = 1.6 1 青森南部町苦米地* = 1.2 八戸市湊町 = 0.9 八戸市内丸* = 0.9 五戸町古館 = 0.7 八戸市南郷区* = 0.7 2 宮古市田老* = 1.8 1 久慈市枝成沢 = 1.4 田野畑村田野畑 = 1.4 山田町大沢* = 1.3 山田町八幡町 = 1.2 宮古市鉾ヶ崎 = 1.2 田野畑村役場* = 1.2 普代村銅屋* = 1.1 宮古市五月町* = 1.0 久慈市川崎町 = 1.0 岩手洋野町大野* = 0.8 盛岡市玉山区藪川* = 0.8 軽米町軽米* = 0.8 岩泉町岩泉* = 0.7 宮古市川井* = 0.7 九戸村伊保内* = 0.7 久慈市長内町* = 0.6 八幡平市田頭* = 0.6 遠野市青笹町* = 0.6 釜石市只越町 = 0.5 盛岡市玉山区渋民* = 0.5 花巻市大迫総合支所* = 0.5 釜石市中妻町* = 0.5 遠野市宮守町* = 0.5				
7	2 15 14	福島県沖 福島県	37° 07.3' N	141° 11.0' E	28km	M: 3.8
		2 檜葉町北田* = 2.0 田村市滝根町* = 1.9 川内村上川内早渡* = 1.8 川内村上川内小山平* = 1.7 福島広野町下北迫大谷地原* = 1.7 田村市大越町* = 1.6 いわき市三和町 = 1.6 1 田村市船引町 = 1.4 富岡町本岡* = 1.4 田村市都路町* = 1.3 田村市常葉町* = 1.2 小野町小野新町* = 1.0 浪江町幾世橋 = 0.9 二本松市油井* = 0.8 大熊町野上* = 0.8 福島広野町下北迫苗代替* = 0.8 川内村下川内 = 0.7 須賀川市八幡山* = 0.7 玉川村小高* = 0.7 いわき市平四ツ波* = 0.5 郡山市朝日 = 0.5				
8	3 05 11	沖縄本島北西沖 鹿児島県 沖縄県	27° 22.9' N	127° 23.7' E	116km	M: 6.4
		4 知名町瀬利覧 = 3.5 3 和泊町国頭 = 3.3 瀬戸内町請島* = 3.1 和泊町和泊* = 3.1 伊仙町伊仙* = 3.0 天城町平土野* = 2.9 奄美市名瀬港町 = 2.9 与論町茶花* = 2.9 瀬戸内町与路島* = 2.8 徳之島町亀津* = 2.6 知名町知名* = 2.6 奄美市住用町西仲間* = 2.6 瀬戸内町加計呂麻島* = 2.5 2 奄美市笠利町里* = 2.3 与論町麦屋 = 2.3 瀬戸内町西古見 = 2.2 大和村思勝* = 2.1 喜界町滝川 = 2.1 宇検村湯湾* = 2.1 天城町当部 = 2.0 奄美市名瀬幸町* = 1.9 瀬戸内町古仁屋* = 1.9 喜界町湾* = 1.6 龍郷町浦* = 1.5 1 龍郷町屋入 = 1.1 大崎町飯宿* = 1.0 鹿屋市新栄町 = 0.6 鹿屋市礼元* = 0.6 4 恩納村恩納* = 3.7 中城村当間* = 3.5 うるま市石川石崎* = 3.5 八重瀬町東風平* = 3.5 3 西原町嘉手苺* = 3.4 渡嘉敷村渡嘉敷* = 3.4 宜野湾市野嵩* = 3.3 那覇市港町* = 3.3				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
9	3 11 27	宮崎県 沖縄本島近海	26° 18.5' N	127° 20.9' E	47km	M: 5.0
		座間味村座間味*3.3 久米島町比嘉*3.3 渡名喜村渡名喜*3.2 南城市玉城富里*3.2 久米島町謝名堂*3.2 浦添市安波茶*3.2 国頭村辺土名*3.1 糸満市潮崎町*3.1 南城市佐敷*3.1 今帰仁村仲宗根*3.1 与那原町上与那原*3.1 うるま市みどり町*3.0 南城市知念久手堅*3.0 名護市港*3.0 国頭村奥*3.0 北谷町桑江*3.0 八重瀬町具志頭*2.9 那覇市樋川*2.9 沖縄市美里*2.9 南城市大里仲間*2.9 北中城村喜舎場*2.8 本部町役場*2.8 豊見城市翁長*2.8 うるま市与那城饒辺*2.8 南風原町兼城*2.8 那覇空港*2.7 名護市豊原*2.6 読谷村座喜味*2.6 宜野座村宜野座*2.5 久米島町仲泊*2.5 南城市玉城字玉城*2.5 2 大宜味村大兼久*2.4 東村平良*2.4 栗国村役場*2.4 嘉手納町嘉手納*2.4 久米島町山城*2.4 栗国村浜*2.3 名護市宮里*2.3 伊平屋村我喜屋*2.3 伊平屋村役場*2.2 伊是名村仲田*2.2 金武町金武*2.2 伊江村東江前*1.8 北大東村中野*1.6 1 北大東村黄金山*1.2 南大東村在所*0.9 宮古島市城辺福北*0.9 多良間村塩川*0.8 宮古島市城辺福西*0.8 宮古島市平良下里*0.7 宮古島市平良池間*0.7 南大東村池之沢*0.7 宮古島市平良狩俣*0.6 石垣市平久保*0.6 宮古島市伊良部国仲*0.5 1 日南市南郷町南町*0.8 都城市姫城町*0.7 小林市真方*0.5				
		鹿児島県				
		3 座間味村座間味*3.4 八重瀬町東風平*3.1 恩納村恩納*3.0 渡嘉敷村渡嘉敷*2.9 栗国村浜*2.9 栗国村役場*2.9 糸満市潮崎町*2.8 本部町役場*2.7 豊見城市翁長*2.6 久米島町謝名堂*2.6 中城村当間*2.5 南城市玉城富里*2.5 渡名喜村渡名喜*2.5 2 那覇空港*2.4 西原町嘉手苺*2.4 与那原町上与那原*2.4 南城市佐敷*2.4 久米島町比嘉*2.4 那覇市港町*2.3 沖縄市美里*2.3 久米島町山城*2.3 名護市港*2.3 南風原町兼城*2.2 南城市玉城字玉城*2.2 国頭村辺土名*2.2 今帰仁村仲宗根*2.2 宜野湾市野嵩*2.2 南城市知念久手堅*2.1 うるま市石川石崎*2.1 読谷村座喜味*2.0 南城市大里仲間*2.0 那覇市樋川*1.9 金武町金武*1.9 北谷町桑江*1.9 うるま市みどり町*1.9 北中城村喜舎場*1.9 八重瀬町具志頭*1.9 宜野座村宜野座*1.8 浦添市安波茶*1.8 うるま市与那城饒辺*1.7 伊江村東江前*1.6 名護市豊原*1.6 嘉手納町嘉手納*1.6 久米島町仲泊*1.5 1 名護市宮里*1.4 国頭村奥*1.4 東村平良*1.2 大宜味村大兼久*1.1 伊是名村仲田*0.9 伊平屋村役場*0.8 伊平屋村我喜屋*0.7 1 天城町平土野*1.4 与論町茶花*1.1 伊仙町伊仙*1.0 和泊町国頭*0.5 知名町瀬利覚*0.5				
10	3 16 12	茨城県北部 茨城県	36° 23.5' N	140° 34.7' E	54km	M: 3.3
		1 東海村東海*1.2 日立市助川小学校*0.9 常陸大宮市北町*0.9 常陸太田市町田町*0.8 ひたちなか市南神敷台*0.8 笠間市石井*0.7 水戸市金町*0.6 土浦市常名*0.5 桜川市羽田*0.5				
11	3 19 29	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 40.5' N	142° 18.6' E	35km	M: 3.8
		1 一関市千厩町*0.6 大船渡市猪川町*0.6 釜石市中妻町*0.6 一関市室根町*0.5 陸前高田市高田町*0.5 1 気仙沼市赤岩*1.2 気仙沼市笹が陣*1.0 気仙沼市唐桑町*0.6 南三陸町志津川*0.5				
12	3 21 21	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 36.9' N	141° 54.1' E	48km	M: 3.5
		1 一関市千厩町*1.2 陸前高田市高田町*0.7 大船渡市猪川町*0.7 一関市室根町*0.7 1 気仙沼市唐桑町*1.2 気仙沼市笹が陣*0.9 石巻市北上町*0.9 気仙沼市赤岩*0.6				
13	3 21 50	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 56.8' N	142° 20.1' E	35km	M: 3.8
		1 大船渡市猪川町*0.8 一関市室根町*0.6 一関市千厩町*0.6 1 南三陸町志津川*1.1 南三陸町歌津*0.6				
14	4 00 56	秋田県内陸北部 秋田県	40° 03.0' N	140° 32.8' E	9km	M: 2.8
		1 北秋田市阿仁銀山*0.5				
15	4 04 53	岐阜県飛騨地方 長野県 岐阜県	36° 03.1' N	137° 34.0' E	10km	M: 2.9
		1 木曾町開田高原西野*0.9 木曾町日義*0.8 木曾町三岳*0.5 1 高山市高根町*1.1				
16	4 05 28	青森県三八上北地方 青森県 北海道 岩手県	40° 48.4' N	141° 15.4' E	95km	M: 3.9
		2 東通村小田野沢*1.6 東通村砂子又沢内*1.5 1 八戸市湊町*1.3 八戸市南郷区*1.2 階上町道仏*1.2 青森南部町平*1.1 八戸市内丸*1.0 五戸町倉石中市*0.9 東通村砂子又蒲谷地*0.7 六ヶ所村出戸*0.6 むつ市金曲*0.5 むつ市大畑町中島*0.5 五戸町古館*0.5 1 函館市泊町*0.6 1 一戸町高善寺*1.1 軽米町軽米*0.9 盛岡市玉山区薮川*0.6 久慈市枝成沢*0.5				
17	4 07 33	福島県中通り 福島県	37° 05.9' N	140° 34.0' E	11km	M: 2.9
		1 浅川町浅川*0.7				
18	4 10 26	福島県中通り 福島県 茨城県	37° 01.7' N	140° 36.7' E	8km	M: 3.4
		1 古殿町松川横川*1.0 いわき市三和町*0.7 いわき市錦町*0.7 1 日立市助川小学校*0.7				
19	4 13 39	宮城県沖 岩手県	38° 51.9' N	141° 38.2' E	61km	M: 3.0
		1 一関市千厩町*0.9 一関市室根町*0.9 一関市東山町*0.7				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
20	5 02 30	岩手県沿岸北部 岩手県	39° 44.5' N	141° 56.2' E	26km	M: 4.0
		2 宮古市田老*=1.6 普代村銅屋*=1.6 久慈市枝成沢=1.5 1 岩手洋野町大野*=1.3 盛岡市玉山区藪川*=1.3 一戸町高善寺*=1.3 軽米町軽米*=1.2 八幡平市田頭*=1.1 矢巾町南矢幅*=1.1 宮古市区界*=1.0 宮古市茂市*=1.0 宮古市川井*=1.0 野田村野田*=0.9 宮古市鎌ヶ崎=0.9 紫波町日詰*=0.9 北上市相去町*=0.9 田野畑村田野畑=0.8 大船渡市大船渡町=0.8 九戸村伊保内*=0.8 盛岡市馬場町*=0.8 田野畑村役場*=0.8 岩泉町岩泉*=0.8 西和賀町沢内川舟*=0.8 釜石市只越町=0.7 花巻市大迫町=0.7 花巻市大迫総合支所*=0.7 花巻市材木町*=0.7 盛岡市玉山区泷民*=0.7 葛巻町葛巻元木=0.7 奥州市胆沢区*=0.7 宮古市五月町*=0.7 陸前高田市高田町*=0.6 久慈市長内町*=0.6 釜石市中妻町*=0.6 山田町大沢*=0.6 花巻市石鳥谷町*=0.5 一関市千厩町*=0.5 久慈市山形町*=0.5 北上市柳原町=0.5				
		青森県				
		1 青森南部町平*=1.2 青森南部町苦米地*=1.2 階上町道仏*=1.2 八戸市南郷区*=1.1 八戸市内丸*=1.0 八戸市湊町=0.9 三戸町在府小路町*=0.9 五戸町古館=0.9 おいらせ町中下田*=0.5				
		宮城県				
		1 気仙沼市笹が陣*=0.8 栗原市栗駒=0.5				
		秋田県				
		1 小坂町小坂砂森*=0.5 仙北市西木町上荒井*=0.5				
21	5 09 08	岩手県沖 岩手県	39° 12.3' N	142° 22.7' E	30km	M: 3.8
		1 一関市室根町*=0.9				
22	6 08 58	和歌山県南部 和歌山県	33° 49.0' N	135° 34.2' E	22km	M: 2.7
		1 田辺市中辺路町栗栖川*=1.0				
23	6 14 53	茨城県沖 福島県	36° 37.0' N	140° 59.0' E	47km	M: 4.0
		2 いわき市平四ツ波*=1.7 平田村永田*=1.6 1 矢祭町東館館本*=1.2 玉川村小高*=1.2 檜葉町北田*=1.2 浪江町幾世橋=1.2 古殿町松川新桑原*=1.1 いわき市平梅本*=1.1 須賀川市岩瀬支所*=1.1 南相馬市小高区*=1.0 石川町下泉*=1.0 いわき市小名浜=1.0 いわき市錦町*=1.0 棚倉町棚倉中居野=1.0 浅川町浅川*=1.0 川内村上川内早渡*=1.0 古殿町松川横川=1.0 二本松市油井*=0.9 白河市新白河*=0.9 田村市都路町*=0.9 郡山市開成*=0.8 いわき市三和町=0.8 鏡石町不時沼*=0.8 二本松市針道*=0.7 飯館村伊丹沢*=0.7 南相馬市原町区高見町*=0.7 須賀川市牛袋町*=0.7 福島伊達市壘山町*=0.7 郡山市朝日=0.6 富岡町本岡*=0.6 矢祭町東館下上野内*=0.6 福島市五老内町*=0.6 天栄村下松本*=0.6 小野町小野新町*=0.6 田村市常葉町*=0.6 田村市船引町=0.5 須賀川市八幡山*=0.5 二本松市金色*=0.5				
		茨城県				
		2 日立市助川小学校*=2.3 常陸大宮市北町*=2.2 高萩市安良川*=2.0 東海村東海*=1.9 常陸大宮市上小瀬*=1.9 高萩市下手綱*=1.8 常陸太田市町屋町=1.7 笠間市石井*=1.7 土浦市常名=1.7 桜川市岩瀬*=1.6 ひたちなか市南神敷台*=1.5 那珂市瓜連*=1.5 水戸市内原町*=1.5 土浦市下高津*=1.5 日立市十王町友部*=1.5				
		1 常陸大宮市高部*=1.4 城里町阿波山*=1.4 小美玉市堅倉*=1.4 筑西市海老ヶ島*=1.4 桜川市羽田*=1.4 日立市役所*=1.3 北茨城市磯原町*=1.3 小美玉市小川*=1.2 水戸市金町=1.2 筑西市門井*=1.2 かすみがうら市上土田*=1.2 笠間市下郷*=1.2 常陸大宮市山方*=1.2 つくば市菊間*=1.1 笠間市中央*=1.1 ひたちなか市東石川*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 水戸市千波町*=1.1 城里町徳蔵*=1.1 常陸太田市大中町*=1.1 常陸太田市高柿町*=1.1 石岡市柿岡=1.0 稲敷市江戸崎甲*=1.0 大子町池田*=1.0 かすみがうら市大和田*=1.0 水戸市中央*=1.0 鉾田市汲上*=1.0 鉾田市鉾田=0.9 茨城鹿嶋市宮中*=0.9 美浦村受領*=0.9 茨城町小堤*=0.9 小美玉市上玉里*=0.9 取手市寺田*=0.9 那珂市福田*=0.8 常陸太田市町田町*=0.8 鉾田市造谷*=0.8 下妻市本城町*=0.7 常陸太田市金井町*=0.7 桜川市真壁*=0.7 つくば市小茎*=0.7 阿見町中央*=0.6 坂東市山*=0.6 稲敷市役所*=0.6 土浦市藤沢*=0.6 つくば市天王台*=0.6 ひたちなか市山ノ上町=0.6 潮来市堀之内=0.6 茨城鹿嶋市鉾形=0.5 龍ヶ崎市役所*=0.5 行方市麻生*=0.5 下妻市鬼怒*=0.5 牛久市中央*=0.5 常陸大宮市中富町=0.5				
		宮城県				
		1 岩沼市桜*=0.5				
		栃木県				
		1 宇都宮市中里町*=1.4 真岡市石島*=1.4 栃木那珂川町馬頭*=1.4 茂木町茂木*=1.3 真岡市田町*=1.2 高根沢町石末*=1.0 市貝町市塚*=0.9 那須烏山市中央=0.9 芳賀町祖母井*=0.8 日光市中鉢石町*=0.8 足利市大正町*=0.7 鹿沼市今宮町*=0.7 那須烏山市大金*=0.7 大田原市湯津上*=0.7 宇都宮市明保野町=0.6 鹿沼市晃望台*=0.6 益子町益子=0.6 栃木那珂川町小川*=0.6 下野市田中*=0.6 栃木市旭町=0.5 那須烏山市役所*=0.5 真岡市荒町*=0.5				
		群馬県				
		1 沼田市利根町*=0.8 桐生市黒保根町*=0.6 桐生市元宿町*=0.5				
		埼玉県				
		1 長瀨町野上下郷*=0.6 熊谷市江南*=0.5 嵐山町杉山*=0.5				
		千葉県				
		1 香取市佐原平田=0.6 香取市仁良*=0.5 成田市花崎町=0.5				
24	6 18 36	神奈川県東部 神奈川県	35° 23.8' N	139° 24.0' E	15km	M: 2.4
		1 藤沢市長後*=1.4 横浜泉区和泉町*=0.8				
25	7 10 49	山梨県東部・富士五湖 山梨県	35° 32.2' N	138° 59.0' E	22km	M: 2.9
		2 大月市御太刀*=1.6 1 大月市大月=0.7 丹波山村丹波*=0.7 富士河口湖町船津=0.6				
26	7 12 32	滋賀県南部 滋賀県	34° 52.0' N	136° 03.2' E	9km	M: 2.5
		1 甲賀市信楽町*=1.0				
27	7 13 23	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 31.9' N	141° 43.0' E	53km	M: 3.6
		1 一関市室根町*=0.7 一関市千厩町*=0.5 大船渡市大船渡町=0.5 1 女川町女川浜*=0.9 石巻市桃生町*=0.6 南三陸町歌津*=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.5				



地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
28	7 21 27	和歌山県北部 和歌山県	34° 02.0' N	135° 12.6' E	5km	M: 2.4
		1 湯浅町湯浅*=1.0 和歌山広川町広*=0.6				
29	8 03 34	千葉県北東部 茨城県	35° 44.6' N	140° 40.5' E	51km	M: 4.5
		2 神栖市溝口*=1.7 茨城鹿嶋市鉢形=1.6 潮来市堀之内=1.5 神栖市波崎*=1.5 1 稲敷市結佐*=1.4 銚田市汲上*=1.3 稲敷市柴崎*=1.2 ひたちなか市南神敷台*=1.2 茨城鹿嶋市宮中*=1.2 東海村東海*=1.1 小美玉市上玉里*=1.1 稲敷市須賀津*=1.0 稲敷市役所*=1.0 行方市麻生*=1.0 稲敷市江戸崎甲*=1.0 土浦市常名=0.9 美浦村受領*=0.9 土浦市下高津*=0.9 石岡市柿岡=0.9 龍ヶ崎市役所*=0.9 筑西市舟生=0.8 かずみがうら市上土田*=0.7 銚田市銚田=0.7 かずみがうら市大和田*=0.6 取手市寺田*=0.6 利根町布川=0.5				
		千葉県				
		2 多古町多古=2.4 横芝光町宮川*=2.1 成田市花崎町=2.1 香取市役所*=2.0 山武市松尾町富士見台=1.8 匝瑳市八日市場ハ*=1.8 香取市仁良*=1.7 東金市日吉台*=1.7 山武市埴谷*=1.7 山武市殿台*=1.7 旭市高生*=1.7 成田市役所*=1.7 横芝光町横芝*=1.6 匝瑳市今泉*=1.6 山武市蓮沼ハ*=1.6 香取市羽根川*=1.6 芝山町小池*=1.6 銚子市若宮町*=1.6 東金市東岩崎*=1.5 旭市萩園*=1.5 香取市佐原平田=1.5 1 銚子市川口町=1.4 旭市ニ*=1.4 神崎町神崎本宿*=1.4 東庄町笹川*=1.4 香取市佐原諏訪台*=1.4 千葉倉海隣寺町*=1.4 東金市東新宿=1.3 成田国際空港=1.3 成田市松子*=1.3 四街道市鹿渡*=1.3 千葉花見川区花島町*=1.2 成田市中台*=1.2 九十九里町片貝*=1.2 富里市七栄*=1.2 大網白里市大網*=1.0 千葉中央区都町*=1.0 印西市美瀬*=1.0 酒々井町中央台*=1.0 一宮町一宮=0.9 千葉若葉区小倉台*=0.8 千葉稲毛区園生町*=0.8 栄町安食台*=0.7 千葉中央区中央港=0.7 君津市久留里市場*=0.7				
30	8 06 34	千葉県北東部 千葉県	35° 45.0' N	140° 40.8' E	50km	M: 3.0
		1 成田市花崎町=0.5				
31	8 17 09	宮城県沖 岩手県	38° 32.4' N	141° 43.5' E	53km	M: 3.3
		1 一関市室根町*=0.5				
32	9 06 07	茨城県沖 茨城県	36° 14.7' N	140° 59.4' E	39km	M: 3.8
		2 ひたちなか市南神敷台*=2.0 日立市助川小学校*=1.9 東海村東海*=1.5 1 水戸市千波町*=1.4 水戸市内原町*=1.3 ひたちなか市東石川*=1.3 城里町石塚*=1.3 水戸市金町=1.2 日立市役所*=1.2 高萩市安良川*=1.1 那珂市福田*=1.0 水戸市中央*=0.9 ひたちなか市山ノ上町=0.8 笠間市石井*=0.8 土浦市常名=0.8 常陸大宮市野口*=0.6 小美玉市小川*=0.6 小美玉市堅倉*=0.6 茨城町小堤*=0.6 石岡市柿岡=0.6 茨城鹿嶋市宮中*=0.6 銚田市造谷*=0.6 銚田市汲上*=0.6 笠間市下郷*=0.5 土浦市下高津*=0.5 かずみがうら市上土田*=0.5				
		栃木県				
		1 真岡市石島*=0.6 茂木町茂木*=0.5				
33	9 10 23	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 48.6' N	141° 38.8' E	66km	M: 3.4
		1 一関市千厩町*=1.0 一関市室根町*=1.0 北上市相去町*=0.8 一関市東山町*=0.8 1 気仙沼市笹が陣*=1.0 南三陸町志津川=0.8 登米市中田町=0.5 気仙沼市唐桑町*=0.5 石巻市北上町*=0.5				
34	9 18 09	福島県浜通り 福島県	36° 58.5' N	140° 35.7' E	11km	M: 3.4
		2 古殿町松川新築原*=1.5 1 古殿町松川横川=1.4 浅川町浅川*=0.7 玉川村小高*=0.6 茨城県				
		1 日立市助川小学校*=0.7				
35	10 00 13	根室半島南東沖 北海道	43° 16.4' N	145° 52.5' E	90km	M: 4.6
		3 根室市落石東*=3.3 別海町常盤=3.0 別海町西春別*=2.8 根室市厚床*=2.6 2 標津町北2条*=2.4 根室市瑠瑠瑠*=2.4 浜中町霧多布*=2.2 釧路市阿寒町中央*=2.1 別海町本別海*=2.1 根室市牧の内*=2.1 標茶町塘路*=2.1 釧路町別保*=1.9 鶴居村鶴居東*=1.9 釧路市黒金町*=1.9 羅臼町緑町*=1.8 羅臼町岬町*=1.6 白糠町西1条*=1.6 根室市弥栄=1.6 厚岸町尾幌=1.6 清里町羽衣町*=1.6 中標津町養老牛=1.5 根室市豊里=1.5 中標津町丸山*=1.5 厚岸町真栄町*=1.5 1 浜中町湯沸=1.4 釧路市幸町=1.3 標茶町川上*=1.3 標津町薫別*=1.3 弟子屈町弟子屈*=1.2 弟子屈町サワチサップ*=1.2 弟子屈町美里=1.1 十勝大樹町生花*=1.1 釧路市音別町本町*=1.1 羅臼町春日=1.1 足寄町上螺湾=0.8 標津町古多糠=0.8 斜里町本町=0.7 釧路市音別町尺別=0.7 本別町北2丁目=0.7 小清水町小清水*=0.7 本別町向陽町*=0.6				
36	10 15 53	宮城県沖 岩手県	38° 41.0' N	142° 16.1' E	38km	M: 4.3
		2 釜石市中妻町*=1.5 1 大船渡市大船渡町=1.1 一関市千厩町*=1.0 大船渡市猪川町=1.0 山田町大沢*=0.9 釜石市只越町=0.9 一関市室根町*=0.8 宮古市五月町*=0.8 一関市東山町*=0.7 一関市藤沢町*=0.7 陸前高田市高田町*=0.6 盛岡市玉山区薮川*=0.6 宮古市鉾ヶ崎=0.5 遠野市青笹町*=0.5				
		宮城県				
		1 南三陸町志津川=1.4 気仙沼市赤岩=1.1 女川町女川浜*=1.1 気仙沼市笹が陣*=1.0 気仙沼市唐桑町*=1.0 石巻市北上町*=0.9 石巻市桃生町*=0.9 南三陸町歌津*=0.7				
37	10 23 13	奄美大島北東沖 鹿児島県	29° 17.6' N	130° 27.6' E	44km	M: 4.5
		1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.2 奄美市名瀬港町=0.7 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
38	11 00 12	沖繩本島近海 鹿兒島県 1 伊仙町伊仙*=0.7	27° 20.6' N	129° 01.3' E	23km	M: 3.1
39	11 01 22	長野県北部 長野県 1 長野市信州新町新町*=0.5 大町市役所=0.5 大町市大町図書館*=0.5	36° 33.1' N	137° 52.1' E	7km	M: 2.0
40	11 13 31	和歌山県北部 和歌山県 1 紀の川市粉河=0.7	34° 15.3' N	135° 25.6' E	7km	M: 2.1
41	11 14 24	国後島付近 北海道 1 根室市厚床*=1.0	43° 43.3' N	145° 09.1' E	154km	M: 3.7
42	12 05 04	<b>千葉県西北部</b> 千葉県 3 千葉中央区都町*=2.5 2 千葉花見川区花島町*=2.3 成田市花崎町=2.2 千葉中央区中央港=2.2 千葉佐倉市海隣寺町*=2.1 千葉若葉区小倉台*=2.0 市原市姉崎*=2.0 千葉緑区おゆみ野*=2.0 千葉稲毛区園生町*=1.9 柏市旭町=1.9 山武市埴谷*=1.8 木更津市役所*=1.7 東金市日吉台*=1.7 千葉美浜区稲毛海岸*=1.7 成田市中台*=1.7 習志野市鷺沼*=1.7 東金市東岩崎*=1.6 芝山町小池*=1.6 我孫子市我孫子*=1.6 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.6 浦安市猫実*=1.6 君津市久留里市場*=1.6 山武市殿台*=1.6 船橋市湊町*=1.6 成田国際空港=1.6 成田市役所*=1.5 東金市東新宿=1.5 流山市平和台*=1.5 八千代市大和田新田*=1.5 多古町多古=1.5 八街市八街*=1.5 印西市大森*=1.5 印西市美瀬*=1.5 印西市笠神*=1.5 白井市復*=1.5 栄町安食台*=1.5 長南町長南*=1.5 香取市役所*=1.5 香取市仁良*=1.5 千葉中央区千葉市役所*=1.5	<b>35° 48.1' N</b>	<b>140° 05.9' E</b>	<b>66km</b>	<b>M: 4.4</b>
		1 一宮町一宮=1.4 長柄町大津倉=1.4 山武市松尾町富士見台=1.4 市川市八幡*=1.4 市原市国分寺台中央*=1.3 酒々井町中央台*=1.3 富里市七栄*=1.3 茂原市道表*=1.3 九十九里町片貝*=1.3 香取市佐原平田=1.2 香取市佐原諏訪台*=1.2 松戸市根本*=1.2 野田市鶴峯*=1.2 野田市東宝珠花*=1.2 四街道市鹿渡*=1.2 富津市下飯野*=1.2 神崎町神崎本宿*=1.1 長柄町桜谷*=1.1 香取市羽根川*=1.1 大網白里市大網*=1.1 成田市松子*=1.1 館山市長須賀=1.1 木更津市太田=1.1 大多喜町大多喜*=1.1 鋸南町下佐久間*=1.1 南房総市富浦町青木*=1.1 南房総市谷向*=1.1 白子町関*=1.0 匝瑳市八日市場ハ*=1.0 君津市久保*=1.0 横芝光町宮川*=1.0 山武市蓮沼ハ*=1.0 旭市ニ*=1.0 匝瑳市今泉*=0.9 横芝光町横芝*=0.9 勝浦市墨名=0.9 旭市高生*=0.9 いすみ市国府台*=0.9 袖ヶ浦市坂戸市場*=0.8 南房総市岩糸*=0.8 鴨川市横渚*=0.7 長生村本郷*=0.7 勝浦市新宮*=0.6 鴨川市八色=0.6				
		神奈川県 3 横浜神奈川区広台太田町*=2.7 横浜中区山手町=2.5 2 横浜神奈川区神大寺*=2.3 横浜中区山吹町*=2.1 横浜鶴見区末広町*=2.0 横浜西区浜松町*=2.0 横浜中区山下町*=2.0 横浜鶴見区馬場*=1.9 横浜港北区日吉本町*=1.9 横浜戸塚区鳥が丘*=1.9 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.9 川崎川崎区宮前町*=1.9 藤沢市辻堂東海岸*=1.8 川崎中原区小杉町*=1.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.6 横浜緑区鴨居*=1.6 横浜戸塚区平戸町*=1.5 横浜港南区丸山台東部*=1.5 横浜緑区十日市場町*=1.5 川崎幸区戸手本町*=1.5 1 横浜西区みなとみらい*=1.4 横浜中区日本大通*=1.4 横浜磯子区磯子*=1.4 横浜磯子区洋光台*=1.4 横浜旭区今宿東町*=1.4 横浜旭区川井宿町*=1.3 横浜瀬谷区中屋敷*=1.3 横浜瀬谷区三ツ境*=1.3 横浜青葉区榎が丘*=1.3 川崎宮前区宮前平*=1.3 横浜鶴見区鶴見*=1.2 横浜金沢区白帆*=1.2 横浜港北区綱島西*=1.2 横浜栄区小菅ヶ谷*=1.2 横浜都筑区池辺町*=1.2 川崎中原区小杉陣屋町=1.2 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.2 大和市下鶴間*=1.2 箱根町湯本*=1.2 川崎宮前区野川*=1.1 座間市緑ヶ丘*=1.1 綾瀬市深谷*=1.1 横浜保土ヶ谷区神戸町*=1.0 横浜金沢区釜利谷南*=1.0 横浜港南区丸山台北部*=1.0 横浜旭区上白根町*=1.0 横浜泉区岡津町*=1.0 藤沢市大庭*=1.0 三浦市城山町*=1.0 小田原市荻窪*=1.0 清川村煤ヶ谷*=1.0 相模原中央区上溝*=1.0 相模原南区相模大野*=1.0 川崎多摩区登戸*=0.9 横須賀市光の丘=0.9 藤沢市長後*=0.9 中井町比奈窪*=0.9 相模原中央区田名*=0.9 相模原緑区中野*=0.9 相模原緑区橋本*=0.9 川崎高津区下作延*=0.8 横須賀市坂本町*=0.8 山北町山北*=0.8 湯河原町中央=0.8 相模原南区磯部*=0.8 横浜泉区和泉町*=0.8 南足柄市関本*=0.6 横浜南区六ツ川*=0.6 藤沢市朝日町*=0.6 川崎麻生区万福寺*=0.5 横浜南区大岡*=0.5 横浜青葉区美しが丘*=0.5 秦野市曾屋=0.5				
		茨城県 2 つくば市小笠*=2.1 取手市寺田*=2.0 土浦市下高津*=1.9 石岡市柿岡=1.9 土浦市常名=1.9 坂東市岩井=1.8 つくばみらい市福田*=1.8 取手市井野*=1.8 稲敷市江戸崎甲*=1.7 筑西市門井*=1.7 小美玉市小川*=1.7 茨城鹿嶋市鉢形=1.7 龍ヶ崎市役所*=1.7 水戸市内原町*=1.6 牛久市中央*=1.6 稲敷市役所*=1.6 小美玉市堅倉*=1.6 かすみがうら市大和田*=1.6 土浦市藤沢*=1.6 美浦村受領*=1.6 守谷市大柏*=1.6 かすみがうら市土田*=1.5 阿見町中央*=1.5 桜川市真壁*=1.5 桜川市羽田*=1.5 石岡市八郷*=1.5 つくばみらい市加藤*=1.5 つくば市菊間*=1.5 茨城町小堤*=1.5 小美玉市上玉里*=1.5 笠間市中央*=1.5 1 笠間市下郷*=1.4 石岡市石岡*=1.4 稲敷市柴崎*=1.4 神栖市溝口*=1.4 桜川市岩瀬*=1.4 鉾田市鉾田=1.4 常総市水海道諏訪町*=1.4 稲敷市結佐*=1.3 筑西市舟生=1.3 鉾田市汲上*=1.3 常総市新石下*=1.3 つくば市天王台*=1.3 行方市山田*=1.3 行方市玉造*=1.3 常陸大宮市野口*=1.2 河内町源清田*=1.2 利根町布川=1.2 日立市役所*=1.2 取手市藤代*=1.2 茨城鹿嶋市宮中*=1.1 筑西市海老ヶ島*=1.1 下妻市本城町*=1.1 下妻市鬼怒*=1.1 坂東市山*=1.1 行方市麻生*=1.1 城里町石塚*=1.1 水戸市中央*=1.1 鉾田市造谷*=1.1 茨城古河市下大野*=1.0 潮来市堀之内=1.0 稲敷市須賀津*=1.0 水戸市千波町*=1.0 ひたちなか市南神敷台*=1.0 境町旭町*=0.9 茨城古河市仁連*=0.9 東海村東海*=0.9 常陸大宮市山方*=0.9 水戸市金町=0.8 五霞町小福田*=0.8 日立市助川小学校*=0.8 結城市結城*=0.8				
		栃木県 2 真岡市石島*=1.9 1 壬生町通町*=1.4 高根沢町石末*=1.2 下野市石橋*=1.2 宇都宮市明保野町=1.2 栃木市旭町=1.2 真岡市田町*=1.2 芳賀町祖母井*=1.2 下野市小金井*=1.1 下野市田中*=1.1 宇都宮市中里町*=1.1				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>鹿沼市晃望台*1.1 真岡市荒町*1.1 益子町益子=1.1 市貝町市塙*1.1 日光市今市本町*0.8 足利市大正町*0.8 岩舟町静*0.8 鹿沼市今宮町*0.8 鹿沼市口栗野*0.8 小山市神鳥谷*0.8 日光市中鉢石町*0.8 茂木町茂木*0.7 佐野市亀井町*0.7 日光市鬼怒川温泉大原*0.7 佐野市葛生東*0.6 日光市芹沼*0.6 栃木市西方町本城*0.6 日光市湯元*0.6 日光市瀬川=0.5 日光市足尾町中才*0.5</p> <p>2 宮代町笠原*1.9 春日部市金崎*1.8 春日部市中央*1.6 草加市高砂*1.6 志木市中宗岡*1.6 八潮市中央*1.5 杉戸町清地*1.5 さいたま大宮区天沼町*1.5 さいたま中央区下落合*1.5 さいたま浦和区高砂=1.5 さいたま緑区中尾*1.5 久喜市下早見=1.5</p> <p>1 春日部市谷原新田*1.4 蕨市中央*1.4 幸手市東*1.4 吉川市吉川*1.4 さいたま見沼区堀崎*1.4 白岡市千駄野*1.4 新座市野火止*1.3 富士見市鶴馬*1.3 三郷市幸房*1.3 さいたま岩槻区本町*1.3 川口市中青木分室*1.3 越谷市越ヶ谷*1.3 さいたま北区宮原*1.2 久喜市青葉*1.2 和光市広沢*1.2 伊奈町小室*1.2 熊谷市大里*1.1 鴻巣市中央*1.1 川口市三ツ和*1.1 所沢市北有楽町*1.1 狭山市入間川*1.1 上尾市本町*1.1 桶川市泉*1.1 埼玉三芳町藤久保*1.1 さいたま西区指扇*1.0 加須市大利根*1.0 さいたま大宮区大門*1.0 戸田市上戸田*1.0 朝霞市本町*1.0 川口市青木*0.9 加須市騎西*0.9 蓮田市黒浜*0.9 久喜市菖蒲*0.9 川島町平沼*0.8 松伏町松伏*0.8 入間市豊岡*0.8 久喜市鷲宮*0.8 川越市新宿町*0.7 熊谷市妻沼*0.7 熊谷市江南*0.7 東松山市松葉町*0.7 さいたま桜区道場*0.7 久喜市栗橋*0.6 川越市旭町=0.6 加須市北川辺*0.6 北本市本町*0.6 本庄市尻玉町=0.6 さいたま浦和区常盤*0.6 所沢市並木*0.5 吉見町下細谷*0.5 埼玉美里町木部*0.5 東松山市市ノ川*0.5</p> <p>2 東京台東区千束*2.4 東京江戸川区中央=2.3 東京墨田区吾妻橋*2.2 東京葛飾区立石*2.2 東京江東区塩浜*2.1 東京墨田区東向島*2.0 東京品川区平塚*2.0 東京中央区勝どき*2.0 東京江戸川区船堀*2.0 東京江東区越中島*1.8 東京品川区北品川*1.8 東京渋谷区本町*1.8 東京足立区千住中居町*1.8 小平市小川町*1.8 東京千代田区大手町=1.7 東京葛飾区金町*1.7 東京江東区東陽*1.7 東京江東区亀戸*1.7 東京国際空港=1.7 東京北区西ヶ原*1.7 東京足立区神明南*1.7 東京大田区本羽田*1.6 東京渋谷区宇田川町*1.6 東京荒川区東尾久*1.6 調布市西つつじヶ丘*1.6 東京台東区東上野*1.6 東京目黒区中央町*1.6 東京世田谷区中町*1.5 東京荒川区荒川*1.5 東京港区南青山*1.5</p> <p>1 東京港区白金*1.4 東京文京区スポーツセンター*1.4 東京文京区大塚*1.4 東京江東区森下*1.4 東京大田区多摩川*1.4 東京世田谷区三軒茶屋*1.4 東京世田谷区成城*1.4 東京北区赤羽南*1.4 東京練馬区豊玉北*1.4 町田市中町*1.4 東京中央区日本橋兜町*1.3 東京新宿区上落合*1.3 東京大田区大森東*1.3 東京中野区中野*1.3 東京足立区伊興*1.3 東京新宿区百人町*1.2 東京品川区広町*1.2 東京板橋区高島平*1.2 東京板橋区板橋*1.2 東京足立区中央本町*1.2 八王子市堀之内*1.2 武蔵野市吉祥寺東町*1.2 東京千代田区富士見*1.2 東京大田区蒲田*1.1 東京中野区江古田*1.1 三鷹市野崎*1.1 小金井市本町*1.1 国分寺市戸倉=1.1 清瀬市中里*1.1 東京千代田区麴町*1.1 東京港区芝公園*1.1 東京練馬区光が丘*1.0 町田市森野*1.0 西東京市中町*1.0 東大和市中央*1.0 東京世田谷区世田谷*0.9 日野市神明*0.9 国分寺市本多*0.9 狛江市和泉本町*0.9 東京中野区中央*0.9 武蔵村山市本町*0.8 調布市小島町*0.8 東京新宿区歌舞伎町*0.7 多摩市関戸*0.7 東京杉並区阿佐谷=0.6 東京府中市寿町*0.6 東京府中市白糸台*0.6 東京豊島区東池袋*0.5 伊豆大島町波浮港*0.5 武蔵野市緑町*0.5</p> <p>群馬県 1 前橋市粕川町*0.9 大泉町日の出*0.9 邑楽町中野*0.9 桐生市新里町*0.8 沼田市白沢町*0.8 沼田市利根町*0.7 桐生市元宿町*0.7 伊勢崎市西久保町*0.7 群馬千代田町赤岩*0.7 桐生市黒保根町*0.6 沼田市西倉内町=0.6 渋川市赤城町*0.6 前橋市鼻毛石町*0.6 群馬明和町新里*0.5 前橋市堀越町*0.5 みどり市大間々町*0.5 渋川市吹屋*0.5</p> <p>山梨県 1 大月市御太刀*0.5 富士河口湖町船津=0.5</p> <p>静岡県 1 東伊豆町奈良本*1.1 伊豆市中伊豆グラウンド=0.9 富士宮市野中*0.7 熱海市網代=0.6 熱海市泉*0.6</p>				
43	12 16 35	群馬県南部 栃木県 1 日光市足尾町中才*0.9	36° 32.7' N	139° 25.0' E	6km	M: 2.6
44	13 07 35	大隅半島東方沖 宮崎県 1 串間市都井*0.5 鹿児島県 1 錦江町田代支所*1.0 鹿屋市新栄町=0.6	31° 04.1' N	131° 29.6' E	29km	M: 4.1
45	13 13 35	天草灘 熊本県 2 苓北町志岐*1.7 天草市五和町*1.7 1 天草市東浜町*1.0 長崎県 1 長崎市元町*0.6	32° 33.7' N	130° 00.9' E	10km	M: 2.9
46	13 18 24	千葉県西北部 千葉県 1 千葉中央区都町*0.8 千葉中央区中央港=0.7	35° 38.2' N	140° 07.9' E	67km	M: 3.1
47	13 22 46	茨城県北部 福島県 1 白河市新白河*0.5 茨城県 1 日立市助川小学校*1.1 高萩市下手綱*0.7 日立市役所*0.5 水戸市内原町*0.5 城里町石塚*0.5	36° 49.6' N	140° 41.5' E	77km	M: 3.4
48	14 02 06	伊予灘 愛媛県 5強 西予市明浜町*5.2 西予市三瓶町*5.1 5弱 久万高原町久万*4.7 松山市中島大浦*4.7 愛南町柏*4.6 八幡浜市五反田*4.6 八幡浜市保内町*4.6 伊方町湊浦*4.6 宇和島市丸穂*4.5	33° 41.5' N	131° 53.4' E	78km	M: 6.2

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>4 今治市南宝来町二丁目=4.4 松山市北持田町=4.4 大洲市大洲*=4.4 西予市宇和町*=4.4  今治市菊間町*=4.3 内子町平岡*=4.2 伊方町三崎*=4.2 松野町松丸*=4.2 今治市吉海町*=4.2  西条市丹原町鞍瀬=4.2 砥部町宮内*=4.2 宇和島市三間町*=4.2 西予市野村町=4.1  愛南町一本松*=4.1 松山市富久町*=4.1 宇和島市吉田町*=4.1 八幡浜市広瀬=4.1 内子町内子*=4.1  内子町小田*=4.1 今治市大三島町*=4.0 上島町生名*=4.0 宇和島市津島町*=4.0  大洲市肱川町*=4.0 松山市北条辻*=3.9 伊予市下吾川*=3.9 大洲市長浜*=3.9 今治市上浦町*=3.9  上島町弓削*=3.9 愛南町船越*=3.8 愛媛鬼北町近永*=3.8 伊予市中山町*=3.8 伊方町三机*=3.8  宇和島市住吉町=3.7 今治市大西町*=3.7 大洲市河辺町*=3.7 西条市周布*=3.7 西予市城川町*=3.7  愛媛松前町筒井*=3.7 砥部町総津*=3.6 今治市宮窪町*=3.6 西条市丹原町池田*=3.6  上島町岩城*=3.6 四国中央市金生町*=3.5 久万高原町洪草*=3.5 大洲市豊茂=3.5  今治市玉川町*=3.5 今治市波方町*=3.5 今治市関前岡村*=3.5 愛南町城辺*=3.5</p> <p>3 今治市朝倉北*=3.4 久万高原町東川*=3.4 東温市見奈良*=3.3 愛媛鬼北町下鍵山*=3.3  新居浜市別子山*=3.2 西条市新田*=3.2 上島町魚島*=3.2 東温市南方*=3.2 新居浜市一宮町=3.1  西条市小松町*=3.1 四国中央市三島宮川*=3.1 四国中央市新宮町*=3.1 愛南町御荘*=3.1  愛媛鬼北町成川=2.9 今治市伯方町*=2.8 伊予市双海町*=2.8 久万高原町柳井川*=2.8  四国中央市土居町*=2.6 新居浜市中筋町*=2.5</p> <p>5弱 呉市川尻町*=4.8 東広島市西条栄町*=4.7 大竹市小方*=4.6 呉市広*=4.5  安芸高田市向原町長田*=4.5 呉市安浦町*=4.5 安芸高田市向原町*=4.5 呉市二河町*=4.5  4 広島安芸区中野*=4.4 呉市音戸町*=4.4 府中町大通り*=4.4 大崎上島町中野*=4.4  海田町上市*=4.3 坂町役場*=4.3 江田島市能美町*=4.3 廿日市市大野*=4.3 呉市下蒲刈町*=4.3  江田島市沖美町*=4.2 広島中区羽衣町*=4.2 呉市豊町*=4.2 広島安佐北区可部南*=4.2  廿日市市津田*=4.2 大崎上島町東野*=4.1 東広島市河内町*=4.1 北広島町有田=4.1  三原市円一町=4.1 広島佐伯区利松*=4.1 呉市宝町=4.1 尾道市向島町*=4.1 呉市豊浜町*=4.1  広島西区己斐*=4.1 三原市本郷南*=4.0 尾道市瀬戸田町*=4.0 呉市郷原町*=4.0  広島府中市上下町上下*=4.0 世羅町西上原*=4.0 東広島市黒瀬町=4.0 尾道市因島土生町*=3.9  熊野町役場*=3.9 尾道市久保*=3.9 呉市倉橋町鷹ヶ巣=3.9 安芸太田町戸内*=3.9  世羅町東神崎*=3.9 呉市焼山*=3.9 北広島町都志見=3.9 呉市蒲刈町*=3.9 神石高原町油木*=3.9  広島中区上八丁堀=3.9 広島南区宇品海岸*=3.9 大崎上島町木江*=3.8 東広島市安芸津町*=3.8  東広島市豊栄町*=3.8 廿日市市下平良*=3.8 三原市久井町*=3.8 安芸高田市美土里町*=3.8  安芸高田市甲田町*=3.8 広島安佐南区祇園*=3.8 江田島市大柿町*=3.8 竹原市中央*=3.7  福山市松永町=3.7 福山市新市町*=3.7 広島三次市三次町*=3.7 広島三次市吉舎町*=3.7  東広島市福富町*=3.7 北広島町豊平郵便局*=3.6 広島三次市十日市中=3.6 江田島市江田島町*=3.6  安芸高田市吉田町*=3.6 福山市駅家町*=3.5 福山市内海町*=3.5 福山市沼隈町*=3.5  安芸高田市高宮町*=3.5 安芸太田町中筒賀*=3.5 広島東区福田*=3.5 廿日市市宮島町*=3.5  福山市東桜町*=3.5</p> <p>3 広島三次市三和町*=3.4 庄原市総領町*=3.4 庄原市中本町*=3.4 安芸高田市八千代町*=3.4  三原市大和町*=3.4 世羅町小国*=3.4 廿日市市吉和*=3.4 福山市神辺町*=3.3  広島三次市甲奴図書館*=3.3 広島三次市三良坂町*=3.3 北広島町大朝*=3.3 尾道市御調町*=3.3  神石高原町小島*=3.2 庄原市西城町大佐*=3.2 庄原市高野町*=3.2 広島府中市府川町*=3.2  安芸太田町加計*=3.1 三原市館町*=3.1 神石高原町高光*=3.1 広島三次市作木町*=3.0  広島三次市君田町*=3.0 庄原市東城町*=3.0 広島空港=3.0 北広島町川小田*=2.9 福山市鞆町*=2.9  広島三次市布野町*=2.9 神石高原町下豊松*=2.9 広島佐伯区湯来町和田*=2.9 尾道市長江*=2.8  庄原市口和町*=2.7</p> <p>2 庄原市西城町熊野=2.4 庄原市比和町*=2.3</p> <p>5弱 宿毛市桜町*=4.5</p> <p>4 宿毛市片島=4.2 黒潮町入野=4.1 黒潮町佐賀*=4.1 四万十市西土佐江川崎*=3.9 中土佐町久礼*=3.8  日高村本郷*=3.7 四万十町大正*=3.6 安芸市西浜=3.5 高知市高須東町*=3.5 土佐町土居*=3.5  佐川町役場*=3.5 いの町上八川*=3.5</p> <p>3 高知市春野町芳原=3.4 大月町弘見*=3.4 安芸市矢ノ丸*=3.3 いの町役場*=3.3 仁淀川町大崎*=3.3  梶原町梶原*=3.3 四万十市古津賀*=3.3 梶原町広野*=3.2 安田町安田*=3.2 土佐市蓮池*=3.2  高知香南市夜須町坪井*=3.2 三原村来栖野*=3.1 四万十町茂串町*=3.1 田野町役場*=3.1  高知市本町=3.1 高知市丸ノ内*=3.1 高知市役所*=3.1 須崎市西純町*=3.1 大川村小松*=3.1  いの町長沢*=3.1 仁淀川町土居*=3.1 香美市物部町大栃*=3.1 本山町本山*=3.0 越知町越知*=3.0  いの町脇ノ山*=3.0 四万十町窪川中津川=3.0 四万十町十川*=3.0 馬路村馬路*=3.0 高知市池*=3.0  高知香南市赤岡支所*=2.9 東洋町生見*=2.9 芸西村和食*=2.9 南国市オオソネ*=2.9  仁淀川町森*=2.8 奈半利町役場*=2.8 香美市香北町美良布*=2.8 土佐清水市足摺岬=2.8  大豊町高須*=2.8 高知香南市野市町西野*=2.7 香美市物部町神池=2.7 室戸市浮津*=2.7  土佐清水市天神町*=2.7 中土佐町大野見吉野*=2.7 高知津野町永野*=2.7 高知津野町力石*=2.7  高知香南市吉川町吉原*=2.6 土佐清水市有永=2.6 土佐清水市松尾*=2.6 高知市鏡小浜*=2.6  香美市土佐山田町宝町=2.5 香美市土佐山田町岩積*=2.5</p> <p>2 高知市土佐山*=2.4 高知市春野町西分*=2.4 須崎市山手町=2.4 大豊町川口*=2.4  高知香南市香我美町下分*=2.4 北川村野友*=2.3 室戸市室戸岬町=2.0 室戸市吉良川町=1.5</p> <p>5弱 防府市西浦*=4.9 平生町平生*=4.7 柳井市南町*=4.5 柳井市大島*=4.5 下松市大手町*=4.5</p> <p>4 上関町長島*=4.3 田布施町下田布施=4.3 周防大島町東和総合支所*=4.3 周防大島町平野*=4.2  周防大島町西安下庄*=4.2 岩国市由宇町*=4.1 光市中央*=4.1 周防大島町久賀*=4.1  山口市阿東徳佐*=4.1 周南市桜馬場通り*=4.1 周南市岐山通り*=4.1 防府市寿=4.0 岩国市今津=3.9  岩国市玖珂総合支所*=3.9 周防大島町小松*=3.9 山口市秋穂東*=3.9 萩市土原=3.9  周南市富田*=3.8 岩国市横山*=3.8 岩国市周東町下久原*=3.8 萩市江向*=3.7 阿武町奈古*=3.7  下関市竹崎=3.7 宇部市東須恵*=3.7 岩国市玖珂阿山*=3.7 岩国市錦町広瀬*=3.7  岩国市美川町高ヶ原*=3.6 和木町和木*=3.6 山口市前町=3.6 山口市龜山町*=3.6  周南市熊毛中央町*=3.6 宇部市常盤町*=3.6 山口市阿知須*=3.5 山口市小郡下郷*=3.5  山口市徳地堀*=3.5</p> <p>3 下関市清末陣屋*=3.4 光市岩田*=3.4 萩市須佐*=3.3 岩国市本郷町本郷*=3.3 萩市川上*=3.2</p>				
		<p>5弱 広島県</p>				
		<p>5弱 高知県</p>				
		<p>5弱 山口県</p>				

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		美祿市秋芳町秋吉*3.2 山口市秋穂二島*3.2 長門市三隅*3.1 山陽小野田市日の出*3.1 下松市瀬戸*3.1 周南市鹿野上*3.0 萩市下田万*2.9 萩市吉部*2.9 上関町室津*2.9 山口市阿東生雲*2.9 萩市明木*2.8 萩市福井*2.8 下関市菊川町田部*2.8 宇部市船木*2.8 岩国市美和町生見*2.8 岩国市美川町四馬神*2.8 美祿市美東町大田*2.7 山陽小野田市鴨庄*2.7 長門市新別名*2.6 美祿市大嶺町*2.6 下関市豊北町角島*2.6 宇部市野中*2.6 2 長門市日置*2.4 下関市豊浦町川棚*2.4 下関市豊浦町浄水場*2.4 長門市東深川*2.2 下関市役所*2.2 下関市豊田町殿敷*2.0 萩市見島本村*1.9 下関市豊北町滝部*1.9 萩市見島宇津=1.7 大分県 5弱 姫島村役場*4.8 臼杵市臼杵*4.7 国東市田深*4.6 国東市鶴川=4.5 佐伯市鶴見*4.5 4 国東市安岐町*4.4 佐伯市上浦*4.4 国東市武蔵町*4.3 国東市国見町伊美*4.2 大分市佐賀関*4.2 杵築市南杵築*4.2 豊後高田市香々地*4.1 豊後高田市真玉*4.0 大分市碩田町*4.0 佐伯市蒲江蒲江浦=4.0 豊後大野市清川町*4.0 大分市長浜=3.9 臼杵市乙見=3.9 杵築市杵築*3.9 杵築市山香町*3.9 由布市挾間町*3.9 津久見市宮本町*3.9 国東市国見町西方寺=3.8 大分市野津原*3.8 別府市天間=3.8 佐伯市米水津*3.8 竹田市直入町*3.8 竹田市荻町*3.8 大分市舞鶴町*3.7 豊後大野市千歳町*3.7 竹田市久住町*3.7 竹田市会々*3.7 臼杵市野津町*3.6 津久見市立花町*3.6 竹田市竹田小学校*3.6 中津市植野*3.5 宇佐市安心院町*3.5 日出町役場*3.5 佐伯市春日町*3.5 豊後大野市三重町=3.5 豊後大野市大野町*3.5 豊後大野市大飼町大飼*3.5 3 宇佐市上田*3.4 別府市鶴見=3.4 由布市庄内町*3.4 豊後大野市大飼町黒松*3.4 豊後高田市御玉*3.3 佐伯市直川*3.3 佐伯市役所*3.3 中津市上宮永=3.2 宇佐市院内町*3.2 佐伯市弥生*3.2 豊後大野市朝地町*3.2 中津市三光*3.1 別府市上野口町*3.1 豊後大野市緒方町*3.1 中津市豊田町*3.0 杵築市大田*3.0 由布市湯布院町川上*2.9 佐伯市堅田=2.9 佐伯市宇目*2.9 佐伯市本匠*2.9 竹田市直入小学校*2.9 佐伯市蒲江猪串浦=2.6 中津市耶馬溪町*2.5 中津市本耶馬溪町*2.5 日田市前津江町*2.5 九重町後野上*2.5 2 日田市田島*2.3 中津市山国町*2.2 日田市三本松=2.2 日田市大山町*2.2 日田市天瀬町*1.9 日田市中津江村栃野*1.8 日田市上津江町*1.7 日田市中津江村合瀬=1.5 鳥取県 4 湯梨浜町龍島*3.7 米子市東町*3.7 北栄町土下*3.5 3 湯梨浜町久留*3.4 米子市淀江町*3.4 境港市東本町*3.4 鳥取市吉方=3.3 鳥取市福部町細川*3.3 伯耆町吉長*3.2 鳥取市鹿野町鹿野*3.2 日吉津村日吉津*3.1 鳥取南部町天萬*3.1 倉吉市関金町大鳥居*3.1 鳥取市鹿野町鹿野小学校*3.0 米子市博労町=3.0 伯耆町溝口*3.0 鳥取市気高町浜村*3.0 境港市上道町*2.9 智頭町智頭=2.9 鳥取日野町根雨*2.9 鳥取市用瀬町用瀬*2.9 鳥取市吉成*2.9 鳥取市青谷町青谷*2.9 北栄町由良宿*2.8 倉吉市葵町*2.8 鳥取南部町法勝寺*2.7 鳥取市国府町宮下*2.7 日南町生山*2.7 日南町霞*2.7 江府町江尾*2.7 三朝町大瀬*2.5 八頭町郡家*2.5 2 鳥取市河原町渡一木*2.4 琴浦町徳万*2.4 大山町赤坂*2.4 大山町末長*2.3 湯梨浜町泊*2.2 大山町御来屋*2.2 八頭町船岡*2.1 八頭町北山*2.1 琴浦町赤碓*2.1 琴浦町赤碓中学校*2.0 鳥取市佐治町加瀬木*1.9 鳥取若桜町若桜*1.9 岩美町浦富=1.8 倉吉市岩倉峯=1.8 島根県 4 吉賀町六日市*4.1 益田市常盤町*4.0 雲南市三刀屋町三刀屋*3.8 浜田市三隅町三隅*3.6 出雲市平田町*3.6 益田市美都町都茂*3.6 大田市仁摩町仁万*3.5 邑南町瑞穂支所*3.5 3 出雲市塩冶有原町*3.4 雲南市掛合町掛合*3.4 邑南町淀原*3.4 出雲市大社町杵築南*3.3 安来市伯太町東母里*3.3 雲南市木次町木次*3.3 邑南町下口羽*3.3 出雲市斐川町莊原*3.2 雲南市加茂町加茂中*3.1 津和野町日原*3.1 島根美郷町都賀本郷*3.1 松江市玉湯町湯町*3.1 出雲市今市町=3.1 吉賀町柿木村柿木*3.1 出雲市湖陵町二部*3.1 奥出雲町三成*3.0 江津市桜江町川戸*3.0 浜田市殿町*2.9 大田市大田町*2.9 川本町川本*2.9 島根美郷町粕淵*2.9 雲南市大東町大東=2.9 松江市学園南*2.9 大田市温泉津町小浜*2.8 益田市四見町石谷=2.7 益田市四見町四見*2.7 安来市広瀬町広瀬祖父谷丁*2.7 安来市安来町*2.7 津和野町後田*2.7 江津市江津町*2.6 松江市宍道町昭和*2.6 益田市水分会*2.6 松江市東出雲町掛屋*2.6 邑南町矢上*2.6 飯南町頓原*2.5 松江市鹿島町佐陀本郷*2.5 2 出雲市多伎町小田*2.4 奥出雲町横田*2.4 浜田市金城町下来原*2.4 松江市西津田=2.3 出雲市佐田町反辺*2.2 浜田市旭町今市*2.2 海士町海士*2.2 松江市八束町波入*2.1 雲南市吉田町吉田*2.1 浜田市弥栄町長安本郷*2.1 島根美郷町君谷=2.1 松江市西生馬町=2.0 浜田市大辻町=2.0 浜田市野原町*2.0 隠岐の島町城北町*2.0 出雲市坂浦町=1.9 飯南町下赤名*1.9 隠岐の島町布施*1.9 隠岐の島町北方*1.8 松江市美保関総合運動公園*1.8 隠岐の島町山田=1.7 松江市島根町加賀*1.6 隠岐の島町都万*1.6 岡山県 1 隠岐の島町西町=1.2 知夫村役場*1.1 西ノ島町浦郷小学校*0.9 4 真庭市下方*4.4 高梁市松原通*4.0 和気町矢田*4.0 岡山北区御津金川*4.0 倉敷市水島北幸町*3.9 倉敷市玉島阿賀崎*3.9 岡山南区片岡*3.9 玉野市宇野*3.9 岡山美咲町久木*3.9 赤磐市上市=3.8 浅口市金光町*3.8 倉敷市児島小川町*3.8 里庄町里見*3.8 矢掛町矢掛*3.8 笠岡市笠岡*3.7 瀬戸内市長船町*3.7 倉敷市船穂町*3.7 岡山東区瀬戸町*3.6 真庭市落合垂水*3.6 早島町前潟*3.6 岡山北区大供*3.6 吉備中央町豊野*3.5 浅口市天草公園=3.5 真庭市蒜山下福田*3.5 岡山北区新屋敷*3.5 高梁市原田南町*3.5 倉敷市新田=3.5 岡山北区建部町*3.5 和気町尺所*3.5 岡山東区西大寺上*3.5 倉敷市下津井*3.5 岡山南区浦安南町*3.5 新見市唐松*3.5 新見市哲西町矢田*3.5 3 鏡野町上齋原*3.4 真庭市下皆部*3.4 倉敷市沖*3.4 倉敷市真備町*3.4 井原市井原町*3.4 総社市地頭片山*3.4 備前市東片上*3.4 吉備中央町下加茂*3.4 総社市清音郷部*3.3 瀬戸内市邑久町*3.3 赤磐市松木*3.3 岡山北区桑田町=3.3 岡山北区足守=3.3 真庭市久世*3.3 高梁市成羽町*3.2 高梁市備中町*3.2 備前市伊部=3.2 倉敷市白染町*3.2 真庭市蒜山下和*3.2 井原市美星町*3.2 真庭市蒜山上福田*3.2 岡山中区浜*3.2 笠岡市殿川*3.1 津山市新野東*3.1 久米南町下弓削*3.1 赤磐市町荊田*3.1 赤磐市周匝*3.1 浅口市寄島町*3.1 浅口市鴨方町*3.1 津山市阿波*3.0 鏡野町竹田*3.0 総社市中央*3.0 高梁市川上町*3.0 勝央町勝間田*2.9 岡山美咲町西川*2.9 津山市中北下*2.9				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>新見市哲多町本郷*2.9 新見市新見*2.8 新見市千屋実*2.7 井原市芳井町*2.7                      高梁市有漢町*2.7 美作市栄町*2.7 真庭市美甘*2.6 津山市加茂町*2.6 美作市江見*2.6                      備前市吉永町*2.6 新庄村役場*2.6 鏡野町富西谷*2.6 新見市大佐小阪部*2.5                      新見市神郷下神代*2.5 鏡野町井坂*2.5</p> <p>2 津山市林田*2.4 津山市山北*2.4 真庭市豊栄*2.4 美作市福本*2.4 岡山美咲町原田*2.3                      真庭市勝山*2.3 美作市真加部*2.3 津山市小中原*2.2 奈義町豊沢*2.2 美作市尾谷*2.1                      瀬戸内市牛窓町*2.1 西粟倉村影石*2.0 美作市古町*2.0 備前市日生町*2.0 美作市太田*1.8</p> <p>4 徳島三好市池田総合体育館*4.0 美波町奥河内*3.8</p> <p>3 つるぎ町貞光*3.3 小松島市横須町*3.1 那賀町木頭和無田*3.1 美馬市木屋平*3.0                      徳島三好市西祖谷山村*3.0 牟岐町中村*3.0 那賀町延野*3.0 那賀町上那賀*3.0                      那賀町木沢*3.0 つるぎ町半田*2.9 那賀町和食*2.9 美波町西の地*2.9 海陽町久保*2.9                      徳島市津田町*2.9 北島町中村*2.9 吉野川市川島町*2.9 板野町大寺*2.8                      吉野川市山川町*2.8 徳島三好市池田中学校*2.8 東みよし町加茂*2.8 阿南市山口町*2.8                      徳島市大和町*2.8 藍住町奥野*2.7 美馬市脇町*2.7 阿波市吉野町*2.7 阿波市阿波町*2.7                      徳島三好市三野町*2.7 徳島三好市山城町*2.7 東みよし町昼間*2.7 勝浦町久国*2.7                      吉野川市鴨島町*2.6 阿南市那賀川町*2.5 上勝町旭*2.5 鳴門市撫養町*2.5 石井町高川原*2.5</p> <p>2 徳島市新蔵町*2.4 鳴門市鳴門町*2.4 松茂町広島*2.4 美馬市穴吹ふれろ公園*2.4                      阿波市市場町*2.4 徳島三好市井川町*2.4 那賀町横石*2.4 海陽町大里*2.4                      阿南市羽ノ浦町*2.3 上板町七條*2.2 つるぎ町一字*2.2 阿波市土成町*2.2 阿南市富岡町*2.2                      佐那河内村下*2.0 海陽町奥浦*2.0 吉野川市美郷*1.9 徳島三好市東祖谷*1.9</p> <p>4 多度津町家中*4.1 多度津町栄町*4.0 丸亀市新田町*3.9 高松市国分寺町*3.8                      高松市香川町*3.7 土庄町甲*3.7 直島町役場*3.7 観音寺市瀬戸町*3.7 三豊市三野町*3.6                      三豊市詫間町*3.6 さぬき市寒川町*3.6 丸亀市綾歌町*3.6 観音寺市坂本町*3.6                      高松市扇町*3.5 小豆島町安田*3.5 小豆島町池田*3.5 観音寺市豊浜町*3.5</p> <p>3 さぬき市津田町*3.3 丸亀市飯山町*3.3 綾川町山田下*3.3 綾川町滝宮*3.3 三木町氷上*3.2                      丸亀市大手町*3.2 琴平町榎井*3.2 三豊市財田町*3.2 高松市伏石町*3.1 高松市庵治町*3.1                      観音寺市大野原町*3.1 宇多津町役場*3.1 三豊市豊中町*3.1 三豊市仁尾町*3.0                      高松市番町*3.0 高松市香南町*3.0 さぬき市志度*3.0 さぬき市長尾東*3.0 坂出市室町*3.0                      善通寺市文京町*3.0 高松市牟礼町*2.9 さぬき市長尾総合公園*2.9 三豊市山本町*2.9                      まんのう町吉野下*2.9 高松市塩江町*2.7 さぬき市大川町*2.6 小豆島町馬木*2.6                      坂出市王越町*2.6 まんのう町造田*2.5</p> <p>2 東かがわ市三本松*2.4 まんのう町生間*2.4 高松空港*2.3 土庄町大部*2.3 東かがわ市引田*1.7                      遠賀町今賀*3.6 水巻町項末*3.5 みやこ町勝山上田*3.5</p> <p>3 筑前町篠隈*3.4 行橋市今井*3.3 上毛町垂水*3.3 飯塚市立岩*3.3 久留米市津福本町*3.3                      久留米市城島町*3.3 筑後市山ノ井*3.3 行橋市中央*3.2 豊前市吉木*3.2 添田町添田*3.2                      柳川市本町*3.2 新宮町緑ヶ浜*3.1 荻田町京町*3.1 直方市新町*3.1 飯塚市忠隈*3.1                      大川市酒見*3.1 小郡市小郡*3.1 久留米市北野町*3.0 大刀洗町富多*3.0                      大木町八町牟田*3.0 筑前町下高場*3.0 朝倉市宮野*3.0 春日市原町*3.0 大野城市曙町*3.0                      北九州小倉南区横代東町*3.0 中間市長津*3.0 築上町椎田*3.0 柳川市三橋町*2.9                      八女市本町*2.9 みやま市瀬高町*2.9 宗像市東郷*2.9 北九州若松区桜町*2.9                      北九州小倉北区大手町*2.9 中間市中間*2.9 吉富町広津*2.9 飯塚市川島*2.8                      田川市中央町*2.8 福智町弁城*2.8 柳川市大和町*2.8 うきは市浮羽町*2.8 志免町志免*2.8                      上毛町東下*2.8 築上町築城*2.7 糸田町役場*2.7 福智町金田*2.7 福智町赤池*2.7                      久留米市小森野町*2.7 福岡広川町新代*2.7 福岡中央区天神*2.7 筑前町新町*2.7                      みやま市山川町*2.7 うきは市吉井町*2.6 みやま市高田町*2.6 飯塚市綱分*2.6                      福岡川崎町原*2.6 嘉麻市上白井*2.6 福岡西区今宿*2.6 久留米市三潞町*2.6                      久留米市田主丸町*2.6 宗像市江口神原*2.6 福津市津屋崎*2.6 北九州八幡東区春の町*2.5                      北九州八幡西区相生町*2.5 東峰村小石原*2.5 朝倉市杷木池田*2.5 宮若市宮田*2.5                      福岡空港*2.5 福岡博多区博多駅前*2.5 福岡中央区大濠*2.5 福岡中央区舞鶴*2.5                      福岡南区塩原*2.5 筑紫野市二日市西*2.5 八女市吉田*2.5 久山町久原*2.5</p> <p>2 太宰府市観音寺*2.4 須恵町須恵*2.4 粕屋町仲原*2.4 芦屋町幸町*2.4 荻田町若久*2.4                      みやこ町犀川本庄*2.4 みやこ町豊津*2.4 飯塚市新立岩*2.4 飯塚市勢田*2.4 赤村内田*2.4                      嘉麻市上山田*2.4 福岡早良区百道浜*2.3 宇美町宇美*2.3 福津市中央*2.3                      北九州門司区大里*2.3 北九州戸畑区新池*2.3 北九州八幡東区桃園*2.3 久留米市城南町*2.3                      小竹町勝野*2.2 桂川町土居*2.2 大任町大任*2.2 福智町上野*2.2 嘉麻市岩崎*2.2                      大牟田市有明町*2.2 東峰村宝珠山*2.2 福岡古賀市駅東*2.2 糸島市前原東*2.2                      北九州小倉南区若園*2.2 糸島市二丈深江*2.1 香春町高野*2.1 朝倉市堤*2.1                      宗像市神湊*2.1 飯塚市長尾*2.0 朝倉市菩提寺*2.0 福岡東区千早*2.0                      福岡那珂川町西隈*2.0 篠栗町篠栗*2.0 八女市黒木町今*1.9 八女市立花町*1.9                      宗像市大島*1.9 福津市手光*1.9 糸島市志摩初*1.8 岡垣町野間*1.8 鞍手町中山*1.8                      宮若市福丸*1.7 八女市矢部村*1.7 福岡城南区神松寺*1.7 糸島市前原西*1.6                      大牟田市笹林*1.6 大牟田市昭和町*1.6 八女市黒木町北木屋*1.6 八女市上陽町*1.6                      八女市星野村*1.5</p> <p>1 福岡早良区板屋*1.4</p> <p>4 神埼市千代田*3.7 白石町有明*3.5 みやき町北茂安*3.5</p> <p>3 みやき町三根*3.4 佐賀市諸富*3.2 上峰町坊所*3.2 白石町福田*3.2 佐賀市川副*3.1                      白石町福富*3.1 神埼市神埼*3.0 佐賀市久保田*2.9 小城市芦刈*2.9 佐賀市駅前中央*2.8                      佐賀市栄町*2.8 佐賀市大和*2.7 鳥栖市宿町*2.7 吉野ヶ里町三田川*2.6</p> <p>2 江北町山口*2.3 みやき町中原*2.3 唐津市浜玉*2.2 多久市北多久町*2.2 小城市三日月*2.2                      佐賀市三瀬*2.0 基山町宮浦*2.0 小城市小城*1.8 唐津市呼子*1.7 佐賀市富士町*1.7                      武雄市北方*1.7 唐津市北波多*1.5 嬉野市塩田*1.5</p> <p>1 唐津市肥前*1.4 武雄市武雄町武雄*1.4 武雄市武雄町昭和*1.4 佐賀鹿島市納富分*1.4                      大町町大町*1.4 唐津市西城内*1.3 唐津市相知*1.3 太良町多良*1.3 神埼市脊振*1.3</p>	徳島県	香川県	福岡県	佐賀県

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>唐津市鎮西町*1.2 吉野ヶ里町東脊振*1.2 唐津市竹木場*1.1 唐津市七山*1.1                      武雄市山内*1.1 有田町立部*0.9 嬉野市下宿乙*0.8 伊万里市立花町*0.8 玄海町諸浦*0.8                      有田町本町*0.8</p> <p>熊本県                      4 熊本高森町高森*4.3 阿蘇市波野*4.1 南阿蘇村吉田*3.7 熊本南区富合町*3.6                      産山村山鹿*3.5</p> <p>3 合志市竹迫*3.3 玉名市横島町*3.2 玉名市天水町*3.2 宇土市浦田町*3.2 和水町江田*3.2                      阿蘇市内牧*3.0 山都町今*3.0 阿蘇市一の宮町*2.9 玉東町木葉*2.9 山都町浜町*2.9                      山鹿市鹿央町*2.8 山鹿市山鹿*2.8 嘉島町上島*2.8 益城町宮園*2.8 熊本美里町永富*2.8                      熊本北区植木町*2.8 菊池市七城町*2.7 長洲町長洲*2.7 宇城市松橋町*2.7 天草市五和町*2.7                      宇城市小川町*2.6 山都町大平*2.6 南阿蘇村中松*2.6 南阿蘇村河陰*2.6 菊池市旭志*2.6                      宇城市豊野町*2.5 氷川町島地*2.5 あさぎり町岡原*2.5 南阿蘇村河陽*2.5                      山鹿市菊鹿町*2.5 山鹿市鹿本町*2.5 南関町関町*2.5 西原村小森*2.5 熊本美里町馬場*2.5</p> <p>2 玉名市中尾*2.4 玉名市岱明町*2.4 宇城市不知火町*2.4 合志市御代志*2.4                      熊本中央区大江*2.4 熊本東区東町*2.4 熊本南城区南町*2.4 あさぎり町免田東*2.4                      あさぎり町須恵*2.4 芦北町芦北*2.4 八代市千丁町*2.3 八代市鏡町*2.3 菊池市泗水町*2.3                      和水町板橋*2.3 熊本西区春日*2.3 人吉市西間下町*2.3 人吉市蟹作町*2.3 錦町一武*2.3                      山鹿市老人福祉センター*2.2 菊池市隈府*2.2 大津町引水*2.2 大津町大津*2.2                      菊陽町久保田*2.1 多良木町多良木*2.1 多良木町上球磨消防署*2.1 上天草市大矢野町*2.1                      八代市平山新町*2.1 あさぎり町上*2.0 湯前町役場*2.0 八代市坂本町*2.0                      あさぎり町深田*1.9 山江村山田*1.9 八代市松江城町*1.9 荒尾市宮内出目*1.9                      御船町御船*1.9 熊本小国町宮原*1.8 甲佐町豊内*1.8 相良村深水*1.8                      津奈木町小津奈木*1.8 水俣市牧ノ内*1.7 山鹿市鹿北町*1.7 宇城市三角町*1.7                      八代市泉町*1.6 八代市東陽町*1.6 八代市泉支所*1.6 水俣市陣内*1.5 上天草市松島町*1.5                      五木村甲*1.5</p> <p>1 水上村岩野*1.4 玉名市築地*1.3 球磨村渡*1.3 芦北町田浦町*1.3 上天草市姫戸町*1.2                      天草市天草町*1.2 天草市東浜町*0.8 天草市本町*0.7</p>				
		<p>宮崎県                      4 西都市聖陵町*3.5 高千穂町三田井*3.5 高千穂町寺迫*3.5</p> <p>3 延岡市北浦町古江*3.4 高鍋町上江*3.4 延岡市北川町川内名白石*3.3 宮崎都農町役場*3.2                      西都市上の宮*3.1 宮崎市松橋*3.1 小林市野尻町東麓*3.1 川南町川南*3.0                      延岡市北方町卯*2.9 木城町高城*2.9 宮崎市橋通東*2.9 高原町西麓*2.9                      宮崎美郷町田代*2.8 日之影町岩井川*2.7 宮崎市高岡町内山*2.7 国富町本庄*2.7                      小林市真方*2.7 延岡市天神小路*2.6 五ヶ瀬町三ヶ所*2.6 宮崎市田野町体育館*2.6                      日南市南郷町南町*2.6 日向市東郷町山陰*2.5 新富町上富田*2.5 綾町南保健健康センター*2.5                      都城市高崎町大牟田*2.5 小林市中原*2.5</p> <p>2 宮崎市霧島*2.4 宮崎市佐土原町下田島*2.4 綾町役場*2.4 都城市姫城町*2.4                      延岡市北川町総合支所*2.3 日向市富高*2.3 椎葉村総合運動公園*2.3 椎葉村下福良*2.3                      えびの市加久藤*2.3 三股町五本松*2.3 延岡市北方町末*2.2 日向市大王谷運動公園*2.2                      門川町本町*2.2 日南市吾田東*2.2 都城市菖蒲原*2.2 小林市役所*2.2 小林市細野*2.2                      宮崎都農町川北*2.1 都城市北原*2.1 都城市山之口町花木*2.1 日向市亀崎*2.0 諸塚村家代*2.0                      宮崎市田野支所*2.0 日南市中央通*2.0 都城市高城町穂満坊*2.0 都城市山田町山田*2.0                      宮崎美郷町字納間*1.9 宮崎美郷町神門*1.9 宮崎市清武町船引*1.9 串間市都井*1.9                      日南市油津*1.8 日南市北郷町郷之原*1.8 西米良村村所*1.6 西米良村板谷*1.5                      日南市北郷町大藤*1.5 都城市高崎町江平*1.5</p> <p>1 串間市奈留*1.4</p>				
		<p>福井県                      3 小浜市大手町*2.8 福井おおい町本郷*2.8 小浜市四谷町*2.8 南越前町東大道*2.6                      高浜町宮崎*2.5</p> <p>2 越前市粟田部*2.3 越前市高瀬*2.2 越前町西田中*2.1 福井若狭町市場*2.1 敦賀市松栄町*2.0                      福井若狭町中央*2.0 福井美浜町郷市*1.9 敦賀市中央*1.8 越前市村国*1.8                      鯖江市水落町*1.7 福井市大手*1.6 福井市豊島*1.6 福井池田町稲荷*1.5</p>				
		<p>岐阜県                      1 福井市板垣*1.4 福井坂井市春江町随心寺*1.4 福井坂井市坂井町下新庄*1.3 越前町江波*1.3                      越前町織田*1.2 大野市天神町*1.2 南越前町河野*1.2 福井坂井市三国町中央*1.2                      大野市朝日*1.1 あわら市市姫*1.1 福井坂井市丸岡町西里丸岡*1.1 あわら市国影*1.1                      南越前町今庄*1.1 福井おおい町名田庄久坂*1.1 福井美浜町新庄*1.0 福井市小羽町*0.9                      永平寺町松岡春日*0.9 永平寺町栗住波*0.9 福井市美山町*0.9 大野市川合*0.7                      勝山市旭町*0.6 永平寺町東古市*0.5</p> <p>3 羽島市竹鼻町*2.5</p> <p>2 大垣市墨俣町*2.4 安八町氷取*2.4 海津市平田町*2.4 岐阜市柳津町*2.3 瑞穂市別府*2.3                      養老町高田*2.2 笠松町司町*2.1 大垣市丸の内*2.1 海津市海津町*2.1 輪之内町四郷*2.0                      瑞穂市宮田*1.9 岐南町八剣*1.8 大野町大野*1.7 多治見市笠原町*1.6 岐阜市加納二之丸*1.5                      関ヶ原町関ヶ原*1.5 本巣市下真桑*1.5 神戸町神戸*1.5 海津市南濃町*1.5</p> <p>1 恵那市長島町*1.4 土岐市泉町*1.4 揖斐川町三輪*1.4 岐阜池田町六之井*1.3 北方町北方*1.3                      岐阜山県市大門*1.3 本巣市根尾*1.3 中津川市本町*1.3 恵那市長島小学校*1.3                      土岐市肥田*1.3 可児市広見*1.3 垂井町役場*1.3 岐阜山県市高富*1.2 本巣市文殊*1.2                      各務原市那加桜町*1.2 各務原市川島河田町*1.2 中津川市かやの木町*1.2 多治見市三笠町*1.1                      揖斐川町中籠橋*1.1 揖斐川町東津波*1.1 瑞浪市上平町*1.1 本巣市三橋*1.0                      関市若草通り*1.0 美濃加茂市西町*1.0 下呂市森*0.9 下呂市下呂小学校*0.9                      川辺町中川辺*0.9 大垣市上石津町*0.9 郡上市高鷲町*0.9 郡上市美並町*0.9                      恵那市岩村町*0.9 揖斐川町谷汲*0.9 恵那市山岡町*0.9 恵那市明智町*0.8 関市中之保*0.8                      美濃市役所*0.8 高山市一の宮町*0.8 中津川市加子母*0.8 中津川市付知町*0.8                      郡上市和良町*0.8 揖斐川町春日*0.7 恵那市上矢作町*0.7 富加町滝田*0.7                      八百津町八百津*0.7 美濃加茂市太田町*0.7 坂祝町取組*0.6 揖斐川町東杉原*0.6                      郡上市八幡町島谷*0.6 白川町河岐*0.6 御嵩町御嵩*0.6 下呂市馬瀬*0.5 関市武芸川町*0.5</p>				
		<p>愛知県                      3 名古屋南区鳴尾*2.9 名古屋北区萩野通*2.8 名古屋港区金城ふ頭*2.8 飛島村竹之郷*2.6</p>				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		清須市西枇杷島町花咲*2.6 一宮市木曾川町*2.5 半田市東洋町*2.5 名古屋西区八筋町*2.5 愛西市諏訪町*2.5 名古屋中川区東春田*2.5 あま市木田*2.5 あま市甚目寺*2.5 2 名古屋港区善進本町*2.4 愛知県津島市埋田町*2.4 刈谷市寿町*2.4 常滑市新開町*2.4 中部国際空港*2.4 東海市加木屋町*2.4 知多市緑町*2.4 大治町馬島*2.4 愛西市石田町*2.4 清須市須ヶ口*2.4 あま市七宝町*2.4 名古屋中村区大宮町*2.3 弥富市前ヶ須町*2.3 名古屋瑞穂区塩入町*2.3 稲沢市祖父江町*2.3 稲沢市平和町*2.3 名古屋緑区有松町*2.3 東郷町春木*2.3 蟹江町蟹江本町*2.3 愛知美浜町河和*2.3 名古屋中市区役所*2.2 稲沢市稲府町*2.2 武豊町長尾山*2.2 愛西市稲葉町*2.2 名古屋港区春田野*2.2 清須市清洲*2.2 豊田市小坂本町*2.2 北名古屋市西之保*2.2 豊田市小坂町*2.2 弥富市神戸*2.2 愛知みよし市三好町*2.2 長久手市岩作城の内*2.1 名古屋中区県庁*2.1 愛西市江西町*2.1 大府市中央町*2.1 名古屋熱田区一番*2.1 清須市春日振形*2.1 知立市弘法*2.1 西尾市矢曾根町*2.1 豊山町豊場*2.0 阿久比町卯坂*2.0 西尾市吉良町*2.0 一宮市緑*2.0 名古屋千種区日和町*2.0 高浜市稗田町*2.0 岩倉市川井町*2.0 豊明市杣掛町*2.0 日進市蟹甲町*2.0 名古屋東区筒井*2.0 名古屋天白区島田*1.9 名古屋昭和区阿由知通*1.9 碧南市松本町*1.9 田原市福江町*1.9 東浦町緒川*1.9 安城市横山町*1.9 西尾市一色町*1.9 名古屋守山区西新*1.8 蒲郡市御幸町*1.8 安城市和泉町*1.8 名古屋名東区名東本町*1.8 尾張旭市東大道町*1.8 春日井市鳥居松町*1.7 名古屋守山区下志段味*1.7 北名古屋市熊之庄*1.7 蒲郡市水竹町*1.7 一宮市千秋*1.7 一宮市西五城*1.7 南知多町豊浜*1.6 新城市作手高里*1.6 瀬戸市苗場町*1.6 田原市赤羽根町*1.5 扶桑町高雄*1.5 豊田市長興寺*1.5 豊橋市向山*1.5 豊川市小坂井町*1.5 1 豊橋市東松山町*1.4 豊川市諏訪*1.4 田原市田原町*1.4 小牧市安田町*1.4 大口町下小口*1.4 幸田町菱池*1.4 豊川市一宮町*1.3 大山市五郎丸*1.3 岡崎市若宮町*1.2 西尾市西幡豆町*1.2 豊川市御津町*1.1 愛知江南市赤童子町*1.1 豊川市赤坂町*1.0 豊田市大沼町*1.0 田原市古田町*0.9 田原市石神町*0.8 新城市矢部*0.8 新城市東入船*0.7 豊田市小原町*0.7 豊田市小渡町*0.7 豊田市大洞町*0.6 豊田市足助町*0.6 豊田市藤岡飯野町*0.5				
		三重県 3 鈴鹿市西条*2.5 2 四日市市新浜町*2.4 伊賀市小田町*2.4 津市島崎町*2.2 四日市市日永*2.1 四日市市楠町北五味塚*1.9 鈴鹿市神戸*1.9 亀山市椿世町*1.8 桑名市多度町多度*1.7 伊賀市緑ヶ丘本町*1.7 四日市市諏訪町*1.5 1 熊野市有馬町*1.4 木曾岬町西対海地*1.3 松阪市上川町*1.3 紀宝町神内*1.3 三重紀北町相賀*1.3 桑名市長島町松ヶ島*1.3 三重朝日町小向*1.2 川越町豊田一色*1.2 津市安濃町東観音寺*1.2 伊賀市上野丸之内*1.2 松阪市魚町*1.1 尾鷲市南陽町*1.1 尾鷲市南浦*1.1 伊勢市矢持町*1.1 津市西丸之内*1.1 津市香良洲町*1.1 三重紀北町東長島*1.0 津市片田薬王寺町*1.0 津市河芸町浜田*1.0 桑名市中央町*0.9 菰野町潤田*0.9 伊賀市平田*0.7 志摩市志摩町布施田*0.6 志摩市志摩町和具*0.6 三重御浜町寺谷総合公園*0.5				
		滋賀県 3 長浜市西浅井町大浦*2.5 2 湖南市石部中央西庁舎*2.3 甲賀市信楽町*2.3 高島市勝野*2.2 米原市下多良*2.2 長浜市高田町*2.1 近江八幡市桜宮町*2.1 竜王町小口*2.0 彦根市城町*2.0 長浜市落合町*2.0 大津市国分*2.0 甲賀市水口町*1.9 甲賀市甲賀町相模*1.9 甲賀市甲南町*1.9 彦根市西今町*1.8 東近江市上二俣町*1.8 東近江市市子川原町*1.8 彦根市元町*1.8 高島市朽木市場*1.8 湖南市中央森北公園*1.8 湖南市中央東庁舎*1.8 長浜市木之本町木之本*1.7 高島市マキノ町*1.7 東近江市五個荘小幡町*1.7 愛荘町安孫子*1.7 大津市木戸市民センター*1.7 大津市南郷*1.7 滋賀日野町河原*1.7 野洲市西河原*1.7 甲賀市甲賀町大久保*1.7 長浜市公園町*1.7 長浜市五村*1.6 東近江市妹町*1.6 近江八幡市出町*1.6 栗東市安養寺*1.6 豊郷町石畑*1.6 多賀町多賀*1.6 高島市今津町日置前*1.6 高島市今津町弘川*1.6 高島市新旭町*1.6 東近江市池庄町*1.6 大津市真野*1.5 草津市草津*1.5 守山市石田町*1.5 甲良町在土*1.5 高島市安曇川町*1.5 米原市長岡*1.5 愛荘町愛知川*1.5 東近江市八日市緑町*1.5 大津市御陵町*1.5 東近江市鉢光寺町*1.5				
		京都府 1 長浜市内保町*1.4 長浜市湖北町速水*1.4 大津市木戸消防分団*1.4 近江八幡市安土町下豊浦*1.4 米原市春照*1.3 米原市顔戸*1.2 甲賀市土山町*1.2 東近江市山上町*1.2 東近江市君ヶ畑町*0.9 高島市朽木柏*0.9 3 与謝野町四辻*2.7 2 与謝野町加悦*2.4 京丹後市久美浜町広瀬*2.3 京丹波町蒲生*2.3 南丹市八木町八木*2.2 京丹後市久美浜市民局*2.1 南丹市園部町小桜町*2.1 舞鶴市下福井*2.0 宮津市柳縄手*2.0 京丹後市大宮町*2.0 久御山町田井*2.0 京丹後市弥栄町溝谷*1.9 京丹後市網野町*1.9 与謝野町岩滝*1.9 八幡市八幡*1.9 福知山市三和町千束*1.8 京都南区西九条*1.8 京都伏見区醍醐*1.8 京丹後市峰山町*1.7 亀岡市安町*1.7 城陽市寺田*1.7 大山崎町円明寺*1.7 京田辺市田辺*1.7 向日市寺戸町*1.6 福知山市長田野町*1.6 井手町井手*1.6 京丹波町坂原*1.6 舞鶴市北吸*1.6 木津川市加茂町里*1.5 木津川市木津*1.5 京都伏見区向島*1.5 京都西京区大枝*1.5 亀岡市余部町*1.5 長岡京市開田*1.5 宇治田原町荒木*1.5 精華町南稲八妻*1.5				
		兵庫県 1 京都下京区河原町塩小路*1.4 京都西京区樫原*1.4 南山城村北大河原*1.4 舞鶴市浜*1.3 伊根町日出*1.3 京都伏見区竹田*1.3 京都伏見区淀*1.3 和東町釜塚*1.3 京丹波町本庄*1.3 南丹市日吉町保野町*1.3 京都中京区西ノ京*1.2 京都伏見区久我*1.2 宇治市宇治琵琶*1.2 笠置町笠置*1.2 京丹波町橋爪*1.2 木津川市山城町上粕*1.2 宇治市折居台*1.1 福知山市夜久野町額田*1.1 伊根町亀島*1.1 京丹後市弥栄町吉沢*1.1 京都右京区北周山町*1.1 福知山市内記*1.0 綾部市若竹町*1.0 京丹後市丹後町*1.0 南丹市美山町島*0.9 京都上京区藪ノ内町*0.8 京都左京区広河原能見町*0.5 京都山科区安土川向町*0.5 3 上郡町大持*3.1 たつの市龍野町*3.1 赤穂市加里屋*3.1 豊岡市桜町*3.0 たつの市御津町*3.0 相生市旭*2.9 丹波市青垣町*2.8 朝来市和田山町柳原*2.7 たつの市新宮町*2.7				



地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		姫路市網干*2.6 姫路市白浜*2.6 篠山市北新町=2.5 丹波市春日町*2.5 多可町加美区*2.5 たつの市揖保川町*2.5 2 加西市北条町*2.4 姫路市豊富*2.4 兵庫太子町鰯*2.4 宍粟市山崎町船元*2.4 淡路市志筑*2.4 朝来市山東町*2.3 篠山市杉*2.3 姫路市本町*2.3 南あわじ市福良=2.3 南あわじ市広田*2.2 豊岡市城崎町*2.2 加古川市加古川町=2.2 加古川市志方町*2.2 多可町中区*2.2 佐用町佐用*2.2 佐用町下徳久*2.2 豊岡市竹野町*2.1 芦屋市精道町*2.1 小野市王子町*2.1 丹波市市島町*2.1 姫路市林田*2.1 佐用町上月*2.1 宍粟市山崎町中広瀬=2.0 兵庫香美町香住区香住*2.0 明石市中崎=2.0 高砂市荒井町*2.0 豊岡市日高町*1.9 朝来市和田山町枚田=1.9 神戸西区竹の台*1.9 明石市相生*1.9 加東市社=1.9 佐用町三日月*1.9 宍粟市千種町*1.9 豊岡市出石町*1.9 姫路市香寺町中屋*1.8 福崎町南田原*1.8 養父市広谷*1.8 神戸垂水区日向*1.8 南あわじ市市*1.8 三木市細川町=1.8 篠山市宮田*1.8 市川町西川辺*1.7 洲本市五色町都志*1.7 養父市大屋町*1.7 淡路市富島=1.7 朝来市生野町*1.7 朝来市新井*1.7 三木市福井*1.7 三田市下深田=1.7 兵庫稲美町国岡*1.7 播磨町東本荘*1.7 丹波市山南町*1.7 姫路市安富町安志*1.7 養父市八咫町*1.6 養父市関宮*1.6 兵庫神戸町寺前*1.6 洲本市小路谷=1.6 神戸長田区神楽町*1.6 尼崎市昭和通*1.6 西宮市平木*1.6 丹波市柏原町*1.6 宍粟市波賀町*1.5 宍粟市一宮町*1.5 兵庫神戸町新田*1.5 西宮市宮前町=1.5 川西市中央町*1.5 三田市下里*1.5 篠山市今田町*1.5 多可町八千代区*1.5 加東市天神*1.5 姫路市夢前町前之庄*1.5 1 兵庫香美町村岡区神坂*1.4 神戸東灘区住吉東町*1.4 神戸兵庫区上沢通*1.4 加西市下方願寺町=1.4 新温泉町浜坂*1.3 神戸北区南五葉*1.3 神戸北区藤原台南町*1.3 神戸中央区脇浜=1.3 伊丹市千僧*1.3 西脇市上比延町*1.3 西脇市黒田庄町前坂*1.3 宝塚市東洋町*1.3 丹波市氷上町*1.3 姫路市神子岡前=1.3 姫路市家島町真浦*1.3 南あわじ市北阿万*1.3 加東市河高*1.2 神戸兵庫区鳥原町*1.2 西宮市名塩*1.2 豊岡市但東町*1.1 猪名川町紫台*0.8 兵庫香美町香住区三川=0.6 和歌山県 3 日高川町土生*3.4 湯浅町湯浅*2.7 由良町里*2.6 海南市日方*2.5 和歌山印南町印南*2.5 田辺市中屋敷町*2.5 2 和歌山広川町広*2.4 田辺市本宮町本宮*2.3 御坊市菌=2.3 和歌山美浜町和田*2.3 みなべ町芝*2.3 有田市箕島=2.2 和歌山日高町高家*2.2 有田川町下津野*2.2 上富田町朝来*2.2 有田市初島町*2.1 海南市下津*2.1 和歌山市男野芝丁=2.0 日高川町川原河*2.0 紀美野町下佐々*2.0 田辺市中辺路町近露=2.0 和歌山市一番丁*1.9 みなべ町土井=1.9 紀の川市桃山町元*1.9 有田川町中井原*1.9 白浜町消防本部=1.9 白浜町日置*1.9 田辺市中辺路町栗栖川*1.8 田辺市鮎川*1.8 新宮市磐盾*1.8 新宮市熊野川町日足*1.8 那智勝浦町朝日*1.7 古座川町高池=1.7 日高川町高津尾*1.7 紀の川市貴志川町神戸*1.7 新宮市春日=1.7 田辺市龍神村西*1.6 すさみ町周参見*1.6 串本町串本*1.6 かつらぎ町丁ノ町*1.6 紀の川市粉河=1.6 太地町役場*1.5 橋本市東家*1.5 紀の川市那賀総合センター*1.5 紀美野町神野市場*1.5 串本町潮岬=1.5 1 岩出市西野*1.4 太地町太地暖海公園*1.4 紀の川市西大井*1.3 有田川町清水*1.3 橋本市高野町口町名倉*1.2 高野町高野山中学校=1.1 串本町古座*0.9 かつらぎ町花園梁瀬*0.9 北山村大沼*0.8 高野町役場*0.7 鹿児島県 3 伊佐市菱刈前目*2.6 曾於市末吉町二之方*2.5 2 湧水町吉松*2.4 大崎町飯宿*2.4 錦江町城元*2.4 鹿屋市新栄町=2.3 霧島市福山町牧之原*2.2 南大隅町根占*2.2 鹿児島市喜入町*2.1 さつま町神子*2.1 始良市加治木町本町*2.1 鹿屋市礼元*2.1 鹿屋市吾平町麓*2.1 錦江町田代支所*2.1 霧島市国分中央*2.0 鹿屋市輝北町上百引*2.0 曾於市財部町南俣*1.9 鹿児島市桜島赤水新島*1.8 薩摩川内市神田町*1.8 南さつま市金峰町尾下*1.8 伊佐市大口鳥巢*1.8 始良市宮島町*1.8 東串良町川西*1.8 長島町伊唐島*1.7 薩摩川内市祁答院町*1.7 湧水町栗野*1.7 始良市蒲生町上久徳*1.7 鹿屋市串良町岡崎*1.7 垂水市田神*1.7 指宿市十町*1.6 曾於市大隅町中之内*1.6 志布志市志布志町志布志=1.6 屋久島町口永良部島公民館*1.6 鹿児島市東郡元=1.5 薩摩川内市東郷町*1.5 いちき串木野市湊町*1.5 霧島市横川町中ノ*1.5 志布志市松山町新橋*1.5 1 阿久根市鶴見町*1.4 指宿市山川新生町=1.4 日置市吹上町中原*1.4 南さつま市大浦町*1.4 霧島市牧園町宿窪田*1.4 南九州市瀬尾町牧之内*1.4 南九州市知覧町郡*1.4 薩摩川内市入来町*1.3 さつま町宮之城保健センタ*1.3 いちき串木野市緑町*1.3 錦江町田代麓=1.3 南大隅町佐多伊座敷*1.3 肝付町北方*1.3 志布志市有明町野井倉*1.3 鹿児島市上谷口*1.2 阿久根市赤瀬川=1.2 薩摩川内市中郷=1.2 薩摩川内市樋脇町*1.2 霧島市隼人町内山田=1.2 伊佐市大口山野=1.2 さつま町宮之城屋地=1.1 南九州市川辺町平山*1.0 長島町鷹巣*0.9 南さつま市加世田川畑*0.9 鹿児島出水市緑町*0.8 枕崎市高見町=0.7 鹿児島市下福元=0.7 山梨県 2 忍野村忍草*1.6 長野県 2 諏訪市湖岸通り=1.8 茅野市葛井公園*1.7 諏訪市高島*1.6 飯田市高羽町=1.5 飯田市大久保町*1.5 静岡県 1 王滝村鈴ヶ沢*1.3 長野南牧村海ノ口*1.2 天龍村天龍小学校*1.2 泰阜村役場*1.1 王滝村役場*1.1 飯田市上郷黒田*1.0 長野高森町下市田*1.0 木曾町三岳*1.0 平谷村役場*0.9 木曾町開田高原西野*0.9 阿南町東条*0.8 阿智村駒場*0.8 阿智村清内路*0.8 飯島町飯島=0.8 下諏訪町役場*0.7 上松町駅前通り*0.7 天龍村平岡*0.7 木曾町日義*0.6 根羽村役場*0.6 下條村睦沢*0.6 泰阜村梨久保=0.5 伊那市長谷溝口*0.5 2 袋井市浅名*1.9 浜松北区三ヶ日町=1.9 浜松北区細江町*1.9 静岡菊川市赤土*1.8 湖西市吉美*1.7 1 袋井市新屋=1.4 浜松天竜区佐久間町*1.4 富士市吉永*1.3 牧之原市静波*1.3 磐田市福田*1.3 静岡清水区千歳町=1.2 磐田市岡*1.2 磐田市森岡*1.2 浜松東区流通元町*1.2 浜松南区江之島町*1.1 湖西市新居町浜名*1.1 浜松西区舞阪町*1.1 浜松西区雄踏*1.1 伊豆の国市四日町*1.0 焼津市本町*1.0 伊豆の国市長岡*0.9 掛川市三俣*0.9 浜松中区三組町*0.9 浜松中区元城町*0.9 伊豆市中伊豆グラウンド=0.8 浜松中区高丘東=0.8				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>大阪府</p> <p>2 牧之原市鬼女新田*0.8 磐田市国府台*0.8 掛川市西大淵*0.7 沼津市戸田*0.7 御前崎市池新田*0.7 藤枝市岡部町岡部*0.7 磐田市見付*0.7 浜松浜北区西美園*0.7 御殿場市萩原=0.6 富士宮市弓沢町=0.5</p> <p>2 大東市新町*2.0 能勢町今西*2.0 能勢町役場*1.9 岸和田市畑町*1.9 島本町若山台*1.8 高槻市立第2中学校*1.7 高槻市消防本部*1.7 泉佐野市市場*1.7 泉南市男里*1.7 大阪堺市南区桃山台*1.7 大阪此花区春日出北*1.7 大阪住之江区御崎*1.7 大阪大正区泉尾*1.6 大阪西淀川区千舟*1.6 大阪城東区放出西*1.6 大阪淀川区木川東*1.6 大阪平野区平野南*1.6 八尾市本町*1.6 寝屋川市役所*1.6 摂津市三島*1.6 東大阪市荒本北*1.6 交野市私部*1.6 泉佐野市りんくう往来*1.6 大阪岬町深日*1.6 大阪堺市中区深井清水町=1.6 大阪福島区福島*1.5 大阪港区築港*1.5 大阪東成区東中本*1.5 高槻市桃園町=1.5 守口市京阪本通*1.5 枚方市大垣内*1.5 箕面市箕面=1.5 柏原市安堂町*1.5 四條畷市中野*1.5 泉大津市東雲町*1.5 富田林市本町=1.5 松原市阿保*1.5 藤井寺市岡*1.5 大阪狭山市狭山*1.5 熊取町野田*1.5 大阪太子町山田*1.5 千早赤阪村水*1.5 大阪堺市堺区大浜南町*1.5</p> <p>1 大阪東淀川区北江口*1.4 大阪生野区舍利寺*1.4 大阪旭区大宮*1.4 大阪住吉区遠里小野*1.4 大阪東住吉区杭全*1.4 大阪西成区岸里*1.4 大阪鶴見区横堤*1.4 豊中市菅根南町*1.4 豊中市役所*1.4 箕面市粟生外院*1.4 岸和田市岸城町=1.4 岸和田市役所*1.4 貝塚市島中*1.4 富田林市高辺台*1.4 河内長野市役所*1.4 大阪和泉市府中町*1.4 阪南市尾崎町*1.4 忠岡町忠岡東*1.4 河南町白木*1.4 門真市中町*1.3 羽曳野市誉田*1.3 関西国際空港=1.3 田尻町嘉祥寺*1.3 大阪堺市美原区黒山*1.3 大阪堺市西区鳳東町*1.3 大阪都島区都島本通*1.3 大阪阿倍野区松崎町*1.3 大阪北区茶屋町*1.3 大阪国際空港=1.3 大阪中央区大手前=1.2 池田市城南*1.2 吹田市内本町*1.2 茨木市東中条町*1.2 高石市加茂*1.2 泉南市消防本部*1.2 大阪堺市堺区市役所*1.2 大阪堺市北区新金岡町*1.2 大阪西区九条南*1.2 大阪天王寺区上本町*1.2 大阪浪速区元町*1.2 大阪堺市東区日置荘原寺町*1.1 大阪東淀川区柴島*1.0 河内長野市清見台*0.8 豊能町余野*0.6</p> <p>2 田原本町役場*2.1 広陵町南郷*2.1 斑鳩町法隆寺西*1.8 奈良市二条大路南*1.7 天理市川原城町*1.7 橿原市八木町*1.7 香芝市本町*1.7 安堵町東安堵*1.7 上牧町上牧*1.7 宇陀市大宇陀迫間*1.7 奈良市半田開町=1.6 大和郡山市北郡山町*1.6 桜井市粟殿*1.6 奈良川西町結崎*1.6 大和高田市大中*1.5 三宅町伴堂*1.5 河合町池部*1.5 天川村洞川=1.5 葛城市柿本*1.5 葛城市長尾*1.5</p> <p>1 大和高田市野口*1.4 御所市役所*1.4 高取町観覚寺*1.4 生駒市東新町*1.2 平群町吉新*1.2 奈良市都祁白石町*1.1 王寺町王寺*1.1 宇陀市榛原下井足*1.1 奈良市月ヶ瀬尾山*1.0 桜井市初瀬=1.0 五條市本町*1.0 大淀町桧垣本=1.0 天川村沢谷*1.0 下北山村寺垣内*1.0 三郷町勢野西*0.9 黒滝村寺戸*0.9 奈良川上村迫*0.8 宇陀市菟田野松井*0.8 宇陀市室生大野*0.8 十津川村小原*0.8 山添村大西*0.7 吉野町上市*0.7 菅爾村今井*0.6 御杖村菅野*0.6 明日香村岡*0.6 下市町下市*0.5 五條市大塔町辻堂*0.5 野迫川村北股*0.5 東吉野村小川*0.5</p> <p>2 諫早市森山町*2.3 島原市有明町*2.3 南島原市深江町*2.2 雲仙市国見町=2.1 雲仙市千々石町*2.1 雲仙市吾妻町*2.1 松浦市志佐町*2.0 雲仙市小浜町雲仙=1.9 南島原市布津町*1.9 雲仙市瑞穂町*1.8 南島原市有家町*1.8 島原市下折橋町*1.7 雲仙市小浜町北本町*1.7 南島原市北有馬町*1.7 老岐市石田町*1.7 南島原市口之津町*1.6 南島原市西有家町*1.6</p> <p>1 諫早市多良見町*1.4 南島原市南有馬町*1.3 平戸市岩の上町=1.2 平戸市鏡川町*1.2 川棚町中組*1.2 諫早市小長井町*1.2 長崎対馬市峰町*1.2 老岐市芦辺町芦辺*1.2 平戸市田平町*1.1 大村市玖島*1.1 雲仙市雲仙出張所*1.1 雲仙市南南山町*1.1 老岐市郷ノ浦町*1.0 佐々町本田原*1.0 諫早市堂崎町*1.0 諫早市飯盛町*1.0 諫早市高来町*1.0 長崎対馬市上県町佐須奈*1.0 老岐市芦辺町中野*0.9 松浦市鷹島町*0.9 諫早市東小路町*0.9 佐世保市吉井町*0.8 佐世保市世知原町*0.8 平戸市生月町*0.8 佐世保市小佐々町*0.6 波佐見町宿*0.6</p> <p>東京都</p> <p>1 神津島村金長=0.6 東京江戸川区中央=0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>1 湯河原町中央=0.6</p> <p>富山県</p> <p>1 氷見市加納*0.9</p> <p>石川県</p> <p>1 加賀市大聖寺南町*1.4 能登町宇出津=0.9 白山市白峰*0.7 輪島市鳳至町=0.6 加賀市直下町=0.5</p>				
49	14 03 23	和歌山県北部 和歌山県	34° 04.6' N	135° 08.3' E	6km	M: 2.0
		1 有田市初島町*0.6				
50	14 03 46	安芸灘 広島県	33° 49.1' N	132° 29.3' E	49km	M: 3.8
		2 呉市二河町*1.9 東広島市黒瀬町=1.7 廿日市市大野*1.6 大崎上島町中野*1.5				
		1 呉市広*1.4 呉市下蒲刈町*1.4 呉市川尻町*1.4 広島安佐北区可部南*1.3 江田島市大柿町*1.3 呉市倉橋町鷹ヶ巣=1.3 坂町役場*1.2 江田島市能美町*1.2 呉市焼山*1.1 呉市音戸町*1.1 江田島市沖美町*1.1 東広島市西条栄町*1.1 大崎上島町東野*1.1 府中町大通り*1.1 江田島市江田島町*1.0 呉市豊浜町*1.0 廿日市市津田*1.0 呉市宝町=1.0 熊野町役場*1.0 呉市安浦町*1.0 東広島市福富町*0.9 呉市豊町*0.9 広島西区己斐*0.9 東広島市安芸津町*0.9 海田町上市*0.8 広島安芸区中野*0.8 広島中区羽衣町*0.8 北広島町有田=0.7 大崎上島町木江*0.7 東広島市河内町*0.7 広島安佐南区砥園*0.7 尾道市瀬戸田町*0.7 安芸高田市向原町長田*0.7 三原市本郷南*0.6 安芸高田市向原町*0.6 廿日市市宮島町*0.6 東広島市豊栄町*0.5 呉市蒲刈町*0.5 三原市久井町*0.5 尾道市向島町*0.5				
		2 久万高原町久万*1.5				
		1 今治市吉海町*1.4 大洲市長浜*1.3 今治市上浦町*1.1 西条市丹原町鞍瀬=1.0 内子町小田*1.0 今治市南宝来町二丁目=1.0 伊方町湊浦*0.9 砥部町総津*0.9 今治市宮窪町*0.8 西予市明浜町*0.8 松山市北条辻*0.8 西予市三瓶町*0.7 松山市中島大浦*0.7 砥部町宮内*0.7 宇和島市三間町*0.7 今治市波方町*0.7 今治市菊間町*0.7 大洲市大洲*0.6				
		愛媛県				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		内子町平岡*0.6 今治市大三島町*0.6 今治市関前岡村*0.6 久万高原町東川*0.6 八幡浜市五反田*0.6 松山市北持田町*0.5 松山市富久町*0.5 伊予市中山町*0.5 今治市大西町*0.5 山口県 2 周防大島町東和総合支所*1.5 1 下松市大手町*1.3 上関町長島*1.2 田布施町下田布施=1.2 平生町平生*1.2 周防大島町平野*1.2 光市中央*0.9 周防大島町久賀*0.9 防府市寿=0.9 周防大島町西安下庄*0.8 防府市西浦*0.8 柳井市大島*0.8 岩国市横山*0.7 柳井市南町*0.7 周防大島町小松*0.6 岩国市周東町下久原*0.6 岩国市美川町高ヶ原*0.5 岩国市玖珂総合支所*0.5				
51	14 04 41	宮城県沖 宮城県 2 涌谷町新町裏=1.6 1 石巻市桃生町*1.2 石巻市鮎川浜*1.1 女川町女川浜*1.1 石巻市大街道南*1.0 東松島市小野*0.9 石巻市泉町*0.9 大崎市田尻*0.9 登米市中田町=0.8 登米市東和町*0.8 栗原市瀬峰*0.8 登米市南方町*0.7 登米市石越町*0.7 山元町浅生原*0.6 南三陸町志津川=0.6 栗原市栗駒=0.6 大衡村大衡*0.6 岩沼市桜*0.5 柴田町船岡=0.5 石巻市北上町*0.5 名取市増田*0.5 松島町高城=0.5 岩手県 1 一関市千厩町*1.1 一関市室根町*1.1 一関市東山町*1.0 一関市花泉町*0.8 一関市藤沢町*0.8 奥州市衣川区*0.7 奥州市前沢区*0.5 福島県 1 飯館村伊丹沢*1.2 田村市大越町*0.8 福島伊達市壺山町*0.7 田村市都路町*0.6 南相馬市原町区高見町*0.5 南相馬市鹿島区西町*0.5	38° 13.7' N	141° 51.0' E	64km	M: 4.1
52	14 05 05	岩手県沖 宮城県 1 南三陸町志津川=0.5	39° 07.5' N	142° 22.9' E	29km	M: 3.8
53	14 11 11	茨城県北部 茨城県 1 東海村東海*0.9 常陸大宮市北町*0.8 常陸大宮市野口*0.8 常陸大宮市上小瀬*0.8 ひたちなか市東石川*0.7 水戸市金町=0.6 桜川市岩瀬*0.5 水戸市内原町*0.5 栃木県 1 市貝町市塙*0.8 益子町益子=0.5	36° 27.2' N	140° 36.1' E	56km	M: 3.3
54	14 17 29	神奈川県東部 神奈川県 1 横浜鶴見区末広町*0.8 横浜神奈川区神大寺*0.6 川崎川崎区宮前町*0.5	35° 32.4' N	139° 37.8' E	25km	M: 2.4
55	14 21 34	八丈島近海 東京都 1 八丈町榎立=0.6	33° 18.0' N	139° 35.7' E	17km	M: 3.3
56	14 23 54	群馬県北部 栃木県 群馬県 1 日光市湯元*1.1 日光市中鉢石町*0.6 日光市日蔭*0.6 1 沼田市利根町*0.6 片品村東小川=0.6	36° 54.5' N	139° 23.7' E	4km	M: 2.9
57	15 05 58	福井県嶺南 福井県 1 福井おおい町名田庄久坂*1.4	35° 24.2' N	135° 44.1' E	6km	M: 2.5
58	15 08 35	茨城県北部 茨城県 2 高萩市安良川*1.5 1 日立市助川小学校*1.4 日立市十王町友部*1.3 高萩市下手綱*1.2 日立市役所*0.9 常陸太田市大中町*0.7	36° 43.5' N	140° 35.8' E	9km	M: 3.2
59	15 13 14	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*0.5	36° 37.9' N	140° 37.1' E	9km	M: 2.1
60	15 20 45	奈良県 奈良県 1 吉野町上市*1.3 高取町観音寺*1.1 宇陀市大宇陀迫間*0.7 桜井市初瀬=0.6 明日香村岡*0.5	34° 25.4' N	135° 52.5' E	10km	M: 2.7
61	16 07 23	千葉県東方沖 茨城県 千葉県 1 神栖市波崎*0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 銚田市汲上*0.6 稲敷市須賀津*0.5 1 銚子市川口町=0.8 銚子市若宮町*0.7	35° 47.2' N	140° 55.3' E	14km	M: 3.6
62	16 09 05	千葉県北東部 千葉県 2 横芝光町宮川*2.0 多古町多古=1.9 香取市役所*1.6 旭市南堀之内*1.6 山武市埴谷*1.6 山武市蓮沼ハ*1.5 匝瑳市八日市場ハ*1.5 成田市花崎町=1.5 1 横芝光町横芝*1.4 山武市松尾町富士見台=1.4 香取市仁良*1.3 東金市日吉台*1.3 匝瑳市今泉*1.3 山武市殿台*1.3 芝山町小池*1.2 香取市佐原平田=1.1 香取市佐原諏訪台*1.1 成田市松子*1.1 旭市高生*1.0 東金市東岩崎*1.0 成田市中台*1.0 旭市ニ*1.0 千葉倉市海隣寺町*1.0 成田国際空港=0.9 東金市東新宿=0.9 成田市役所*0.9 神崎町神崎本宿*0.9 富里市七栄*0.9 四街道市鹿渡*0.8 千葉稲毛区園生町*0.6 一宮町一宮=0.5 茨城県 1 潮来市堀之内=1.0 東海村東海*1.0 稲敷市須賀津*0.9 稲敷市結佐*0.9 稲敷市柴崎*0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 かすみがうら市上土田*0.6 稲敷市江戸崎甲*0.6 土浦市常名=0.6	35° 44.7' N	140° 40.7' E	50km	M: 3.8
63	16 14 22	新島・神津島近海 東京都 1 神津島村役場*1.2 神津島村金長=0.7	34° 14.6' N	139° 09.0' E	10km	M: 2.4

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
64	16 18 38	福島県沖 福島県 1 浪江町幾世橋=0.6	37° 37.1' N	141° 47.6' E	34km	M: 3.6
65	16 18 59	西表島付近 沖縄県 1 竹富町船浮=1.2 竹富町上原*=1.2	24° 20.1' N	123° 35.1' E	16km	M: 3.6
66	16 21 43	西表島付近 沖縄県 1 竹富町船浮=0.6	24° 20.3' N	123° 35.1' E	16km	M: 2.5
67	17 07 11	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.6	36° 12.8' N	141° 00.8' E	38km	M: 2.9
68	17 09 11	浦河沖 北海道 1 新ひだか町三石旭町*=0.8 浦河町潮見=0.6 新ひだか町静内山手町=0.5	42° 02.8' N	142° 34.4' E	61km	M: 3.8
69	17 14 00	東京湾 神奈川県 1 横浜鶴見区末広町*=0.5	35° 29.5' N	139° 52.9' E	29km	M: 2.6
70	17 18 02	<b>福島県沖</b> 福島県	<b>36° 54.6' N</b>	<b>141° 28.1' E</b>	<b>33km</b>	<b>M: 5.1</b>
		3 いわき市三和町=2.7 檜葉町北田*=2.6 川内村上川内早渡*=2.5 2 田村市大越町*=2.4 いわき市小名浜=2.4 いわき市平梅本*=2.4 いわき市錦町*=2.3 田村市滝根町*=2.1 富岡町本岡*=2.0 川内村上川内小山平*=2.0 猪苗代町千代田*=2.0 田村市都路町*=2.0 福島広野町下北迫大谷地原*=2.0 平田村永田*=1.9 二本松市油井*=1.9 本宮市本宮*=1.9 浪江町幾世橋=1.8 小野町中通*=1.8 白河市新白河*=1.8 田村市常葉町*=1.8 大熊町野上*=1.8 小野町小野新町*=1.7 郡山市開成*=1.6 いわき市平四ツ波*=1.6 郡山市湖南町*=1.6 南相馬市小高区*=1.6 郡山市朝日=1.5 川内村下川内=1.5 南相馬市鹿島区西町*=1.5 田村市船引町=1.5 1 須賀川市八幡山*=1.4 須賀川市岩瀬支所*=1.4 二本松市金色*=1.4 二本松市針道*=1.4 川俣町沼ノ口*=1.4 大玉村玉井*=1.4 本宮市白岩*=1.4 相馬市中村*=1.4 福島広野町下北迫苗代替*=1.4 葛尾村落合落合*=1.4 猪苗代町城南=1.4 古殿町松川新桑原*=1.3 石川町下泉*=1.3 鏡石町不時沼*=1.2 喜多方市塩川町*=1.2 天栄村下松本*=1.2 棚倉町棚倉中居野=1.2 須賀川市牛袋町*=1.2 玉川村小高*=1.2 浅川町浅川*=1.2 福島市五老内町*=1.2 三春町大町*=1.1 福島伊達市霊山町*=1.1 西郷村熊倉*=1.1 白河市東*=1.1 南相馬市原町区高見町*=1.1 白河市郭内=1.1 会津美里町新鶴庁舎*=1.1 白河市大信*=1.0 新地町谷地小屋*=1.0 磐梯町磐梯*=1.0 古殿町松川横川=1.0 福島市松木町=0.9 大玉村曲藤=0.9 西会津町登世島*=0.8 福島市飯野町*=0.8 飯館村伊丹沢*=0.8 南相馬市鹿島区飯窪=0.8 矢祭町東館館本*=0.7 南相馬市原町区三島町=0.7 会津美里町本郷庁舎*=0.7 天栄村湯本支所*=0.7 喜多方市松山町*=0.7 福島伊達市梁川町*=0.7 矢祭町東館下上野内*=0.6 会津若松市材木町=0.6 西会津町野沢=0.6 茨城県 3 常陸太田市金井町*=2.5 2 高萩市下手綱*=2.2 北茨城市磯原町*=2.1 日立市役所*=1.9 東海村東海*=1.8 高萩市安良川*=1.7 日立市助川小学校*=1.7 笠間市中央*=1.7 日立市十王町友部*=1.7 茨城町小堤*=1.6 常陸太田市高柿町*=1.6 桜川市真壁*=1.6 常総市新石下*=1.6 水戸市中央*=1.5 筑西市舟生=1.5 1 那珂市瓜連*=1.4 小美玉市上玉里*=1.3 那珂市福田*=1.3 常陸大宮市中富町=1.2 大子町池田*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 常陸大宮市山方*=1.1 土浦市下高津*=1.1 ひたちなか市東石川*=1.0 石岡市柿岡=1.0 水戸市金町=1.0 水戸市千波町*=1.0 ひたちなか市南神敷台*=1.0 土浦市常名=0.9 つくば市天王台*=0.9 水戸市内原町*=0.9 城里町石塚*=0.9 小美玉市小川*=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 潮来市堀之内=0.8 鉾田市鉢田=0.8 小美玉市堅倉*=0.8 笠間市石井*=0.8 ひたちなか市山ノ上町=0.7 常陸大宮市高部*=0.7 筑西市門井*=0.7 常陸太田市町屋町=0.7 坂東市岩井=0.6 桜川市岩瀬*=0.6 桜川市羽田*=0.6 常陸大宮市上小瀬*=0.6 栃木県 2 高根沢町石末*=1.6 1 大田原市湯津上*=1.4 市貝町市塙*=1.4 真岡市田町*=1.3 那須町寺子*=1.2 芳賀町祖母井*=1.1 那須塩原市鍋掛*=0.7 益子町益子=0.7 那須烏山市中央=0.7 日光市瀬川=0.7 那須塩原市藁沼=0.6 宇都宮市明保野町=0.6 宇都宮市中里町*=0.6 埼玉県 2 加須市大利根*=1.5 1 春日部市谷原新田*=1.3 宮代町笠原*=1.3 久喜市青葉*=1.1 加須市下三俣*=1.0 久喜市栗橋*=1.0 幸手市東*=1.0 久喜市鷺宮*=0.8 春日部市金崎*=0.8 加須市北川辺*=0.7 さいたま中央区下落合*=0.7 久喜市下早見=0.6 宮城県 1 大崎市古川三日町=1.4 岩沼市桜*=1.2 丸森町鳥屋*=1.2 大崎市松山*=1.1 大崎市古川北町*=1.1 宮城川崎町前川*=1.1 名取市増田*=1.0 宮城美里町木間塚*=1.0 蔵王町円田*=1.0 宮城加美町中新田*=1.0 大崎市田尻*=1.0 石巻市桃生町*=1.0 松島町高城=1.0 登米市迫町*=0.8 大崎市古川大崎=0.8 色麻町四籠*=0.8 角田市角田*=0.8 山元町浅生原*=0.8 大河原町新南*=0.7 宮城美里町北浦*=0.7 亘理町下小路*=0.6 東松島市矢本*=0.6 白石市亘理町*=0.6 利府町利府*=0.5 栗原市高清水*=0.5 栗原市築館*=0.5 山形県 1 中山町長崎*=1.2 米沢市林泉寺*=1.0 村山市中央*=1.0 米沢市アルカディア=0.9 山形川西町上小松*=0.8 上山市河崎*=0.8 白鷹町荒砥*=0.6 米沢市金池*=0.6 千葉県 1 香取市佐原平田=0.9				
71	17 18 47	北海道南西沖 北海道 1 上ノ国町小砂子*=1.2 福島町福島*=1.0 八雲町熊石雲石町*=1.0 乙部町緑町*=0.9 七飯町本町*=0.6 函館市泊町*=0.5	41° 52.3' N	139° 29.1' E	13km	M: 3.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
72	17 22 10	西表島付近 沖縄県 1 竹富町船浮=0.8	24° 19.6' N	123° 35.6' E	16km	M: 2.8
73	17 22 12	与那国島近海 沖縄県 2 与那国町久部良=1.5 与那国町役場*=1.5 1 与那国町祖納=1.0 竹富町船浮=0.6	23° 58.2' N	122° 25.1' E	21km	M: 5.4
74	18 10 32	茨城県南部 茨城県 1 つくば市小荖*=0.6 つくばみらい市加藤*=0.6	36° 00.0' N	140° 04.4' E	10km	M: 2.8
75	18 10 49	福島県沖 福島県 2 檜葉町北田*=1.7 1 富岡町本岡*=1.4 田村市都路町*=1.1 浪江町幾世橋=1.1 福島広野町下北迫大谷地原*=0.8 川内村下川内=0.7 南相馬市原町区高見町*=0.7 南相馬市鹿島区栲窪=0.6 いわき市三和町=0.6 南相馬市原町区三島町=0.5	37° 23.5' N	141° 17.1' E	35km	M: 3.7
76	18 11 34	岩手県沿岸北部 岩手県 2 遠野市青笹町*=1.6 1 宮古市茂市*=1.1 葛巻町葛巻元木=1.0 宮古市川井*=0.9 宮古市区界*=0.9 花巻市大迫総合支所*=0.9 盛岡市玉山区薮川*=0.8 遠野市宮守町*=0.8 普代村銅屋*=0.7 葛巻町消防分署*=0.7 八幡平市田頭*=0.7 田野畑村田野畑=0.7 盛岡市玉山区渋民*=0.7 大船渡市猪川町=0.6 宮古市田老*=0.6 一関市室根町*=0.6 花巻市大迫町=0.5 久慈市枝成沢=0.5 岩泉町岩泉*=0.5 釜石市中妻町*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=1.4 青森南部町苫米地*=0.8 八戸市内丸*=0.5	39° 45.3' N	141° 50.8' E	58km	M: 3.7
77	18 16 51	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村口之島出張所*=0.5	29° 59.4' N	130° 03.8' E	10km	M: 2.7
78	18 21 24	静岡県西部 長野県 1 平谷村役場*=0.7 岐阜県 1 恵那市上矢作町*=1.1 静岡県 1 浜松天竜区佐久間町*=1.1 浜松天竜区龍山町*=0.8 浜松天竜区春野町*=0.5 掛川市長谷*=0.5 浜松天竜区二俣町鹿島*=0.5 愛知県 1 豊根村富山*=0.8 新城市矢部=0.6 新城市作手高里*=0.5 東郷町春木*=0.5 愛知みよし市三好町*=0.5	34° 51.6' N	137° 46.9' E	35km	M: 3.2
79	19 02 24	千葉県北西部 東京都 2 小平市小川町*=1.6 1 東京江東区塩浜*=1.4 東京世田谷区三軒茶屋*=1.4 東京渋谷区本町*=1.4 東京練馬区豊玉北*=1.4 調布市西つじヶ丘*=1.3 東京千代田区大手町=1.2 町田市森野*=1.2 東京渋谷区宇田川町*=1.2 東京品川区平塚*=1.2 東京葛飾区立石*=1.2 八王子市堀之内*=1.2 東京江戸川区中央=1.1 東京江東区越中島*=1.1 東京台東区千束*=1.1 東京大田区本羽田*=1.0 東京中央区勝どき*=1.0 東京世田谷区成城*=1.0 町田市中町*=1.0 小金井市本町*=1.0 清瀬市中里*=1.0 東京墨田区東向島*=1.0 東京北区西ヶ原*=1.0 東京中野区中野*=0.9 東京荒川区東尾久*=0.9 東京足立区伊興*=0.9 東京江戸川区船堀*=0.9 東京品川区北品川*=0.9 三鷹市野崎*=0.9 東京国際空港=0.9 国分寺市戸倉=0.9 西東京市中町*=0.9 東大和市中央*=0.9 東京世田谷区中町*=0.9 東京千代田区富士見*=0.9 稲城市東長沼*=0.8 町田市忠生*=0.8 東京新宿区上落合*=0.8 東京足立区神明南*=0.8 東京文京区スポーツセンター*=0.8 日野市神明*=0.8 東京大田区多摩川*=0.8 狛江市和泉本町*=0.8 武蔵村山市本町*=0.8 東京荒川区荒川*=0.7 東京江東区東陽*=0.7 東京足立区千住中居町*=0.7 東京品川区広町*=0.7 東京目黒区中央町*=0.7 武蔵野市吉祥寺東町*=0.7 東京新宿区百人町*=0.7 国分寺市本多*=0.7 東京文京区大塚*=0.7 東京世田谷区世田谷*=0.6 東京港区芝公園*=0.6 東京港区白金*=0.6 東京北区赤羽南*=0.6 東京練馬区光が丘*=0.6 東京江東区森下*=0.6 あきる野市伊奈*=0.6 東京府中市寿町*=0.5 調布市小島町*=0.5 東京千代田区麴町*=0.5 東京中央区日本橋兜町*=0.5 東京中野区江古田*=0.5 神奈川県 2 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.7 川崎中原区小杉町*=1.6 横浜鶴見区末広町*=1.5 横浜神奈川区神大寺*=1.5 大和市下鶴間*=1.5 1 横浜鶴見区馬場*=1.4 横浜港北区日吉本町*=1.4 横浜旭区今宿東町*=1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.3 横浜戸塚区平戸町*=1.3 横浜港南区丸山台東部*=1.3 横浜神奈川区広台太田町*=1.3 横浜緑区十日市場町*=1.3 横浜瀬谷区中屋敷*=1.3 川崎川崎区宮前町*=1.3 川崎川崎区千鳥町*=1.3 川崎宮前区宮前平*=1.3 箱根町湯本*=1.3 横浜旭区川井宿町*=1.2 横浜磯子区洋光台*=1.2 藤沢市辻堂東海岸*=1.2 相模原中央区上溝*=1.2 川崎幸区戸手本町*=1.1 横浜中区山手町*=1.1 横浜瀬谷区三ツ境*=1.0 横浜中区山吹町*=1.0 横浜中区日本大通*=1.0 横浜磯子区磯子*=1.0 相模原南区磯部*=1.0 横浜旭区上白根町*=0.9 横浜栄区小菅ヶ谷*=0.9 川崎中原区小杉陣屋町=0.9 相模原緑区中野*=0.9 横浜西区みなとみらい*=0.8 横浜青葉区榎が丘*=0.8 横浜保土ヶ谷区神戸町*=0.8 横浜金沢区白帆*=0.8 三浦市城山町*=0.8 座間市緑ヶ丘*=0.8 綾瀬市深谷*=0.8 清川村煤ヶ谷*=0.8 相模原南区相模大野*=0.8 横浜鶴見区鶴見*=0.7 川崎多摩区登戸*=0.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.7 小田原市荻窪*=0.7 中井町比奈窪*=0.7 山北町山北*=0.7 相模原中央区田名*=0.7 相模原緑区橋本*=0.7 川崎高津区下作延*=0.6 横浜泉区和泉町*=0.6 神奈川大井町金子*=0.5 横浜港南区丸山台北部*=0.5 南足柄市関本*=0.5 茨城県 1 坂東市岩井=1.2 つくば市小荖*=1.0 取手市寺田*=0.9 筑西市門井*=0.7 つくばみらい市福田*=0.7 石岡市柿岡=0.6 土浦市常名=0.6 土浦市下高津*=0.5 栃木県 1 真岡市石島*=0.9 宇都宮市明保野町=0.8 下野市石橋*=0.7 下野市田中*=0.7 宇都宮市中里町*=0.6	35° 47.8' N	140° 06.1' E	64km	M: 3.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		栃木市旭町=0.5 群馬県 1 沼田市利根町*=0.6 前橋市粕川町*=0.6 桐生市新里町*=0.6 埼玉県 1 草加市高砂*=0.9 宮代町笠原*=0.9 さいたま浦和区高砂=0.8 川口市中青木分室*=0.7 春日部市金崎*=0.7 狭山市入間川*=0.7 新座市野火止*=0.7 桶川市泉*=0.7 吉川市吉川*=0.7 埼玉三芳町藤久保*=0.7 さいたま大宮区天沼町*=0.7 久喜市下早見=0.7 幸手市東*=0.6 久喜市青葉*=0.6 所沢市北有楽町*=0.6 さいたま見沼区堀崎*=0.6 春日部市市原新田*=0.6 さいたま緑区中尾*=0.6 志木市中宗岡*=0.6 和光市広沢*=0.6 八潮市中央*=0.6 杉戸町清地*=0.5 さいたま北区宮原*=0.5 熊谷市妻沼*=0.5 熊谷市江南*=0.5 加須市大利根*=0.5 白岡市千駄野*=0.5 千葉県 1 千葉緑区おゆみ野*=1.0 千葉中央区都町*=1.0 千葉花見川区花島町*=1.0 千葉美浜区稲毛海岸*=0.9 習志野市鷺沼*=0.9 柏市旭町=0.9 浦安市猫実*=0.9 千葉中央区中央港=0.9 千葉若葉区小倉台*=0.8 千葉稲毛区園生町*=0.8 成田市花崎町=0.6 市川市八幡*=0.5 山梨県 1 富士河口湖町船津=0.8 富士河口湖町長浜*=0.6 山梨北杜市長坂町*=0.5 静岡県 1 熱海市泉*=0.8 東伊豆町奈良本*=0.8 富士市大淵*=0.7 富士宮市野中*=0.6				
80	19 04 24	石垣島近海 沖縄県 2 石垣市平久保=1.5 1 石垣市伊原間*=0.8 竹富町上原*=0.7 石垣市美崎町*=0.6 石垣市新栄町*=0.6	24° 48.9' N	123° 59.4' E	77km	M: 4.3
81	19 06 00	大隅半島東方沖 鹿児島県 2 鹿屋市札元*=1.6 1 鹿児島市喜入町*=1.4 南さつま市金峰町尾下*=1.3 鹿児島市下福元=1.2 鹿屋市新栄町=1.2 大崎町仮宿*=1.2 錦江町田代支所*=1.1 日置市吹上町中原*=1.0 日置市日吉町日置*=1.0 霧島市福山町牧之原*=1.0 南大隅町佐多伊座敷*=0.9 肝付町北方*=0.8 錦江町田代麓=0.7 南大隅町根占*=0.6 鹿児島市東郡元=0.6 志布志市志布志町志布志=0.6 霧島市国分中央*=0.5 垂水市田神*=0.5 枕崎市高見町=0.5	31° 24.5' N	131° 05.0' E	58km	M: 3.7
82	19 07 23	福島県沖 福島県 2 いわき市三和町=2.0 檜葉町北田*=1.8 いわき市錦町*=1.6 1 いわき市平梅本*=1.3 小野町中通*=1.3 富岡町本岡*=1.2 川内村上川内早渡*=1.2 田村市都路町*=1.2 福島広野町下北迫大谷地原*=1.2 田村市滝根町*=1.1 いわき市小名浜=1.1 田村市大越町*=1.1 須賀川市八幡山*=1.0 浪江町幾世橋=0.9 本宮市本宮*=0.9 玉川村小高*=0.9 川内村上川内小山平*=0.9 田村市常葉町*=0.9 小野町小野新町*=0.8 須賀川市岩瀬支所*=0.8 須賀川市牛袋町*=0.8 二本松市油井*=0.8 白河市新白河*=0.8 郡山市開成*=0.8 郡山市湖南町*=0.7 いわき市平四ツ波*=0.7 天栄村下松本*=0.7 川内村下川内=0.6 郡山市朝日=0.6 田村市船引町=0.6 大熊町野上*=0.6 茨城県 2 高萩市下手綱*=1.5 1 北茨城市磯原町*=1.4 東海村東海*=1.3 日立市役所*=1.2 日立市助川小学校*=1.0 高萩市安良川*=0.9 日立市十王町友部*=0.8 筑西市舟生=0.8	36° 55.4' N	141° 26.0' E	33km	M: 4.4
83	19 11 38	福島県沖 福島県 2 檜葉町北田*=1.5 1 福島広野町下北迫大谷地原*=0.7	37° 20.6' N	141° 14.6' E	30km	M: 3.0
84	19 14 16	紀伊水道 和歌山県 1 有田市初島町*=0.7 海南市下津*=0.5	34° 05.4' N	135° 05.1' E	9km	M: 2.5
85	19 16 04	福島県浜通り 福島県 1 いわき市平四ツ波*=1.0 いわき市三和町=0.7	37° 07.6' N	140° 55.4' E	13km	M: 2.9
86	19 21 19	台湾付近 沖縄県 2 与那国町久部良=2.3 与那国町役場*=2.3 与那国町祖納=1.7 竹富町船浮=1.6 1 石垣市新栄町*=1.4 石垣市美崎町*=1.3 竹富町黒島=1.2 竹富町上原*=1.2 石垣市登野城=1.1 竹富町大原=1.1 竹富町波照間=1.0 石垣市平久保=0.8	23° 56.2' N	122° 16.9' E	21km	M: 6.0
87	20 00 48	岩手県沿岸北部 青森県 2 階上町道仏*=1.6 1 青森南部町苦米地*=0.7 八戸市内丸*=0.7 岩手県 2 普代村銅屋*=1.8 遠野市青笹町*=1.6 1 宮古市田老*=1.3 野田村野田*=1.2 盛岡市玉山区藪川*=1.2 宮古市川井*=1.1 宮古市茂市*=1.1 田野畑村田野畑=1.0 山田町大沢*=0.9 釜石市中妻町*=0.9 宮古市区界*=0.9 久慈市川崎町=0.8 釜石市只越町=0.8 八幡平市田頭*=0.8 遠野市宮守町*=0.8 久慈市枝成沢=0.7 盛岡市玉山区洪民*=0.7 田野畑村役場*=0.6 岩泉町大川*=0.6 葛巻町消防分署*=0.6 葛巻町役場*=0.6 岩泉町岩泉*=0.6 山田町八幡町=0.6 宮古市鍛ヶ崎=0.5 大船渡市大船渡町=0.5 久慈市長内町*=0.5 花巻市大迫総合支所*=0.5 葛巻町葛巻元木=0.5 一関市千厩町*=0.5 一関市室根町*=0.5	39° 45.4' N	141° 50.2' E	59km	M: 3.9
88	20 06 05	茨城県北部 福島県 茨城県 1 白河市新白河*=0.5 1 水戸市金町=1.4 ひたちなか市東石川*=1.4 常陸大宮市上小瀬*=1.3 東海村東海*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 水戸市内原町*=1.1 城里町石塚*=1.0 日立市助川小学校*=0.9 常陸大宮市北町*=0.9 笠間市下郷*=0.9 笠間市石井*=0.9 水戸市千波町*=0.9 土浦市下高津*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 常陸太田市大中町*=0.8 常陸大宮市山方*=0.8 石岡市柿岡=0.8 水戸市中央*=0.8	36° 28.4' N	140° 31.7' E	58km	M: 3.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
89	20 17 16	栃木県 1 栃木那珂川町馬頭*0.6 真岡市石島*0.5 茂木町茂木*0.5	37° 36.6' N	141° 59.7' E	28km	M: 4.2
90	20 18 18	宮城県沖 宮城県 2 南三陸町志津川=1.8 女川町女川浜*=1.5 1 気仙沼市唐桑町*=1.4 大崎市古川三日町=1.4 大崎市田尻*=1.4 岩沼市桜*=1.4 涌谷町新町裏=1.3 大崎市古川大崎=1.3 気仙沼市笹が陣*=1.3 石巻市桃生町*=1.3 仙台宮城野区苦竹*=1.2 気仙沼市赤岩=1.1 登米市中田町=1.1 南三陸町歌津*=1.1 塩竈市旭町*=1.1 東松島市小野*=1.1 大郷町粕川*=1.1 石巻市大街道南*=1.0 名取市増田*=1.0 石巻市雄勝町*=1.0 大崎市鹿島台*=1.0 山元町浅生原*=1.0 松島町高城=1.0 登米市東和町*=0.9 登米市豊里町*=0.9 登米市米山町*=0.9 東松島市矢本*=0.9 登米市南方町*=0.9 石巻市泉町=0.9 登米市迫町*=0.9 石巻市鮎川浜*=0.8 宮城加美町中新田*=0.8 石巻市北上町*=0.8 大崎市古川北町*=0.8 栗原市若柳*=0.8 栗原市鶯沢*=0.8 登米市石越町*=0.8 宮城美里町北浦*=0.8 亙理町下小路*=0.7 大崎市松山*=0.7 栗原市栗駒=0.7 栗原市志波姫*=0.7 登米市登米町*=0.7 角田市角田*=0.7 仙台青葉区作並*=0.6 柴田町船岡=0.6 大衡村大衡*=0.6 仙台宮城野区五輪=0.5 栗原市築館*=0.5 気仙沼市本吉町西川内=0.5 仙台青葉区大倉=0.5 岩手県 1 一関市室根町*=1.3 一関市千厩町*=1.3 大船渡市猪川町=1.0 奥州市衣川区*=0.8 陸前高田市高田町*=0.8 釜石市只越町=0.8 住田町世田米*=0.7 一関市花泉町*=0.6 一関市藤沢町*=0.6 奥州市前沢区*=0.6 北上市相去町*=0.5 福島県 1 本宮市本宮*=0.7	38° 30.8' N	142° 01.2' E	50km	M: 4.0
91	20 18 19	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.2	37° 01.6' N	139° 22.1' E	6km	M: 2.0
92	21 03 42	千葉県東方沖 茨城県 千葉県 1 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 1 成田市役所*=0.9 東金市日吉台*=0.8 香取市仁良*=0.7	35° 40.4' N	140° 46.8' E	43km	M: 3.4
93	21 06 36	千葉県東方沖 千葉県 1 銚子市若宮町*=0.5	35° 47.9' N	141° 02.0' E	29km	M: 3.4
94	21 11 44	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.8	36° 41.3' N	140° 39.6' E	10km	M: 2.6
95	21 15 23	沖縄本島近海 鹿児島県 2 与論町茶花*=1.8 与論町麦屋=1.5 1 知名町瀬利覚=0.6 沖縄県 2 国頭村奥=1.9 国頭村辺土名*=1.9 1 東村平良*=1.1	26° 47.7' N	128° 25.1' E	31km	M: 4.0
96	21 21 28	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.7	36° 41.2' N	140° 39.6' E	10km	M: 2.2
97	22 03 33	茨城県沖 茨城県 2 日立市助川小学校*=1.8 稲敷市須賀津*=1.8 稲敷市江戸崎甲*=1.7 ひたちなか市南神敷台*=1.6 茨城鹿嶋市宮中*=1.6 1 高萩市下手綱*=1.4 東海村東海*=1.4 土浦市常名=1.4 土浦市下高津*=1.4 稲敷市結佐*=1.4 行方市麻生*=1.4 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 潮来市堀之内=1.3 稲敷市役所*=1.3 水戸市内原町*=1.3 日立市役所*=1.3 銚田市汲上*=1.3 美浦村受領*=1.2 小美玉市堅倉*=1.2 稲敷市柴崎*=1.2 水戸市金町=1.2 神栖市溝口*=1.2 笠間市石井*=1.2 つくば市小茎*=1.2 茨城町小堤*=1.2 高萩市安良川*=1.2 銚田市銚田=1.1 水戸市千波町*=1.1 大洗町磯浜町*=1.1 つくば市蒔間*=1.1 水戸市中央*=1.0 かつみがうら市大和田*=1.0 取手市寺田*=1.0 城里町石塚*=1.0 行方市玉造*=0.9 日立市十王町友部*=0.9 常陸大宮市野口*=0.9 銚田市造谷*=0.9 ひたちなか市東石川*=0.9 かつみがうら市上土田*=0.9 石岡市柿岡=0.9 小美玉市小川*=0.9 龍ヶ崎市役所*=0.8 笠間市中央*=0.8 行方市山田*=0.8 牛久市中央*=0.8 那珂市福田*=0.8 筑西市門井*=0.7 つくばみらい市福田*=0.7 土浦市藤沢*=0.7 茨城古河市仁連*=0.7 桜川市岩瀬*=0.6 小美玉市上玉里*=0.6 阿見町中央*=0.6 つくば市天王台*=0.6 筑西市舟生=0.5 ひたちなか市山ノ上町=0.5 常陸大宮市北町*=0.5 桜川市羽田*=0.5 千葉県 2 香取市役所*=1.6 香取市仁良*=1.6 成田市花崎町=1.6 1 香取市佐原平田=1.3 香取市佐原諏訪台*=1.3 成田市松子*=1.0 神崎町神崎本宿*=0.9 芝山町小池*=0.9 成田市役所*=0.9 千葉佐倉市海隣寺町*=0.9 栄町安食台*=0.9 香取市羽根川*=0.8 多古町多古=0.8 千葉若葉区小倉台*=0.7 東金市日吉台*=0.5 成田国際空港=0.5 柏市旭町=0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*=0.5	35° 56.9' N	141° 08.5' E	21km	M: 3.9
98	22 07 03	福島県沖 福島県 1 いわき市三和町=0.5	36° 55.7' N	141° 24.7' E	33km	M: 3.4

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
99	22 14 05	<b>紀伊水道</b> 和歌山県 3 湯浅町湯浅*=2.6 有田市初島町*=2.5 2 和歌山広川町広*=2.4 由良町里*=2.2 有田市箕島=2.0 有田川町下津野*=2.0 海南市下津*=1.7 海南市日方*=1.7 和歌山日高町高家*=1.6 日高川町土生*=1.5 1 有田川町中井原*=1.3 紀美野町下佐々*=1.2 日高川町高津尾*=0.9 紀の川市桃山町元*=0.9 紀の川市粉河=0.8 日高川町川原河*=0.7 紀の川市貴志川町神戸*=0.6 田辺市本宮町本宮*=0.6 御坊市菌=0.5	<b>34° 02.9' N</b>	<b>135° 09.5' E</b>	<b>6km</b>	<b>M: 3.6</b>
100	22 14 19	三宅島近海 東京都 2 三宅村神着=2.4 1 三宅村役場臨時庁舎=0.8	34° 06.2' N	139° 33.1' E	0km	M: 2.4
101	22 15 18	福島県沖 福島県 1 浪江町幾世橋=0.5 南相馬市原町区高見町*=0.5	37° 27.5' N	141° 35.3' E	42km	M: 3.5
102	22 16 24	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 錦江町田代支所*=0.9 鹿屋市新栄町=0.7 錦江町田代麓=0.6 鹿屋市吾平町麓*=0.5 大崎町仮宿*=0.5	31° 17.4' N	130° 25.5' E	154km	M: 4.0
103	22 16 49	岩手県沖 青森県 1 階上町道仏*=0.9	40° 22.5' N	142° 16.4' E	40km	M: 3.6
104	22 20 05	<b>伊予灘</b> 愛媛県 3 西予市明浜町*=2.5 2 西予市三瓶町*=2.3 松山市中島大浦*=2.0 伊方町湊浦*=2.0 宇和島市丸穂*=1.9 久万高原町久万*=1.9 八幡浜市五反田*=1.8 八幡浜市保内町*=1.8 今治市菊間町*=1.5 愛南町柏*=1.5 1 松山市北条辻*=1.3 松野町松丸*=1.3 西予市宇和町*=1.3 松山市北持田町=1.3 松山市富久町*=1.2 八幡浜市広瀬=1.2 宇和島市三間町*=1.1 大洲市肱川町*=1.1 大洲市大洲*=1.1 今治市南宝来町二丁目=1.1 今治市吉海町*=1.1 砥部町宮内*=1.1 宇和島市吉田町*=1.1 大洲市長浜*=1.0 西条市丹原町鞍瀬=1.0 内子町内子*=1.0 愛南町船越*=1.0 上島町弓削*=0.9 内子町小田*=0.9 伊方町三崎*=0.9 西予市野村町=0.9 愛媛松前町筒井*=0.9 愛南町一本松*=0.9 宇和島市住吉町=0.9 今治市大西町*=0.9 宇和島市津島町*=0.9 伊方町三机*=0.8 内子町平岡*=0.8 愛媛鬼北町近永*=0.8 愛南町城辺*=0.7 伊予市下吾川*=0.7 上島町生名*=0.6 大洲市河辺町*=0.6 今治市上浦町*=0.5 山口県 3 防府市西浦*=2.5 2 平生町平生*=1.8 下松市大手町*=1.7 山口市阿知須*=1.6 田布施町下田布施=1.5 1 上関町長島*=1.4 阿武町奈古*=1.3 山口市前町=1.2 光市中央*=1.2 柳井市大島*=1.2 周南市富田*=1.1 防府市寿=1.1 周防大島町西安下庄*=1.1 周防大島町東和総合支所*=1.1 山口市秋徳東*=1.0 下関市竹崎=1.0 岩国市由宇町*=0.9 柳井市南町*=0.9 周防大島町平野*=0.9 山口市龜山町*=0.9 岩国市横山*=0.9 和木町和木*=0.8 周防大島町小松*=0.8 萩市土原=0.8 周防大島町久賀*=0.8 岩国市玖珂町阿山*=0.8 周南市桜馬場通り*=0.8 周南市岐山通り*=0.8 岩国市周東町下久原*=0.8 岩国市錦町広瀬*=0.8 山口市小郡下郷*=0.7 山口市徳地堀*=0.7 山口市阿東徳佐*=0.7 萩市江向*=0.7 周南市熊毛中央町*=0.7 山口市秋徳二島*=0.7 宇部市船木*=0.6 山陽小野田市日の出*=0.6 岩国市今津=0.6 岩国市玖珂総合支所*=0.6 下関市清末陣屋*=0.5 宇部市東須恵*=0.5 宇部市常盤町*=0.5 萩市川上*=0.5 美祢市秋芳町秋吉*=0.5 広島県 2 大竹市小方*=1.8 呉市川尻町*=1.8 呉市安浦町*=1.7 1 安芸高田市向原町長田*=1.2 呉市音戸町*=1.2 東広島市西条栄町*=1.2 府中町大通り*=1.2 坂町役場*=1.2 江田島市沖美町*=1.2 大崎上島町東野*=1.2 大崎上島町中野*=1.1 広島中区羽衣町*=1.1 広島西区己斐*=1.1 江田島市能美町*=1.1 廿日市市大野*=1.1 安芸高田市向原町*=1.0 呉市豊町*=1.0 広島安芸区中野*=0.9 広島佐伯区利松*=0.9 廿日市市津田*=0.9 呉市豊浜町*=0.9 北広島町有田=0.9 呉市広*=0.8 東広島市黒瀬町=0.8 大崎上島町木江*=0.8 広島安佐北区可部南*=0.8 呉市倉橋町鶯ヶ巣=0.8 呉市下蒲刈町*=0.7 尾道市向島町*=0.7 江田島市江田島町*=0.7 東広島市河内町*=0.6 呉市宝町=0.6 廿日市市下平良*=0.6 三原市円一町=0.6 三原市本郷南*=0.6 海田町上市*=0.6 東広島市福富町*=0.5 江田島市大柿町*=0.5 尾道市瀬戸田町*=0.5 呉市焼山*=0.5 広島中区上八丁堀=0.5 呉市蒲刈町*=0.5 安芸高田市美土里町*=0.5 安芸高田市甲田町*=0.5 広島安佐南区祇園*=0.5 高知県 2 宿毛市桜町*=1.5 1 宿毛市片島=1.3 黒潮町佐賀*=1.2 いの町上八川*=1.1 黒潮町入野=1.0 四万十市西土佐江川崎*=0.8 仁淀川町大崎*=0.7 安芸市西浜=0.6 大月町弘見*=0.6 安芸市矢ノ丸*=0.5 いの町役場*=0.5 大分県 2 国東市田深*=2.2 姫島村役場*=2.1 豊後高田市香々地*=2.1 国東市安岐町*=1.9 大分市佐賀関*=1.9 国東市武蔵町*=1.7 国東市鶴川=1.7 臼杵市臼杵*=1.7 大分市碩田町*=1.6 国東市国見町伊美*=1.5 日出町役場*=1.5 1 大分市長浜=1.4 杵築市南杵築*=1.4 杵築市山香町*=1.4 豊後大野市三重町=1.4 豊後大野市犬飼町黒松*=1.4 豊後大野市千歳町*=1.4 豊後高田市真玉*=1.3 大分市舞鶴町*=1.3 別府市天間=1.3 杵築市杵築*=1.3 竹田市会々*=1.3 津久見市宮本町*=1.2 豊後大野市清川町*=1.2 国東市国見町西方寺=1.1 大分市野津原*=1.1 臼杵市野津町*=1.1 佐伯市鶴見*=1.1 竹田市竹田小学校*=1.1 竹田市久住町*=1.1 中津市上宮永=1.0 由布市抜間町*=1.0 中津市植野*=1.0 中津市三光*=1.0 宇佐市安心院町*=1.0 豊後大野市大野町*=1.0 宇佐市上田*=0.9 臼杵市乙見=0.9 佐伯市蒲江蒲江浦=0.9 豊後大野市緒方町*=0.9 豊後大野市朝地町*=0.9 豊後大野市犬飼町犬飼*=0.9 中津市豊田町*=0.9 竹田市荻町*=0.9 豊後高田市御玉*=0.9 由布市庄内町*=0.8 津久見市立花町*=0.8 佐伯市宇目*=0.8	<b>33° 40.7' N</b>	<b>131° 53.8' E</b>	<b>77km</b>	<b>M: 4.2</b>



地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		佐伯市上浦*=0.8 別府市鶴見=0.8 宇佐市院内町*=0.7 佐伯市直川*=0.7 別府市上野口町*=0.6 佐伯市弥生*=0.5 佐伯市本匠*=0.5				
		島根県 1 吉賀町六日市*=0.9				
		岡山県 1 倉敷市船穂町*=0.5				
		徳島県 1 徳島三好市池田総合体育館=0.9				
		香川県 1 多度津町家中=0.6				
		福岡県 1 上毛町垂水*=1.1 みやこ町勝山上田*=1.1 飯塚市立岩*=0.8 吉富町広津*=0.8 北九州小倉南区横代東町*=0.7 行橋市今井*=0.7 北九州若松区桜町*=0.6 上毛町東下*=0.6 築上町椎田*=0.6 直方市新町*=0.6 添田町添田*=0.6 朝倉市杷木池田*=0.6 築上町築城*=0.5 福智町金田*=0.5				
		熊本県 1 産山村山鹿*=1.1 阿蘇市波野*=1.1				
		宮崎県 1 高千穂町寺迫*=1.3 高千穂町三田井=1.0 延岡市北川町川内名白石*=0.9 日之影町岩井川*=0.7				
105	22 23 18	鳥島近海 東京都 2 小笠原村母島=2.0 1 小笠原村父島西町=1.2 小笠原村父島三日月山=1.2	29° 21.5' N	139° 49.2' E	434km	M: 5.3
106	22 23 38	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 2 南九州市穎娃町牧之内*=1.8 鹿児島市喜入町*=1.6 1 指宿市開開十町*=1.2 枕崎市若葉町*=0.6 枕崎市高見町=0.6	31° 16.6' N	130° 31.6' E	6km	M: 2.8
107	23 00 34	福島県沖 福島県 1 いわき市三和町=1.0 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.6 高萩市安良川*=0.5	36° 54.5' N	141° 24.7' E	34km	M: 3.8
108	23 04 08	伊勢湾 三重県 1 鈴鹿市西条=0.6	34° 53.3' N	136° 44.8' E	13km	M: 2.6
109	23 04 41	宮城県沖 宮城県 2 石巻市桃生町*=1.5 1 登米市豊里町*=0.9 涌谷町新町裏=0.7 登米市南方町*=0.7 女川町女川浜*=0.7 大崎市古川大崎=0.6 石巻市泉町=0.6 南三陸町志津川=0.5 石巻市北上町*=0.5 気仙沼市唐桑町*=0.5 岩手県 1 一関市室根町*=0.6	38° 13.4' N	141° 48.6' E	17km	M: 3.8
110	23 14 26	宮城県北部 岩手県 1 一関市千厩町*=0.6 宮城県 1 石巻市桃生町*=0.6	38° 49.0' N	141° 31.5' E	104km	M: 3.4
111	24 15 41	青森県東方沖 青森県 1 五戸町古館=1.0 青森南部町平*=0.6 八戸市湊町=0.5	41° 01.6' N	142° 43.8' E	16km	M: 3.9
112	24 19 16	茨城県南部 茨城県 2 水戸市内原町*=1.5 1 小美玉市小川*=1.4 笠間市下郷*=1.3 坂東市山*=1.3 筑西市海老ヶ島*=1.2 石岡市柿岡=1.2 笠間市石井*=1.2 茨城古河市下大野*=1.1 筑西市門井*=1.1 桜川市岩瀬*=1.0 常総市新石下*=1.0 小美玉市上玉里*=1.0 下妻市本城町*=0.9 坂東市岩井=0.9 土浦市下高津*=0.9 筑西市舟生=0.9 土浦市藤沢*=0.9 笠間市中央*=0.9 土浦市常名=0.9 桜川市羽田*=0.8 常陸大宮市上小瀬*=0.7 下妻市鬼怒*=0.7 茨城古河市仁連*=0.6 取手市寺田*=0.6 行方市麻生*=0.6 つくば市天王台*=0.6 桜川市真壁*=0.6 つくば市小茎*=0.6 常陸大宮市北町*=0.6 つくばみらい市福田*=0.6 石岡市八郷*=0.6 城里町石塚*=0.6 八千代町菅谷*=0.5 常総市水海道諏訪町*=0.5 五霞町小福田*=0.5 境町旭町*=0.5 結城市結城*=0.5 鉾田市鉾田=0.5 鉾田市汲上*=0.5 栃木県 2 下野市田中*=1.5 1 栃木市旭町=1.4 真岡市石島*=1.4 宇都宮市明保野町=1.1 下野市小金井*=1.1 下野市石橋*=1.0 岩舟町静*=0.7 栃木市西方町本城*=0.7 真岡市田町*=0.6 茂木町茂木*=0.6 宇都宮市旭*=0.5 埼玉県 1 加須市騎西*=1.0 久喜市下早見=0.9 春日部市金崎*=0.9 さいたま浦和区高砂=0.8 久喜市栗橋*=0.7 東松山市松葉町*=0.6 久喜市鷲宮*=0.6 川口市中青木分室*=0.6 春日部市中央*=0.6 宮代町笠原*=0.6 さいたま岩槻区本町*=0.6 さいたま見沼区堀崎*=0.5	36° 03.1' N	139° 53.6' E	45km	M: 3.5
113	24 19 49	福島県沖 福島県 1 檜葉町北田*=1.0 浪江町幾世橋=0.8	37° 31.7' N	141° 45.2' E	39km	M: 3.8
114	24 21 48	福島県会津 福島県 2 北塩原村北山*=1.9 1 喜多方市塩川町*=1.4 喜多方市熱塩加納町*=1.1 喜多方市御清水*=0.9 喜多方市松山町*=0.6	37° 41.2' N	139° 57.6' E	9km	M: 3.3
115	25 00 27	茨城県南部 茨城県 1 つくば市小茎*=0.7	35° 59.9' N	140° 04.3' E	10km	M: 2.8
116	25 02 04	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市不知火町*=0.6	32° 38.1' N	130° 41.3' E	7km	M: 1.8
117	25 06 23	福井県嶺南 滋賀県 2 高島市朽木柏*=1.5	35° 26.8' N	135° 52.0' E	14km	M: 2.8

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
118	25 09 07	福井県 1 高島市朽木市場*=0.6 1 小浜市四谷町*=0.6 福井おおい町名田庄久坂*=0.6 福井若狭町市場*=0.5	40° 07.7' N	141° 54.1' E	63km	M: 3.1
119	25 09 56	岩手県沖 岩手県 1 久慈市枝成沢=0.5	38° 27.5' N	141° 50.4' E	55km	M: 3.9
120	25 10 31	宮城県沖 宮城県 2 仙台宮城野区苦竹*=1.6 松島町高城=1.6 1 大崎市田尻*=1.4 岩沼市桜*=1.4 石巻市大街道南*=1.4 石巻市桃生町*=1.4 涌谷町新町裏=1.3 大崎市鹿島台*=1.3 名取市増田*=1.2 仙台宮城野区五輪=1.2 東松島市小野*=1.2 女川町女川浜*=1.2 仙台空港=1.1 仙台若林区遠見塚*=1.1 石巻市泉町=1.1 登米市中田町=1.0 南三陸町志津川=1.0 東松島市矢本*=1.0 宮城美里町北浦*=1.0 大崎市古川大崎=1.0 大崎市古川三日町=0.9 石巻市前谷地*=0.9 宮城川崎町前川*=0.9 栗原市瀬峰*=0.9 大崎市古川北町*=0.9 七ヶ浜町東宮浜*=0.9 大崎市松山*=0.9 柴田町船岡=0.8 石巻市相野谷*=0.8 登米市迫町*=0.8 大郷町粕川*=0.8 山元町浅生原*=0.8 大衡村大衡*=0.7 仙台青葉区大倉=0.7 登米市豊里町*=0.7 登米市東和町*=0.7 仙台青葉区雨宮*=0.6 石巻市北上町*=0.6 石巻市鮎川浜*=0.6 富谷町富谷*=0.6 栗原市高清水*=0.5 登米市津山町*=0.5	38° 27.5' N	141° 50.3' E	55km	M: 3.9
121	25 10 50	岩手県 福島県 1 一関市千厩町*=1.1 一関市藤沢町*=0.5 1 田村市都路町*=0.8 飯館村伊丹沢*=0.8 田村市常葉町*=0.5	38° 27.5' N	141° 50.3' E	55km	M: 3.9
122	25 12 07	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市千厩町*=1.0 一関市藤沢町*=0.7 一関市室根町*=0.7 大船渡市猪川町=0.5 1 女川町女川浜*=1.2 石巻市大街道南*=0.9 石巻市桃生町*=0.9 南三陸町歌津*=0.9 南三陸町志津川=0.8 松島町高城=0.8 石巻市北上町*=0.8 仙台宮城野区苦竹*=0.7 石巻市泉町=0.7 涌谷町新町裏=0.6 石巻市雄勝町*=0.6 登米市中田町=0.6 登米市東和町*=0.6 岩沼市桜*=0.5	35° 47.2' N	140° 53.7' E	12km	M: 3.6
123	25 12 54	千葉県東方沖 茨城県 千葉県 1 神栖市波崎*=1.1 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 稲敷市須賀津*=0.6 1 銚子市川口町=1.3 銚子市若宮町*=0.8	33° 54.8' N	134° 38.6' E	5km	M: 1.8
124	25 16 09	福島県沖 福島県 1 阿南市富岡町=0.5	37° 18.6' N	141° 06.3' E	28km	M: 3.3
125	25 23 43	千葉県東方沖 茨城県 千葉県 1 神栖市波崎*=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 1 銚子市川口町=1.4 銚子市若宮町*=0.8 多古町多古=0.6	35° 46.8' N	140° 55.0' E	14km	M: 3.6
126	25 23 43	日向灘 宮崎県 2 宮崎市霧島=2.1 川南町川南*=1.9 西都市上の宮*=1.8 小林市真方=1.8 宮崎市松橋*=1.7 高鍋町上江*=1.7 宮崎都農町役場*=1.6 国富町本庄*=1.5 西都市聖陵町*=1.5 1 高千穂町三田井=1.3 小林市野尻町東麓*=1.3 宮崎市橋通東*=1.2 宮崎市田野町体育館*=1.2 宮崎市高岡町内山*=1.1 小林市中原*=1.0 新富町上富田=1.0 宮崎市佐土原町下田島*=0.8 門川町本町*=0.8 綾町南侯健康センター*=0.7 綾町役場*=0.7 木城町高城*=0.7 宮崎美郷町田代*=0.7 高原町西麓*=0.6 宮崎市清武町船引*=0.5 延岡市北方町卯*=0.5	31° 58.7' N	131° 35.9' E	37km	M: 3.8
127	26 02 19	沖縄本島近海 沖縄県 1 座間味村座間味*=1.0	26° 17.4' N	127° 19.4' E	45km	M: 3.3
128	26 02 21	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.2 高萩市安良川*=1.1 常陸大宮市上小瀬*=1.0 東海村東海*=0.9 水戸市内原町*=0.9 茨城町小堤*=0.8 水戸市金町=0.8 常陸大宮市野口*=0.8 高萩市下手綱*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.7 常陸大宮市山方*=0.6 ひたちなか市東石川*=0.6 水戸市千波町*=0.5 土浦市常名=0.5	36° 24.2' N	141° 01.6' E	46km	M: 3.6
129	26 04 08	岩手県沖 岩手県 1 宮古市鉾ヶ崎=0.6 宮古市五月町*=0.6 宮古市田老*=0.6	39° 37.8' N	142° 07.7' E	48km	M: 3.4
129	26 04 54	福島県沖 福島県 2 檜葉町北田*=2.3 いわき市三和町=1.8 玉川村小高*=1.7 富岡町本岡*=1.7 浪江町幾世橋=1.7 福島広野町下北迫大谷地原*=1.6 郡山市湖南町*=1.6 大熊町野上*=1.5 二本松市油井*=1.5 1 白河市新白河*=1.4 いわき市小名浜=1.4 田村市大越町*=1.3 田村市常葉町*=1.3 田村市都路町*=1.3 平田村永田*=1.3 いわき市錦町*=1.3 古殿町松川新桑原*=1.2 二本松市針道*=1.2 白河市郭内=1.2 いわき市平梅本*=1.2 川内村上川内早渡*=1.1 いわき市平四ツ波*=1.1 天栄村下松本*=1.0 須賀川市岩瀬支所*=1.0 鏡石町不時沼*=1.0 二本松市金色*=0.9 浅川町浅川*=0.9 葛尾村落合落合*=0.9 福島伊達市靈山町*=0.9 飯館村伊丹沢*=0.8 南相馬市鹿島区栞窪=0.8 南相馬市原町区高見町*=0.8 川内村下川内=0.8 福島伊達市梁川町*=0.8 田村市滝根町*=0.8 川内村上川内小山平*=0.7 田村市船引町=0.7 須賀川市八幡山*=0.7 福島市松木町=0.6 福島広野町下北迫苗代替*=0.6 本宮市本宮*=0.6 南相馬市鹿島区西町*=0.6 小野町小野新町*=0.6 大玉村玉井*=0.6 南相馬市原町区三島町=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5	37° 12.2' N	141° 26.3' E	47km	M: 4.4

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
130	26 17 49	宮城県 茨城県 栃木県 千葉県  <b>薩南諸島東方沖</b> 鹿児島県  宮崎県	<b>28° 07.8' N</b>	<b>131° 36.3' E</b>	<b>77km</b>	<b>M: 5.3</b>
131	27 04 29	山梨県中・西部 静岡県	35° 21.8' N	138° 32.7' E	12km	M: 2.6
132	27 12 23	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 10.0' N	141° 40.5' E	50km	M: 3.8
133	27 14 20	茨城県北部 福島県  茨城県  栃木県	36° 50.0' N	140° 33.8' E	8km	M: 3.8
134	27 15 50	茨城県北部 茨城県	36° 49.9' N	140° 33.2' E	7km	M: 3.3
135	27 16 42	茨城県北部 福島県 茨城県	36° 49.9' N	140° 33.1' E	8km	M: 3.3
136	27 17 19	岩手県沖 岩手県 宮城県	39° 10.7' N	142° 24.1' E	29km	M: 3.7
137	28 03 17	日高地方西部 北海道	42° 46.6' N	142° 40.2' E	29km	M: 4.0
138	28 03 19	日高地方西部 北海道	42° 46.7' N	142° 40.5' E	27km	M: 3.5
139	28 03 46	宮城県沖 宮城県	38° 25.4' N	142° 10.0' E	37km	M: 4.0

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
140	28 07 47	岩手県 千葉県 東京都 神奈川県	35° 38.1' N	140° 04.1' E	72km	M: 3.5
		名取市増田*0.8 大郷町粕川*0.8 大崎市古川北町*0.7 大崎市田尻*0.7 石巻市雄勝町*0.7 大崎市古川三日町*0.7 登米市中田町*0.6 大崎市鹿島台*0.6 松島町高城*0.6 石巻市鮎川浜*0.5 登米市東和町*0.5 一関市千厩町*1.0 一関市室根町*0.9 大船渡市猪川町*0.8 釜石市中妻町*0.7 一関市藤沢町*0.7 奥州市衣川区*0.6 北上市相去町*0.5 一関市東山町*0.5 千葉緑区おゆみ野*1.2 千葉中央区都町*1.2 千葉中央区中央港*0.9 木更津市役所*0.9 千葉稲毛区園生町*0.9 市原市姉崎*0.8 千葉花見川区花島町*0.8 千葉中央区千葉市役所*0.7 富津市下飯野*0.7 君津市久留里市場*0.5 1 調布市西つづじヶ丘*1.3 小平市小川町*1.0 東京練馬区豊玉北*0.9 東京渋谷区本町*0.8 東京江戸川区中央*0.7 東京渋谷区宇田川町*0.6 東京千代田区大手町*0.6 東京大田区本羽田*0.6 西東京市中町*0.6 東京世田谷区成城*0.5 東京新宿区百人町*0.5 町田市忠生*0.5 東京国際空港*0.5 1 横浜神奈川区神大寺*1.1 横浜鶴見区馬場*1.0 川崎幸区戸手本町*1.0 横浜鶴見区末広町*0.9 横浜神奈川区広台太田町*0.9 川崎川崎区宮前町*0.9 横浜青葉区市ヶ尾町*0.8 横浜港南区丸山台東部*0.7 相模原中央区上溝*0.6 川崎川崎区千鳥町*0.5				
141	28 08 33	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 27.8' N	141° 53.7' E	55km	M: 3.8
		1 一関市千厩町*0.8 1 女川町女川浜*0.8 石巻市桃生町*0.7 石巻市北上町*0.5 南三陸町志津川*0.5 南三陸町歌津*0.5				
142	28 14 07	日高地方西部 北海道	42° 46.8' N	142° 40.5' E	26km	M: 3.6
		1 むかわ町穂別*1.3				
143	28 17 32	岩手県沖 岩手県	39° 45.4' N	142° 34.0' E	50km	M: 3.6
		1 釜石市中妻町*0.8 宮古市田老*0.6 宮古市茂市*0.6 宮古市五月町*0.6 釜石市只越町*0.5				
144	28 23 37	茨城県南部 茨城県	35° 59.8' N	140° 04.3' E	10km	M: 2.9
		1 つくば市小茎*1.3 牛久市中央*1.2 つくばみらい市加藤*1.0 土浦市下高津*0.9 常総市水海道諏訪町*0.6 取手市寺田*0.5				
145	28 23 39	茨城県南部 茨城県	35° 59.8' N	140° 04.3' E	10km	M: 2.9
		1 牛久市中央*0.8 つくば市小茎*0.7 土浦市下高津*0.5 つくばみらい市加藤*0.5				
146	29 02 31	千葉県東方沖 千葉県	35° 47.8' N	140° 57.7' E	14km	M: 3.6
		1 銚子市若宮町*1.2 銚子市川口町*1.1 銚子市天王台*0.6 旭市ニ*0.6				
147	29 10 53	茨城県沖 宮城県 福島県 茨城県	36° 22.2' N	141° 48.8' E	53km	M: 5.3
		2 石巻市桃生町*1.9 岩沼市桜*1.8 蔵王町円田*1.8 宮城加美町中新田*1.7 大河原町新南*1.7 松島町高城*1.6 丸森町鳥屋*1.5 角田市角田*1.5 名取市増田*1.5 村田町村田*1.5 宮城川崎町前川*1.5 1 大崎市古川三日町*1.4 大崎市松山*1.4 利府町利府*1.3 大崎市古川北町*1.2 登米市迫町*1.2 大崎市田尻*1.2 白石市互理町*1.2 互理町下小路*1.2 宮城美里町木間塚*1.2 色麻町四竈*1.2 山元町浅生原*1.1 仙台青葉区作並*1.1 東松島市矢本*1.1 登米市中田町*1.1 登米市米山町*1.0 登米市南方町*1.0 仙台青葉区落合*0.9 仙台太白区山田*0.9 石巻市前谷地*0.9 栗原市若柳*0.9 大崎市鹿島台*0.8 栗原市築館*0.8 宮城美里町北浦*0.8 大郷町粕川*0.8 大衡村大衡*0.8 仙台若林区遠見塚*0.8 登米市登米町*0.8 仙台青葉区雨宮*0.7 栗原市高清水*0.7 仙台宮城野区五輪*0.7 大崎市古川大崎*0.7 七ヶ宿町関*0.6 大崎市三本木*0.6 大和町吉岡*0.6 仙台青葉区大倉*0.5 2 古殿町松川新桑原*2.1 天栄村下松本*2.0 南相馬市鹿島区西町*2.0 猪苗代町千代田*2.0 郡山市湖南町*1.9 須賀川市長沼支所*1.8 須賀川市八幡山*1.7 猪苗代町城南*1.7 国見町藤田*1.7 川俣町樋ノ口*1.7 白河市新白河*1.7 白河市東*1.6 南相馬市小高区*1.6 鏡石町不時沼*1.6 郡山市開成*1.6 浅川町浅川*1.6 須賀川市岩瀬支所*1.6 田村市大越町*1.6 相馬市中村*1.6 南相馬市原町区高見町*1.6 白河市大信*1.5 玉川村小高*1.5 郡山市朝日*1.5 田村市滝根町*1.5 福島伊達市保原町*1.5 桑折町東大隅*1.5 浪江町幾世橋*1.5 1 福島市桜木町*1.4 福島市五老内町*1.4 二本松市針道*1.4 西郷村熊倉*1.4 泉崎村泉崎*1.4 いわき市三和町*1.4 いわき市錦町*1.4 川内村上川内早渡*1.4 南相馬市原町区本町*1.4 いわき市小名浜*1.3 福島市松木町*1.3 檜葉町北田*1.3 矢吹町一本木*1.3 福島伊達市前川原*1.3 本宮市白岩*1.3 磐梯町磐梯*1.2 会津美里町新鶴庁舎*1.2 本宮市本宮*1.2 二本松市油井*1.2 いわき市平梅本*1.2 南相馬市原町区三島町*1.2 喜多方市塩川町*1.2 大玉村曲藤*1.1 天栄村湯本支所*1.1 川内村上川内小山平*1.1 新地町谷地小屋*1.1 飯館村伊丹沢*1.1 棚倉町棚倉中居野*1.1 西会津町登世島*1.1 白河市郭内*1.1 田村市都路町*1.0 福島伊達市梁川町*1.0 福島伊達市霊山町*1.0 須賀川市牛袋町*1.0 大玉村玉井*1.0 大熊町野上*1.0 いわき市平四ツ波*0.9 田村市常葉町*0.9 福島広野町下北迫苗代替*0.8 会津美里町本郷庁舎*0.8 葛尾村落合落合*0.8 平田村永田*0.8 田村市船引町*0.7 矢祭町東館下上野内*0.7 棚倉町棚倉館ヶ丘*0.6 南相馬市鹿島区栲窪*0.6 会津若松市材木町*0.6 小野町小野新町*0.6 西会津町野沢*0.6 2 日立市役所*2.0 高萩市下手綱*1.9 東海村東海*1.8 常陸太田市金井町*1.7 小美玉市上玉里*1.7 筑西市舟生*1.6 水戸市中央*1.5 水戸市内原町*1.5 日立市助川小学校*1.5 日立市十王町友部*1.5 北茨城市磯原町*1.5 笠間市中央*1.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>ひたちなか市南神敷台*1.5 常陸大宮市野口*1.5 神栖市溝口*1.5 鉾田市汲上*1.5 常総市新石下*1.5</p> <p>1 高萩市安良川*1.4 茨城町小堤*1.4 那珂市福田*1.4 那珂市瓜連*1.4 土浦市常名=1.4 土浦市下高津*1.4 石岡市石岡*1.4 茨城鹿嶋市宮中*1.4 稲敷市結佐*1.4 鉾田市鉾田=1.4 小美玉市小川*1.3 土浦市藤沢*1.3 石岡市柿岡=1.3 取手市井野*1.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 潮来市堀之内=1.3 水戸市千波町*1.3 かすみがうら市上土田*1.3 常陸太田市高柿町*1.3 つくばみらい市加藤*1.3 笠間市石井*1.3 つくば市天王台*1.2 水戸市金町=1.2 阿見町中央*1.2 稲敷市役所*1.2 行方市山田*1.2 行方市玉造*1.2 桜川市真壁*1.2 稲敷市須賀津*1.1 筑西市門井*1.1 ひたちなか市東石川*1.1 大子町池田*1.1 行方市麻生*1.1 鉾田市造谷*1.1 つくば市苧間*1.1 坂東市山*1.1 笠間市下郷*1.1 かすみがうら市大和田*1.0 神栖市波崎*1.0 つくば市小茎*1.0 小美玉市堅倉*1.0 桜川市岩瀬*1.0 美浦村受領*1.0 稲敷市江戸崎甲*1.0 取手市寺田*1.0 常陸大宮市山方*0.9 龍ヶ崎市役所*0.9 下妻市本城町*0.9 常陸大宮市北町*0.8 桜川市羽田*0.8 ひたちなか市山ノ上町=0.8 利根町布川=0.7 坂東市岩井=0.7 常陸大宮市中富町=0.6 常陸大宮市上小瀬*0.5</p> <p>栃木県 2 大田原市湯津上*1.8 高根沢町石末*1.6 真岡市石島*1.5</p> <p>1 市貝町市塙*1.4 益子町益子=1.3 那須町寺子*1.2 小山市神島谷*1.2 真岡市荒町*1.2 那須烏山市中央=1.1 下野市田中*1.1 芳賀町祖母井*1.0 那須烏山市大金*1.0 栃木那珂川町小川*1.0 下野市小金井*1.0 真岡市田町*1.0 那須塩原市鍋掛*0.9 大田原市黒羽田町=0.9 宇都宮市明保野町=0.8 茂木町茂木*0.8 栃木那珂川町馬頭*0.8 日光市鬼怒川温泉大原*0.7 日光市芹沼*0.7 宇都宮市中里町*0.7</p> <p>岩手県 1 盛岡市玉山区薮川*0.9</p> <p>山形県 1 米沢市林泉寺*1.3 中山町長崎*1.1 米沢市アルカディア=1.1 上山市河崎*1.1 天童市老野森*1.1 南陽市三間通*0.9 高畠町高畠*0.9 白鷹町荒砥*0.9 東根市中央*0.8 山辺町緑ヶ丘*0.7 米沢市金池*0.7 山形川西町上小松*0.6 村山市中央*0.6 米沢市駅前=0.6</p> <p>群馬県 1 沼田市白沢町*1.0 桐生市元宿町*0.8 邑楽町中野*0.8 沼田市西倉内町=0.6 前橋市富士見町*0.6 桐生市黒保根町*0.6 群馬千代田町赤岩*0.5 片品村東小川=0.5 渋川市赤城町*0.5</p> <p>埼玉県 1 宮代町笠原*1.2 加須市大根*1.0 春日部市谷原新田*1.0 久喜市青葉*0.9 春日部市金崎*0.8 草加市高砂*0.8 さいたま緑区中尾*0.8 埼玉美里町木部*0.7 三郷市幸房*0.7 吉川市吉川*0.7 久喜市下早見=0.6 さいたま見沼区堀崎*0.5 吉見町下細谷*0.5</p> <p>千葉県 1 旭市南堀之内*1.4 香取市役所*1.4 香取市佐原平田=1.3 香取市仁良*1.3 東金市日吉台*1.2 旭市萩園*1.2 多古町多古=1.2 成田市花崎町=1.2 銚子市川口町=1.1 銚子市若宮町*1.1 香取市佐原諏訪台*1.1 成田国際空港=1.1 旭市ニ*1.0 千葉中央区都町*1.0 匝瑳市八日市場*0.9 柏市旭町=0.9 市原市姉崎*0.9 山武市松尾町富士見台=0.8 千葉中央区中央港=0.8 成田市松子*0.8 千葉若葉区小倉台*0.7 東金市東新宿=0.7</p> <p>東京都 1 東京板橋区高島平*0.8 東京足立区神明南*0.7 東京千代田区大手町=0.6 東京江東区越中島*0.5</p>				
148	29 11 53	<p>福島県沖 福島県</p> <p>1 いわき市三和町=1.4 檜葉町北田*1.3 川内村上川内早渡*1.2 いわき市錦町*0.9 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 川内村上川内小山平*0.7 いわき市小名浜=0.6 浪江町幾世橋=0.5</p> <p>茨城県 1 日立市助川小学校*1.1 高萩市安良川*1.0 高萩市下手綱*1.0 東海村東海*1.0 北茨城市磯原町*0.6</p>	36° 54.9' N	141° 25.5' E	35km	M: 4.1
149	29 16 39	<p>青森県東方沖 北海道</p> <p>2 函館市新浜町*1.9 函館市泊町*1.9</p> <p>1 函館市美原=1.0 函館市日ノ浜町*1.0 厚真町鹿沼=0.5</p> <p>青森県 2 東通村小田野沢*2.0 青森南部町平*1.9 平内町小湊=1.8 五戸町古館=1.7 野辺地町野辺地*1.5 階上町道仏*1.5 野辺地町田狭沢*1.5 東通村砂子又沢内*1.5</p> <p>1 八戸市南郷区*1.4 五戸町倉石中市*1.4 七戸町森ノ上*1.3 青森南部町苔米地*1.3 平内町東田沢*1.2 外ヶ浜町蟹田*1.2 おいらせ町中下田*1.2 むつ市金谷*1.2 東北町上北南*1.2 三戸町在府小路町*1.2 むつ市金曲=1.1 むつ市川内町*1.1 六戸町大落瀬*1.0 八戸市湊町=1.0 青森南部町沖田面*1.0 七戸町七戸*0.9 大間町大間*0.9 東通村砂子又蒲谷地=0.9 おいらせ町上明堂*0.8 十和田市西十二番町*0.8 三沢市桜町*0.8 横浜町林ノ脇*0.8 横浜町寺下*0.8 つがる市市柏*0.8 十和田市西二番町*0.7 東北町塔ノ沢山*0.7 むつ市脇野沢*0.6 青森市花園=0.6 つがる市稲垣町*0.6</p> <p>岩手県 2 盛岡市玉山区薮川*1.5 八幡平市野駄*1.5</p> <p>1 二戸市浄法寺町*1.3 岩手町五日市*1.3 盛岡市山王町=1.1 八幡平市田頭*1.1 軽米町軽米*1.1 盛岡市玉山区洪民*1.0 二戸市福岡=0.8 八幡平市大更=0.7</p> <p>宮城県 1 石巻市桃生町*0.7 栗原市若柳*0.6</p> <p>秋田県 1 大館市江城*0.5</p>	40° 54.9' N	143° 15.6' E	26km	M: 4.8
150	30 04 28	<p>茨城県沖 茨城県</p> <p>2 日立市助川小学校*2.3 東海村東海*2.2 常陸大宮市山方*1.9 水戸市内原町*1.6 土浦市常名=1.6 城里町石塚*1.5 常陸大宮市上小瀬*1.5</p> <p>1 水戸市金町=1.4 常陸太田市町田町*1.4 高萩市安良川*1.4 大子町池田*1.4 笠間市石井*1.3 ひたちなか市南神敷台*1.3 高萩市下手綱*1.3 常陸大宮市北町*1.3 笠間市中央*1.2 ひたちなか市東石川*1.2 小美玉市小川*1.2 土浦市下高津*1.2 筑西市海老ヶ島*1.2 桜川市岩瀬*1.2 小美玉市堅倉*1.1 水戸市千波町*1.1 日立市役所*1.1 筑西市門井*1.1 笠間市下郷*1.1 桜川市羽田*1.1 常陸太田市町屋町=1.0 石岡市柿岡=1.0 城里町阿波山*1.0 常陸太田市大中町*1.0 かすみがうら市大和田*1.0 北茨城市磯原町*1.0 小美玉市上玉里*1.0 水戸市中央*0.9 茨城町小堤*0.8 かすみがうら市上土田*0.8 常陸大宮市高部*0.8</p>	36° 38.3' N	140° 54.5' E	50km	M: 3.7

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
151	30 05 54	福島県 福島県 福島県 栃木県	36° 55.1' N	139° 24.1' E	4km	M: 2.7
152	30 12 23	千葉県北西部 茨城県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	35° 47.4' N	140° 05.3' E	67km	M: 3.9
<p>那珂市瓜連*0.8 美浦村受領*0.7 日立市十王町友部*0.7 鉾田市汲上*0.7 城里町徳蔵*0.7 常陸大宮市野口*0.7 常陸太田市高柿町*0.6 稲敷市江戸崎甲*0.6 鉾田市鉾田=0.6 1 玉川村小高*0.8 白河市新白河*0.8 棚倉町棚倉中居野*0.8 浅川町浅川*0.7 1 真岡市石島*0.9 真岡市田町*0.8 茂木町茂木*0.6 栃木那珂川町馬頭*0.6 那須烏山市中央=0.5 芳賀町祖母井*0.5 下野市田中*0.5</p> <p>1 檜枝岐村上河原*1.4 1 日光市湯元*0.6</p> <p>2 坂東市岩井=1.6 1 取手市寺田*1.4 つくば市小茎*1.4 取手市井野*1.1 土浦市下高津*1.0 石岡市柿岡=1.0 筑西市門井*1.0 つくばみらい市福田*1.0 龍ヶ崎市役所*1.0 土浦市常名=1.0 土浦市藤沢*0.9 守谷市大柏*0.9 つくばみらい市加藤*0.9 筑西市舟生*0.8 水戸市内原町*0.8 牛久市中央*0.8 小美玉市上玉里*0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 笠間市石井*0.7 利根町布川=0.7 稲敷市江戸崎甲*0.7 小美玉市小川*0.7 桜川市岩瀬*0.6 桜川市羽田*0.6 つくば市天王台*0.6 稲敷市役所*0.6 かすみがうら市土上土田*0.5</p> <p>2 草加市高砂*1.5 宮代町笠原*1.5 1 所沢市北有楽町*1.4 新座市野火止*1.4 埼玉三芳町藤久保*1.4 さいたま緑区中尾*1.4 さいたま浦和区高砂=1.3 和光市広沢*1.3 久喜市下早見=1.3 吉川市吉川*1.3 春日部市中央*1.3 春日部市金崎*1.2 狭山市入間川*1.2 志木市中宗岡*1.2 熊谷市大里*1.2 川口市中青木分室*1.2 朝霞市本町*1.1 八潮市中央*1.1 富士見市鶴馬*1.1 さいたま大宮区天沼町*1.1 三郷市幸房*1.0 春日部市谷原新田*1.0 杉戸町清地*1.0 さいたま北区宮原*1.0 越谷市越ヶ谷*1.0 蕨市中央*1.0 入間市豊岡*1.0 さいたま岩槻区本町*1.0 白岡市千駄野*1.0 川越市新宿町*1.0 桶川市泉*1.0 鴻巣市中央*0.9 伊奈町小室*0.9 川越市旭町*0.9 上尾市本町*0.9 さいたま大宮区大門*0.9 さいたま見沼区堀崎*0.9 さいたま中央区下落合*0.9 川口市三ツ和*0.9 久喜市青葉*0.8 戸田市上戸田*0.8 加須市騎西*0.8 川口市青木*0.7 幸手市東*0.7 熊谷市妻沼*0.7 さいたま西区指扇*0.7 加須市大和根*0.7 東松山市松葉町*0.7 久喜市鷲宮*0.6 熊谷市江南*0.6 川島町平沼*0.5 さいたま桜区道場*0.5 さいたま浦和区常盤*0.5 蓮田市黒浜*0.5 所沢市並木*0.5 本庄市児玉町=0.5</p> <p>2 千葉中央区中央港=1.9 千葉中央区都町*1.8 千葉緑区おゆみ野*1.8 千葉花見川区花島町*1.7 浦安市猫実*1.6 千葉稲毛区園生町*1.6 習志野市鷺沼*1.5 市原市姉崎*1.5 千葉中央区千葉市役所*1.5 千葉美浜区稲毛海岸*1.5 1 千葉若葉区小倉台*1.4 柏市旭町=1.4 木更津市役所*1.4 富津市下飯野*1.4 成田市花崎町=1.2 市川市八幡*1.2 船橋市湊町*1.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.1 君津市久留里市場*1.1 南房総市富浦町青木*1.1 東金市日吉台*1.0 長南町長南*1.0 流山市平和台*1.0 鋸南町下佐久間*0.9 松戸市根本*0.9 我孫子市我孫子*0.9 四街道市鹿渡*0.9 木更津市太田=0.9 長柄町大津倉=0.8 山武市埴谷*0.8 君津市久保*0.7 袖ヶ浦市坂戸市場*0.7 茂原市道表*0.7 柏市大島田*0.7 栄町安食台*0.7 館山市長須賀=0.7 成田国際空港=0.6 東金市東新宿=0.6 多古町多古=0.5 一宮町一宮=0.5</p> <p>2 小平市小川町*2.3 東京渋谷区本町*2.2 東京世田谷区三軒茶屋*2.1 東京台東区千束*2.1 東京葛飾区立石*2.0 東京江東区塩浜*2.0 東京千代田区大手町=1.9 東京品川区平塚*1.9 町田市中町*1.8 東京中央区勝どき*1.8 東京世田谷区中町*1.8 東京渋谷区宇田川町*1.8 東京墨田区東向島*1.8 東京江東区越中島*1.8 八王子市堀之内*1.8 調布市西つつじヶ丘*1.8 東京墨田区吾妻橋*1.7 町田市森野*1.7 東京港区南青山*1.7 東京国際空港=1.7 東京大田区本羽田*1.7 東京江戸川区中央=1.7 東京江戸川区船堀*1.7 東京北区西ヶ原*1.6 東京荒川区東尾久*1.6 東京練馬区豊玉北*1.6 清瀬市中里*1.6 東京足立区神明南*1.6 東京足立区千住中居町*1.6 東京世田谷区成城*1.6 東京大田区多摩川*1.6 東京文京区スポーツセンタ*1.5 武蔵野市吉祥寺東町*1.5 東京千代田区富士見*1.5 東京品川区北品川*1.5 小金井市本町*1.5 国分寺市戸倉=1.5 西東京市中町*1.5 東京目黒区中央町*1.5 東京足立区伊興*1.5 東京新宿区上落合*1.5 1 東京新宿区百人町*1.4 東京文京区大塚*1.4 東京中野区中野*1.4 東京荒川区荒川*1.4 東京葛飾区金町*1.4 狛江市和泉本町*1.4 東大和市中央*1.4 武蔵村山市本町*1.4 三鷹市野崎*1.3 町田市忠生*1.3 日野市神明*1.3 国分寺市本多*1.3 東京千代田区麹町*1.3 東京港区白金*1.3 あきる野市伊奈*1.3 東京江東区東陽*1.3 東京江東区森下*1.3 東京品川区広町*1.3 東京世田谷区世田谷*1.3 東京北区赤羽南*1.3 東京江東区亀戸*1.2 多摩市関戸*1.2 稲城市東長沼*1.2 東京港区芝公園*1.2 東京練馬区光が丘*1.2 八王子市石川町*1.1 東村山市本町*1.1 東京大田区蒲田*1.1 調布市小島町*1.0 東京中央区日本橋兜町*1.0 青梅市日向和田*1.0 東京大田区大森東*1.0 東京中野区江古田*1.0 東京中野区中央*0.9 八王子市大横町=0.9 昭島市田中町*0.9 東京府中市寿町*0.8 東京府中市白糸台*0.8 東京新宿区歌舞伎町*0.8 東京杉並区阿佐谷=0.8 東京板橋区板橋*0.8 東京板橋区高島平*0.7 東京足立区中央本町*0.7 伊豆大島町波浮港*0.6 檜原村本宿*0.6 青梅市東青梅=0.5 武蔵野市緑町*0.5</p> <p>2 横浜神奈川区神大寺*2.4 横浜神奈川区広台太田町*2.3 横浜鶴見区末広町*2.2 横浜鶴見区馬場*2.2 川崎中原区小杉町*2.2 横浜中区山手町=2.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.1 横浜青葉区市ヶ尾町*2.1 川崎川崎区千鳥町*2.1 横浜戸塚区平戸町*2.0 横浜瀬谷区三ツ境*2.0 横浜港北区日吉本町*2.0 川崎宮前区宮前平*2.0 藤沢市辻堂東海岸*2.0 大和市下鶴間*2.0 川崎川崎区宮前町*1.9 横浜港南区丸山台東部*1.9 横浜緑区十日市場町*1.9 横浜瀬谷区中屋敷*1.9 横浜戸塚区鳥が丘*1.8 横浜旭区今宿東町*1.8 横浜川区川井宿町*1.8 横浜磯子区洋光台*1.8 三浦市城山町*1.8 横浜中区山下町*1.7 横浜中区山吹町*1.7 川崎幸区戸手本町*1.7 横浜西区浜松町*1.7 相模原南区相模大野*1.7 相模原南区磯部*1.7</p>						

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		横浜緑区鴨居*1.6 横浜青葉区榎が丘*1.6 横浜磯子区磯子*1.6 横浜旭区上白根町*1.6 綾瀬市深谷*1.6 厚木市中町*1.6 相模原中央区上溝*1.6 横浜泉区和泉町*1.5 横浜中区日本大通*1.5 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.5 川崎中原区小杉陣屋町=1.5 清川村煤ヶ谷*1.5 相模原緑区大島*1.5 相模原緑区中野*1.5 1 横浜鶴見区鶴見*1.4 横浜西区みなとみらい*1.4 横浜金沢区白帆*1.4 横浜旭区大池町*1.4 川崎宮前区野川*1.4 座間市緑ヶ丘*1.4 箱根町湯本*1.4 愛川町角田*1.4 横浜港北区大倉山*1.3 横浜栄区小菅ヶ谷*1.3 横浜都筑区池辺町*1.3 川崎多摩区登戸*1.3 藤沢市長後*1.3 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.3 小田原市荻窪*1.3 中井町比奈窪*1.3 横浜泉区岡津町*1.2 川崎高津区下作延*1.2 相模原中央区田名*1.2 相模原緑区橋本*1.2 横浜金沢区釜利谷南*1.2 横浜都筑区茅ヶ崎*1.1 横須賀市光の丘=1.1 藤沢市大庭*1.1 海老名市大谷*1.1 秦野市曾屋=1.1 山北町山北*1.1 横浜港北区綱島西*1.1 横浜戸塚区戸塚町*1.1 横浜港南区丸山台北部*1.1 相模原緑区久保沢*1.1 横浜栄区桂台南*1.1 湯河原町中央=1.0 横須賀市坂本町*0.9 平塚市浅間町*0.9 横浜南区六ツ川*0.9 南足柄市関本*0.9 横浜青葉区美しが丘*0.9 伊勢原市伊勢原*0.8 神奈川大井町金子*0.8 横浜金沢区寺前*0.8 川崎麻生区万福寺*0.8 藤沢市朝日町*0.8 小田原市久野=0.8 逗子市桜山*0.7 秦野市平沢*0.7 鎌倉市御成町*0.7 大磯町月京*0.6 横浜南区大岡*0.5 1 真岡市石島*1.4 宇都宮市明保野町=0.9 下野市田中*0.8 宇都宮市中里町*0.7 益子町益子=0.7 栃木市旭町=0.6 岩舟町静*0.6 真岡市田町*0.5 群馬県 1 前橋市粕川町*1.1 沼田市白沢町*0.7 桐生市新里町*0.7 群馬千代田町赤岩*0.7 大泉町日の出*0.7 邑楽町中野*0.6 前橋市堀越町*0.6 伊勢崎市西久保町*0.6 桐生市黒保根町*0.5 山梨県 1 富士河口湖町長浜*1.3 笛吹市境川町藤壘*1.2 富士河口湖町船津=1.2 上野原市役所*0.8 笛吹市八代町南*0.7 山梨北杜市長坂町*0.7 大月市御太刀*0.7 大月市大月=0.6 甲州市塩山上於菅*0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本*1.3 伊豆市中伊豆グラウンド=1.1 熱海市網代=1.0 富士宮市野中*1.0 熱海市泉*0.9 富士市大淵*0.8 富士宮市弓沢町=0.5 153 30 15 51 大分県中部 大分県 1 別府市鶴見=1.2 別府市上野口町*0.7 別府市天間=0.6 154 30 20 11 福島県沖 福島県 3 田村市大越町*2.5 2 玉川村小高*2.2 田村市滝根町*2.2 浪江町幾世橋=2.1 白河市新白河*1.9 本宮市本宮*1.8 福島市五老内町*1.7 川内村上川内早渡*1.7 郡山市湖南町*1.7 飯館村伊丹沢*1.7 須賀川市岩瀬支所*1.6 二本松市油井*1.6 いわき市三和町=1.6 桑折町東大隅*1.6 鏡石町不時沼*1.6 古殿町松川新桑原*1.6 川俣町樋ノ口*1.5 須賀川市八幡山*1.5 天栄村下松本*1.5 相馬市中村*1.5 檜葉町北田*1.5 川内村上川内小山平*1.5 西郷村熊倉*1.5 福島市松木町=1.5 葛尾村落合落合*1.5 新地町谷地小屋*1.5 国見町藤田*1.5 南相馬市鹿島区西町*1.5 猪苗代町千代田*1.5 田村市船引町=1.5 1 郡山市朝日=1.4 白河市郭内=1.4 白河市東*1.4 田村市常葉町*1.4 福島伊達市前川原*1.4 福島伊達市保原町*1.4 福島伊達市壘山町*1.4 本宮市白岩*1.4 福島広野町下北迫大谷地原*1.4 南相馬市原町区高見町*1.4 二本松市金色*1.3 小野町小野新町*1.3 大熊町野上*1.3 福島市桜木町*1.3 田村市都路町*1.3 福島伊達市梁川町*1.2 南相馬市小高区*1.2 会津美里町新鶴庁舎*1.2 平田村永田*1.2 白河市大信*1.2 郡山市開成*1.2 大玉村玉井*1.1 福島伊達市月館町*1.1 富岡町本岡*1.1 南相馬市原町区三島町=1.1 二本松市針道*1.1 猪苗代町城南=1.1 白河市八幡小路*1.0 須賀川市長沼支所*1.0 浅川町浅川*1.0 南相馬市原町区本町*1.0 南相馬市鹿島区栢窪=0.9 小野町中通*0.9 いわき市小名浜=0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 川内村下川内=0.8 大玉村曲藤=0.8 いわき市錦町*0.7 福島市飯野町*0.7 いわき市平四ツ波*0.6 天栄村湯本支所*0.6 福島広野町下北迫苗代替*0.5 会津若松市材木町=0.5 2 角田市角田*2.0 岩沼市桜*1.9 蔵王町円田*1.7 宮城川崎町前川*1.7 山元町浅生原*1.7 石巻市桃生町*1.6 1 白石市互理町*1.4 名取市増田*1.4 大河原町新南*1.4 互理町下小路*1.4 利府町利府*1.4 仙台青葉区作並*1.3 登米市迫町*1.2 七ヶ宿町関*1.2 色麻町四蔵*1.1 大崎市古川三日町=1.1 塩竈市旭町*1.1 丸森町鳥屋*1.1 大衡村大衡*1.0 登米市米山町*1.0 仙台空港=1.0 仙台宮城野区五輪=1.0 仙台若林区遠見塚*1.0 村田町村田*1.0 東松島市矢本*1.0 大崎市田尻*1.0 栗原市築館*0.9 登米市南方町*0.9 登米市中田町=0.9 宮城美里町木間塚*0.9 柴田町船岡=0.9 大崎市松山*0.8 仙台宮城野区苦竹*0.8 登米市登米町*0.8 仙台太白区山田*0.8 仙台青葉区大倉=0.8 宮城加美町中新田*0.8 松島町高城=0.8 仙台青葉区落合*0.8 大崎市古川北町*0.7 栗原市若柳*0.7 丸森町上滝=0.7 仙台青葉区雨宮*0.7 大崎市鹿島台*0.7 石巻市北上町*0.6 栗原市高清水*0.6 大崎市古川大崎=0.6 2 日立市役所*1.5 1 笠間市中央*1.4 高萩市下手綱*1.3 桜川市岩瀬*1.3 日立市十王町友部*1.2 常陸大宮市野口*1.2 桜川市真壁*1.2 高萩市安良川*1.1 笠間市石井*1.1 筑西市舟生=1.1 常陸太田市高柿町*1.0 東海村東海*1.0 那珂市瓜連*1.0 石岡市柿岡=1.0 つくば市蒔間*1.0 水戸市内原町*1.0 日立市助川小学校*0.9 桜川市羽田*0.9 土浦市常名=0.9 水戸市千波町*0.8 常陸大宮市山方*0.8 筑西市門井*0.7 大子町池田*0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 鉾田市鉾田=0.6 水戸市金町=0.6 つくば市天王台*0.6 2 大田原市湯津上*1.7 1 那須町寺子*1.3 益子町益子=1.3 市貝町市塙*1.2 那須烏山市中央=1.2 真岡市石島*1.1 高根沢町石末*1.1 那須塩原市鍋掛*0.8 宇都宮市明保野町=0.8 真岡市田町*0.7 大田原市黒羽田町=0.5 日光市鬼怒川温泉大原*0.5 日光市芹沼*0.5 山形県 1 米沢市林泉寺*1.3 高島町高島*1.3 白鷹町荒砥*1.1 上山市河崎*1.0 米沢市アルカディア=1.0				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
155	31 09 24	<p>群馬県 埼玉県 千葉県</p> <p>中山町長崎*=0.8 南陽市三間通*=0.8 米沢市駅前=0.7 米沢市金池*=0.7 山形川西町上小松*=0.7 山辺町緑ヶ丘*=0.6 山形市薬師町*=0.6 1 邑楽町中野*=0.9 桐生市元宿町*=0.7 群馬千代田町赤岩*=0.5 沼田市白沢町*=0.5 1 宮代町笠原*=0.7 熊谷市大里*=0.6 久喜市下早見=0.6 春日部市金崎*=0.6 1 香取市佐原平田=0.5</p>	35° 39.8' N	140° 58.3' E	18km	M: 3.4
156	31 09 45	<p>茨城県北部 茨城県</p> <p>2 日立市助川小学校*=1.7 1 日立市役所*=1.1 高萩市下手綱*=0.8 日立市十王町友部*=0.5</p>	36° 40.8' N	140° 39.9' E	10km	M: 2.9
157	31 11 59	<p>宮城県沖 岩手県</p> <p>2 大船渡市猪川町=1.6 1 大船渡市大船渡町=1.3 一関市室根町*=1.2 陸前高田市高田町*=1.2 一関市千厩町*=1.2 釜石市中妻町*=1.1 一関市藤沢町*=1.1 釜石市只越町=0.5 遠野市青笹町*=0.5</p> <p>宮城県</p> <p>1 気仙沼市赤岩=1.4 気仙沼市唐桑町*=1.4 気仙沼市笹が陣*=1.2 南三陸町志津川=1.2 登米市東和町*=1.0 南三陸町歌津*=0.7 石巻市桃生町*=0.7 石巻市泉町=0.5</p>	38° 55.5' N	141° 55.2' E	51km	M: 3.8
158 (注)	31 16 00 31 16 00	<p>茨城県北部 茨城県</p> <p>1 常陸太田市大中町*=0.7</p>	36° 49.0' N 36° 49.2' N	140° 35.6' E 140° 35.1' E	7km 6km	M: 2.9 M: 2.8
159	31 23 03	<p>茨城県沖 茨城県</p> <p>1 日立市助川小学校*=1.1</p>	36° 46.2' N	140° 57.7' E	57km	M: 3.3



## ●付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 ＜平成25年（2013年）4月～平成26年（2014年）3月＞

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成26年（2014年）											
3月	101	48	8	1		1				159	14日 伊予灘（震度5強）
2月	84	48	10	4						146	
1月	92	50	8	2						152	千葉県東方沖から千葉県北東部にかけて （震度3：2回、震度2：2回、震度1：6回）
平成26年計	277	146	26	7	0	1	0	0	0	457	
平成25年（2013年）											
12月	106	41	18	4	1					170	31日 茨城県北部（震度5弱）
11月	126	43	20	4	1					194	10日 茨城県南部（震度5弱）
10月	97	50	13	5						165	
9月	110	41	6	5		1				163	20日 福島県浜通り（震度5強）
8月	133	56	16	3		1				209	4日 宮城県沖（震度5強）
7月	136	55	18	5						214	福島県浜通りの地震活動 （震度4：1回、震度2：3回、震度1：13回）
6月	108	56	9	6						179	
5月	134	52	17	2		1				206	18日 福島県沖（震度5強）
4月	183	62	18	6	1	1	1			272	13日 淡路島付近（震度6弱） 三宅島近海の地震活動 （震度5強：1回、震度3：7回、震度2：11回、震度1：34回） 与那国島近海の地震活動 （震度1：12回） 17日 宮城県沖（震度5弱）
過去1年計	1410	602	161	47	3	5	1	0	0	2229	（平成25年4月～平成26年3月）

（参考）昨年同月の最大震度別地震回数

3月	95	50	14	3						162	
----	----	----	----	---	--	--	--	--	--	-----	--

注）「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

●付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数  
 <平成25年（2013年）4月～平成26年（2014年）3月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成26年（2014年）								
3月	430	59	10	3		502	72	3日 沖縄本島北西沖（M6.4） 14日 伊予灘（M6.2） 19日 台湾付近（M6.0）
2月	388	69	10			467	79	
1月	438	83	8			529	91	
平成26年計	1256	211	28	3	0	1498	242	
平成25年（2013年）								
12月	450	79	14	2		545	95	9日 択捉島南東沖（M6.4） 18日 マリアナ諸島（M6.6）
11月	560	101	14	1		676	116	25日 千島列島（M6.0）
10月	564	110	12	1	1	688	124	26日 福島県沖（M7.1） 31日 台湾付近（M6.5）
9月	363	79	5	1		448	85	4日 鳥島近海（M6.8）
8月	464	80	9	1		554	90	4日 宮城県沖（M6.0）
7月	451	81	15			547	96	
6月	442	64	14	1		521	79	2日 台湾付近（M6.3）
5月	472	72	11	1		556	84	18日 福島県沖（M6.0）
4月	628	118	26	7	1	780	152	2日 三陸沖（M6.2） 5日 ウラジオストク付近（M6.3） 11日 台湾付近（M6.3） 13日 淡路島付近（M6.3） 17日 三宅島近海（M6.2） 18日 石垣島北西沖（M6.1） 19日 千島列島（M7.0） 21日 鳥島近海（M6.4）
過去1年計	5650	995	148	18	2	6813	1163	（平成25年4月～平成26年3月）

（参考）昨年同月のM別地震回数

3月	439	62	9	1		511	72	27日 台湾付近（M6.1）
----	-----	----	---	---	--	-----	----	----------------

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

## ● 付録 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 26 年 3 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震は 1 回であった（平成 26 年 2 月はなし）。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 68 回（平成 26 年 2 月は 70 回）であった。

平成 26 年 3 月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生時刻	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度	地震検知から第1報までの時間 (秒)	検知から警報発表までの時間 (秒)	備考
平成26年03月14日 02時06分	伊予灘	6.2	5強	5弱	3.2	7.7	

平成 19 年 10 月～平成 26 年 3 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)										1(208)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、( )内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、独立行政法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

# 1. 平成 26 年 03 月 14 日 02 時 06 分 伊予灘の地震

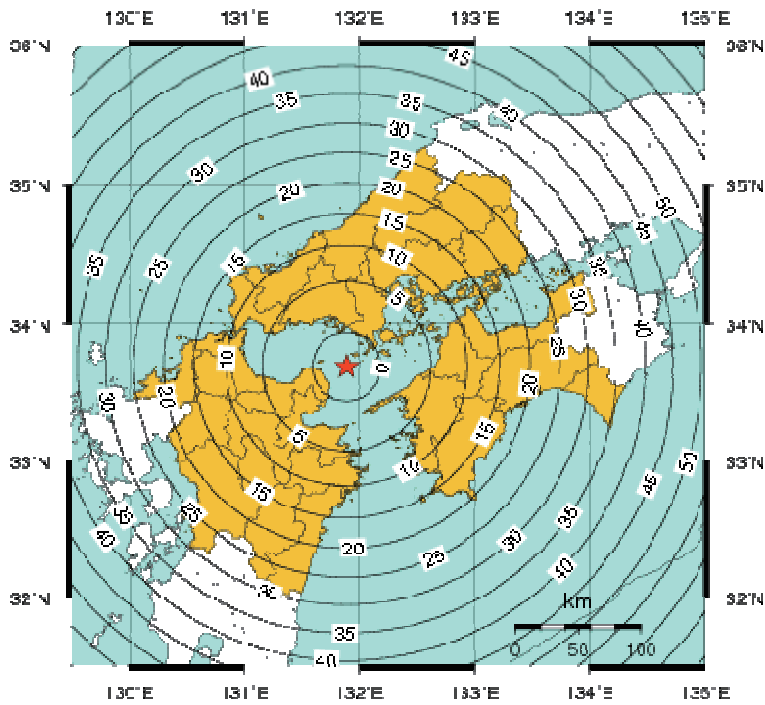
## 発生した地震の概要

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成 26 年 03 月 14 日 02 時 06 分 50.8 秒	伊予灘	33° 41.5′	131° 53.4′	78km	6.2	5 強

## 発表した緊急地震速報の詳細

震源要素等 発表時刻等		地震波検知 からの経過 時間 (秒)	震 源 要 素				発表から主要動到達までの時間 (秒)					予想した 最大震度	警報の 発表	
			北緯	東経	深さ	マグニ チュー ド	愛媛県 西予市	山口県 防府市	広島県 呉市	大分県 姫島村	高知県 宿毛市			
地震波 検知時刻	02 時 07 分 2.9 秒													
1	02 時 07 分 06.1 秒	3.2	33.8	131.7	10km	4.5	9	7	15	4	18	4		
2	02 時 07 分 06.3 秒	3.4	33.7	131.9	80km	5.4	9	7	14	4	18	4		
3	02 時 07 分 07.3 秒	4.4	33.7	131.9	80km	5.3	8	6	13	3	17	4		
4	02 時 07 分 07.5 秒	4.6	33.7	131.9	70km	5.3	8	6	13	3	17	4		
5	02 時 07 分 08.5 秒	5.6	33.7	131.9	70km	6.0	7	5	12	2	16	4		
6	02 時 07 分 09.5 秒	6.6	33.7	131.9	80km	6.1	6	4	11	1	15	4		
7	02 時 07 分 10.6 秒	7.7	33.7	131.9	80km	6.2	5	3	10	0	14	5 弱	○	
8	02 時 07 分 14.1 秒	11.2	33.7	131.9	70km	6.4	1	-	7	-	10	5 弱		
9	02 時 07 分 20.7 秒	17.8	33.7	131.9	80km	6.3	-	-	0	-	4	5 弱		
10	02 時 07 分 33.2 秒	30.3	33.7	131.9	80km	6.3	-	-	-	-	-	5 弱		
11	02 時 07 分 53.2 秒	50.3	33.7	131.9	80km	6.3	-	-	-	-	-	5 弱		

## 警報を発表した地域と発表から主要動到達までの時間 (秒)



★ 震央  
 緊急地震速報(警報)を発表した地域

※緊急地震速報(警報)は、予想した最大震度が5弱以上の場合に、震度4以上の揺れが予想される地域に対して、強い揺れに警戒していただくよう発表します。

## ● 付録 5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 26 年 3 月に長周期地震動階級※ 1 以上を観測した地震は 1 回であった

平成 25 年 3 月～平成 26 年 3 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震の月別回数  
（平成 25 年 3 月 28 日の長周期地震動に関する観測情報（試行）※※の提供開始以降）

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	2	0	0	1	1	1	0	0	10
平成26年 (2014年)	0	0	1										1

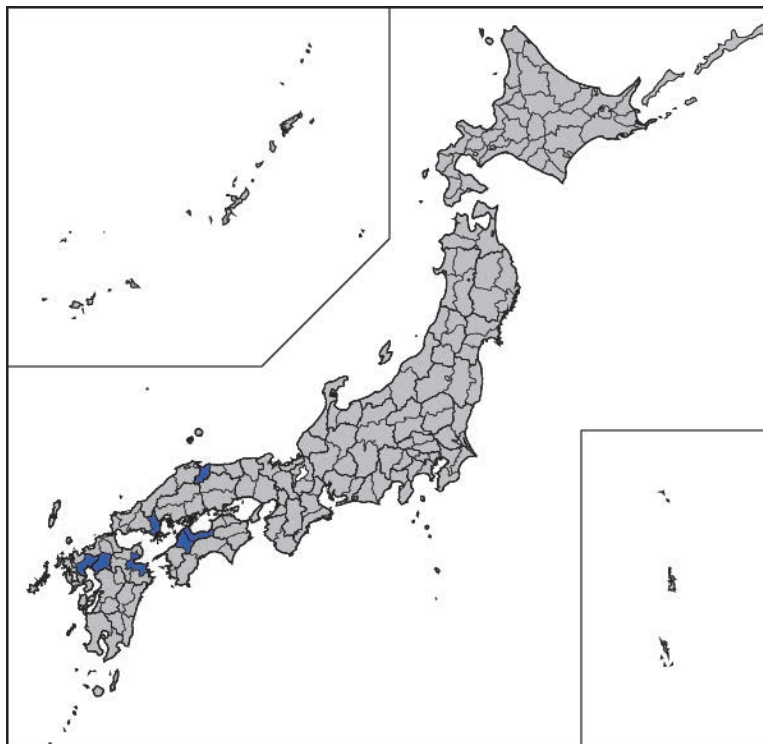
※ 長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 12 月号「付録 5. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

※※長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3. 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。

### 1. 平成 26 年 3 月 14 日 02 時 06 分 伊予灘の地震

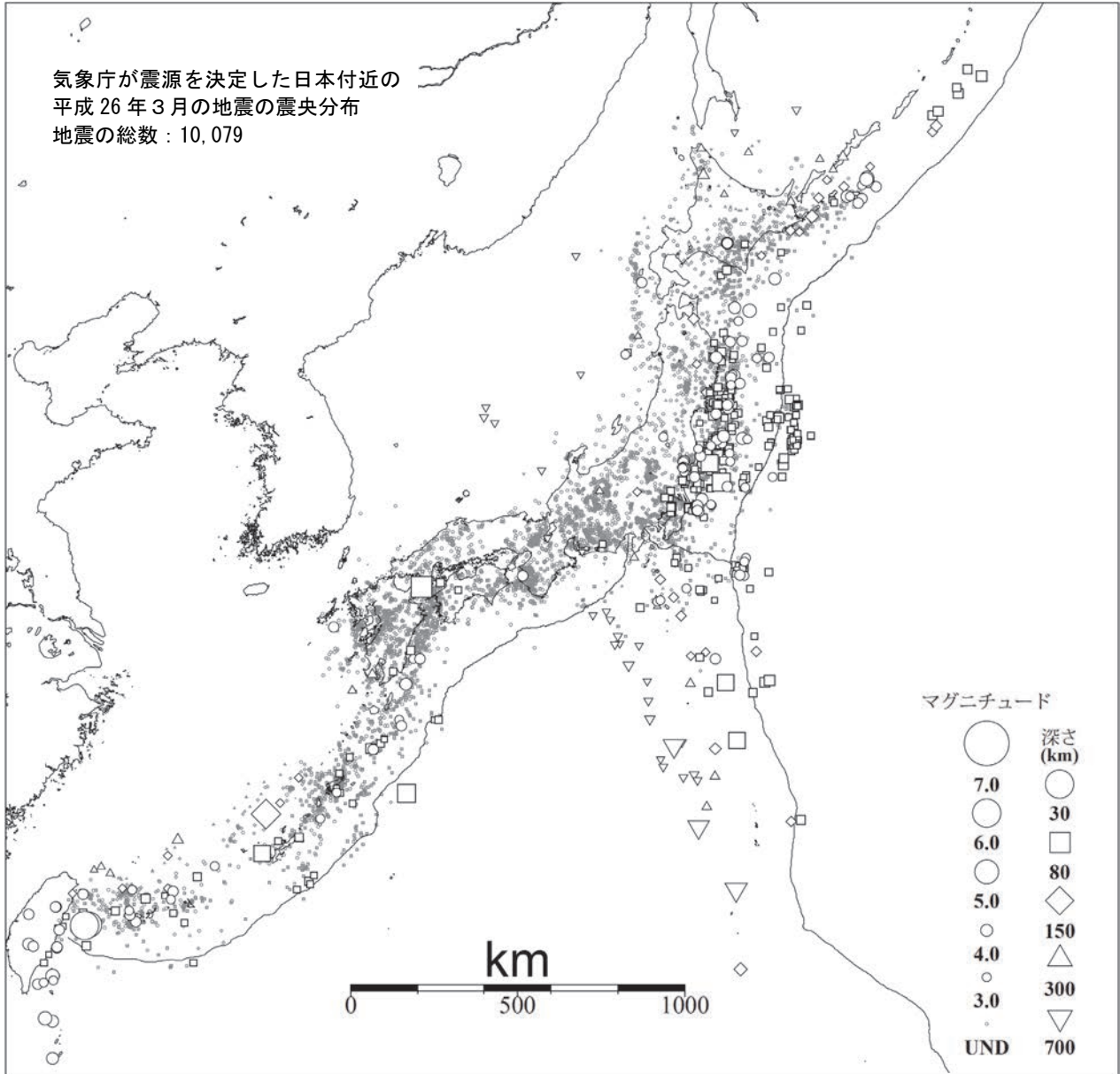
発生した地震の概要と長周期地震動階級 1 以上を観測した地域・観測点

2013年 03月14日 02時 06分 伊予灘 北緯33度41.5分 東経 131度53.4分 深さ78km M6.2			
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
鳥取県	鳥取県西部	境港市東本町	階級1
愛媛県	愛媛県東予	今治市南宝来町二丁目	階級1
愛媛県	愛媛県中予	松山市北持田町	階級1
山口県	山口県東部	田布施町下田布施	階級1
福岡県	福岡県筑後	久留米市津福本町	階級1
佐賀県	佐賀県南部	佐賀市駅前中央	階級1
大分県	大分県中部	大分市長浜	階級1



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

気象庁が震源を決定した日本付近の  
平成 26 年 3 月の地震の震央分布  
地震の総数 : 10,079



(M3.0以上の地震については白抜きで示す)